

論文 / 著書情報
Article / Book Information

題目(和文)	現代建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴
Title(English)	Morphological Characteristics of Top-lit Space in Contemporary Architecture
著者(和文)	内藤誠人
Author(English)	Tomohito Naito
出典(和文)	学位:博士(工学), 学位授与機関:東京工業大学, 報告番号:乙第4176号, 授与年月日:2019年10月31日, 学位の種別:論文博士, 審査員:安田 幸一,奥山 信一,塚本 由晴,山崎 鯛介,村田 涼,塩崎 太伸
Citation(English)	Degree:Doctor (Engineering), Conferring organization: Tokyo Institute of Technology, Report number:乙第4176号, Conferred date:2019/10/31, Degree Type:Thesis doctor, Examiner:,,,,,
学位種別(和文)	博士論文
Type(English)	Doctoral Thesis

現代建築における
トップライトに照らされた空間の形態的特徴

Morphological Characteristics of Top-lit Space
in Contemporary Architecture

内藤 誠人
Tomohito Naito

目次

第 1 章	序論	-1-
第 1 節	研究の背景, 意義と目的	-2-
第 2 節	研究の資料と方法	-11-
第 3 節	従来の研究との比較	-18-
第 4 節	論文の構成および概要	-21-
第 2 章	美術館におけるトップライトを有する展示空間の形態的特徴	-31-
第 1 節	本章の目的と概要	-32-
第 2 節	平面形と断面形からみた展示空間の形態	-33-
第 3 節	トップライトの平面配置と展示形式	-36-
第 4 節	トップライトを有する展示空間の形態的特徴	-40-
第 5 節	美術館毎の組合せからみた展示空間の形態的特徴	-43-
第 6 節	小結	-46-
第 3 章	図書館におけるトップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴	-49-
第 1 節	本章の目的と概要	-50-
第 2 節	トップライトと吹抜けの位置関係からみた開架閲覧空間の形態	-51-
第 3 節	開架閲覧空間における用途の配置	-56-
第 4 節	トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴	-58-
第 5 節	小結	-61-
第 4 章	教会におけるトップライトを有する礼拝空間の形態的特徴	-63-
第 1 節	本章の目的と概要	-64-
第 2 節	内陣との関係からみた礼拝空間の形態	-65-
第 3 節	礼拝空間におけるトップライトの配置	-70-
第 4 節	トップライトを有する礼拝空間の形態的特徴	-74-
第 5 節	小結	-78-
第 5 章	物や人との関係性からみた 各種建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴	-81-
第 1 節	本章の目的と概要	-82-
第 2 節	物との関係からみた空間の形態の性格	-83-
第 3 節	物と人との関係からみた空間の形態の性格	-88-
第 4 節	人との関係からみた空間の形態の性格	-92-
第 5 節	小結	-98-
第 6 章	結論	-101-
関連論文目録		-105-
資料編	第 2 章 (92 作品 286 事例)	-107-
	第 3 章 (94 作品 101 事例)	
	第 4 章 (81 作品 81 事例)	

第1章 序論

第1節 研究の背景, 意義と目的

第2節 研究の資料と方法

第3節 従来の研究との比較

第4節 論文の構成及び概要

第1節 研究の背景, 意義と目的

トップライトの歴史的展開と現代的意義

光は人間の生活にとって欠かせない根源的な環境要素であり, 壁や屋根によって外部環境から身を守りながら, 開口を設けることで生活を可能にする自然光をいかに採り入れるかという工夫が様々に行われてきた。その中でも, 建物の屋根に設けられる窓であるトップライトは採光に特化した窓と言え, 側窓からの採光が難しい外周から離れた内部空間への採光を可能にするものである。このようなトップライトの原形としては, 古くローマのパンテオンの神殿のドーム頂部に設けられたオクルスを挙げることができ, 暗闇の中に上方から刺し込む一筋の光による空間演出は, その後の多くの建築にも繰り返し用いられてきた。そして, 19世紀の産業革命における鉄骨やガラスなどの技術革新によって, クリスタル・パレスやパサージュのように, 屋外のような光環境を屋内に実現するガラス天井のトップライトなど, より広い空間に採光することが可能になり, トップライトは平面的により自由な位置と広さを伴って設けられるようになることで, 以前にも増して多様な生活を内部空間で営むことが可能になったと言える。

さらに現代では, 地球環境問題への関心の高まりを背景とする人工照明による消費エネルギーの削減や, 「健康」「知的生産性」といった心理・生態学的効果, あるいは緯度, 気候といった地理的特性や, 季節, 太陽高度, 天候といった時間に応じた変化によって与えられる空間の雰囲気も尊重され, これまで以上に積極的な自然光利用が求められる中で, トップライトの重要性は益々高まっていると言える。



パンテオン, ローマ (128)

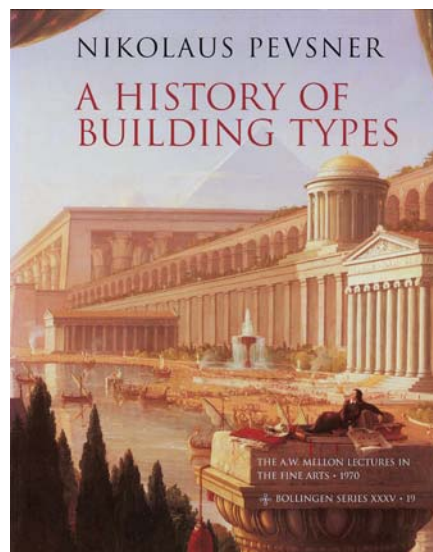


クリスタル・パレス (1851) / ジョセフ・パクストン

建築における形態と機能の関係性

建築の種類として、学校、劇場、博物館といった使用用途ごとに分類された「各種建築」と呼ばれる建築のタイプがある。この各種建築という分類に影響を与えた著作の一つである建築史家ニコラウス・ペヴスナーによる「建築タイプの歴史」^{注1)}では、主に教会、城郭、宮殿から構成されてきたそれまでの西洋の建築史に対して、19世紀における社会の近代化の中で新たな機能を有する建物や、それまでにあった機能が変化した建物を使用用途別に分類され、それら社会的に要求された機能を表現する平面構成が過去のどの様式の立面と適合されてきたかという、形態と機能の対応関係がビルディング・タイプとして論じられている。このような使用用途別の各種建築として分類されたビルディング・タイプは、施設計画として制度化され、建物を管理・運営する際の指針となってきた。

しかし、施設としての用途変更のみによってビルディング・タイプが変更される例はこれまでの歴史の中で多くみられ、ビルディング・タイプをこのような施設別のタイプとして限定することは難しいと言える。また、使用用途が複合化される今日の建物では、用途の分類は曖昧なものとなり、建物の構成自体も複雑化していることから、そのような建物の全体型によってタイプを捉えるのではなく、内部空間を単位としてタイプを捉える方法も考えられる^{注2)}。また、使用用途をはじめとする建物における機能は、本来、人や物との間に成立する関係概念であると言えることから^{注3)}、室を最小単位として、トップライトに照らされた空間の形態と、自然光によって調停される人や物との関係性によって捉え直される機能との対応関係を論じることが本研究の目的である。



N.Pevsner, A History of Building Types (1976)

トップライトに照らされた空間の形態と機能

屋根に設けられる窓であるトップライトには様々なものがある。平面的に捉えると、パンテオンに見られるような室内の一部に周囲に比べて極端に明るい場所をつくるような天井の一部に設けられたものや、室内を均一に明るくするような天井の全面がガラス張りのものがある。また、採光される向きによって、天井と平行な面から室内に採光されるもの、鋸屋根のように天井と独立した鉛直面から採光されるものがある。さらに、自然光の制御方法から捉えれば、透明ガラスによって光がそのまま透過されるもの、半透明の膜などを通して光が拡散されるもの、反射板によって光が反射されるものがあり、トップライトには様々な形態や性能のものがみられ、構造、環境、意匠といった様々な観点から捉えることのできる豊かさがトップライトにはある。

しかし、このように多角的に捉えることのできるトップライトの最大の特徴は、外壁に沿って建物の外周部に明るい場をつくる側窓に対し、平面的に自由な位置に明るい場をつくることのできることであり、南面した明るい場に居間を配置するというように、明るさの分布との対応関係によって平面計画を捉えることができ、平面全体に影響を及ぼしうるトップライトの配置の違いによって、より変化に富んだ平面計画との対応関係を見出すことができると考えられる。

そこで、外周部に明るい場をつくる側窓に対し、平面的に自由な位置に明るい場をつくることのできるトップライトが、平面全体の周縁部、中央部、それらを合わせた全体のどの位置に配置されているのかという視点から、空間の形態との関係性を考察することが本研究の目的である。



ロスアンゼルス現代美術館 (1997)
/磯崎新



バイエラー財団美術館 (1997)
/レンゾ・ピアノ



ニュー・ミュージアム (2007)
/SANAA



デルフト工科大学図書館 (1997)
/Mecanoo



武蔵野美術大学図書館 (2010)
/藤本壮介



日野市立高幡図書館 (1980)
/長谷川鉦



ヴォクセンニスカ教会 (1959)
/アルヴァ・アアルト



クリスタル・カテドラル (1981)
/フィリップ・ジョンソン



ミルマキ教会 (1984)
/ユハ・レイヴィスカ

物や人との関係性からみた3つの空間

本研究では、主用途ごとに分類された各種建築の枠組みを超えたより抽象的な水準によって、機能を物や人との関係性による人間活動の場として捉え、トップライトに照らされた空間の形態的特徴について論じることを目的とする。そこで、各種建築における用途を物や人との関係性から整理し、「物のための空間」、「物と人のための空間」、「人のための空間」の3種類に分類した。

「物のための空間」は、陳列、展示、収蔵される物のための空間である。美術館の展示空間や、商店、百貨店の物販空間、倉庫や書庫などの収納空間が挙げられる。

「物と人のための空間」は、物が陳列、展示される場所と人が滞在する場所の両方が設けられた空間である。閲覧席と書架が混在する現代の図書館にみられる開架閲覧空間や、事務机とラックが混在する現代のオフィス空間などが挙げられる。

「人のための空間」は、大別すると集団のための空間と個人のための空間がある。集団のための空間には教会の礼拝空間や学校の教室空間などが挙げられ、個人のための空間にはホテルや病院の宿泊空間などが挙げられる。

本研究では、それらの中から古来より人工照明が登場した近代以降にわたって、特に自然採光が重要な役割を担ってきたと考えられる空間として、それぞれ、美術館の展示空間、図書館の開架閲覧空間、教会の礼拝空間を対象とする（表 1-1）。

- (A) 物のための空間 : 美術館の展示空間（2章に対応）
- (B) 物と人のための空間 : 図書館の開架閲覧空間（3章に対応）
- (C) 人のための空間 : 教会の礼拝空間（4章に対応）

表 1-1 物や人との関係性からみた機能と空間

物や人との関係性からみた機能と空間	(A) 物のための空間	(B) 物と人のための空間	(C) 人のための空間
本研究の対象とする各種建築の主要な空間	美術館の展示空間 (2章に対応)	図書館の開架閲覧空間 (3章に対応)	教会の礼拝空間 (4章に対応)
その他各種建築における類似空間	展示空間 (博物館、博覧会ほか) 物販空間 (百貨店、パサージュ、 ショッピングセンターほか) 収納空間 (倉庫、図書館の書庫ほか) など	オフィス空間 (オフィスビルほか)	ホール空間 (劇場、議場ほか) 閲覧空間 (図書館) 教室空間 (学校ほか) アトリウム空間 (オフィスビルほか) 動線空間 (駅、空港ほか) など

(A) 物のための空間：美術館の展示空間

物のための空間の中でも美術館の展示空間は、壁面が展示に利用されることや、壁面からの採光が鑑賞時に逆光や影になるなどの理由から、天井から照明されることが一般的であり、自然採光を行う場合もトップライトが頻繁に用いられてきた^{注4)}。人工照明が登場した近代以降は、トップライトによる自然採光には内部空間を機能的に明るく照らす以上の役割が与えられ、展示される美術品との関係によって様々に自然採光が実践されている。特に、近年では、「ホワイト・キューブ」^{注5)}と呼ばれる人工照明に照らされた均質で無個性な展示空間に対する批判の上に登場した現代美術^{注6)}によって、「壁面だけでよかった均質性が、空間全体に立体化してくる」^{注7)}ような展示空間や「屋外のような極端に明るい」^{注8)}展示空間、「作品と空間が相互関係をもって、その作品はその空間でしか成立しえないものである」^{注9)}ような展示空間など、新たな空間の質が要請されていると言える。

このように、「ホワイト・キューブ」から脱却した展示空間が求められる現代の美術館では、これまでの人工照明による「均質な展示空間」とは異なる、美術館ごと、あるいは展示空間ごとに固有な空間の質が求められ、トップライトによる自然採光の方法にも様々なものがみられる。



ルーヴル宮グランド・ギャラリー計画案 (1785)
/ ユベール・ロベール



キンベル美術館 (1972) / ルイス・カーン



メニル・コレクション (1986) / レンゾ・ピアノ

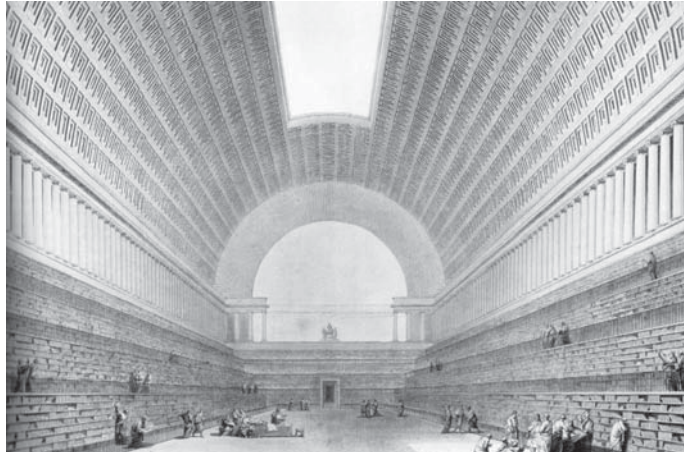


群馬県立近代美術館, 現代美術館棟 (1997) / 磯崎新

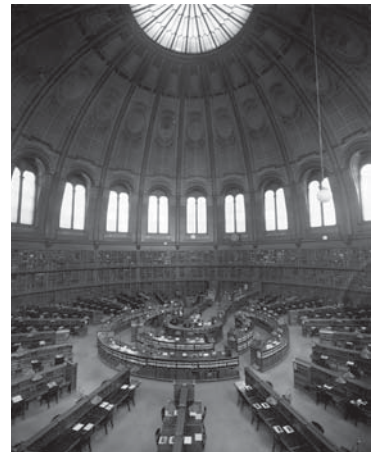
(B) 物と人のための空間：図書館の開架閲覧空間

物と人のための空間の中でも図書館の開架閲覧空間では、有史以来、本や読書のための光として、自然採光が必要不可欠な役割を担ってきた^{注10)}。そして人工照明が登場した近代以降も、アルヴァ・アアルトやルイス・カーンをはじめとする多くの建築家が本や読書のための光について思考を巡らし、トップライトによる自然採光の方法が様々に実践されてきた^{注11)}。たとえば、ヴィープリ図書館をはじめ、トップライトを有する多くの図書館を設計したアルヴァ・アアルトは、「読書に没頭するためには完全に外界と壁でさえぎられた環境が必要であり、それに対していかに均等な光を供給するか」^{注12)} という思想を表現する方法としてトップライトを閲覧室に設けている。その一方で、フィリップ・エクセター大学図書館を設計したルイス・カーンは、図書館を大学における中心と捉え、トップライトを建物の中央に位置するエントランスホールに設けることで、学生と書物との出会いを演出している^{注13)}。

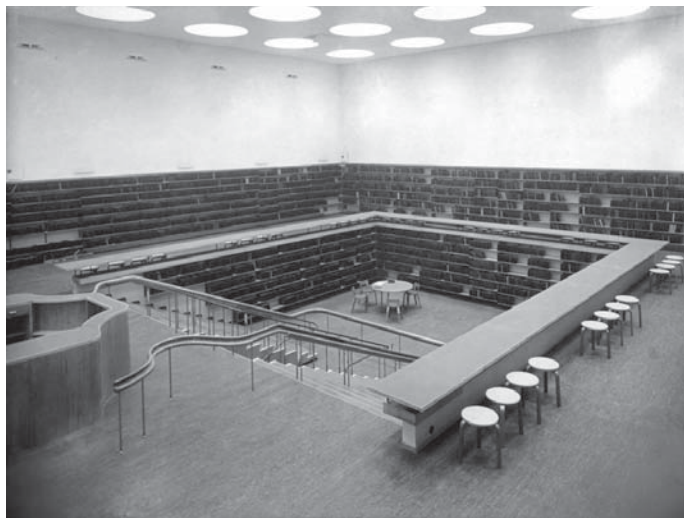
さらに、近年では貸出型から滞在型へと図書館に求められる機能に変化するとともに、複雑化する利用目的や利用形態に対応した多様な施設や場の形成が求められる中で、居心地や雰囲気といった空間づくりが重要視されており、そのような観点からもトップライトによる自然採光が着目され、このように開架閲覧空間におけるトップライトによる自然採光には、その目的も含めて多様な実践がみられる。



フランス王立図書館設計案 (1785) / É.-L. ブレー



大英博物館閲覧室 (1857)
/ シドニー・スマーク



ヴィープリ図書館 (1935) / アルヴァ・アアルト



フィリップ・エクセター大学図書館
(1972) / ルイス・カーン

(C) 人のための空間：教会の礼拝空間

人のための空間の中でも、教会の礼拝空間はユダヤ教のシナゴグやキリスト教の教会の原型と言われるバシリカがともに集会所を起源とし、さらに、神と会衆との一体感が求められる現代では、共同体の中心的役割としての集会所的性格がさらに強められていると言える^{注14}。そして、そのような礼拝空間は、ローマ時代に建設されたパンテオン以来、上方から採り入れられる光が神や神と会衆の関係性を表現する神聖な光として頻繁に用いられている

たとえば、ノース・クリスチャン・チャーチを設計したエーロ・サーリネンは、祭壇が配置された内陣上部にトップライトを配置することで、信徒のための空間と異なる空間性を実現する光を実践する一方、多くのキリスト教の教会を設計した香山壽夫は、「空間化される光、すなわち見る対象、オブジェとしての光というよりは人びとを包み、ひとつにする光」^{注15}を思考しており、そのような内陣と身廊を横断するようなトップライトの配置の例も散見され、このように多様な神と信徒のあり方に対応して、礼拝空間におけるトップライトによる自然採光の方法にも様々な実践がみられる。



ノース・クリスチャン教会 (1963) / エーロ・サーリネン リオラ教会 (1978) / アルヴァ・アアルト

第2節 研究の資料と方法

研究の資料

本研究の主題であるトップライトによる自然採光は、有史以来現代にまで通底する建築史上の問題として捉えることができるが、その中でも人工照明が登場した近代以降では、自然採光の目的は大きく変化していると言える。

そこで、トップライトを有する空間の形態と機能の対応関係を論じることを目的とする本研究では、現代という共通する時代背景を共有する年代的枠組みとして捉え、今日の各建物用途にみられる機能的な多様性が生じた契機と捉えられる出来事を参照することにより、それぞれの対象資料の年代を設定する。

(A) 美術館の展示空間：物のための空間

美術館の展示空間では、1950年頃に光による損傷が美術品の劣化において重要であることが指摘され、美術品を劣化から守るために自然光を展示空間から排除するという気運が高まり、それ以降は美術品の耐光性による制御が行われるようになっている^{注16)}。

また、1960年代以降には人工照明に照らされた均質な展示空間の単調さに対する反省や、季節や時間により変化する、場所ごとに固有な自然光の再評価、近年では省エネルギーの観点などから、再び自然採光を行う美術館が散見される。

つまり、現代の美術館の展示空間では、「美術品の保存」といった建築計画的観点だけでなく、「美術表現としての自然光」といった展示される物との関係性を構築する空間として、多様な自然採光の方法を捉えることができる。そこで、1960年以降を資料対象の年代として設定する。

(B) 図書館の開架閲覧空間：物と人のための空間

図書館を取り巻く状況は、国ごとの社会的要求や、公共図書館や大学図書館といった運営主体を取り巻く制度の違いによって様々に異なっている。特に、開架スペースと閲覧スペースが同一空間に混在する現代の開架閲覧空間の状況は現代の特徴と言え、このような開架閲覧空間が誕生する契機となった出来事について、日本国内の図書館の状況を参照し

ている。

公共図書館では、戦後の閉架書庫による館内閲覧中心のサービスに対し、公開書架が設けられた最初の例は八戸市立図書館(1961)であると言われている。そして、その後日本図書館協会により発表された「中小都市における公共図書館の運営(1963)」や「市民の図書館(1970)」によって、それまでの利用対象者毎に閲覧室が用意される閉架・館内閲覧中心の運営から、複数種類の開架と閲覧席がオープンな開架フロアに混在する開架・個人貸出中心の運営に転換したと言われている^{注17)}。

大学図書館については新制大学発足(1949)以降、新設・増設された多くの図書館は閲覧室と書庫が分離されており、国際基督教大学(1960)が全面開架式の先駆的な例であると言われている。そして、「大学図書館施設計画要綱(1966)」によって、使いやすい図書館づくりの指針が示され、図書館ごとに多様な空間構成が現れるようになったと言われている^{注18)}。

このように、日本国内の公共・大学図書館において、書架と閲覧席が混在する多様な開架閲覧空間の事例がみられるようになった出来事を参照し、1960年以降を本研究の資料対象の年代として設定する。

(C) 教会の礼拝空間：人のための空間

教会の礼拝空間には、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教などの宗教や無宗教のものがある。これら全てに共通する時代的枠組みを見出すことは難しい一方、2度の世界大戦を経験したことによる社会変化は世界全体に影響を与えたものであると言える。カトリック教会において1962年から1966年にわたり開催された第二バチカン公会議は、2度の世界大戦を経て顕在化した教会と現代社会の齟齬を解消し、カトリックの典礼を時代に合わせた形へ変化させることを目的とし、聖職者と信徒の間の平等性が確認・強調されるなど、教会における聖職者と信徒との関係性や典礼のあり方に大きな変化を与えたものとされている^{注19)}。これらの出来事を参照し、第二次世界大戦以降の1950年以降を資料対象の年代として設定する。

以上の資料対象の年代の中で、日本国内で出版されている建築専門誌に掲載された各建築作品のうち、平面図、断面図、内観写真などでトップライトの位置と家具配置を含めた内部空間の構成が把握できるものを分析対象として収集した。各章の対象作品リストを表 1-2 から表 1-4 に示す^{注20)}。

また、各章で分析資料に用いた建築専門誌は下記の通りである^{注21)}。

2章

「新建築」誌，新建築社，1960年1月から2012年12月号

「GA Document」誌，A.D.A. EDITA Tokyo，1980年夏号から2012年12月号

「GA Contemporary Architecture 01-Museum1」，A.D.A. EDITA Tokyo，2015年3月

3章

「新建築」誌，新建築社，1960年1月号から2015年12月号

「a+u」誌，新建築社，1971年1月号から2015年12月号

「GA Document」誌，A.D.A. EDITA Tokyo，1980年夏号から2015年12月号

「GA Contemporary Architecture 03-Library」，A.D.A. EDITA Tokyo，2006年1月

「Detail Japan2005年8月号」，リード・ビジネス・インフォメーション，2005年6月

「SD別冊31号，本と人のための空間」，鹿島出版会，1998年3月

4章

「a+u」誌，新建築社，1971年1月号から2016年3月号

ヘンリー・プラマー：「マスターズ・オブ・ライト (1)：20世紀のパイオニアたち」，
a+u2003年臨時増刊，2003年11月

「GA Contemporary Architecture 12-Religious」誌，A.D.A. EDITA Tokyo，2012年11月

用語の定義

本研究で用いる主要な用語の定義について以下に述べる。

「トップライト」

トップライトは、一般的に窓から採り入れられる光と窓の両者を指す言葉であり、本研究においても「トップライトにより照らされた」や「トップライトの配置」というように、適宜使い分けている^{注22)}。

「周縁，中央，全体（周縁+中央）」

本研究では、各章において全体を通してトップライトによる内部空間への自然採光の方法を、トップライトと内部空間の境界を規定する壁面との平面的な位置関係によって分析している。これは、トップライトを空間の上部から平面的に自由な位置に採光することが可能である窓として捉えているためである。

しかし、本研究で対象とする展示空間、開架閲覧空間、礼拝空間では、それぞれに空間のスケールが異なるとともに、対象とする空間の外周に位置する壁面が担う機能も異なっていることから、まず以下のように「周縁」の範囲をそれぞれ設定する。

展示空間：壁面から1mの範囲にあるもの

開架閲覧空間：壁面から3mの範囲にあるもの

礼拝空間：壁面に接しているもの

次に、「周縁」以外の部分を「中央」と定義する。また、「全体（周縁+中央）」は周縁と中央の両方にわたってトップライトが配置されるものと定義する。

表 1-2 対象作品リスト (2章)

No.	Samples	Name	Year	Site	Theme	Source	No.	Samples	Name	Year	Site	Theme	Source
01	2	Toyama Memorial Museum	1970	JP	コレクション	SK197102	47	1	Shima Art Museum	1993	JP	ノンジャンル	SK199311
02	2	Kimbell Art Museum	1972	US	コレクション	GC01	48	3	Galician Center for Contemporary Art	1994	PT	コンテンポラリーアート	GD38
03	1	Museum of Modern Art Aalborg	1972	DK	モダンアート	GC01	49	1	Amdavad ni Gufa	1994	IN	アーティスト	GD40
04	31	Yale Center for British Art	1974	US	コレクション	GC01	50	4	Museum of Fine Arts A Coruna	1995	ES	ファインアート	GD50
05	1	The Museum of Modern Art, Gunma	1974	JP	モダンアート	SK197501	51	5	Museum of Contemporary Art Tokyo	1995	JP	コンテンポラリーアート	SK199505
06	1	Ikeda Museum of 20th Century Art	1975	JP	コレクション	SK197507	52	5	Tomioka City Museum Fukuzawa Ichiro Memorial Gallery	1995	JP	アーティスト	SK199511
07	1	Iwasaki Art Museum	1978	JP	コレクション	SK197906	53	4	Toyota Municipal Museum of Art	1995	JP	ノンジャンル	SK199601
08	1	Orient Museum	1979	JP	コレクション	SK197907	54	1	Oyamazaki Villa Museum, Underground Jewelry Box annex	1995	JP	アーティスト	SK199607
09	1	SHOYO-DO	1979	JP	コレクション	SK197912	55	1	Metal Art Museum Hikarinotani	1995	JP	アーティスト	SK199701
10	4	The National Museum of Western Art, New Wing	1979	JP	コレクション	SK198001	56	1	The Yamaguchi Prefectural Museum of Art	1996	JP	ノンジャンル	SK199708
11	1	karuizawa Takanawa Museum	1981	JP	コレクション	SK198111	57	3	Kunsthau Bregenz	1997	AT	ノンジャンル	GC01
12	7	Museum Abteiberg	1982	DE	ノンジャンル	GD6	58	19	Beyeler Foundation Museum	1997	CH	コレクション	GD55
13	2	Tanimura Art Museum	1983	JP	アーティスト	SK198401	59	2	Alicante University Museum	1997	ES	ノンジャンル	GD72
14	15	State Gallery in Stuttgart	1984	DE	ノンジャンル	GD11	60	1	Sakata City Museum of Art	1997	JP	ノンジャンル	SK199712
15	6	Arthur M. Sackler Museum, Harvard University	1984	US	コレクション	GD19	61	1	Akino Fuku Museum	1997	JP	アーティスト	SK199806
16	2	Chohachi Art Museum	1984	JP	アーティスト	SK198409	62	2	The Museum of Modern Art, Gunma, Contemporary Art Wing	1997	JP	コンテンポラリーアート	SK199807
17	1	The Museum of Modern Art, Kamakura Annex	1984	JP	モダンアート	SK198412	63	1	Hiroki Oda Museum of Art	1998	JP	アーティスト	SK199811
18	3	Okanoyama Museum of Art Nishiwaki	1984	JP	アーティスト	SK198501	64	1	Nice Art Asian Museum	1998	FR	コレクション	SK199902
19	2	Hasegawa Machiko Art Museum	1985	JP	アーティスト	SK198601	65	1	Oita Art Museum	1998	JP	ノンジャンル	SK199906
20	1	Setagaya Art Museum	1985	JP	ノンジャンル	SK198607	66	6	Contemporary Art Museum of Oporto	1999	PT	コンテンポラリーアート	GD59
21	7	Clore Gallery, Tate Gallery	1986	UK	コレクション	GD19	67	1	The University Art Museum, Tokyo University of the Arts	1999	JP	ノンジャンル	SK199909
22	4	The Menil Collection	1986	US	コレクション	GD19	68	2	Gunma Museum of Art, Tatebayashi	2000	JP	ノンジャンル	SK200201
23	4	Museum of Contemporary Art, Los Angeles	1986	US	コンテンポラリーアート	SK198612	69	2	Luyeyuan Stone Sculpture Art Museum	2002	CN	アーティスト	GD112
24	1	Iwasaki Art Museum Annex	1987	JP	コレクション	SK198707	70	2	The Museum of Modern Art, Hayama	2003	JP	モダンアート	SK200401
25	2	Nagoya Municipal Museum of Modern Art	1987	JP	モダンアート	SK198801	71	1	Tokoro Museum Omishima	2003	JP	コレクション	SK200402
26	1	Meguro Museum of Art	1987	JP	ノンジャンル	SK198803	72	3	Langen Foundation / Hombroich Museum	2004	DE	コレクション	GD83
27	1	Naoshima Contemporary Art Museum	1987	JP	コンテンポラリーアート	SK199307	73	1	The National Museum of Art, Osaka	2004	JP	ノンジャンル	SK200405
28	2	The Museum of Modern Art, Ibaraki	1988	JP	モダンアート	SK198811	74	2	Murai Masanari Art Museum	2004	JP	アーティスト	SK200407
29	3	Hara Museum ARC	1988	JP	コレクション	SK199001	75	2	Chichu Art Museum	2004	JP	コレクション	SK200409
30	3	Arizona State University Fine Arts Center	1989	US	ファインアート	GD24	76	9	21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa	2004	JP	コンテンポラリーアート	SK200411
31	3	Vitra International Furniture Manufacturing Facility & Design Museum	1989	DE	コレクション	GD27	77	2	Kagawa Prefectural Higashiyama Kai Setouchi Art Museum	2004	JP	アーティスト	SK200601
32	1	Informel Museum of Art	1989	JP	コレクション	SK198909	78	5	Ordrupgaard Museum Extension	2005	DK	ノンジャンル	GD88
33	1	Izushi ITOH Art Museum	1989	JP	アーティスト	SK199003	79	4	Kanno Museum of Art	2005	JP	コレクション	SK200603
34	2	Imazumi Museum	1989	JP	コレクション	SK199009	80	2	Institute of Contemporary Art Boston	2006	US	コンテンポラリーアート	GD95
35	1	Kawamura Memorial Museum of Art	1990	JP	コレクション	SK199007	81	11	The Nelson - Atkins Museum of Art, Bloch Building	2007	US	コレクション	GD96
36	1	Museum of Contemporary Art, Sapporo	1990	JP	コンテンポラリーアート	SK199202	82	3	New Museum of Contemporary Art	2007	US	コンテンポラリーアート	SK200801
37	3	Royal Academy Sackler Galleries, Royal Academy of Arts	1990	UK	コレクション	GD31	83	2	Central Academy of Fine Arts, CAFA Art Museum	2007	CN	ファインアート	SK200901
38	9	Museum for Modern Art, Frankfurt am Main	1991	DE	モダンアート	GD31	84	2	Broad Contemporary Art Museum / BCAM	2008	US	コンテンポラリーアート	GD102
39	2	Wakita Museum	1991	JP	アーティスト	SK199107	85	3	Museum for Iberre Camargo Foundation	2008	BR	コレクション	GD104
40	1	Seaside Museum	1991	JP	アーティスト	SK199108	86	1	Museum Liaunig	2008	AU	コレクション	GD114
41	1	Autopolis Art Museum	1991	JP	コレクション	SK199201	87	1	Hara Museum Arc Extension	2008	JP	コレクション	SK200809
42	3	Marugame Genichiro-Inokuma Museum of Contemporary Art	1991	JP	コンテンポラリーアート	SK199207	88	2	Mimesis Art Museum	2009	KR	コレクション	GD115
43	1	Yufuin Museum	1991	JP	アーティスト	SK199209	89	3	Lee U-Fan Museum	2010	JP	アーティスト	SK201009
44	1	Aichi Arts Center / Aichi Prefectural Museum of Art	1992	JP	ノンジャンル	SK199212	90	1	Roku Museum	2010	JP	アーティスト	SK201101
45	1	Kumamoto Prefectural Museum of Art Annex	1992	JP	ノンジャンル	SK199212	91	1	Museo Soumaya	2011	MX	コレクション	GD118
46	5	Weisman Art Museum, University of Minnesota	1993	US	コレクション	GD38	92	1	Yaoko Kawagoe Museum	2011	JP	コレクション	SK201205

表 1-3 対象作品リスト (3章)

No.	Name	Year	Site	Type	Source	No.	Name	Year	Site	Type	Source
001	Alcuin Library, St. John's Abbey and University	1966	US	University	GC03	051	Niihamashi Besshi Douzan Memorial Library	1993	JP	Public	SK199302
002	Oita Prefectural Library	1966	JP	Public	SK196610, GC03	052	Nakatsu Obata Memorial Library	1993	JP	Public	SK199306
003	Livonia Public Library - Adult reading area	1967	US	Public	AU197207	053	University Library, U.N.E.D	1994	ES	University	AU199508
004	Livonia Public Library - Children reading area					054	The Library of Atomi College	1994	JP	University	SK199407
005	Seeley Historical Library, Cambridge University	1967	UK	University	GC03	055	Nagi Town Library	1994	JP	Public	SK199408
006	Iwate Prefectural Library	1968	JP	Public	SK196809	056	Library, Faculty of Architectre, University of Oporto	1994	PT	University	GD44
007	Library of Helsinki University of Technology	1970	FI	University	GC03	057	Kanbe Town Library	1994	JP	Public	AU199602
008	Cleo Rogers Memorial Library	1971	US	Public	GC03	058	Faculty Library in Zurich	1994	CH	University	DT200510
009	Sakai Municipal Library North	1971	JP	Public	SK197112	059	Ichikawa City Central Library	1994	JP	Public	SD31
010	Sakai Municipal Library South					060	New Phoenix Central Library	1995	US	Public	AU199706, GC03
011	Redcar District Library	1971	US	Public	AU197412	061	Main Library in University of Aveiro	1995	PT	University	GD11, GC03
012	Filipps Exeter University Library	1972	US	University	AU197301, GC03	062	South Chula Vista Library - Adult area	1995	US	Public	GD46, GC03
013	Tougaloo College Library	1972	US	University	AU197207, GC03	063	South Chula Vista Library - Children area				
014	Boston Public Library South End Branch	1972	US	Public	AU197306	064	San Antonio Main Library	1995	US	Public	GC03
015	Doshisha University Library 1- Openstack reading room	1974	JP	U	SK197403	065	Toyonokuni Library	1995	JP	Public	SK199505, GC03
016	Doshisha University Library 2- Periodicals room					066	Moriya Central Library	1995	JP	Public	SK199506
017	Michigan City Public Library	1977	US	Public	AU197807, GC03	067	Godo Library	1996	JP	Public	SK199605
018	Komaki City Library	1978	JP	Public	SK197805	068	Koto Town Library	1996	JP	Public	SK199612
019	Duluth Public Library	1979	US	Public	GC03, GD3	069	Thames Valley University	1996	UK	University	GC03
020	Tsukuba University Central Library	1980	JP	University	SK198003	070	Library of Delft University of Technology	1997	NL	University	GD55, GC03
021	Hino City Library Takahata Branch	1980	JP	Public	SK198007	071	Miyagi Prefectural Library	1998	JP	Public	SK199805, GD55, GC03
022	Musashi University Library	1981	JP	University	SK198207	072	Hiroshima Women's University Library	1998	JP	University	SK199811
023	Wakayama Civic Library	1982	JP	Public	SK198204	073	Shimodate Public Library - Adults	1998	JP	Public	SK199812
024	Kanazawa Institute of Technology Library Center	1982	JP	University	SK198210	074	Shimodate Public Library - Child's				
025	Tomioka City Library	1982	JP	Public	SK198211	075	Hasuda City Library	1999	JP	Public	SK199912
026	Unionville Library	1984	US	Public	GD13	076	Tokamachi Public Library	1999	JP	Public	SK199911
027	Higashiyamato City Public Library	1984	JP	Public	SK198407	077	Vuotalo Cultural Center	2000	FI	Public	GC03
028	Gakushuin Toyama Library	1984	JP	University	SK198407	078	Toyosaka City Library - Adults	2000	JP	Public	SK200107
029	Jrasoe City Library - Open-stack reading room	1984	JP	Public	SK198509	079	Toyosaka City Library - Child's				
030	Jrasoe City Library - Children's Reading Room					080	Mutsu Municipal Library	2001	JP	Public	SK200103
031	Izumo City Library	1985	JP	Public	SK198503	081	Kurayoshi Park Square	2001	JP	Public	SK200107
032	University Library	1985	DE	University	AU198502	082	Kansai-Kan of National Diet Library	2002	JP	Public	SK200211
033	Gentofte Public Library	1985	DK	Public	SD31	083	State and University Library Dresden	2002	DE	University	AU200303
034	Chichibu City Library	1986	JP	Public	SK198703	084	Fukui Prefectural Library & Archives	2003	JP	Public	SK200309, GC03
035	Salo Public Library	1986	FI	Public	SD31	085	Yamaguchi Central for Arts and Media	2003	JP	Public	SK200312
036	Sundvall Public Library	1986	SE	Public	SD31	086	Yuki Communication + Information Center	2004	JP	Public	SK200410
037	Library at Villeurbanne	1988	FR	Public	AU198901, SD31	087	San Sisto City Mediatheque Sandro Penna	2004	IT	Public	AU200509
038	Clayton County Headquarters Library	1988	US	Public	AU198911	088	University Library in Rostock	2004	DK	University	DJ200508
039	Buckhead Branch Library	1988	US	Public	AU199206, GD32	089	Viana do Castelo Library	2007	PT	Public	AU201401, GD101
040	Tomakomai City Library	1988	JP	Public	SK198904	090	Enric Miralles Public Library	2007	ES	Public	GD96
041	Kuhmo Town Library	1988	FI	Public	SD31	091	Fukuyama City Central Library	2008	JP	Public	SK200812
042	Seijo University Library	1989	JP	University	SK198904	092	Musashino Art University Library	2010	JP	University	SK201007
043	Pieksamaki Central Library	1989	FI	Public	SD31	093	Shiojiri City Library	2010	JP	Public	SK201010
044	Mariehamns City Library	1990	FI	Public	SD31	094	Shirakawa City Library	2011	JP	Public	SK201109
045	Morrow Branch Library	1991	US	Public	AU199206, GD32	095	Tokyo Institute of Technology Library	2011	JP	University	SK201109
046	Tokyo Metropolitan University Library	1991	JP	University	SK199108	096	Chiba University Library	2011	JP	University	SK201209
047	Library, Cranfield University	1992	UK	University	AU199510	097	Helisinki University Main Library	2012	FI	University	AU201208
048	Waseda University Toyama Library	1992	JP	University	SK199207	098	Yamanashi Prefectural Library	2012	JP	Public	SK201301
049	Mito West City Library	1992	JP	Public	SK199208	099	Tobata Library	2014	JP	Public	SK201407
050	Library, Sagami Womans University	1992	JP	University	SK199211	100	Library, National Taiwan University	2014	CN	University	SK201407
						101	Gifu City Chuo Library	2015	JP	Public	SK201509

表 1-4 対象作品リスト (4 章)

No.	Name	Year	Site	Denomination	Type	Source
01	Beth Shalom Synagogue	1954	US	Judaism	synagogue	GC12
02	MIT Chapel	1955	US	non	chapel	GC12
03	Chapel of Helsinki University of Technoogy	1957	FI	Luther	chapel	GC12
04	Sanctuary for St. Paul's Lutheran Church	1958	US	Luther	church	AU197306
05	Vuoksenniska Church	1959	FI	Luther	church	AU198303
06	Monastery of Sainte-Marie-de-la-Tourette	1960	FR	Catholic (Dominican)	monastery	GC12
07	The Atlantida Church	1960	UY	Roman Catholic	church	AU200308
08	Chapel of San Vincente de Paul	1960	MX	Catholic	chapel	GC12
09	St. John's Abbey	1961	US	Catholic (Roman)	monastery	GC12
10	United Church of Rowaytown	1962	US	United Church of Christ	church	GC12
11	North Christian Church	1963	US	the Christian Church	church	GC12
12	North Shore Congregation	1964	US	Judaism	congregation	GC12
13	St. Mary's Cathedral	1964	JP	Catholic	cathedral	GC12
14	Tapiola Church	1965	FI	Luther	church	AUEX
15	Church of Santa Ana	1965	ES	Catholic	church	AU197303
16	Church of St. Peter	1966	SE	Unspecified	church	AUEX
17	Tokyo Yamate Church	1966	JP	United Church of Christ	church	AU198111
18	Chapel of the Holy Cross	1967	FI	Luther	chapel	AU197307
19	First Unitarian Church	1969	US	Unitarian Universalism	church	GC12
20	Roman Catholic Church, Hague	1969	NL	Catholic (Roman)	church	GC12
21	Temppeleaukio Church	1969	FI	Luther	church	AU197307
22	Interdenominational Chapel	1969	US	Interdenominational	chapel	AU197203
23	Islev Church	1970	DK	Unspecified	church	AUEX
24	Catholic Church in Oberentfelden	1970	CH	Catholic	church	AU197811
25	St. Mary's Cathedral	1971	US	Catholic (Roman)	cathedral	AUEX
26	The Church of Saint Peter	1971	UY	New Apostolic	church	AU200308
27	Papal Audience Hall	1971	VA	Catholic	hall	GC12
28	Gug Church	1972	DK	Unspecified	church	AUEX
29	Church Community Center	1972	CH	Reformed	church	AU198112
30	St. Benedict's Abbey Church	1973	US	Catholic	monastery	AU197306
31	St. Francesco Church	1974	IT	Catholic	church	AU198403
32	The Church of St. Thomas	1975	FI	Luther	church	AU199107
33	Bagsvaerd Church	1976	DK	Luther	church	GC12
34	Puchenau Spiritual Welfare Center	1976	AU	Catholic (Roman)	church	AU197806
35	The Calvary Baptist Church	1977	US	Baptists	church	AU197810
36	Church, Bellikon	1977	CH	Catholic	church	AU198004
37	Cathedral of the Immaculate Conception	1977	US	Catholic (Roman)	cathedral	AU198106
38	Parish Center, Riola	1978	IT	Catholic	church	AU197901
39	Our Lady's Priory	1978	UK	Catholic (Roman)	monastery	AU198205
40	Parish Church, Firhouse	1979	IR	Catholic (Roman)	church	AU199907
41	Church at Lindenholzhausen	1979	DE	Catholic	church	AU198109
42	Immanuel Presbyterian Church	1980	US	Presbyterians	church	AU198109
43	Thorncrown Chapel	1981	US	non	chapel	AU198106
44	Garden Grove Community Church	1981	US	Catholic (Roman)	cathedral	AU198103
45	Espirito Santo do Cerrado Church	1982	BR	Catholic	church	AU199902
46	William R. Cannon Chapel	1982	US	Catholic	chapel	AU198305
47	Rautavaara Church	1982	FI	Unspecified	church	AU198310
48	Liekka Church	1982	FI	Luther	church	AU198501
49	St. Matthew's Parish Church	1983	US	Episcopal Church	church	AU198401
50	Myrmaki Church and Parish Center	1984	FI	Luther	church	AU199107
51	Affoltern Church	1986	CH	Unspecified	church	AU198605
52	Church Complex at Ragnitz	1987	AU	Roman Catholic	church	AU199007
53	Mildred B. Cooper Memorial Chapel	1988	US	non	chapel	AU199102
54	Chapel of Reconciliation	1990	IR	Catholic (Roman)	chapel	AU199907
55	Mannisto Church and Parish Center	1992	FI	Luther	church	AU199504
56	Cathedral in Evry	1995	FR	Catholic (Roman)	cathedral	AU199602
57	The Chapel for St. Thomas University	1997	US	Catholic	chapel	AU199204
58	Leon Municipal Funerary Services	2000	ES	non	chapel	AU200307
59	Our Lady of the Angels Cathedral	2002	US	Catholic (Roman)	cathedral	AU199810
60	Laajasalo Church	2003	FI	Luther	church	AU200608
61	Jubilee Church	2003	IT	Catholic	church	AU200501
62	Parish Centre St. Francis	2004	DE	Catholic (Roman)	church	AU201112
63	Kärsämäki Church	2004	FI	Luther	church	AU200608
64	St. Henry's Ecumenical Art Chapel	2005	FI	7 denomination	chapel	AU200608
65	Chapel of Quebrantoes	2005	PT	Roman Catholic	chapel	AU200704
66	New Apostolic Church in Zuchwil	2005	CH	New Apostolic	church	AU200602
67	Firminy Church	2006	FR	Catholic (Roman)	church	AU201003
68	New Monastery for Cistercian Nuns	2006	NO	Catholic (Cistercian)	monastery	AU200712
69	Parish Center in Rivas-Vaciamadrid	2008	ES	Catholic	church	AU201112
70	San Jorge Church	2008	ES	Catholic	church	AU201112
71	Crematorium Heimolen	2008	BE	non	chapel	AU201004
72	Cathedral of Christ the Light	2008	US	Catholic (Roman)	cathedral	AU201502
73	Foligno Parish Complex	2009	IT	Catholic (Roman)	church	AU201112
74	Retreat Chapel	2009	CL	Catholic	chapel	AU201112
75	Kuokkala Church	2010	FI	Luther	church	AU201107
76	Chapel of St. Lawrence	2010	FI	Luther	chapel	AU201112
77	Jewish Community Center of Mainz	2010	DE	Judaism	synagogue	AU201112
78	Synagogue LIG	2010	NL	Judaism	synagogue	AU201112
79	Martin Luther Church Hainburg	2011	AT	Luther	church	GC12
80	Kamppi Church	2012	FI	Luther	church	AU201208
81	Nanjing Gangjin Garden Chapel	2014	CN	non	chapel	AU201603

第3節 従来の研究との比較

本研究は、トップライトにより照らされる内部空間を有する国内外の現代建築作品を対象に、複数の建物用途におけるトップライトと一体的に計画される内部空間の形態的特徴を検討するものである。本節では、近年の学術的研究のうち関連する既往の研究を挙げ、本研究との関係を述べる。

現代建築におけるビルディング・タイプの再解釈を論じた研究

主要用途ごとに分類されるビルディング・タイプに関するこれまでの研究には、小川らによる公共文化施設を対象に、建物の構成と使用機能の対応関係からビルディング・タイプを明らかにしたもの^{注23)}や、井上らによる、地域性に関わる建築家の言説を分析することにより、機能的枠組みを超えて成立する公共文化施設のビルディング・タイプの再解釈を論じる一連の研究^{注24), 25), 26)}がある。これらに対し本研究は、トップライトによる自然採光と、物や人との対応関係からビルディング・タイプの再解釈を論じるものである。

現代建築作品の内部空間における自然光に着目した研究

トップライトを有する現代の建築作品を対象としたものには、特定の建築作品を対象にしたものとして、富岡によるルイス・カーンにより設計されたキンベル美術館^{注27)}やフィリップ・エクセター図書館^{注28)}の設計過程における建築形態の変遷と意図を詳細に分析したものがあり、作品の主題と言える特徴的なトップライトの設計過程の一端が明らかにされている。また、本研究のように現代の建築作品を幅広く収集したものとして、鈴木らによる、特徴的な光が現象する建築作品の内部空間を対象に、知覚される光の現象を空間に対する開口部の構成から分析し、自然光が空間に与える効果を空間秩序的太陽光効果として整理したものがある^{注29), 30)}。これらに対し本研究では、採光部をトップライトに限定し、異なる建物用途ごとに、建築作品を広く収集し、これらトップライトを有する内部空間の形態的特徴を体系的に考察するものである。

内部空間における照明と物や人との関係性に着目した研究

内部空間における光環境と空間における事物や行為との関係性に着目した研究には、大山らによる、様々な行為が展開されるアトリウムにおける昼光環境の実測と視環境の評定から人々を満足させる光・視環境の特徴を明らかにするもの^{注31)}がある。また、河野らによる実例調査と模型実験から側窓における格子面の空隙率の違いがもたらす空間イメージとその場に適した行為の関係を考察するもの^{注32)}、那須らによる、窓の形態の違いがもたらす照度の違いと人の椅座位置の関係性を実験室による被験者実験により明らかにしたものの^{注33)}がある。これらが側窓による自然採光を対象としたものであるのに対し、人工照明を対象としたものには、小林らによる、住宅とオフィスを対象としアンケート及び模型実験から室内環境照明の明るさ及び均一さを尺度として行為との関係を考察するもの^{注34)}や、住宅の居間を対象とし模型実験により光環境と家具配置の関係から行為に適した光環境のあり方を明らかにしたものの^{注35)}がある。これらはいずれも、行為にとって快適な光環境を計画する上での重要な知見を与えているものである。これらに対し、本研究では複数の異なる各種建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴を論じることで、主要用途ごとに分類されるビルディング・タイプの再解釈を論じるものである。

現代の展示空間の形態に着目した研究（2章に対応）

現代の美術館建築における展示空間の空間計画を論じた研究には、加藤らによる展示空間における鑑賞行動の観察調査から展示空間の平面形態に対する展示レイアウトに関する計画指針を検討するもの^{注36)}や、仙田らによる利用者評価から展示壁面の配置方法について考察するもの^{注37)}がある。これらはいずれも、特定の事例を対象としたものであり、来館者に対する実態調査により有益な知見を与えているものである。これらに対し本研究では、複数の現代建築作品を対象として、展示空間の形態的特徴を体系的に論じるものである。

現代の開架閲覧空間の形態に着目した研究（3章に対応）

現代の図書館建築における開架閲覧空間の空間計画を論じた研究には、中井らによる、大学図書館を対象に来館者アンケートと館内における追跡調査から利用者の座席選択行動や利用意識から学習環境に求められる空間特性を明らかにするもの^{注38)}や、武脇らによる、複合型地域図書館における空間構成と利用者意識から滞在場所に求められる空間特性を考察したもの^{注39)}があり、「明るさ」が滞在場所の選択要因の一つとして重要な要素であることが指摘されている。これらはいずれも対象事例を限定し、来館者に対する詳細な実態調査を行うことで、滞在する場としての開架閲覧空間の計画に対する指針として有益な知見を与えているものであり、本研究で扱う開架閲覧室におけるトップライトによる自然採光の重要性を支えるものである。これらに対し本研究は、国内外の図書館を幅広く収集し、トップライトによる自然採光の方法の違いから、開架閲覧空間の形態的特徴を体系的に論じるものである。

現代の礼拝空間の形態に着目した研究（4章に対応）

現代の教会における礼拝空間の空間計画を論じた研究には、村上らによる、複数の事例を対象とした環境実測によりカトリックとプロテスタントにおける祭儀の差異が空間形態の違いによって現象する音・光環境の特性差として如何に現れているかを明らかにしているもの^{注40)}がある。行為と空間の形態を環境という側面から捉える視点は本研究と共有するものであるが、本研究では、宗派の違いではなく、トップライトによる自然採光を用いた演出の違いから、礼拝空間の形態と機能の関係性を捉えることを目的としている点で異なっている。

これらの既往研究に対し、本研究のように国内外の現代建築作品の中から、複数の建物用途を対象に、トップライトを有するという共通性により事例を収集し、主要用途を物と人の関係性の水準から捉え、トップライトを有する内部空間の形態を体系的に比較検討し、その形態的特徴からビルディングタイプの再解釈を論じた既往研究はみられない。従って、本研究の成果は、トップライトを有する内部空間の計画手法に関して有用な新たな知見を与えるものと考えられる。

第4節 論文の構成及び概要

本論文は「現代建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴」と題し、以下の6章で構成されている。

第1章「序論」では、研究の背景と目的、研究の資料と方法、従来の研究との関係、及び論文の構成と概要について述べている。従前の建築種別は使用用途によって分類され、その分類毎の建築形態が論じられてきた歴史的背景を述べるとともに、同種の用途においても機能が多様化・複合化されている現代においては、内部空間を単位とし、建築の種別を横断的に捉えることの意義を述べた上で、建築における根源的な主題の一つである自然光に着目し、特に平面的に自由な位置への採光を可能にするトップライトに焦点を当て、トップライトによる自然採光の方法と物や人から捉えた機能との対応関係を検討することで、現代建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴を論じることを目的を述べている。

第2章「美術館におけるトップライトを有する展示空間の形態的特徴」では、展示空間の形態とトップライトの配置との対応関係を整理し、該当数の多いまとまりとして7つの形態を抽出している。その結果、近代美術館の展示空間として一般的な「ホワイト・キューブ」の特性を踏襲した空間である「天井全体にトップライトが配置された直方体の展示空間」の該当数が最も多く得られ、これを典型として定義し、空間の形態やトップライトの配置を典型との差異から「形態操作」「配置操作」「形態・配置操作」という型を見出している。また、美術館毎の展示空間の組合せを検討すると企画展示を主とする空間の形態は典型とトップライトの配置が共通する型による組合せが現れる一方、常設を主とする展示空間の形態の場合、トップライトの配置の双方が、典型と異なる多様な型の組合せによって構成されることなど、美術館毎の展示空間の組合せにおける形態的特徴の一端を明らかにしている。

第3章「図書館におけるトップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴」では、トップライトと吹抜けの平面的な配置関係から開架閲覧空間の断面構成を整理し、さらに、トップライト直下とその周縁部に配置される機能の組合せを検討している。その上で、トップ

ライトの平面配置からみた開架閲覧空間の断面構成とトップライト直下に配置される機能の組合せから該当数の多いまとまりとして9つの形態を抽出している。また、類型毎にみられる形態的特徴を考察することで、トップライトと側窓からの採光と機能の対応関係、積層数の違いによるトップライトを有する吹抜けに配置される機能の相違、トップライトの配置が吹抜けと対応する場合には最上階が下階と等価であること、トップライトが天井全体に配置される場合には、最上階の空間が下階と差異化といったトップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴の一端を明らかにしている。

第4章「教会におけるトップライトを有する礼拝空間の形態的特徴」では、長堂式や集中式といった伝統的にキリスト教教会の空間形式にみられる形態的特徴を参照し、対称性やプロポーションから礼拝空間の平面形を捉えている。さらに、祭壇方向と祭壇に直交する方向からみた天井傾斜の有無によって整理した天井の断面形や、祭壇に対する会衆席の配列を検討している。また、礼拝空間を聖職者の領域である内陣と信徒の領域である身廊という2つの領域に分類し、それぞれの領域と周縁部及び中央部という空間的な平面位置からトップライトの配置を整理し、トップライトの平面配置と天井の断面形との対応関係を検討し、該当数の多いまとまりとして8つの形態を抽出している。これら形態には、トップライトの配置による内陣と身廊の「対比」と「統合」が見られ、そのうち「対比」は「トップライトが内陣に配置されるもの」と「トップライトが身廊に配置されるもの」とに分類され、それらの形態的な差異と呼応する平面形のプロポーションや会衆席の配列が多く見られるといった特徴の一端を明らかにしている。

第5章「物や人との関係性からみた各種建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴」では、前章までに得られた展示空間、開架閲覧空間、礼拝空間の形態的特徴を総括し、美術館における展示主題や企画・常設の違い、図書館における利用主体や所在地、教会における宗派や種類の違いがどのように空間の形態の差として現れているのかを考察している。さらに、それぞれ「物のための空間」「物と人のための空間」「人のための空間」として捉え直される用途を、壁面同士の関係性によってつくられる空間の平面形、積層される平面を統合する吹抜け、空間を覆う天井の断面形に着目し、周縁部、中央部、及びそれら双方といったトップライトの平面全体の中での配置との関係性によって整理し、「均質性」「焦点性」「演出性」という光の捉え方からそれぞれの空間の形態の特徴を明らかに

している.

第6章「結論」では, 前章までに得られた結果をまとめ, 本論で得られた知見を総括している.

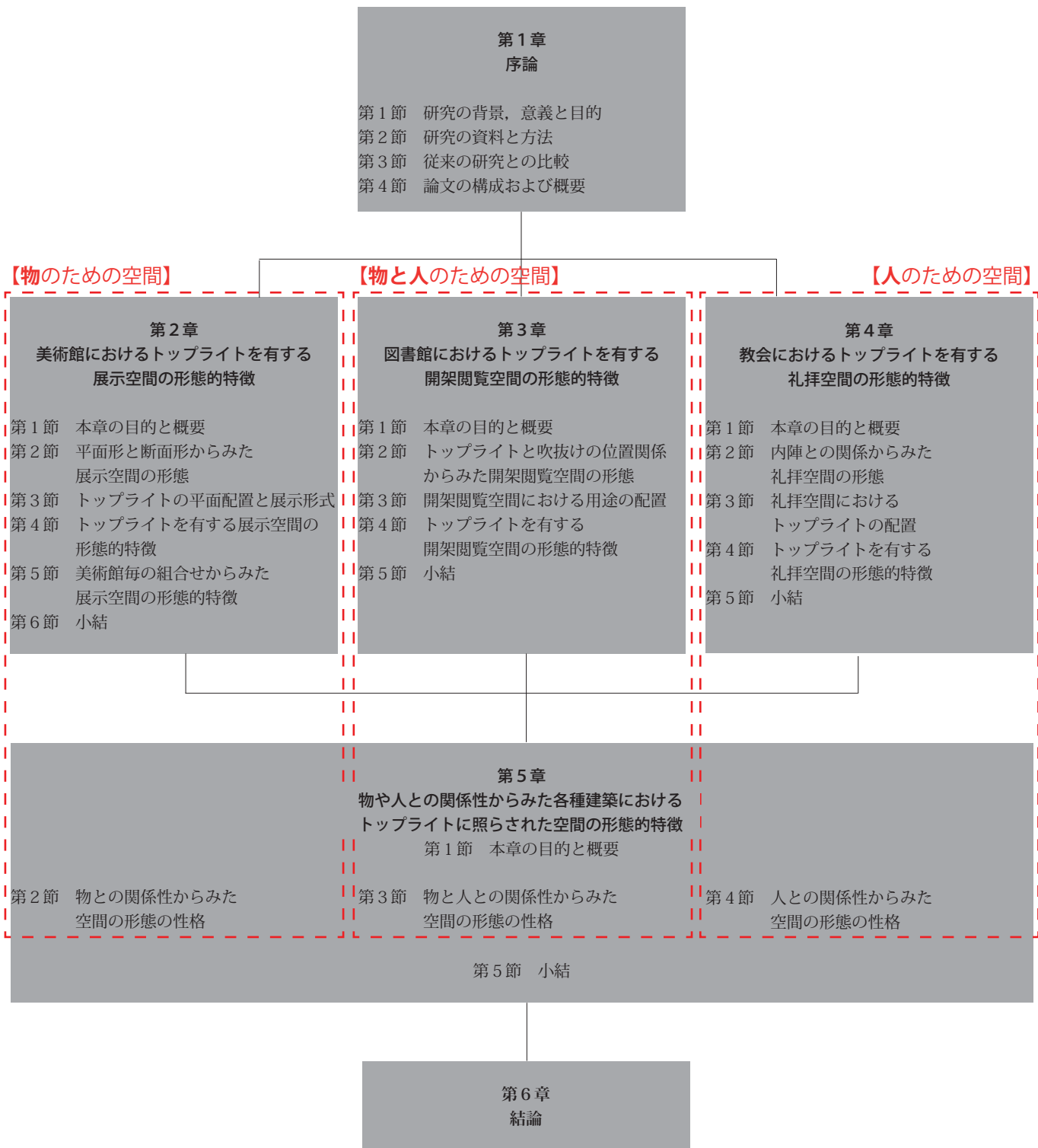


図 1-1 論文の構成

第1章 注

注1) 参考文献1)

注2) 参考文献2)において森田は、建築型（ビルディング・タイプ）変わる概念として室による分類として室型を提示し、「室型とは広い、大きい、小さい、高い、回廊、吹抜等室の形;あるいは明るい、暗い、外が見える、閉ざされた、あるいは高側窓、天窗等の採光方式などを含む空間のあり方に関する名称として使用されるべきようでもある」と述べ、本研究で主題とする「トップライトに照らされた空間」が室型の一つとして捉えられている。

注3) 参考文献3)では、建築空間を「複数の事物の間に成立する関係概念」として捉えられており、本研究では主題とする自然光によって成立する物や人との関係性として機能を解釈している。

注4) 参考文献4)では、トップライトによる採光方式は古来より宗教建築と同様に、歴史的博物館に多くみられる方式であると指摘されている。また、参考文献5)では、トップライトが用いられた「ルーヴルが一般大衆に公開された初めての美術館(1793)ということもあって、ギャラリーの採光といえば天窗という方程式が定着したのではないと思われる」と述べられている。

注5) 参考文献6)では、「美術作品の形態や色彩は個別に大いに異なっており、展示空間が自らの個性を前面に押し出してしまえば、少なからぬ作品がその空間との整合性を欠き、鑑賞に適さなくなってしまうことが予想される。最大公約数という観点に立てば、極力梁や柱を省き、白無地で窓のない壁面でスクウェアに作品を取り囲み、また作品の大きさに応じてその壁面を移動させることのできる無個性で無限定な空間こそ、美術作品の展示に最適であるという前提が成立する」とし、「この前提こそが、近代美術館と不可分の関係にあるとされる『ホワイト・キューブ』の由来である」と述べられている。

注6) 参考文献7)では、現代美術は近代美術館にたいする批判の上に成立しているものとして説明されている。

注7) 参考文献8)において、金沢21世紀美術館を設計した建築家である西沢立衛は、現代美術館では「近代美術・・・たとえば壁にかける絵画とかの展示室というのは、展示空間の均質性が求められたのかもしれないけど、現代美術になると、壁面だけでよかった均質性が、空間全体に立体化してくるというか…中略…まるで屋外のような、10,000ルクスとかそのくらいの極端に明るく均質な空間から、ほとんど0ルクスの暗闇までを自在に生み出せる空間という、そういう意味では現代美術が望んでいるホワイト・キューブというのは、今までに例のないようなものなのかなと、感じています。」と述べ、現代美術に求められる新たな展示空間の特徴が光環境から指摘されている。

注8) 参考文献8)

注9) 参考文献9)や参考文献8)では、現代美術の特徴について、それまでの美術品が「平面(絵画)、立体(彫刻)のような物体として対象化されていたのにたいして、生存している芸術家が自らの作品を空間的に設置(インスタレーション)するような傾向とかかわっている。多くの場合、作品は枠のなかに収められずに、特定の空間の

内部に配列されている」と述べられており、恒久的に展示される美術品と同時に展示空間が設計されることを指摘している。

注 10) 参考文献 10) では、「図書館では閲覧室に外部からの自然光を均一に採り込み、快適な読書閲覧環境を確保することは建築計画における大きなウェイトを占めていた。かつて閲覧室がまだ大きな空間として形成されておらず、本棚に付随した書見台で本を開いていた時代から、これは大問題だった。」そして、「高い天井を持つ大空間を備えた閲覧室は、自然光をより多く確保するため、当然のことながら大きく高い窓をたくさん備えるようになり、それは図書館建築の外観にも影響を与えた。」と述べられ、閲覧室の形態が自然採光の方法とともに発展してきた歴史が説明されている。

注 11) 参考文献 11) では、「『本を読む』という光の本性を探求し、建築が本来取り組むべき光という命題の再建を目指して独自の実験」を行い、「本を読む」という歴史的隠喩を「場所の感覚」として表現した建築家としてルイス・カーンとアルヴァ・アアルトが挙げられている。

注 12) 参考文献 12)

注 13) 参考文献 13)

注 14) 参考文献 14) では、「20 世紀の教会建築の多くが、私たちと神との間の境界を取り除き、神と会衆との一体感を建築的に表現することを試みてきた」と述べられており、教会の礼拝空間が、神を祀るだけでなく人のための空間であることがわかる。

注 15) 参考文献 15)

注 16) 参考文献 16) では、20 世紀中頃の研究によって紫外放射が有機物の劣化の大きな原因であると結論され、美術品の耐光性により照度レベルの決定がなされたことから、50 年代 60 年代に博物館・美術館では自然光を排除しているものが多くみられたと述べられている。

注 17) 参考文献 17)

注 18) 参考文献 17)

注 19) 参考文献 18) では、本研究の資料対象の大半を占めるキリスト教の中でも主要な宗派であるカトリックについて、20 世紀初頭の第 1 次世界大戦により、「欧米主導の社会の矛盾が壊滅的な結果を生み、そのプロセスでヨーロッパ社会内部に近代文明に対する根本的な疑念が生まれた」こと、そして「第 2 次世界大戦を通じて人間性についての反省、ヨーロッパ中心主義から地球社会への視点の拡大が行われ、古い価値観の崩壊を経験する過程のなかで、キリスト教の相対的矮小化が認識されるようになった。このような状況の中で、キリスト教も変化する社会や価値観への対応を迫られ、また一方宗教的な内容を確実なものとする、あるいは刷新する動きも出てきた」とし、「1945 年以来、カトリック教会もその自己認識において根本的な変化を見せている。信仰内容の新しい方向づけ、世界に対する認識、新しい社会および世俗化の方向に対する認識などがその基底にある。」

と述べられており、その具体的な帰結として第2バチカン公会議(1963)による現代改革が挙げられている。

注20) 表1-2から表1-4内、「Site」欄の英字記号はISOの国名コードに準じている。

注21) 表1-2から表1-4内、「Source」欄との対応は次の通り。「新建築」雑誌は"SK"とし、続く数字6桁は掲載号の年月。「a+u」誌は"AU"とし、続く数字6桁は掲載号の年月。「GA Document」誌は"GA"とし、続く数字6桁は掲載号の年月。「GA Contemporary Architecture」誌は"GC"とし、続く数字2桁は巻番号。「Detail Japan2005年8月号」は"DJ200508"。「SD別冊31号、本と人のための空間」は"SD31"。「マスターズ・オヴ・ライト(1):20世紀のパイオニアたち」は"AUEX"。

注22) 参考文献19)では、トップライトは「①上方からの採光。特に屋根にあけられた天窗を通じて自然光を採光すること。②屋根にあけられた天窗」とある。

注23) 参考文献20)

注24) 参考文献21)

注25) 参考文献22)

注26) 参考文献23)

注27) 参考文献24)

注28) 参考文献25)

注29) 参考文献26)

注30) 参考文献27)

注31) 参考文献28)

注32) 参考文献29)

注33) 参考文献30)

注34) 参考文献31)

注35) 参考文献32)

注36) 参考文献33)

注37) 参考文献34)

注38) 参考文献35)

注39) 参考文献36)

注40) 参考文献37)

第1章 参考文献

- 1) ニコラウス・ペヴスナー：建築タイプの歴史Ⅰ，中央公論美術出版，2014，10
- 2) 森田茂介：建築型と室型，日本建築学会論文報告集，第241号，昭和51年3月
- 3) 日本建築学会，建築設計資料集成【総合編】，丸善，2001，6
- 4) 半澤重信：特集 照明における昼光の積極利用 3 昼光利用の実際 (5) 海外の博物館施設における積極利用例，電気設備学会誌，14巻，2号，pp176-184，1994.2
- 5) 太田泰人，水沢勉，渡辺真理，松岡智子：美術館は生まれ変わる 21世紀の現代美術館，鹿島出版会，2008.9
- 6) 暮沢剛巳：美術館はどこへ？ ミュージアムの過去・現在・未来，廣済堂出版，2002.8
- 7) 磯崎新：造物主義論 デミウルゴモルフィスム，鹿島出版会，1996.3
- 8) 青木淳，妹島和世，西沢立衛：「青森県立美術館」と「金沢21世紀美術館」を語る，新建築社，新建築2001年7月号，pp56-69，2001.7
- 9) 川俣正：アートレス～マイノリティとしての現代美術，フィルムアート社，2001.5
- 10) ヘンリー・ペトロスキー：本棚の歴史，白水社，2004.2
- 11) 桂英史：INAAX ALBUM 22 図書館建築の図像学，INAX 出版，1994.4
- 12) 武藤：SD 選書 34 アルヴァ・アアルト，鹿島出版会，1969
- 13) ルイス・カーン：SD 選書 248 ルイス・カーン建築論集，鹿島出版会，
- 14) 近藤存志：現代教会建築の魅力 人はどう教会を建てるか，教文館，2008.1
- 15) 香山壽夫：建築家の仕事とはどういうものか，王国社，1999.11
- 16) 登石久美子：博物館・美術館の昼光照明計画，照明学会誌 83(12)，pp.895-900，1999.12
- 17) 富江伸治：図書館建築 そのデザインの変遷，図書館雑誌，日本図書館協会，Vol.102, No.6, pp373-375，2008.6
- 18) 建築思潮研究所編：建築設計資料 36 教会建築，建築資料研究社，1992.3
- 19) 建築大辞典 第2版，彰国社，1993.6
- 20) 小川次郎，坂本一成：公共文化施設における建築の構成とビルディング・タイプ－ヴォリュームの複合から見た建築の構成形式に関する研究，日本建築学会計画系論文集，第486号，79-88，1996年8月
- 21) 井上翔太，谷川大輔：公立博物館建築の設計論における地域との関わりをもつ主題とその具体化 - 公共文化施設的设计論における領域構成による地域性とビルディングタイプ，日本建築学会計画系論文集，第80巻，第718号，2843-2852，2015年12月
- 22) 井上翔太，谷川大輔：現代日本の公立劇場・ホール的设计論における主題とその具体化 - 公共文化施設的设计論における領域構成による地域性とビルディングタイプ，日本建築学会計画系論文集，第81巻，第725号，

1503-1513, 2016年7月

23) 井上翔太, 峰昇汰, 谷川大輔: 地域集会施設の建築設計論における地域と接点をもつ主題とその具体化 - 公共文化施設の建築設計論における領域構成による地域性とビルディングタイプ (3), 日本建築学会計画系論文集, 第82巻, 第731号, 71-81, 2017年1月

24) 富岡義人: ルイス・カーンのキンベル美術館の設計分析 - 建築設計における形式とボキャブラリー, 日本建築学会計画系論文集, 第462号, 205-213, 1994年8月

25) 富岡義人: ルイス・カーンのフィリップ・エクセター・アカデミー図書館の設計分析, 日本建築学会計画系論文集, 第469号, 229-238, 1995年3月

26) 小泉隆, 桶師徳行, 鈴木信宏: 自然光の構成とその知覚状態からみた建築空間におけるまとまりと方向性を与える自然光タイプ, 日本建築学会計画系論文集, 第482号, 95-103, 1996年4月

27) 小泉隆, 鈴木信宏: 建築空間における空間秩序的太陽光効果とそれらの要因, 日本建築学会計画系論文集, 第516号, pp.153-160, 1999.2

28) 大山能永, 西村正和, 乾正雄: アトリウムの昼光環境に関する研究, 日本建築学会計画系論文集, 第503号, 69-76, 1998年1月

29) 河野友光, 鈴木信宏: 格子面の空隙率と輝度対比による室内空間イメージと場に適した行為の関心の調査と模型実験, 日本建築学会計画系論文集, 第578号, 65-69, 2004年4月

30) 那須聖, 齊藤雅也, 宮川紅子: 視野照度の比較による窓の形態と人の椅座位置の関係についての考察, 日本建築学会計画系論文集, 第596号, 43-49, 2005年10月

31) 小林茂雄, 乾正雄, 中村芳樹, 北村麻子: 室内環境照明の明るさ, 均一さと生活行為の関係, 日本建築学会計画系論文集, 第481号, 13-22, 1996年3月

32) 小林茂雄, 村中美奈子: 住宅居間における光環境と家具配置の関係, 日本建築学会環境系論文集, 第620号, 15-21, 2007年10月

33) 加藤隆司, 松本啓俊: 展示方式と鑑賞行動からみた博物館の建築計画に関する研究 展示レイアウトおよび展示室の形態に関する研究, 日本建築学会計画系論文集, 第454号, 55-64, 1993年12月

34) 仙田満, 篠直人, 矢田努, 鈴木裕美: 美術館展示室の建築計画的な研究 - 展示壁面の配置方法と利用者の評価について, 日本建築学会計画系論文集, 第517号, 145-149, 1999年3月

35) 中井孝幸, 蔣逸凡: 大学図書館における学習環境と利用者の図書館像「場」としての大学図書館の施設計画に関する研究その1, 日本建築学会計画系論文集, 第705号, 2347-2356, 2014年11月

36) 武脇卓磨, 脇坂圭一: 複合図書館における空間構成と利用者意識からみた滞在場所の空間特性, 日本建築学会大会学術講演梗概集 E-1, 103-104, 2016年8月

37) 村上晶子, 湯本長伯: 教会建築設計資料形成のための音・光環境に関する実測報告 - キリスト教会建築における都市-建築-環境システム概念の研究, 日本建築学会技術報告集, 第 44 号, 247-250, 2014 年 2 月

第2章 美術館における トップライトを有する展示空間の形態的特徴

第1節 本章の目的と概要

第2節 平面形と断面形からみた展示空間の形態

2.1 トップライトを有する展示空間の抽出

2.2 展示空間の平面形と断面形

2.3 展示空間の形態パターン

第3節 トップライトの平面配置と展示形式

3.1 トップライトの配置パターン

3.2 展示空間の種類と美術品の内容からみた展示形式

3.3 展示形式からみたトップライトの配置パターン

第4節 トップライトを有する展示空間の形態的特徴

4.1 空間の形態とトップライトの配置からみた展示空間の形態的特徴

4.2 「典型」との差異からみた展示空間の形態的特徴

第5節 美術館毎の組合せからみた展示空間の形態的特徴

第6節 小結

第1節 本章の目的と概要

本章では、トップライトによる展示空間への採光手法を、多くの美術館の展示空間として形式化したと考えられる、「ホワイト・キューブ」と呼ばれる人工照明による「均質な展示空間」に対する、自然採光による個々の展示空間に固有の空間演出の手法として捉え、その形態的特徴の一端を明らかにすることを目的とする。

本節に続く2節では、対象とする美術館からトップライトを有する展示空間^{注1)}を抽出し、トップライト以外からの採光の有無を確認するとともに、本研究において分析対象となる展示空間のモデル設定を行う。そして、展示空間の形態を直方体を基準とした平面形及び断面形から検討し、展示空間の形態パターンを抽出する。

3節では、展示空間に設けられるトップライトの配置を、天井全体にトップライトが配置されるものを基準として、空間の周縁／中央といった位置から検討する。さらに、美術品の配置についても同様に検討し、トップライトとの位置関係によって整理する。また、「企画」や「常設」といった展示空間の種類と、平面作品や立体作品といった展示される美術品の内容についても検討し、これら展示形式との対応関係によってトップライトの配置パターンを抽出する。

4節では、前節までに得られた展示空間の形態パターンと、トップライトの配置パターンを重ね合わせ、トップライトを有する展示空間の形態的特徴を考察する。

5節では、これら各展示空間を美術館ごとに統合し、展示空間の組合せから美術館ごとの展示空間の形態的特徴の一端を明らかにする(図2-1)。

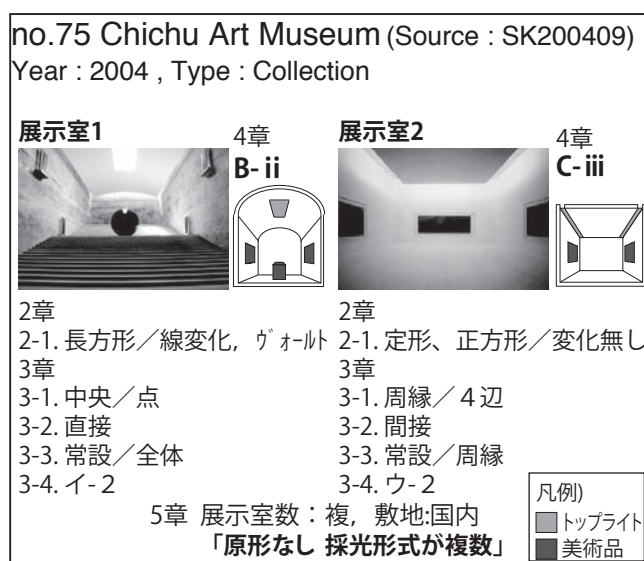



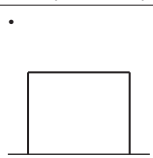
図2-1 分析例

第2節 平面形と断面形からみた展示空間の形態

2.1 トップライトを有する展示空間の抽出

本研究で分析対象とするトップライトを有する展示空間を抽出する。展示空間には、四周を壁に囲まれて室を形成するものだけでなく、展示空間の一部が廊下やホール、吹抜けに向かって開放されているものや連続する空間が複数の展示室に分節されているものなどがある。そこで本研究では、資料となる図面に記された室名をもとに、壁や床、天井などの建築的な要素により規定される境界を展示空間の境界として定義し、全92件の対象作品から284件の展示空間を抽出した。さらに、トップライト以外の自然採光の方法の可能性として、これらの展示空間の壁面に設けられた窓の有無を確認したところ、42件の展示空間において窓の存在が確認された(表2-1)。以上より、トップライトを有する展示空間の殆どがトップライトのみによって自然採光が行われているといえ、そのような展示空間をモデルとして以下の分析を行う。

表2-1 展示空間の窓の有無

	有り(42/284)	無し(242/284)
窓		

2.2 展示空間の平面形と断面形

まず、展示空間の形態を平面形と断面形状から検討する。平面形は、その外形によって「長方形」と「長方形以外」に分類し、「長方形以外」は「正方形」や「正円」といった「定形」とそれ以外の「不定形」に分けた(表2-2)。「長方形」(142/284)^{注2)}と「長方形以外」(142/284)は同数ずつあり、さらに「長方形以外」では「定形」(70/142)と「不定形」(72/142)も同数ずつある。また、「定形」は「正方形」(65/70)が大半である。

次に、展示空間の断面形^{注3)}を天井勾配の有無によって、「変化無し」と「変化有り」に大別し、「変化有り」は勾配の形状によって「線変化」、「点変化」、「線変化+点変化」に分類した。また、「線変化」は平面に対する棟の位置によって、棟が壁面上にあるものを「周縁」、壁から離れた位置にあるものを「中央」として分類した(表2-3)。「変化無し」(222/284)が大半を占め、「変化有り」(62/284)では「線変化」(47/62)が多く、「線変化+点変化」は該当事例がみられない。

表2-2 展示空間の平面形

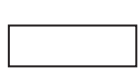

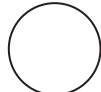
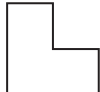
長方形(142/284)	長方形以外(142/284)		
	定形(70/142)		不定形(72/142)
	□ 正方形(65)	○ 正円(5)	☆
			

表2-2註) 表中のカッコ内、分数の分母は対象数、分子は該当数を示す。表中のカッコ内、整数は該当数を示す。

表2-3 展示空間の断面形



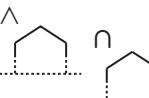

変化無し(222/284)	変化有り(62/284)		
	線変化(47/62)		点変化(15/62)
	周縁(11)	中央(36)	△
			

表2-3註) 表中のカッコ内、分母は対象数、分子は該当数を示す。表中のカッコ内、整数は該当数を示す。また、「変化有り」には「線変化+点変化」のものがあるが、該当事例が無かったため省略している。

2.3 展示空間の形態パターン

前節までに得られた平面形と断面形を組合せ、展示空間の形態パターンを9つに分類した(表2-4)。平面形と断面形の組合せとして、「長方形×変化無し」(105/284)が最も多くみられ、全ての平面形において断面形が「変化無し」のパターンが最も多くみられる。また、断面形が「変化有り」(62/284)では、「長方形×線変化」(37/62)が大半である一方、「長方形×点変化」と「定形×線変化」は該当事例がみられない。

以上より、トップライトを有する展示空間は「長方形×変化無し」を基調として、平面形が変化した「定形×変化無し」と「不定形×変化無し」が多く、断面形が変化する場合は平面形によって異なる傾向があると言える。

表2-4 展示空間の形態パターン

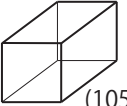
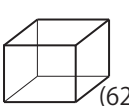
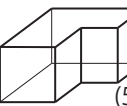

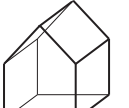
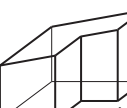



		平面形		
		長方形(142/284)	定形(70/284)	不定形(72/284)
断面形	変化無し (222/284)	 (105)	 (62)	 (55)
	線変化 (47/59)	 (37)	 (0)	 (10)
	点変化 (15/59)	 (0)	 (8)	 (7)

表2-4註) 表中カッコ内, 分数の分母は対象数, 分子は該当数を示す。
カッコ内, 整数は該当数を示す。

第3節 トップライトの平面配置と展示形式

3.1 トップライトの配置パターン

トップライトと美術品の配置を展示空間の壁面に対する位置関係から整理する。トップライトが展示空間の周縁壁に接して配置されているものを「周縁のみ」、トップライトが周縁壁から離れて配置されているものを「中央のみ」、両方に配置されているものを「全体」として分類した(表2-5)。「周縁のみ」には、トップライトが配置される壁面との関係により、「角」、「1辺」、「2辺」、2辺以上のものを「多辺」に分けた。「中央のみ」は、点形に配置される「点」、線形に配置される「線」、複数のトップライトが分散して配置される「分散」に分けた。「全体」は、ガラス天井など天井全面にトップライトが配置される「全面」、鋸天井のように線状にトップライトが反復する「ストライプ」、点状のトップライトが反復する「格子」に分けた。「全体」(134/284)が最も多く、次に「中央のみ」(84/284)が多い。

また、トップライトの断面形状も併せて検討した(表2-6)。天井面と連続したガラスなどによって採光されるものを「透過」、反射板によって光が反射されて採光されるものを「反射」、天井面から離れた上方から採光されるものを「凸」に分けたところ、「透過」(191/284)が過半あり最も多い。

表2-5 トップライトの平面配置

周縁のみ (66/284)	角(8)	1辺(28)	2辺(17)	多辺(13)
	角	1	2	多
中央のみ (84/284)	点(29)	線(46)		分散(9)
	点	線	分	
全体 (134/284)	全面(96)	ストライプ(26)		格子(12)
	全	ス	格	

表2-6 トップライトの断面形

透過 (191/284)	透
反射 (41/284)	反
凸 (52/284)	凸

表2-5、表2-6註) 表中カッコ内、分数の分母は対象数、分子は該当数を示す。カッコ内、整数は該当数を示す。

3.2 展示空間の種類と美術品の内容からみた展示形式

展示空間の種類と美術品の配置を展示形式として検討する。本研究で対象とする展示空間には大きくわけて常設展示と企画展示があり、美術館の所蔵コレクションを比較的長期にわたって展示する常設展示と、美術館が特定のテーマの展覧会を設定し時期を限って実施される企画展示では展示空間に求められるフレキシビリティは異なると言える。そして、人工照明の場合とは異なり、トップライトによって自然採光を行う場合には、その方法を変更することが困難であることから、常設と企画の展示空間の間にはトップライトの配置に大きな違いがあると考えられる。そこで、展示空間の種類を「企画」と「常設」に分類し、「常設」はさらに美術品の配置と内容を検討した。美術品の配置はトップライトの配置と同様に周縁壁との位置関係から捉え、美術品が周縁壁や壁際のみに表示されるものを「周縁のみ」、周縁壁から離れた位置に表示されるものを「中央のみ」、展示空間全体に分散して表示されるものを「全体」に分類した(表 2-7)。「常設」(191/284)が最も多く、その中では「周縁のみ」(109/191)が最も多く、次に「全体」(71/191)が多い。

また、常設の展示空間については、展示される美術品の内容に着目し、一方向から鑑賞されるものを「平面」、周囲から鑑賞されるものを「立体」として捉え、美術品の内容によって展示空間を「平面のみ」「立体のみ」、平面と立体が混在して展示される「両方」に分けた(表 2-8)。「平面」(112/191)が最も多く、次に「両方」(60/191)が多い。

表2-7 展示空間の種類と美術品の配置

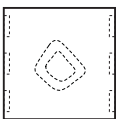
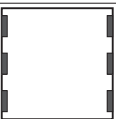


企画 (93/284)	常設 (191/284)		
	周縁のみ(109)	中央のみ (11)	全体 (71)
			

表2-8 美術品の内容




平面のみ(112/191)	立体のみ(19/191)	両方(60/191)
平 	立 	+
		

表2-7,表2-8註) 表中カッコ内, 分数の分母は対象数, 分子は該当数を示す。
カッコ内, 整数は該当数を示す。

3.3 展示形式からみたトップライトの配置パターン

以上の項目を組み合わせ、さらに「常設」の場合はトップライトと美術品の平面的な位置関係が重なっているものを「一致あり」、ずれているものを「不一致」として分類し、トップライトの配置と美術品の展示形式の関係として8種類に分類した(表2-9)。

a - 1 (48/284) と **a - 2** (86/284) はトップライトの配置が「全体」(134/284)である。それぞれ「企画」及び「常設」の中で最も多いパターンであり、展示の種類によらない汎用的なトップライトの配置であると言える。**b - 1** (26/284), **b - 2** (20/284), **b - 3** (38/284) はトップライトの配置が「中央のみ」(84/284)であり、「常設・不一致」である**イ - 3**が最も多くみられる。一方、**c - 1** (19/284), **c - 2** (40/284), **c - 3** (7/284) はトップライトの配置が「周縁のみ」(66/284)で、「常設・一致」である**c - 2**が最も多く、「常設・不一致」である**ウ - 3**は少ない。

以上より、展示空間の天井全体にトップライトが配置されるパターンは企画や常設といった展示の種類によらないパターンであり、さらにトップライトの配置パターンが「中央のみ」でも「周縁のみ」でも、美術品の配置は「周縁のみ」と対応する傾向が伺えることから、いずれも美術品が壁面に展示される展示空間への異なるトップライトの配置の違いとして捉えることができる。

表2-9 展示形式からみたトップライトの配置パターン

番号	美術館名	展示空間数	配置	トップライト	美術品の配置種類と展示空間の美術品種類	位置関係
a-1						
03	Museum of Modern Art Aalborg	1	全体	企画		
23	Museum of Contemporary Art, Los Angeles	1	全体	企画		
30	Arizona State University Fine Arts Center	3	全体	企画		
36	Museum of Contemporary Art, Sapporo	1	全体	企画		
38	Museum for Modern Art, Frankfurt am Main	1	全体	企画		
45	Kumamoto Prefectural Museum of Art Annex	1	全体	企画		
51	Museum of Contemporary Art Tokyo	2	全体	企画		
55	Metal Art Museum Hikarinotani	1	全体	企画		
57	Kunsthau Bregenz	3	全体	企画		
58	Beyeler Foundation Museum	11	全体	企画		
59	Alicante University Museum	1	全体	企画		
65	Oita Art Museum	1	全体	企画		
67	The University Art Museum, Tokyo University of the Arts	1	全体	企画		
68	Gunma Museum of Art, Tatebayashi	2	全体	企画		
76	21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa	9	全体	企画		
80	Institute of Contemporary Art Boston	2	全体	企画		
83	CAFA Art Museum	1	全体	企画		
84	Broad Contemporary Art Museum / BCAM	2	全体	企画		
85	Museum for Ibero Camargo Foundation	3	全体	企画		
86	Museum Liaunig	1	全体	企画		
a-2						
14	State Gallery in Stuttgart	15	全体	常設	全体	+
22	The Menil Collection	3	全体	常設	全体	+
38	Museum for Modern Art, Frankfurt am Main	8	全体	常設	全体	+
44	Aichi Arts Center / Aichi Prefectural Museum of Art	1	全体	常設	全体	+
51	Museum of Contemporary Art Tokyo	3	全体	常設	全体	+
53	Toyota Municipal Museum of Art	2	全体	常設	全体	+
58	Beyeler Foundation Museum	8	全体	常設	全体	+
59	Alicante University Museum	1	全体	常設	全体	+
04	Yale Center for British Art	31	全体	常設	周縁	平
06	Ikedo Museum of 20th Century Art	1	全体	常設	周縁	平
10	The National Museum of Western Art, New Wing	4	全体	常設	周縁	平
12	Museum Abteiberg	5	全体	常設	周縁	平
23	Museum of Contemporary Art, Los Angeles	1	全体	常設	周縁	平
70	The Museum of Modern Art, Hayama	1	全体	常設	周縁	平
71	Tokoro Museum Omishima	1	全体	常設	周縁	平
b-1						
02	Kimbell Art Museum	1	中央	企画		
09	SHOYO-DO	1	中央	企画		
23	Museum of Contemporary Art, Los Angeles	2	中央	企画		
25	Nagoya Municipal Museum of Modern Art	2	中央	企画		
29	Hara Museum ARC	3	中央	企画		
32	Informel Museum of Art	1	中央	企画		
34	Imaizumi Museum	1	中央	企画		
42	Marugame Genichiro-Inokuma Museum of Contemporary Art	1	中央	企画		
52	Tomioka City Museum Fukuzawa Ichiro Memorial Gallery	1	中央	企画		
53	Toyota Municipal Museum of Art	1	中央	企画		
62	The Museum of Modern Art, Gunma, Contemporary Art Wing	1	中央	企画		
66	Contemporary Art Museum of Oporto	3	中央	企画		
72	Langen Foundation / Hombroich Museum	2	中央	企画		
78	Ordrupgaard Museum Extension	1	中央	企画		
83	Central Academy of Fine Arts, CAFA Art Museum	1	中央	企画		
87	Hara Museum ARC Extension	3	中央	企画		
91	Museo Soumaya	1	中央	企画		
b-2						
15	Arthur M. Sackler Museum, Harvard University	2	中央	常設	全体	平
15	Arthur M. Sackler Museum, Harvard University	1	中央	常設	全体	立
02	Kimbell Art Museum	1	中央	常設	全体	+
15	Arthur M. Sackler Museum, Harvard University	3	中央	常設	全体	+
34	Imaizumi Museum	1	中央	常設	全体	+
35	Kawamura Memorial Museum of Art	1	中央	常設	全体	+
47	Shima Art Museum	1	中央	常設	全体	+
49	Amdavad ni Gufa	1	中央	常設	全体	+
52	Tomioka City Museum Fukuzawa Ichiro Memorial Gallery	1	中央	常設	周縁	+
b-3						
01	Toyama Memorial Museum	2	中央	常設	周縁	平
05	The Museum of Modern Art, Gunma	1	中央	常設	周縁	平
16	Chohachi Art Museum	2	中央	常設	周縁	平
18	Okayama Museum of Art Nishiwaki	3	中央	常設	周縁	平
19	Hasegawa Machiko Art Museum	2	中央	常設	周縁	平
21	Clore Gallery, Tate Gallery	5	中央	常設	周縁	平
37	Royal Academy Sackler Galleries, Royal Academy of Arts	3	中央	常設	周縁	平
39	Wakita Museum	1	中央	常設	周縁	平
43	Yufuin Museum	1	中央	常設	周縁	平
50	Museum of Fine Arts A Coruna	3	中央	常設	周縁	平
52	Tomioka City Museum Fukuzawa Ichiro Memorial Gallery	3	中央	常設	周縁	平
61	Akino Fuku Museum	1	中央	常設	周縁	平
72	Langen Foundation / Hombroich Museum	1	中央	常設	周縁	平
78	Ordrupgaard Museum Extension	3	中央	常設	周縁	平
89	Lee U-Fan Museum	1	中央	常設	周縁	平
90	Roku Museum	1	中央	常設	周縁	平
92	Yaoko Kawagoe Museum	1	中央	常設	周縁	平
41	Autopolis Art Museum	1	中央	常設	周縁	平
56	The Yamaguchi Prefectural Museum of Art	1	中央	常設	周縁	平
69	Luyeyuan Stone Sculpture Art Museum	1	中央	常設	周縁	立
64	Nice Art Asian Museum	1	中央	常設	周縁	+
c-1						
11	Karuizawa Takanawa Museum	1	周縁	企画		
17	The Museum of Modern Art, Kamakura Annex	1	周縁	企画		
20	Setagaya Art Museum	1	周縁	企画		
26	Meguro Museum of Art	1	周縁	企画		
28	The Museum of Modern Art, Ibaraki	2	周縁	企画		
31	Vitra International Furniture Manufacturing Facility & Design Museum	1	周縁	企画		
48	Galician Center for Contemporary Art	3	周縁	企画		
62	The Museum of Modern Art, Gunma, Contemporary Art Wing	1	周縁	企画		
66	Contemporary Art Museum of Oporto	3	周縁	企画		
82	New Museum of Contemporary Art	3	周縁	企画		
88	Mimesis Art Museum	2	周縁	企画		
c-2						
81	The Nelson - Atkins Museum of Art, Bloch Building	9	周縁	常設	全体	平
81	The Nelson - Atkins Museum of Art, Bloch Building	2	周縁	常設	全体	立
12	Museum Abteiberg	1	周縁	常設	全体	+
87	Hara Museum Arc Extension	1	周縁	常設	全体	+
08	Orient Museum	1	周縁	常設	周縁	平
12	Museum Abteiberg	1	周縁	常設	周縁	平
21	Clore Gallery, Tate Gallery	2	周縁	常設	周縁	平
33	Izushi ITOH Art Museum	1	周縁	常設	周縁	平
39	Wakita Museum	1	周縁	常設	周縁	平
40	Seaside Museum	1	周縁	常設	周縁	平
42	Marugame Genichiro-Inokuma Museum of Contemporary Art	2	周縁	常設	周縁	平
46	Weisman Art Museum, University of Minnesota	5	周縁	常設	周縁	平
50	Museum of Fine Arts A Coruna	1	周縁	常設	周縁	平
60	Sakata City Museum of Art	1	周縁	常設	周縁	平
63	Hiroki Oda Museum of Art	1	周縁	常設	周縁	平
70	The Museum of Modern Art, Hayama	1	周縁	常設	周縁	平
73	The National Museum of Art, Osaka	1	周縁	常設	周縁	平
74	Murai Masanari Art Museum	2	周縁	常設	周縁	平
75	Chichu Art Museum	1	周縁	常設	周縁	平
77	Kagawa Prefectural Higashiyama Kai Setouchi Art Museum	2	周縁	常設	周縁	平
13	Tanimura Art Museum	2	周縁	常設	周縁	立
24	Iwasaki Art Museum Annex	1	周縁	常設	周縁	立
69	Luyeyuan Stone Sculpture Art Museum	1	周縁	常設	周縁	立
c-3						
07	Iwasaki Art Museum	1	周縁	常設	中央	平
31	Vitra International Furniture Manufacturing Facility & Design Museum	2	周縁	常設	中央	立
79	Kanno Museum of Art	4	周縁	常設	中央	立

トップライトの配置と展示形式						
全体 (134/284)		中央のみ (84/284)			周縁のみ (66/284)	
企画	常設	企画	常設	不一致	企画	常設
	一致あり		一致あり			
a-1 (48)	a-2 (86)	b-1 (26)	b-2 (20)	b-3 (38)	c-1 (19)	c-2 (40)
						不一致
					c-3 (7)	

表2-9(註) 表中カッコ内、分数の分母は対象数、分子は該当数を示す。カッコ内、整数は該当数を示す。

第4節 トップライトを有する展示空間の形態的特徴

4.1 空間の形態とトップライトの配置からみた展示空間の形態的特徴

2節の展示空間の形態パターンを縦軸、3節のトップライトの配置パターンを横軸として重ね合わせ、トップライトを有する展示空間の形態を美術館ごとに整理したところ、7つの該当数の多いまとまりが抽出された(表2-10)。形態パターンが「長方形×変化無し」は全てのトップライトの配置パターンで類型が得られたことから、トップライトの配置に対して最も汎用性の高い展示空間の形態と言え、それぞれの配置パターンに対して「長方形×変化無し」と異なる形態パターンの類型が抽出されたことから、「長方形×変化無し」を起点に配置パターンごとにその他の形態パターンの類型を述べる。

A- i と A- iii と A- v はトップライトの配置パターンが「全体」である。A- i (16/92) は形態パターンが「長方形×変化無し」であり、最も多く該当数が得られた。A- iii (11/92) は「定形×変化無し」である。A- i は「企画」(10/16) と「常設」(9/16) が同程度みられる一方で、A- iii は「常設」(9/11)、A- v は「企画」(8/9) が大半である。以上のことから三者を比較すると、平面形の違いによって展示空間の種類が異なり、A- i は常設展示と企画展示の両方にみられる形態である一方で、A- iii は常設展示、A- v は企画展示にみられる形態であるという傾向が伺える。

B- i と B- ii は、トップライトの配置パターンが「中央のみ」である。B- i (12/92) は形態パターンが「長方形×変化無し」、B- ii (10/92) は「長方形×変化あり(線変化)」である。B- i は「企画」(6/12) と「常設・不一致」(7/12) が同程度ある一方、B- ii は「常設・不一致」(6/11) が最も多い。また、両者ともにトップライトの平面形についてみると、B- i は約半数(6/13)、B- ii は大半(12/15)が「線」である。また、B- ii は断面形は全て「線変化・中央」である。以上のことから両者を比較すると、断面形の違いが展示空間の種類の違いと対応し、B- i は企画展示と常設展示の両方に対応する汎用的な展示空間、B- ii は壁面に美術品が配置される常設展示にみられ、その天井は切妻天井やヴォールト天井であるという傾向が伺える。

C- i と C- v は、トップライトの配置パターンが「周縁のみ」である。C- i (14/92) は形態パターンが「長方形×変化無し」で、C- v (12/92) は「不定形×変化無し」である。両者ともに「常設・一致あり」が多く、C- i (8/14)、C- v (7/12) ともに過半である。トップライトの平面形に着目すると、C- i は「2辺」(8/14)、C- v は「1辺」(6/12) の展示

空間を有する美術館が最も多くみられる。両者を比較すると、長方形平面の展示空間では長辺の2つの壁面上部にトップライトが配置されることで展示壁面が全体的に形成される一方で、平面形が複雑な展示空間ではトップライトが1つの壁面上部のみに配置され、展示壁面が部分的に形成されるという傾向がみられる。

4.2 「典型」との差異からみた展示空間の形態的特徴

前項で得られた「直方体の展示空間の天井全体にトップライトが配置される形態」であるA- iは「ホワイト・キューブ」と呼ばれる近代美術館において一般化した展示空間と類似した特徴を有するものと言え、企画と常設の両展示空間に共通してみられる最も該当数の多いものであることから、これを「典型」(16/92)として定義し、各形態を「典型」からの変形として整理する。

A- ii～A- viiは、トップライトの配置は「典型」と同じであるが、平面形や断面形による変形である「形態操作」(22/92)、B- iとC- iは、展示空間の形態は同じであるが、トップライトの配置による変形である「配置操作」(21/92)として「典型」との形態的差異を捉えることができる。これらに対しB- ii～B- viiとC- ii～C- viiは、展示空間の形態及びトップライトの配置の両方による変形である「形態・配置操作」(54/92)であり、最も該当数が多く、「典型」から展示空間の形態とトップライトの配置が複合的に操作されることで多様な展示空間の形がつくられているものである。

以上、「典型」を基準に、「形態操作」、「配置操作」、「形態・配置操作」という3つの変形によって4つのトップライトを有する展示空間の形態的特徴を位置付けた。

表2-10 空間の形態とトップライトの配置からみたトップライトを有する展示空間の形態的特徴

展示空間の形態パターン	全体 (134/284)		中央のみ (84/284)			周縁のみ (66/284)		
	企画 (48/134)	常設 (86/134)	企画 (26/84)	常設 (58/84)		企画 (19/66)	常設 (47/66)	
トップライトの配置パターンと展示形式	一致あり		一致あり (20/58) 不一致 (38/58)			一致あり (40/47) 不一致 (7/47)		
形態パターン	a-1 (48)	a-2 (86)	b-1 (26)	b-2 (20)	b-3 (38)	c-1 (19)	c-2 (40)	c-3 (7)
長方形 (142/284)	<p>変化無し</p> <p>(105/140)</p> <p>典型(16*) (29):(33) A-i (16*)</p>		<p>変化無し</p> <p>(9)</p> <p>B-i no.72 (7):(5) B-i (12*)</p> <p>配置操作(21*)</p>			<p>変化無し</p> <p>(6)</p> <p>(15):(3) C-i (14*)</p>		
長方形 (37/140)	<p>変化有り(線変化)</p> <p>(37/140)</p> <p>A-i no.76 (3) (2) A-ii (5*)</p>		<p>変化有り(線変化)</p> <p>(6)</p> <p>B-ii no.18 (5):(17) B-ii (11*)</p>			<p>変化有り(線変化)</p> <p>(1)</p> <p>(74):(0) C-ii (3*)</p>		
正方形 (62/69)	<p>変化無し</p> <p>(62/69)</p> <p>A-iii no.22 (4):(49) A-iii (11*)</p>		<p>変化無し</p> <p>(0)</p> <p>(1):(4) B-iii (4*)</p>			<p>変化無し</p> <p>(2)</p> <p>(2):(0) C-iii (4*)</p>		
正方形 (8/69)	<p>変化有り(点変化)</p> <p>(8/69)</p> <p>A-v no.57 (0) (0) A-iv (0*)</p>		<p>変化有り(点変化)</p> <p>(4)</p> <p>(1):(3) B-iv (8*)</p>			<p>変化有り(点変化)</p> <p>(0)</p> <p>(0):(0) C-iv (0*)</p>		
不定形 (55/72)	<p>変化無し</p> <p>(55/72)</p> <p>A-v (11) (2) A-v (9*)</p>		<p>変化無し</p> <p>(6)</p> <p>(3):(3) B-v (6*)</p>			<p>変化無し</p> <p>(8)</p> <p>(18):(4) C-v (12*)</p>		
不定形 (10/72)	<p>線変化</p> <p>(10/72)</p> <p>A-vi (1) (0) A-vi (1*)</p>		<p>線変化</p> <p>(2)</p> <p>(2):(2) B-vi (5*)</p>			<p>線変化</p> <p>(1)</p> <p>(39):(0) C-vi (3*)</p>		
不定形 (7/72)	<p>点変化</p> <p>(7/72)</p> <p>形態操作(22*) (0) (0) A-vii (0*)</p>		<p>点変化</p> <p>(1)</p> <p>(1):(4) B-vii (5*)</p>			<p>点変化</p> <p>(1)</p> <p>(0):(0) C-vii (1*)</p>		

表2-10註) カッコ内の数字は、該当する展示空間の数、*付き数字は該当する美術館の数を示し、重複する美術館は数えない。母数は92事例。また、カッコ内の分数は、分母は其々の項目の対数、分子は該当数を示す。さらに、凡例における記号は表2-1～表2-9に準じる。なお、表2-4において該当する事例がみられなかった形態パターンについては省略した。

第5節 美術館毎の組合せからみた展示空間の形態的特徴

前節で得られた各展示空間の形態を美術館ごとに組み合わせ、縦軸を「典型」「形態操作」「配置操作」「形態・配置操作」ごとに分類し、横軸を採光パタンの種類と展示空間数によって分類することで、美術館毎の展示空間の形態的特徴を検討した(表 2-11)。

採光パタンの種類は「採光パターンが1種類」(68/92)が多く、展示空間数は「展示空間数が複数」(54/92)が多い。採光パタンの組合せは「単一の採光パターンによる美術館」が最も多く(38/92)、「同一の採光パタンの反復による美術館」(30/92)、「異なる採光パタンの複合による美術館」(24/92)の順である。また、採光パタンの内容に着目すると「典型あり」(15/92)は少なく、「典型なし」(77/92)では「形態・配置操作のみ」(45/92)が最も多い。

次に、特に該当数の多い5つのまとまりに着目する。①、②は「採光パターンが1種類」で、「展示空間が単数」であり、「単一の採光パターンによる美術館」である。①は採光パターンが「形態操作のみ」、②は採光パターンが「配置・形態操作のみ」である。展示空間の種類に着目すると、①は「企画」(6/9)が多く、②は「常設」(19/24)が多いという異なる傾向がみられる。

③は「採光パターンが1種類」で「展示空間が単数」である「同一の採光パタンの反復による美術館」で、採光パターンは「形態・配置操作のみ」である。展示空間の種類に着目すると、②と同様に「常設」(9/16)が多いという傾向がみられる。

④、⑤は「採光パターンが複数種類」で「展示空間が複数」である「異なる採光パタンの複合による美術館」である。④は採光パターンが「典型あり」、⑤は採光パターンが「異なる操作の複合」である。④はトップライトが「全体」に配置される「形態操作」を有するものが大半(8/9)であるという傾向がみられる。⑤は「配置操作のみ」と「形態・配置操作のみ」の採光パタンの複合が大半(5/8)であるという傾向があり、多様なトップライトの配置を有する展示空間がみられる一方で、少なくとも1つの展示空間の形態は直方体であるという傾向がみられる。

つまり、①、④は空間の形態は様々である一方、トップライトが天井全体に配置される展示空間を有する美術館であると言える。①は企画の展示空間が多い一方、④は傾向はみられない。また、常設の展示空間が多い②、③、⑤は空間の形態とトップライトの配置の両方が「典型」と異なり多様な展示空間を有する美術館であると言える。

以上「典型」を基準に「形態操作」「配置操作」「形態・配置操作」という3つの変形によって展示空間の採光パターンを整理し、美術館毎にそれらの組合せを検討することで、展示空間の形態的特徴の一端を明らかにした。

第6節 小結

本章では、トップライトによる採光を行う展示空間を有する現代の美術館を対象に、「ホワイト・キューブ」という近代美術館において一般化したと言われる「均質な展示空間」を参照し、典型的な展示空間と考えられる「直方体の展示空間の天井全体にトップライトが配置される形態」との差異から展示空間の形態とトップライトの配置を検証し、トップライトによる展示空間への採光手法の特徴の一端を明らかにした。

2節のトップライトを有する展示空間の形態に関する分析では、展示空間の平面形と断面形によって9つの形態パターンに整理し、典型的な展示空間の形態である直方体が最も多いことを明らかにした。さらに断面形が変化する場合は、平面形によって異なった変化の組合せがみられる傾向を見出した。

3節のトップライトの配置に関する分析では、トップライトの配置を壁面との位置関係によって「周縁のみ」「中央のみ」「全体」の3つに整理し、さらに企画や常設といった展示空間の種類と展示される美術品の内容について検討することで8つの配置パターンに整理し、「展示空間の天井全体か、典型的なパターンが最も多いことを明らかにした。

4節では、前章までに得られた展示空間の形態パターンとトップライトの配置パターンから、トップライトによる展示空間への採光パターンを導いた。最も典型的な展示空間といえる、直方体の展示空間の天井全体にトップライトが配置される形態を「典型」とし、その他の採光パターンと比較することで、「典型」「形態操作」「配置操作」「形態・配置操作」という4つの変形を位置付けた。

5節では、美術館ごとに展示空間の採光パターンを組み合わせ、美術館における採光手法を検討し、「典型」を基準に、「形態操作」「配置操作」「形態・配置操作」という3つの変形によって美術館ごとの展示空間の組合せを検討することで、主に企画の展示空間にみられる、空間の形態は様々である一方でトップライトが天井全体に配置される展示空間を有する美術館と、主に常設の展示空間にみられる、空間の形態とトップライトの配置の両方が「典型」と異なり多様な展示空間を有する美術館という、美術館ごとの展示空間の形態的特徴の一端を明らかにした。

第2章 注

注1) 本研究で対象とする「展示空間」は、資料とする図面において「展示室」「ギャラリー」「exhibition room」「gallery」などの表記があるものを抽出し、総称して展示空間とした。ただし、市民ギャラリーなどの一般展示のための展示空間は除外している。また、「トップライトを有する展示空間」とは、展示空間の床上部にトップライトがあるものを指し、隣接する吹抜けを介して採光するような展示空間は含まれない。また、展示空間の「常設」「企画」の別及び美術品の展示位置は資料及び、その他の掲載誌、美術館ホームページ等により確認した。

注2) 鋸天井や格子天井などの、同一形状の反復により構成される天井はその全体形を捉えている。

注3) カッコ内、分母は総数、分子は該当数を表している。

第3章 図書館における トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴

第1節 本章の目的と概要

第2節 トップライトと吹抜けとの位置関係からみた開架閲覧空間の形態

2.1 開架閲覧空間の抽出

2.2 開架閲覧空間の断面構成

2.3 開架閲覧空間の天井形状

2.4 トップライトの採光形式

2.5 トップライトと吹抜けの位置関係

2.6 トップライトの平面配置

第3節 開架閲覧空間における用途の配置

3.1 トップライト下に配置される用途

3.2 周縁に配置される用途

3.3 トップライト下と周縁における用途の配置関係

第4節 トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴

第5節 小結

第1節 本章の目的と概要

本章では、1960年代以降に建設されたトップライトによる開架閲覧空間への採光を行う図書館を対象に、公共広域図書館や公共地域図書館、大学図書館、さらには国内外の事例を広く収集し、利用主体の差異や気候や社会背景の差異を超えてみられるトップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴の一端を明らかにすることを目的とする。

そこで、本節に続く2節ではトップライトが設けられている開架閲覧空間を抽出し、分析対象となるトップライトの開架閲覧空間における形態的特徴を捉える。開架閲覧空間とトップライトの断面構成を検討し、さらに上部から下部へ採光されるトップライトと吹抜の平面的な配置関係を検討する。

3節では、開架閲覧空間における用途の構成を周縁に配置される用途とトップライト下に配置される用途から検討する。

4節では、前節までに得られたトップライトの平面配置からみた開架閲覧空間の断面構成パターンと開架閲覧空間における用途の構成パターンを重ね合わせ、開架閲覧空間におけるトップライトによる採光パターンを整理することで、トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴の一端を明らかにする。

第2節 トップライトと吹抜けの位置関係からみた開架閲覧空間の形態

2.1 開架閲覧空間の抽出

1960年以降に国内において出版された雑誌に掲載された公共及び大学図書館を収集し、開架閲覧空間にトップライトが配置されていることが確認できた図書館94件を対象建物として選定した。利用形態の別では公共のものが65件、大学のものが29件あった。また、国内外の別では国内のものが58件、国外のものが41件あった。さらに、トップライトが配置され、書架及び閲覧席が混在する一体的な空間^{注1)}を開架閲覧空間として抽出し、94件の図書館から101件の開架閲覧空間が得られた。複数の開架閲覧空間が抽出されたものには、公共図書館6件と大学図書館1件があり、公共図書館では成人向けと児童向けの開架閲覧空間が抽出されたもの(5/6)^{注2)}、読書室が複数抽出されたもの(1/6)があった。また、大学図書館では、一般書と雑誌の開架閲覧空間がそれぞれ抽出された(1/1)。以下、101件の開架閲覧空間を対象に分析を行った。

2.2 開架閲覧空間の断面構成

対象とする開架閲覧空間を断面形態によって整理した。「単層」と「複層」に大別し、上層の床面積が小さくギャラリーのような付属的なものは「ギャラリー付」として分類した(表3-1)。さらに「複層」のものは、「二層」と基準階平面が積層するような三層以上の「多層」に分けた。「単層」(62/101)が「複層」(39/101)に比べて多く、「ギャラリー付」は10件みられた。「複層」では「二層」(16/39)と「多層」(23/39)は同程度に該当数がみられた。さらに、開架閲覧空間におけるトップライトの断面的配置に着目したところ、トップライトが複数階に配置されている1件を除き、トップライトは同一階に設けられている(表3-2)。

表3-1 開架閲覧空間の断面構成



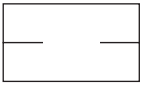
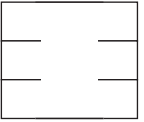
Single floor 単層 (62)		Multiple floors 複層 (39)	
Single floor 単層	With gallery ギャラリー付	Two floors 二層	More than two 多層
			
単 (52)	キ (10)	二 (16)	多 (23)

表3-1註) 表中カッコ内、分数の分母は対象数、分子は該当数を示す。カッコ内、整数は該当数を示す。また、カッコ前の文字は分類を示す記号。

表3-2 トップライトの断面位置

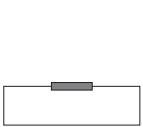
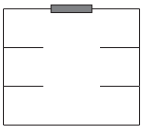
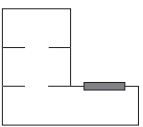
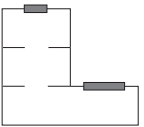
Top floor only 最上階のみ (100)	Only excepting top floor 非最上階のみ (0)	Multiple floors 複数階 (1)	
Single floor 単層	Multiple floors 複層		
			
(62)	(38)	(0)	(1)

表3-2註) 表中カッコ内、整数は該当数を示す。

2.3 開架閲覧空間の天井形状

次に、開架閲覧空間の天井形状について検討する。天井に設けられた窓であるトップライトには、たとえば平天井に設けられたポツ窓や、ドーム天井の頂点に設けられたポツ窓、傾斜した天井の棟に沿って鉛直に設けられた窓など、天井形状と採光部の床面に対する方向から捉えることができ、特に垂直に採光部が設けられる場合には、天井面に傾斜や段差が生じる。そこで、まず天井形状を「平天井」と「平天井以外」に大別し、さらに「平天井以外」は、天井形状が「単一形状」と「複合形状」に分類した^{注3)}(表3-3)。「平天井」が多いことから(63/101)、開架閲覧空間の天井は、平天井を基調としてトップライトが配置されているものが多いと言える。

表3-3 トップライトを有する天井の形状

Flat ceiling 平天井 — (63)	Other than flat ceiling 平天井以外 (38)	
	Single shape 単一形状 △(16)	Complex shape 複合形状 M(22)

表3-3註) 表中カッコ内、整数は該当数を示す。また、カッコ前の文字は分類を示す記号。

2.4 トップライトの採光形式

トップライトの採光形式を採光面の向きから検討した(表3-4)。採光面の向きによって、ガラス等の採光面が垂直に設置されたトップライトのみが配置されるものを「鉛直のみ」、鉛直方向以外の方向に設置されたトップライトのみが配置されるものを「水平のみ」、両者が混在して配置されるものを「混在」に分けたところ、「水平」のみが最も多く(66/101)、「鉛直のみ」(25/101)と「混在」(10/101)の該当数は同程度みられた。

表3-4 トップライトの採光形式

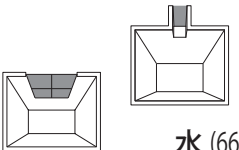
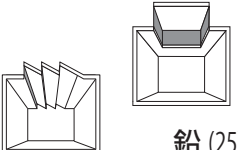
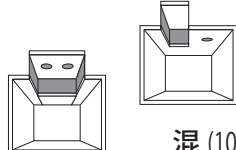
Horizontal 水平のみ	Vertical 鉛直あり	
	Vertical 鉛直のみ	Mixed 混在
 水 (66)	 鉛 (25)	 混 (10)

表3-4註) 表中カッコ内、整数は該当数を示す。また、カッコ前の文字は分類を示す記号。

2.5 トップライトと吹抜けの位置関係

トップライトの平面的位置を吹抜けとの関係から検討した(表3-5)。「複層」には、トップライトと吹抜けの位置関係によって、配置が不一致なもの(以下、「トップライト≠吹抜」)、トップライトの配置が吹抜けよりも広範囲にわたるもの(以下、「トップライト>吹抜」)、トップライトの配置が吹抜けと一致しているもの(以下、「トップライト=吹抜」)、トップライトが吹抜けよりも小さいもの(以下、「トップライト<吹抜」)がある。「トップライト=吹抜」が最も多く(25/53)、積層する開架閲覧空間ではトップライトは吹抜けと一体的に配置される傾向が伺える、次に、「トップライト>吹抜」のものが多くみられ(14/53)、これらはトップライトからの自然光を最大限に確保できる最上階の特性を生かしたものであると言える。また、「トップライト≠吹抜」のものも僅かにみられた。

表3-5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置

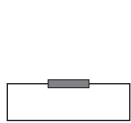
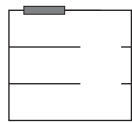
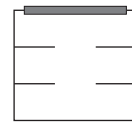
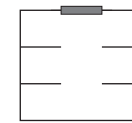
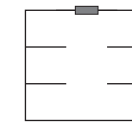
No openings 吹抜けなし (56)	Openings 吹抜けあり (46)			
Single story 単層 (53)	Multiple stories 複層 (53)			
	skylights≠opening	skylights>opening	skylights=opening	skylights<opening
 ×(53)	 ≠(3)	 >(14)	 =(25)	 <(7)

表3-5(註) 表中カッコ内、整数は該当数を示す。また、カッコ前の文字は分類を示す記号。

Legend:  skylights

2.6 トップライトの平面配置

トップライトの平面配置について、開架閲覧空間の周縁に対する位置と分布によって分類した(表3-6)。まず、周縁との位置関係によって、周縁にのみ配置されているものを「周縁のみ」、周縁から離れた中央に配置されているものを「中央のみ」、周縁から中央にわたって配置されているものを「周+中」に分類した。さらに、トップライトの配置が「周+中」のものは、開架閲覧空間の平面に対して「全体的」であるか「部分的」であるかによって分けた。次にトップライトの分布について検討し、トップライトが一箇所に分布しているものを「集中」、複数箇所に分布しているものを「分散」として分類した。位置は、トップライトが「中央のみ」が半数あり(51/101)、「周縁のみ」は少ない(11/101)。また、分布については「集中」が過半あり(63/101)、さらに全ての位置において「集中」が「分散」(38/101)より多くみられた。

表3-6 トップライトの平面配置

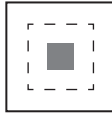
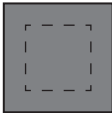
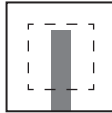
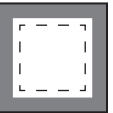
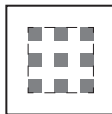
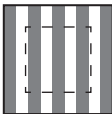
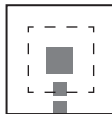
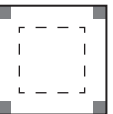
		Location 位置			
		Interior only 中央のみ (51)	Perimeter+Interior Overall 全体的 (11)	Perimeter+Interior Partial 部分的 (28)	Perimeter only 周縁のみ (11)
Distribution 分布	Centralized 集中 (63)	 中集 (33)	 全集 (9)	 部集 (15)	 周集 (6)
	Distributed 分散 (38)	 中散 (18)	 全散 (2)	 部散 (13)	 周散 (5)

表3-6註) 表中カッコ内、整数は該当数を示す。
また、カッコ前の文字は分類を示す記号。

Legend: [] border of perimeter, ■ skylights

第3節 開架閲覧空間における用途の配置

3.1 トップライト下に配置される用途

開架閲覧空間は、本を収蔵するための書架が配列され利用者が書架の間を検索するために回遊する開架、ソファや閲覧席が並び利用者が滞在して読書をする閲覧、さらに両者が混在する開架閲覧、そして書架や閲覧席が置かれず利用者が回遊する動線といった用途により構成されるものとして捉えることができ、開架閲覧空間におけるトップライトの配置は用途との関係から捉えることができる。まず、トップライトの下に配置される用途について検討した(表3-7)。「閲覧」(30/101)、「動線」(30/101)、「開架閲覧」(29/101)ともに同程度みられた一方、「開架」が配置されているものは上位三項目に比べて少ない(12/101)。これらは、慣習的にトップライトからの光によって図書が日焼けすることへの配慮から開架スペース上部にトップライトを配置することが嫌厭されるためであると考えられる。

表3-7 トップライト下の用途



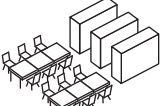
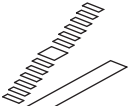
Stacks 開架	Reading 閲覧	Stacks and Reading 開架閲覧	Circulation 動線
 S(12)	 R(30)	 M(29)	 C(30)

表3-7註) 表中カッコ内の数字は該当数を示す。また、カッコ前のアルファベットは、各節における分類を示す記号である。

3.2 周縁に配置される用途

次に、側窓とのせめぎ合いが生じやすい周縁について、書架や閲覧が周縁の一边以上を占めている用途を検討した(表3-8)。「閲覧のみ」が最も多く(38/101)、次に「開架のみ」が多くみられた(27/101)。

表3-8 周縁に配置される用途

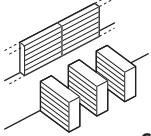
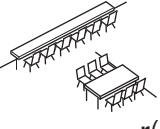
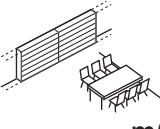
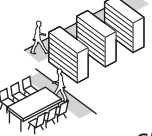
Stacks 開架	Reading 閲覧	Stacks and Reading 開架閲覧	Circulation 動線
 s(27)	 r(38)	 m(13)	 c(23)

表3-8註) 表中カッコ内の数字は該当数を示す。また、カッコ前のアルファベットは、各節における分類を示す記号である。

3.3 トップライト下と周縁における用途の配置関係

前節までに得られた，トップライト下と周縁の用途をそれぞれ縦軸と横軸として重ね合わせ，それらの対応関係について検討した(表3-9)．トップライト下と周縁の用途の組合せとして，「閲覧と開架」(13/101)，「動線と閲覧」(13/101)，「開架閲覧と動線」(11/101)の組合せが上位三項目として得られたことから，側窓からの採光が確保できる周縁とトップライト下では異なる用途が配置され，それぞれの採光が用途ごとに使い分けられているものと捉えられる．

表3-9 トップライト下と周縁に配置される用途の組合せ

		Use at perimeter zone 周縁の用途			
		Stacks s(27)	Reading r(38)	Stacks and Reading m(13)	Circulation c(23)
Use under the skylights トップライト下の用途	Stacks 開架:S(12)	開架と開架 Ss (1)	開架と閲覧 Rs (9)	開架と開架閲覧 Ms (1)	開架と動線 Cs (1)
	Reading 閲覧:R(30)	閲覧と開架 Sr (13)	閲覧と閲覧 Rr (8)	閲覧と開架閲覧 Mr(6)	閲覧と動線 Cr (3)
	Stacks and Reading 開架閲覧:M(29)	開架閲覧と開架 Sm (9)	開架閲覧と閲覧 Rm (8)	開架閲覧と開架閲覧 Mm (1)	開架閲覧と動線 Cm (11)
	Circulation 動線:C(30)	動線と開架 Sc (4)	動線と閲覧 Rc (13)	動線と開架閲覧 Mc (5)	動線と動線 Cc (8)

表3-9註) カッコ内の数字は該当数を示す．また，カッコ前のアルファベットは，各節における分類を示す記号である．

第4節 トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴

2節の平面と吹抜けに対する位置関係からみたトップライトを有する開架閲覧空間の形態を縦軸、3節のトップライト下の用途を横軸として重ね合わせ、開架閲覧空間における用途との関係からみたトップライトを有する開架閲覧空間の形態を整理し、32の組合せを得た(表3-10)。それらのうち該当数が集中した9つを代表的な類型として抽出し考察を行う。また、全ての用途において類型が得られた一方で、トップライトの配置が「周縁のみ」には類型が得られず、これは開架閲覧空間へ周縁から採光する場合は側窓からの採光を主とするものが一般的であるためであると考えられる。

ア、ウはトップライトの平面配置が「中央のみ」、「吹抜けなし」である。**ア**はトップライト下の用途は「閲覧」、**ウ**は「開架」である。**ア**は天井形状が「平天井以外」が過半あり(5/9)、トップライトの採光形式は水平(8/9)、分布は集中がそれぞれ大半を占める(7/9)。周縁に配置された用途は「閲覧」(3/9)と「開架」(4/9)が同程度あり、トップライトからの採光がともに読書のための光として捉えられる一方で、前者は側窓からの採光も読書のための光として捉えられるもの、後者はトップライトからの採光のみが読書のための光として捉えられるものと言える。**ウ**は天井形状は「平天井以外」(4/7)、採光形式は「鉛直あり」が過半を占める(5/7)。また、周縁に配置された用途は「閲覧」が大半あり、偏りがみられた(6/7)。また、トップライト下の用途が「開架」のもので唯一得られた類型であることから、これらは側窓からの採光が読書のための光として捉えられる一方で、トップライトによる採光が書架を照らす光として捉えられるものであり、特に書架を象徴的に照らす開架閲覧空間の形態と言える。また、該当する事例は全て90年代以降に建設されたものであり、Low-Eガラスの登場時期とも呼応し、書架をトップライトにより照らす構成はガラスの性能向上により可能となったものとも推察される。

オ、クはトップライトの平面配置は「中央のみ」、「吹抜けあり」である。**オ**はトップライト下の用途は「閲覧」、**ク**は「動線」である。**オ**は天井形状は「平天井」(7/9)、採光形式は「水平」がそれぞれ大半を占め(7/9)、分布は集中が過半を占める(6/9)。**ク**は天井形状は「平天井」(10/11)、採光形式は「水平」が大半を占める(9/11)。ともに大半のものが、天井形状は「平天井」、採光形式は「水平」であるという共通点がみられる一方で、**オ**は「二層」(5/9)が過半を占め、**ク**は「多層」(10/11)が大半を占め、異なる傾向がみられる。

ケはトップライトの平面配置が「周+中」,「全体的」,「吹抜けなし」である。開架閲覧空間の全体にトップライトが配置されることから、トップライト下の用途は全て「開架閲覧」である。天井形状は「平天井」が大半を占め (6/8), 採光形式は水平が過半を占める (5/8)。天井高さが一定の均質な空間に、トップライトが全体的に配置されるものであり、開架スペースと閲覧スペースが等価にトップライトにより採光される形態と言える。

コはトップライトの平面配置が「周+中」,「全体的」,「吹抜けあり」である。天井形状は「平天井以外」, 採光形式は「水平」(4/6) が過半を占める。

サ, シ, セはトップライトの平面配置が「周+中」,「部分的」,「吹抜けなし」である。サはトップライト下の用途が「閲覧」である。天井形状は「平天井以外」(4/7), トップライトの採光形式は「鉛直あり」がそれぞれ過半あり (4/7), トップライトの分布は「集中」が大半を占める (6/7)。周縁に配置される用途は「開架」が過半あり (5/7), これらは側窓からの採光が期待できる周縁に開架スペースが配置され、トップライトによる採光が読書のための光として捉えられるものと言える。シはトップライト下の用途が「開架閲覧」である。天井形状は「平天井以外」(5/7), 採光形式は「鉛直あり」が過半である (4/7)。セはトップライト下の用途が「動線」で、これは通路状の動線空間を形成するものと言える。天井形状は「平天井以外」(4/7), 採光形式は「水平」(5/7) が過半ある。

吹抜けを有する形態であるオ, ク, コを比較すると、トップライト下の用途が「閲覧」であるオは「二層」,「動線」のものであるクは「多層」が大半を占め (10/11),「開架閲覧」であるコは「二層」(3/6) と「多層」(3/6) が半数ずつみられることから、同様の断面形態を有する開架閲覧空間においても、トップライトにより採光される用途の違いに対応する積層数の違いの傾向を見出すことができる。また、トップライトの配置が吹抜けと対応するオ, クは「平天井」が多く、各階が吹抜けを介してトップライトによる採光によって統合されると言えるのに対し、トップライトの平面配置が「全体的」であるコは天井形状が「平天井以外」が多いという傾向がみられ、トップライトからの採光によって、最上階が下階と対比的に位置づけられるものと言える。

さらに、種類や所在地についてみると、オ, クはそれぞれ「大学」が多くみられ (7/9, 6/11), また、オの大半は「国内」(7/9), クの大半は「国外」(8/11) であるという傾向もみられた。

表3-10 用途との関係からみたトップライトを有する開架閲覧空間の形態

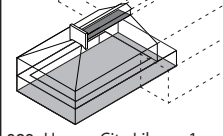
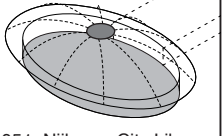
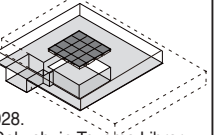
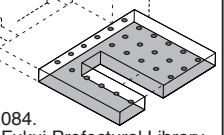
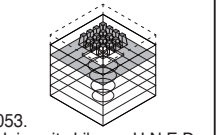
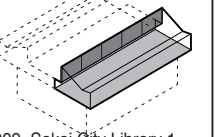
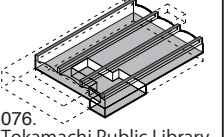
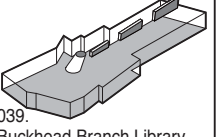
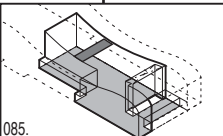
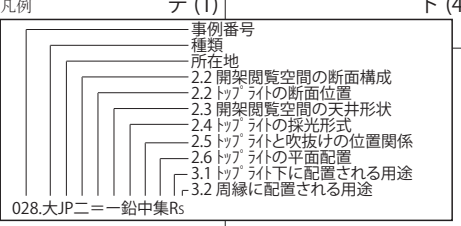
		Use under the skylights トップライト下の用途				
		Reading 閲覧 (28)	Open-stack and reading 開架閲覧 (30)	Open-stack 開架 (12)	Circulation 動線 (31)	
Compositional relationships of skylights between plan and floor openings 平面と吹抜けとの位置関係からみたトップライトを有する開架閲覧空間の形態	Interior only 中央のみ (47)	No floor openings 吹抜けなし (25)	002.公JPキ<M水中散Rs 015.大JP単×M水中集Rm 026.公US単×Λ水中中集Rs 029.公JPキ<Λ水中中集Rs 034.公JP単×一水中中集Rc 040.公JP単×一水中中集Rs 075.公JP単×一鉛中散Rs 095.大JP二≠M水中中集Rr 101.公JP単×一水中中散Rr	027.公JP単×一水中中集Ms 033.公DKキ<一水中中散Mc 035.公FI単×一鉛中集Ms 062.公US単×M水中中散Mc 078.公JPキ≠一鉛中中集Mr	051.公JP単×Λ水中中集Sr 052.公JP単×M鉛中散Sm 066.公JPキ≠Λ混中中集Sr 074.公JP単×一混中中散Sr 080.公JP単×M混中中散Sr 081.公JP単×一混中中集Sr 099.公JP単×一水中中散Sr	001.大US単×一水中中散Cr 008.公US単≠一水中中集Cm 055.公JPキ<一鉛中集Cs 089.公PT単×一鉛中散Cm
		Floor openings 吹抜けあり (22)	005.大UK二≠一水中中集Rs 020.大JP単×一水中中集Rr 028.大JP二≠一水中中集Rs 042.大JP多≠一水中中集Rm 048.大JP二>M鉛中散Rm 050.公JP多≠一鉛中中集Rs 070.大NL多>M水中中散Rr 091.公JP二≠一水中中集Rr 093.公JP二≠一水中中散Rr	 029. Urasoe City Library 1	 051. Niihama City Library	012.大US多≠一鉛中中集Cr 014.公US多≠一水中中集Cr 037.公FR多≠一水中中集Cr 046.大JP多≠一鉛中中集Cm 053.大ES多≠一水中中集Cs 058.大CH多≠一水中中集Cs 064.公US多≠一水中中集Cc 072.大JP多≠一水中中集Cr 087.公IT多≠一水中中集Cr 094.公JP二>M水中中散Cr 097.大FI多≠一水中中散Cr
	Overall 全体的 (14)	No floor openings 吹抜けなし (8)	 028. Gakushuin Toyama Library	017.公US単×一鉛中集Mr 036.公SE単×一水全中集Mc 038.公US単×M混中中集Mc 065.公JP単×Λ水全中散Mr 082.公JP単×一鉛中中集Cc 083.大DEキ>一水全中集Ms 084.公JP単×一水全中散Mr 100.大CN単×一水全中散Mr	 084. Fukui Prefectural Library	 053. University Library, U.N.E.D
		Floor openings 吹抜けあり (6)	 009. Sakai City Library 1	011.公US二>M鉛中中集Cc 060.公US多>Λ水全中散Mr 061.大PT多>Λ水全中集Mm 076.公JP二>Λ水全中散Ms 092.大JP二>一水全中散Ms 098.公JPキ>一鉛中中集Mr	 076. Tokamachi Public Library	 039. Buckhead Branch Library
	Perimeter+interior 外+中 (42)	No floor openings 吹抜けなし (22)	003.公US単×一水部中集Rs 004.公US単×一水部中集Rs 007.大FI単×M混部中散Rm 009.公JP単×M鉛部中集Rs 010.公JP単×M鉛部中集Rs 013.大US多≠一鉛部中集Rr 030.公JP単×Λ水部中集Rs	025.公JP単×Λ混部中散Ms 041.公FI単×M鉛部中集Cc 044.公FI単×M鉛部中集Cc 077.公FI単×一水部中集Cc 085.公JP単×Λ水部中集Cc 086.公JPキ<一水部中散Mr 090.公ES単×M混部中散Ms	043.公FI二≠一水部中散Sc	018.公JP単×一水部中集Cc 019.公US単×一鉛部中散Cm 024.大JP単×M水部中集Cr 031.公JP単×M水部中集Cm 039.公US単×Λ水部中散Cc 045.公US単×M混部中散Cc 059.公JP単×一水部中散Cr
		Floor openings 吹抜けあり (7)	006.公JP二>Λ水部中散Rc 056.大PT二≠Λ水部中集Rs	 085. Yamaguchi Central for Arts and Media	047.大UK多>M水部中散Sr	057.大CA多×一水部中集Cc 069.大UK多<M水部中集Cr 088.大DK多≠一水部中集Cm 096.大JP多≠一水部中集Cr
	Perimeter only 外周のみ (11)	No floor openings 吹抜けなし (9)	016.大JP単×一鉛外中散Rm	022.大JP単×Λ鉛外中集Cc 049.公JPキ≠一水外中集Mm 068.公JP単×一水外中散Mc 079.公JP単×一鉛外中集Mm	063.公US単×Λ混外中散Sr	021.公JP単×一水外中集Cs 067.公JP単×一鉛外中集Cc 071.公JP単×M水外中散Cr
		Floor openings 吹抜けあり (2)	 028.大JP二≠一鉛中中集Rs	凡例 テ (1) ト (4)	ナ (1)	032.公DE多>一水外中集Cc 054.大JP多≠一水外中散Cr
			又 (0)	ネ (0)	ノ (0)	ハ (2)

表3-10 註) 表中の文字列の記号は各節の凡例に準じる。また、カッコ内の数字は該当数を示し、カッコ前の仮名は分類を示す記号である。

第5節 小結

本章では、トップライトによる開架閲覧空間への採光を行う図書館を対象に、開架閲覧空間におけるトップライト下と空間の周縁に配置される用途とトップライトの配置の対応関係から、トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴を検討した。

2節の開架閲覧空間とトップライトの形態に関する分析では、開架閲覧空間の断面構成、分節の有無からみた天井の形状、トップライトの採光形式、さらにはトップライトと吹抜の位置関係を考察し開架閲覧空間におけるトップライトの構成的特徴を示すとともに、開架閲覧空間におけるトップライトの平面配置は中央に偏るという傾向を示した。

3節の開架閲覧空間の用途の配置に関する分析では、側窓が期待できる周縁に閲覧スペースや開架スペースが配置されるものが多い一方で、開架スペースがトップライトの下に配置される事例は少ないことを示した。

4節では、前節までに得られた平面と吹抜けに対する位置関係からみたトップライトの形態とトップライト下の用途の対応関係として9つの類型を見出した。全ての用途において類型が得られた一方で、トップライトの配置が「周縁のみ」のものは類型が得られず、これは開架閲覧空間の周縁には採光や眺望を目的とした側窓が積極的に設けられるものが一般的であるためと考えられる。そして、類型毎にみられる形態的特徴や類型間の差異を考察することで、トップライトと側窓からの採光と用途の対応関係や、積層数の違いによるトップライトを有する吹抜けに配置される用途の違い、トップライトの配置が吹抜けと対応する場合には各階が光によって統合され、トップライトが最上階に全体的に配置される場合には最上階の空間が下階とは大きく差異化されるといった、トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴の一端を明らかにした。

第3章 注

注1) 本研究では、開架閲覧空間が積層し、吹抜を有する場合は上下階を断面的に連続した空間として捉え、比較的小さな間口によって連続する2つの空間は平面的に分節された空間として捉えている。

注2) カッコ内の数字は、分母は総数、分子は該当事例数を表している。

注3) 鋸天井のように、トップライトが天井全体に反復され、天井とトップライトが一体的に捉えられるものは、開架閲覧空間の外周壁面と接する部分の高さの変化によって分類している。

第4章 教会における トップライトを有する礼拝空間の形態的特徴

- 第1節 本章の目的と概要
- 第2節 内陣との関係からみた礼拝空間の形態
 - 2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形
 - 2.2 内陣と身廊の配置
 - 2.3 身廊における会衆席の配列
 - 2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形
 - 2.5 平面形と断面形からみた礼拝空間の形態
- 第3節 礼拝空間におけるトップライトの配置
 - 3.1 所在地の地域と祭壇の方位の関係
 - 3.2 トップライトの断面配置
 - 3.3 トップライトの平面配置
- 第4節 トップライトを有する礼拝空間の形態的特徴
- 第5節 小結

第1節 本章の目的と概要

本章では、現代におけるトップライトを有する礼拝空間を対象に、内陣との関係からみた礼拝空間の平面形や断面形やトップライトの配置などを検討し、トップライトを有する礼拝空間の形態的特徴の一端を明らかにすることを目的とする。

2節では、礼拝空間の典型といえる長堂式及び集中式の平面形式を参照し、平面形を対称性とプロポーションから検討する。次に、礼拝空間を構成する領域である内陣と身廊^{注1)}の位置関係について、礼拝空間の中心^{注2)}に位置する領域と内陣と身廊の位置関係及び身廊における会衆席の配列を検討する。さらに、礼拝空間の断面形について、祭壇に対する天井の傾斜方向に着目し、祭壇が向く方向と祭壇と直交する方向の2方向から検討する。そして、これら平面形のプロポーションと断面形の天井の傾斜方向の組み合わせから、礼拝空間の形態的特徴を明らかにする。

3節では、まず祭壇が向けられる方位を確認し。さらに、トップライトの断面配置を天井に対するトップライトの断面的な位置と、屋根及び天井に対する突出の有無から検討する。そして、トップライトの平面配置を、内陣と身廊の領域に対するトップライトの位置と、礼拝空間の周縁に対する位置から検討する。

4節では、前節までに検討した礼拝空間の形態パターンと、トップライトの配置パターンを重ね合わせて検討し、トップライトを有する礼拝空間の代表的な形態を導き、それらの特徴の一端を明らかにする(図4-1)。

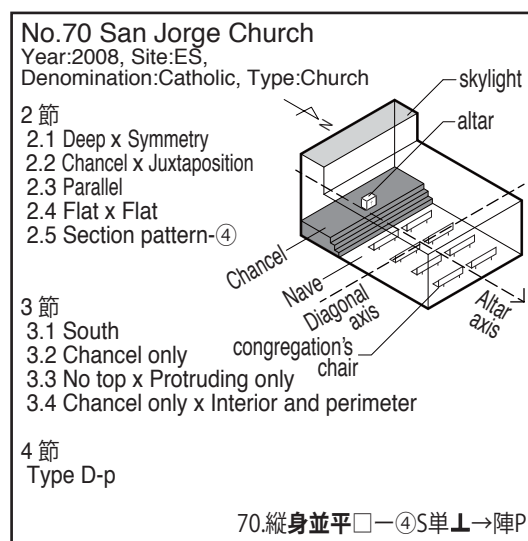


図4-1 分析例

第2節 内陣との関係からみた礼拝空間の形態

2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形

礼拝空間の平面形を対称性とプロポーションから検討した。対称性については、対称軸をもつものを「対称」、対称軸をもたないものを「非対称」として分類した。さらに、プロポーションについては、祭壇の向きを基準とし、祭壇に対して奥行きのあるものを「縦長」、幅奥行きとも等しいものを「均等」、祭壇に対して奥行きが浅く左右に幅の広いものを「横長」として分類した(表4-1)。「対称」が大半を占めることから(66/81)^{注3)}、現代の礼拝空間においても平面形における対称性は維持されていると言える。また、平面形は、「縦長」(44/81)が最も多く過半を占め、次に「均等」(23/81)、「横長」(14/81)の順に該当数が多くみられた。

表4-1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形

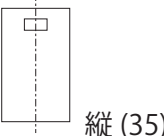
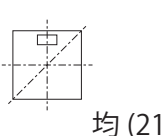
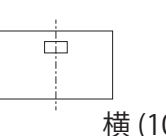
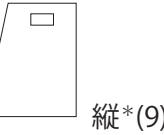
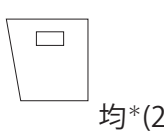
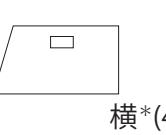
		Proportion プロポーション		
		Deep 縦長 (44)	Even 均等 (23)	Wide 横長 (14)
Symmetry 対称性	Symmetry 対称 (66)	 縦 (35)	 均 (21)	 横 (10)
	Asymmetry 非対称 (15)	 縦*(9)	 均*(2)	 横*(4)

表4-1 註) 表中のカッコ内の数字は該当数。母数は81事例。また、カッコ前の文字は分類を示す記号。

2.2 内陣と身廊の配置

次に、内陣と身廊の配置として礼拝空間の中心に位置する領域と内陣と身廊の位置関係を整理し、領域同士が正対する対等な位置関係にあるものを「並置」、領域同士が包囲・被包囲のような主従の位置関係にあるものを「包囲」として分類した(表4-2)。まず、中心に位置する領域は、「身廊」(73/81)が大半であり、位置関係は「並置」(56/81)が過半数を占めた。さらに、中心に位置する領域が「身廊」で位置関係が「並置」の事例が最も多く該当事例がみられた(43/81)。また、中心に位置する領域が「内陣」で位置関係が「並置」は該当事例がみられず、これは内陣が身廊に比べて面積的に大きくなるためであると考えられる。

表4-2
内陣と身廊の位置関係からみた礼拝空間の平面構成

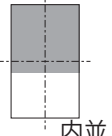
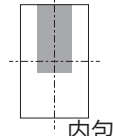
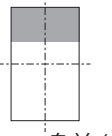
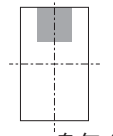
		Positional relationship between chancel and nave 内陣と身廊の位置関係	
		Juxtaposition 並置 (43)	Surrounded 包囲 (38)
Position of chancel 中心に位置する領域	Chancel 内陣 (8)	 内並 (0)	 内包 (8)
	Nave 身廊 (73)	 身並 (43)	 身包 (30)

表4-2(註) 表中カッコ内の数字は該当数、母数は81事例。
また、カッコ前の文字は分類を示す記号。

2.3 身廊における会衆席の配列

身廊における会衆席の配列について検討する。会衆席の配列には、全ての信徒が聖職者と正対するように会衆席が並ぶことで、祭壇の重要性が強調されるもの、聖職者や信徒同士の視線が交差するように会衆席が並ぶことで、聖職者と信徒の一体性が強調されるようなもの、祭壇を挟んで信徒同士が向かい合うように会衆席が並ぶことで祭祀儀礼における信徒同士の出会いが強調されるようなものがみられる。そして、これらの配列が内陣と身廊の配置と重ね合わさることで、祭祀儀礼に関わる聖職者と信徒の多様な関係が成立していると考えられる。そこで、信徒の視線が同じ方向を向くように会衆席が並ぶものを「平行」、信徒同士の視線が交わるように会衆席が並ぶものを「交差」、信徒同士が正対するように会衆席が並ぶものを「対面」として分類した(表4-3)。「平行」(37/81)と「交差」(39/81)はほぼ同程度の該当数があり、「対面」(5/81)は少ない。

表4-3 会衆席の配列


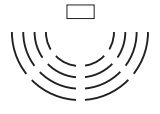
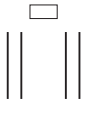
Parallel 平行	intersection 交差	Confrontation 対面
		
平 (37)	交 (39)	対 (5)

表4-3 註) 表中カッコ内の数字は該当数。母数は81事例。
また、カッコ前の記号は分類の記号を示す。

2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形

礼拝空間の断面形について祭壇が向く方向（以下、祭壇方向）と祭壇に直交する方向（以下、直交方向）を設定し、この2方向における天井傾斜によって断面形を分類した。まず、天井傾斜の有無により断面形を「平形」と「傾斜形」に大別した。さらに、「傾斜あり」は頂部の位置の違いにより、頂部が中央にあるものを「山形」、頂部が両端にあるものを「谷形」、頂部が片端にあるものを「坂形」として分けた。また、祭壇方向については、「坂形」で頂部が前方にあるものを「坂形-前」、後方にあるものを「坂形-後」として区別した。以上のように分類した祭壇方向と直交方向の断面を重ね合わせ、両断面ともに「平形」のものを「傾斜なし」、片方の断面のみ「傾斜形」のものを方向の違いにより「祭壇方向傾斜」と「直交方向傾斜」、両方向とも「傾斜形」のものを「両方向傾斜」として4つの断面パターンに分類した^{注4)}(表4-4)。その結果、「傾斜なし」(28/81)と「両方向傾斜」(27/81)、及び「祭壇方向傾斜」(14/81)と「直交方向傾斜」(12/81)はそれぞれ同数程度みられる。また、傾斜を有する「祭壇方向傾斜」(12/14)、「直交方向傾斜」(8/12)、「両方向傾斜」(16/27)では、それぞれ「山形」の組合せが最も多い。

表4-4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形

Sectional form along the altar direction 祭壇方向の断面形		Sectional form cross the altar direction 直交方向の断面形				
		Flat 平形 (42)	Inclined 傾斜形 (39)			
			Hill 山形 (26)	Valley 谷形 (7)	Slope 坂形 (6)	
Inclined 傾斜形 (41)	Flat 平形 (40)		No inclined 傾斜なし (28)	Inclined along the cross direction (12)		
	Hill 山形 (28)					
	Valley 谷形 (5)					
	Slope-front 片端前 (4)					
	Slope-back 片端後 (4)					
			Inclined along the altar direction (14)	Inclined along the both direction (27)		

表4-4 註) 表中のカッコ内の数字は該当数、母数は81事例。

2.5 平面形と断面形からみた礼拝空間の形態

プロポーションからみた平面形と傾斜方向からみた礼拝空間の断面形を重ね合わせ、さらに内陣と身廊の配置と会衆席の配列を合わせて検討し、礼拝空間の形態的特徴を考察した(表4-5)。全ての断面形において「縦長」が最も多いが、「傾斜なし」では「縦長」が半数であり(14/28)、次に「均等」が比較的多くあった(9/28)。「直交方向傾斜」は「縦長」が大半を占め(9/12)、「均等」(2/12)、「横長」(1/12)は僅かであり、「縦長」に該当事例が特に偏るとい傾向がみられる。「祭壇方向傾斜」は「縦長」が過半であり(9/14)、次に「横長」が多くある(4/14)。「両方向傾斜」は「縦長」が約半数であり(13/27)、次に「均等」が同程度に多くある(11/27)。次に、該当数の多くみられた「縦長」について断面パターンごとに内陣と身廊の配置及び会衆席の配列をみると、「傾斜なし」は配置は「並置」が多く過半であり(10/14)、「直交方向傾斜」は配置は「並置」、配列は「平行」が全てだった(9/9)。両方向傾斜は配置及び配列ともに偏りがみられず、「両方向傾斜」は配置は「並置」が多く過半であり(9/13)、配列は際立った偏りはみられない。さらに、「均等」について該当数の多くみられた「傾斜なし」と「両方向傾斜」をみると、両者ともに配置には傾向がみられない一方で、配列は「交差」が多く「傾斜なし」(6/9)、「両方向傾斜」(8/11)ともにそれぞれ過半である。以上より、天井の傾斜方向と平面形のプロポーションの違いによって内陣と身廊の配置や会衆席の配列との対応関係に異なる傾向を見出すことができる。

表4-5 礼拝空間の形態

Proportion of planar form プロポーションからみた平面形		Sectional form of the ceiling 天井の傾斜方向からみた断面パターン (53)				
		No inclined 傾斜なし 無 (28)	Inclined along the one direction 一方向傾斜 (26)		Inclined along the both direction 両方向傾斜 両 (27)	
			Along the cross direction to altar 直交方向傾斜 直 (12)	Along the parallel direction to altar 祭壇方向傾斜 祭 (14)		
Deep 縦長 (45)	06. 縦身並対□—無	62. 縦*身包交□—無	04. 縦身並平△—直	03. 縦身並平□△祭	10. 縦身包交△△両	59. 縦身並交▽△両
	07. 縦身並平□—無	69. 縦身並平□—無	12. 縦身並平△—直	05. 縦*身包交□△祭	11. 縦内包交△△両	64. 縦身並平△△両
	18. 縦身並平□—無	70. 縦身並平□—無	26. 縦身並平△—直	09. 縦身包交□△祭	13. 縦身並平▽▽両	72. 縦身並交▽▽両
Even 均等 (23)	28. 縦*身包平□—無	71. 縦身並平□—無	43. 縦身並平△—直	27. 縦身包交□△祭	22. 縦*身並交△△両	75. 縦身並平△△両
	29. 縦*身包交□—無	73. 縦身並交□—無	47. 縦身並平△—直	42. 縦身並平□△祭	38. 縦*身並平△△両	80. 縦身並平▽▽両
	32. 縦*身並交□—無		53. 縦身並平△—直	44. 縦身包交□△祭	48. 縦身並交△△両	
Wide 横長 (13)	36. 縦*身並交□—無		61. 縦*身並平△—直	65. 縦身並平□△祭	51. 縦*身包交△△両	
	40. 縦身包交□—無		68. 縦身並平△—直	66. 縦身並平□△祭	52. 縦身並平△△両	
	58. 縦身並平□—無		76. 縦身並平△—直	77. 縦身包交□△祭		
		(14)	(9)	(9)		(13)
	14. 均身並平□—無	54. 均身包交□—無	67. 均身並交△—直	56. 均身並平□△祭	01. 均身包交△△両	25. 均身包交△△両
	16. 均身並交□—無	57. 均身並交□—無	81. 均身並平△—直		02. 均身包交▽▽両	30. 均身並交△△両
	23. 均*身包交□—無	74. 均身並平□—無			08. 均内包交△△両	39. 均内包対△△両
	24. 均*身包交□—無	79. 均身並平□—無			17. 均身並交△△両	45. 均身並平△△両
	34. 均内包交□—無				19. 均身並平▽▽両	63. 均内包交△△両
			(2)	(1)	21. 均身並交△△両	
	15. 横身包交□—無	50. 横*身並交□—無	78. 横内包対▽—直	33. 横内包対□△祭	37. 横身並交△△両	
	20. 横身包交□—無	60. 横身並平□—無		35. 横身並平□△祭	41. 横*身包交△△両	
	31. 横身並平□—無			46. 横*身並交□△祭	49. 横身包交△△両	
		(5)	(1)	(4)		(3)

表4-5 註) 表中カッコ内の数字は該当数。母数は81事例。文字列は表4-1から表4-4に準じる。

第3節 礼拝空間におけるトップライトの配置

3.1 所在地の地域と祭壇の方位の関係

礼拝空間の中で祭壇が配置される方位を検討するため、所在地の地域^{注5)}ごとに四方位に分類した(表4-6)。「東」(36/81)が最も多くみられ、次に「西」(19/81)と「北」(19/81)も該当数が比較的多くみられる一方、「南」(7/81)は該当数が少ない。所在地の地域ごとにみると、「アジア」は「東」が全てであり(3/3)、「中欧」(6/11)と「南欧」(5/10)と「南米」(3/5)は「東」に事例の偏りがみられる一方で、「北米」は「東」(8/22)、「西」(7/22)、「北」(6/22)が同程度あり、「北欧」は「東」(9/18)、「西」(6/18)が多く、「西欧」は「北」(6/12)が多くみられ、総じて東側に祭壇を設けることを基調としながら、地域ごとに異なる傾向もみられる。

このような、東に祭壇が設けられるという傾向は、事例の多くを占めるキリスト教の教会では、東は太陽の昇る方角であること^{注6)}、また、祭壇を聖地エルサレムに向かって配置するという規範が、キリスト教が広く普及したヨーロッパではエルサレムが東に位置することから祭壇を東に設けることとして慣習化したことが要因として推察され、祭壇を東側に設けることを基調としながら、それぞれの敷地の状況に応じて多様な方位に祭壇が設けられていると言える。

表4-6 所在地の地域と祭壇の方位の関係

		East / 東 (36)	West / 西 (19)	South / 南 (7)	North / 北 (19)
Europe ヨーロッパ (51)	North / 北欧 (18)	9	6	1	2
	West / 西欧 (12)	2	3	1	6
	Central / 中欧 (11)	6	1	1	3
	South / 南欧 (10)	5	1	2	2
Asia / アジア (3)		3	0	0	0
America アメリカ (27)	North / 北米 (22)	8	7	1	6
	South / 南米 (5)	3	1	1	0

表4-6 注) 表中カッコ内の数字は該当数。母数は81事例。

3.2 トップライトの断面配置

トップライトの断面配置を、礼拝空間の天井におけるトップライトの断面的な位置と屋根や天井に対する突出の有無からみたトップライトの断面形から検討し分類した(表4-7)。天井におけるトップライトの断面位置は、天井を頂部の有無により「傾斜天井」と「平天井」に大別し、「傾斜天井」のものはトップライトが頂部のみに配置されるものを「頂部のみ」、頂部と下部の両方に配置されているものを「頂部あり」、頂部以外に配置されているものを「頂部以外」に分類した。また、トップライトの断面形は、屋根上部への突出の有無及び天井下部への突出の有無を検討し、「上下突出」、「上突出」、「下突出」、「突出無し」の4種類に分類した。断面配置は、「頂部なし」(28/81)と「頂部あり」(27/81)が多く同程度ずつあり、次に「頂部のみ」(17/81)が多く、「頂部以外」(9/81)が最も少ない。また、トップライトの断面形は、「突出なし」(56/81)が最も多く過半あり、次に「上突出」(21/81)が多く、「上下突出」(3/81)や「下突出」(1/81)は殆ど事例がみられない。さらに、断面配置と断面形を合わせて検討すると、「頂部あり」と「頂部以外」は「突出なし」に事例の偏りがみられたが、「頂部のみ」と「頂部なし」では「突出なし」と「上突出」の両方に事例の偏りがみられた。

表 4-7 トップライトの断面配置

Sectional form of skylights トップライトの断面形			Protruding to top 上部突出あり		No protruding to top 上部突出なし	
			Protruding to bottom 下部突出あり	No protruding to bottom 下部突出なし	Protruding to bottom 下部突出あり	No protruding to bottom 下部突出なし
			Protruding to bottom 上下突出 (3)	No protruding to bottom 上突出 (21)	Protruding to bottom 下突出 (1)	No protruding to bottom 突出なし (56)
Inclined ceiling 傾斜天井	Top only 頂部のみ (17)		(0)	(8)	(0)	(9)
	Top included 頂部あり (27)		(1)	(1)	(0)	(25)
	Other than Top 頂部以外 (9)		(0)	(1)	(0)	(8)
Flat ceiling 平天井	No top 頂部なし (28)		(2)	(11)	(1)	(14)

表 4-7 註) 表中カッコ内の数字は事例の該当数。

3.3 トップライトの平面配置

トップライトの平面配置を、内陣と身廊に対してトップライトが位置する領域と、礼拝空間の周縁に対する位置から検討した(表4-8)。まず、トップライトの個数によって「単数」と「複数」に分け、領域に対する配置はトップライトが内陣に配置されているものを「内陣あり」、身廊のみに配置されているものを「身廊のみ」として分類した。さらに、「内陣あり」は内陣のみに配置されているものを「内陣のみ」、内陣と身廊の両方に配置されているものを「内陣+身廊」として分けた。また、周縁に対するトップライトの位置は、礼拝空間の周縁から離れた位置に配置されるものを「中央のみ」、中央から周縁にかけて配置されるものを「中央+周縁」、周縁に沿って配置されるものを「周縁のみ」として分類した。

トップライトが配置される領域では、「内陣+身廊」が最も多く(37/81)、次に「内陣のみ」が多い(29/81)。つまり、内陣に配置されることを基調として、内陣だけでなく身廊にも配置される傾向がみられる。また、トップライトの位置は、「中央+周縁」(30/81)、「周縁のみ」(28/81)、「中央のみ」(23/81)の順に該当数がみられることから、中央と周縁の両方に配置されることを基調として、偏って配置される場合には中央よりも周縁に配置されるという傾向が僅かに伺える。さらに、領域と位置を合わせて検討すると、それぞれ該当数が多く得られた上位二項目が抽出でき、「内陣のみ」では「周縁のみ」(13/29)と「中央のみ」(12/29)が同程度に多くあり、「内陣+身廊」では「中央+周縁」(19/37)が約半数であり、次に「周縁のみ」(13/37)が多くみられる。「身廊のみ」では「中央+周縁」(7/15)と「中央のみ」(6/15)が同程度に多くある。このことから、トップライトが内陣に配置される「内陣のみ」と「内陣+身廊」は共通してトップライトの位置が「周縁のみ」が多く、トップライトが身廊に配置される「内陣+身廊」と「身廊のみ」は共通して「中央+周縁」が多く、トップライトが配置される領域がどちらかに偏る「内陣のみ」と「身廊のみ」は共通して「中央のみ」が多いという傾向がみられる。つまり、トップライトの位置が「中央のみ」は片方の領域に偏って配置されるトップライトの位置、「中央+周縁」と「周縁のみ」は内陣と身廊の両方に渡る配置を基調として、それぞれ身廊と内陣に偏って配置されるトップライトの配置であると言える。また、トップライトの断面配置をみると、「内陣のみ」では「頂部なし」(13/29)、「身廊のみ」では「頂部あり」(8/15)が最も多く、トップライトが配置される領域が偏るものでは、特定の断面配置に偏る傾向がみられる。一方で、領域を横断するトップライトの平面配置である「内陣+身廊」は「頂部の

み」(12/37), 「頂部なし」(11/47), 「頂部あり」(10/37) が同程度みられ, 多様なトップライトの断面配置がみられる。

表4-8 トップライトの平面配置

		Skylights arrangement as seen from the relationship to the periphery 周縁に対するトップライトの位置		
		Interior only 中央のみ (23)	Interior and Periphery 中央 + 周縁 (30)	Periphery only 周縁のみ (28)
		I	A	P
Skylight arrangement as seen from the relationship to the area of chancel トップライトが配置される領域	Chancel only 内陣のみ (29)	02.W 単⇨↓陣 I 07.N 単⇨→陣 I 09.S 単⇨⇩陣 I 11.W 単⇨↑陣 I 14.E 単⇨→陣 I 34.E 単⇨→陣 I 39.S 単⇨↑陣 I 40.N 単⇨→陣 I 45.W 単⇨↗陣 I 49.W 複⇨↑陣 I 54.S 単⇨↑陣 I 63.N 単⇨↑陣 I	08.E 単⇨↗陣 A 10.N 単⇨↗陣 A 28.E 複⇨→陣 A 78.N 単⇨↓陣 A	04.E 単⇨↗陣 P 15.S 単⇨⇩陣 P 31.N 単⇨⇩陣 P 32.N 単⇨⇩陣 P 50.W 単⇨⇩陣 P 55.E 単⇨⇩陣 P 58.N 単⇨⇩陣 P 59.E 単⇨↑陣 P 60.W 単⇨↑陣 P 64.E 単⇨↗陣 P 66.W 単⇨↓陣 P 69.E 単⇨⇩陣 P 70.S 単⇨⇩陣 P
	Over the chancel 内陣あり Chancel + nave 内陣 + 身廊 (37)	20.N 複⇨⇩全 I 42.E 複⇨⇩全 I 46.N 複⇨⇩全 I 71.N 複⇨⇩全 I 79.W 複⇨⇩全 I	01.E 単⇨↗全 A 12.E 単⇨↗全 A 13.E 単⇨↑全 A 18.N 複⇨→全 A 25.S 単⇨↑全 A 36.E 単⇨→全 A 37.E 単⇨↑全 A 38.W 単⇨↗全 A 43.E 単⇨↑全 A 44.N 単⇨↗全 A 47.E 単⇨⇩全 A 51.N 単⇨⇩全 A 53.N 単⇨↑全 A 61.W 単⇨↗全 A 62.E 単⇨→全 A 68.N 単⇨↗全 A 72.N 単⇨↗全 A 77.E 単⇨↑全 A 81.E 単⇨⇩全 A	19.W 複⇨⇩全 P 21.N 単⇨⇩全 P 22.N 単⇨↗全 P 23.N 単⇨→全 P 24.N 単⇨→全 P 26.N 単⇨⇩全 P 29.W 単⇨⇩全 P 30.E 単⇨↗全 P 57.N 複⇨⇩全 P 74.E 単⇨→全 P 75.E 単⇨↑全 P 76.E 複⇨↗全 P 80.E 単⇨↑全 P
	Nave only 身廊のみ (15)	05.W 単⇨↗身 I 06.E 単⇨→身 I 16.E 単⇨⇩身 I 17.N 単⇨↑身 I 67.E 複⇨⇩身 I 73.E 単⇨→身 I	03.N 単⇨↗身 A 27.E 単⇨↗身 A 33.E 単⇨↑身 A 35.N 単⇨↑身 A 48.W 単⇨↗身 A 52.W 単⇨↗身 A 65.W 単⇨↗身 A	41.W 単⇨↗身 P 56.W 単⇨↗身 P

表4-8註) 表中カッコ内の数字は事例の該当数。母数は81事例。記号は表4-1から表4-7に準じる。

第4節 トップライトを有する礼拝空間の形態的特徴

前節までに得られた礼拝空間の断面形とトップライトの配置との関係性を検討し、トップライトを有する礼拝空間の形態としてA～Lの12種類の組合せを得た(表4-9)。

まず、トップライトの配置パターンごとに礼拝空間の形態を捉えると、「内陣のみ」と「内陣+身廊」は複数の断面パターンとの対応関係がみられる一方で、「身廊のみ」は特定の断面パターンのみと対応する。そして、断面パターンごとに捉えると「傾斜なし」と「両方向傾斜」は複数のトップライトの配置パターンに対応する断面パターンであり、異なる領域に対するトップライトの配置パターンに対応する汎用性のあるものと言えるのに対し、「直交方向傾斜」と「祭壇方向傾斜」はそれぞれ特定の領域に対する配置パターンのみに対応する汎用性のない断面パターンであると言える。

次に、事例が集中したA, D, E, F, H, Kの6つの主要な形態について、その特徴を考察する。

A, Dはトップライトの配置が「内陣のみ」で、トップライトの配置により内陣と身廊が対比されるものである。

Aは断面パターンが「傾斜なし」であり、トップライトの平面位置は「中央のみ」であるA-i(5/14)と「周縁のみ」であるA-p(8/14)に事例が多くみられる。A-iでは平面形のプロポーションは「均等」(3/5)はみられるが、「横長」はみられない。その一方で、A-pでは「横長」(4/9)はみられるが、「均等」はみられないことから、両者の間には平面形のプロポーションに異なる傾向がみられる。また、A-iは内陣と身廊の位置関係には際立った傾向はみられないが、会衆席の配列は「平行」が大半を占める(4/5)。A-pは内陣と身廊の配置は「身廊・並置」(7/8)、配列は「平行」(6/8)がそれぞれ大半を占める。さらにA-pではトップライトの断面形は全て「上突出」(8/8)である。

Dは断面パターンが「両方向傾斜」である。トップライトの平面位置は「中央のみ」であるD-iに事例の偏りがみられる(6/10)。D-iは平面形は「均等」が過半であり(4/6)、礼拝空間の中心に位置する領域は「内陣」(3/6)と「身廊」(3/6)が同数ずつあり、さらに位置関係は全て「包囲」(6/6)、配列は「交差」(5/6)が大半を占める。

以上より、トップライトの配置によって「内陣と身廊が対比されるもの」には、断面形が「傾斜なし」であるA-iとA-p、「両方向傾斜」であるD-iがあり、前二者は共通して会衆席の配列は「平行」が多く、後者は「交差」が多いことから、断面形の違いに対応して

会衆席の配列が異なるという傾向を捉えることができる。また、**A-i**と**A-p**ではトップライトの平面位置の違いによって、平面形のプロポーシオンが異なるという傾向もみられる。

E、**F**、**H**はトップライトの配置が「内陣+身廊」で、トップライトの配置により内陣と身廊が統合されるものであると言える。

Eは断面パターンは「傾斜なし」である。トップライトの位置の違いによる事例の偏りには際立った傾向はみられないが、「周縁のみ」である**E-p**が約半数あり最も多い(5/11)。**E-p**は平面形のプロポーシオンは「均等」(4/5)、内陣と身廊の配置は「包囲」(4/5)、配列は「交差」のもの(4/5)がそれぞれ大半を占める。

Fは断面パターンが「直交方向傾斜」のものの中で唯一抽出された代表的な形態である。トップライトの平面位置は「中央+周縁」である**F-a**が過半ある(5/9)。**F-a**は平面形のプロポーシオンは「縦長」のもの(4/5)、内陣と身廊の配置は「身廊・並置」が大半を占め(4/5)、会衆席の配列は全て「平行」である(5/5)。

Hは断面パターンが「両方向傾斜」である。トップライトの平面位置は「中央+周縁」である**H-a**(7/13)と「周縁のみ」である**H-p**(6/13)がそれぞれ約半数ずつあり、事例数に偏りがみられる。また、**H-a**は平面形のプロポーシオンは「縦長」(4/7)、「交差」(5/7)がそれぞれ僅かに過半あり、内陣と身廊の配置には際立った偏りはみられない。**H-p**は「縦長」(3/6)と「均等」(3/6)がそれぞれ半数ずつあり、「身廊・並置」が過半あり(4/6)、会衆席の配列には際立った偏りはみられない。両者を比較すると、相対的に**H-a**は内陣と身廊の配置は「包囲」、配列は「交差」が多く、**H-p**は内陣と身廊の配置は「並置」が多いといえる。また、トップライトの平面位置は「中央のみ」はみられない。

以上より、トップライトの配置によって「内陣と身廊が統合されるもの」には、断面パターンが「傾斜なし」である**E-p**、「直交方向傾斜」である**F-a**、「両方向傾斜」である**H-a**と**H-p**があり、**E-p**は内陣と身廊の配置は「包囲」、会衆席の配列は「交差」が多く、**F-a**はそれぞれ「並置」、「平行」が多いことから、断面形とトップライトの平面位置の違いによって内陣と身廊の配置や会衆席の配列が異なるという傾向を捉えることができる。また、**H-a**と**H-p**は直交方向及び祭壇方向の断面形、内陣と身廊の配置や会衆席の配列に偏りがみられず、際立った特徴を見出せない多様なものであると言える。

Kはトップライトの配置パターンが「身廊のみ」、断面パターンは「祭壇方向傾斜」で、それぞれのパターンにおいて唯一得られた組合せである。トップライトの平面位置は「中央+周縁」である**K-a**が大半を占め(5/7)、事例に偏りがみられる。**K-a**は平面形のプロポーシ

ンは「縦長」(3/5)と「横長」(2/5)が同程度の事例があり、「均等」はみられない。また、会衆席の配列は「平行」が比較的多い(3/5)。トップライトの配置によって内陣と身廊が対比されるものであり、全ての事例が祭壇方向の断面形は「山形」であることから、後方から前方に向かって上がる天井に設けられたトップライトによる採光が、後方から会衆席に座る信徒の手元を照らすものであると言える。

AやHでは、それぞれ同一の領域にトップライトが配置される形態である一方で、トップライトの平面位置が異なる形態類型が抽出され、平面形のプロポーション、内陣と身廊の配置、会衆席の配列に異なる傾向を見出すことができる。一方で、D、E、F、Kではトップライトが特定の平面位置に偏る傾向を見出すことができる。

さらに、内陣と身廊の配置と会衆席の配列による礼拝空間の平面構成の傾向に着目すると、A-i、A-p、F-a、H-p、K-aは「並置」かつ「平行」が多く、D-i、E-p、H-aは「包囲」かつ「交差」が多く、同種の平面構成に対して複数のトップライトを有する礼拝空間の形態を見出すことができ、このように現代におけるトップライトを有する礼拝空間の形態的な多様な特徴を捉えることができる。

表4-9 空間の断面形とトップライトの配置からみたトップライトを有する礼拝空間の形態的特徴

		Sectional form as seen from the inclined direction of the ceiling 天井の傾斜方向からみた断面パターン					
		Flat Ceiling 平天井 (28)		Inclined Ceiling 傾斜天井 (53)			
		Not inclined 傾斜なし (28)	Inclined along the one direction 一方向傾斜 (26)		Both direction 両方向傾斜 (27)		
			Diagonal direction 直交方向傾斜 (12)	Altar direction 祭壇方向傾斜 (14)			
Arrangement of the skylights 内陣に対するトップライトの配置パターン	Above chancel (66) 内陣あり	Chancel only (29) 内陣のみ	Interior only (12) 中央のみ	07.縦身並平□-④N単⇒陣I 14.均身並平□-④E単⇒陣I 34.均内包平□-④E単⇄陣I 40.縦身並交□-④N単⇒陣I 54.均身包平□-④S単⇄陣I	A-i(5) 	09.縦身包交□/②S単⇒陣I	02.均身包交▽V③W単⇒陣I 11.縦内包交△△③W単⇄陣I 39.均内包対△△③S単⇒陣I 45.均身包交△△③W単⇒陣I 49.横身包交△△③W単⇒陣I 63.均内包交△△③N複⇒陣I
			Interior + Periphery (4) 中央 + 周縁	28.縦身包平□-④E複⇒全A	78.横内包対▽-①N単⇒全A	08.均内包交△△③E単⇒陣A 10.縦身包交△△③N単⇒陣A	
			Periphery only (13) 周縁のみ	15.横身包交□-④S単⇄陣P 31.横身並平□-④N単⇄陣P 32.縦身並平□-④N単⇄陣P 50.横身並交□-④W単⇄陣P 58.縦身並平□-④N単⇄陣P 60.横身並平□-④W単⇄陣P 69.縦身並平□-④E単⇄陣P 70.縦身並平□-④S単⇄陣P	A(14) 	04.縦身並平△-①E単⇒陣P 55.横身並平□/②E単⇄陣P 66.縦身並平□/②W単⇄陣P	B(2) C(3) D(10)
		Chancel and nave (37) 内陣 + 身廊	Interior only (7) 中央のみ	20.横身包交□-④N複⇄全I 71.縦身並平□-④N複⇒全I 79.均身並平□-④W複⇒全I	43.縦身並平△-①E単⇒陣P 53.縦身並平△-①E単⇒陣P	42.縦身並平□/②E複⇒全I 46.横身包交□/②N複⇒全I	
			Interior + Periphery (17) 中央 + 周縁	18.縦内包平□-④N複⇒全A 36.縦身並交□-④E単⇒全A 62.縦身包交□-④E単⇒全A	12.縦身並平△-①E単⇒全A 47.縦身並平△-①E単⇄全A 61.縦身並平△-①W単⇒全A 68.縦身並平△-①N単⇒全A 81.均身包平△-①E単⇒全A	44.縦身包交□/②N単⇒全A 77.縦身包交□/②E単⇄全A	01.均身包交△△③E単⇒全A 13.縦身包平▽V③E単⇄全A 25.均身包交△△③S単⇒全A 37.横身並交△/③E単⇄全A 38.縦身並平△/③W単⇒全A 51.縦身並交△△③N単⇄全A 72.縦身包交▽V③N単⇒全A
			Periphery only (13) 周縁のみ	23.均身包交□-④N単⇒全P 24.均身包交□-④N単⇒全P 29.縦身包交□-④W単⇄全P 57.均身包交□-④N複⇄全P 74.均身並平□-④E単⇒全P	E(11) 	26.縦身並平△-①N単⇄全P 76.縦身並平△-①E複⇒全P	F(9) G(4) H(13)
	Nave only (15) 身廊のみ		Interior only (6) 中央のみ	06.縦身並対□-④E単⇒身I 16.均身並交□-④E単⇄身I 73.縦身並交□-④E単⇒身I	67.均身並交△-①E複⇒身I	05.縦身包交□/②W単⇄身I	17.均身包交△△③N単⇄身I
			Interior + Periphery (7) 中央 + 周縁	凡例 	K-a(5) 	03.縦身並平□/②N単⇒身A 27.縦身包交□/②E単⇒身A 33.横内包対□/②E単⇒身A 35.横身並平□/②N単⇒身A 65.縦身並平□/②W単⇒身A	48.縦身包交△△③W単⇒身A 52.縦身並平△△③W単⇒身A
			Periphery only (7) 周縁のみ	70.縦身並平□-④S単⇄陣P	I(3) J(1) K(7) L(4)	56.均身包平□/②W単⇄身P	41.横身包交△/③W単⇒身P

表4-9註) 表中の文字列は表4-1から表4-8に準じる。カッコ内の数字は該当数を示し、カッコ前の記号AからLは4節本文の分類に対応する。

第5節 小結

本章では、現代の教会における礼拝空間を対象に、礼拝空間の形態的特徴を長堂式や集中式にみられる平面形における対称性やプロポーションから礼拝空間の平面形を捉え、さらに天井傾斜からみた礼拝空間の断面形や、内陣／身廊という領域に対するトップライトの配置を考察することで、トップライトを有する礼拝空間の形態的特徴を検討した。

2節では、礼拝空間の形態を平面形及び断面形から検討した。平面形は、礼拝空間の典型といえる長堂式及び集中式の平面形式を参照して対称性とプロポーションから捉え、現代の礼拝空間においても対称性が維持されている傾向がみられた。また、断面形は祭壇が向く方向と祭壇に直交する方向における天井傾斜から捉え、傾斜のないもの、一方向のみ傾斜のあるもの、2方向とも傾斜のあるものが同程度にみられ、天井傾斜の組み合わせにより多様な断面形が見られることを明らかにした。

3節では、自然採光を祭壇を中心とした礼拝を演出する光として捉え、トップライトの平面配置を内陣／身廊という領域と周縁／中央という位置から検討し、トップライトの位置の違いにより配置される領域が異なるという傾向を見出した。

4節では、前節までの結果をふまえ、内陣／身廊という領域に対するトップライトの配置と周縁／中央という平面位置、及び天井の傾斜方向からみた礼拝空間の断面形との関係性を検討し、該当数の多くみられた6つの主要な形態を得た。これらには、トップライトが特定の平面位置に偏るものだけでなく、複数の平面位置がみられるものがあり、後者では平面形のプロポーションや内陣と身廊の配置及び会衆席の配列に異なる傾向を見出すことができる。また、傾斜のないものや両方向に傾斜するものは、内陣のみや内陣と身廊の両方に渡るトップライトの配置と対応する汎用性のある断面形である一方で、祭壇方向や祭壇に直交し一方向に天井が傾斜するものは、それぞれ特定の領域に対するトップライトの配置に対応する汎用性のない断面形であると言え、天井の傾斜方向からみた礼拝空間の断面形とトップライトが配置される領域との関係性から、トップライトを有する礼拝空間の形態的特徴の一端を明らかにした。

第4章 注

注1) 本研究では、祭壇を中心とした一体を「内陣」、会衆席が配置されている一体を「身廊」とし、現代の礼拝空間では一般的に「内陣」と「身廊」の境界は、段差や床仕上げの切替えなどによって明示されていることから、それらを手がかりに境界を抽出している。

注2) 礼拝空間の中心は、対称な平面形については対称軸が1本のもは対称軸の midpoint, 2本以上のものはそれらの交点, 非対称な平面形については外接する最小の長方形として求めている。

注3) カッコ内の数字は、分母は総数、分子は該当事例数を表している。

注4) 断面の切斷位置によって異なる断面形が現われるものについては、傾斜のある点に着目して分類している。また、異なる傾斜形が複合するものは資料対象から得られず、表4-4においては省略している。

注5) 所在の地域のカテゴリは国際連盟の地理的地域リストに従っている。

注6) 参考文献1) では、ゴシック様式の教会では、「司祭は朝日の方向に、祭壇に向かって朝の祈りを捧げ、夕方にはバラ窓から射込む夕陽を背に受けながら夕の祈りを捧げた」と述べられており、祭壇を東側に設けるといふことが祭祀においても重要であったことがわかる。

第4章 参考文献

1) 建築思潮研究所編：建築設計資料 36 教会建築，建築資料研究社，1992.3

第5章

物や人との関係性からみた各種建築における トップライトに照らされた空間の形態的特徴

第1節 本章の目的と概要

第2節 物との関係性からみた空間の形態の性格

2.1 美術館の主題と展示の種類からみた展示空間の形態的特徴

2.2 トップライトの配置と空間の平面形からみた物のための空間の形態の均質性

第3節 物と人との関係性からみた空間の形態の性格

3.1 図書館の利用主体と所在地からみた開架閲覧空間の形態的特徴

3.2 トップライトの配置と吹抜けの有無からみた物と人のための空間の形態の焦点性

第4節 人との関係性からみた空間の形態の性格

4.1 教会の宗派と種類からみた礼拝空間の形態的特徴

4.2 トップライトの配置と天井の断面形からみた人のための空間の形態の演出性

第5節 小結

第1節 本章の目的と概要

前章までに対象としてきた美術館、図書館、教会といった各種建築におけるトップライトを有する展示空間、開架閲覧空間、礼拝空間において見出された代表的な空間の形態をもとに、物や人との関係性からみた各機能との対応関係を検討し、トップライトに照らされた空間の形態の性格を考察する。

そこで、2節から4節の各節において、前章までの各章の対象事例について、展示空間では美術館の掲げる主題や、展示内容と関わる企画・常設といった展示空間の種類、開架閲覧空間では利用主体、礼拝空間では教会の宗派や、カテドラルやチャーチといった教会の種類に着目して分類し、各章で得られた空間の形態との対応関係を考察する。

さらに、これらの考察を踏まえ、展示空間、開架閲覧空間、礼拝空間における機能を「物」「物と人」「人」といった抽象化された要素の水準により、「物のための空間」「物と人のための空間」「人のための空間」として捉え直す。

また、展示空間では物が陳列・展示される壁面同士の関係性によってつくられる空間の平面形、開架閲覧空間では積層される開架閲覧空間を断面的に統合する吹抜け、礼拝空間では集合する人を覆う天井の断面形といった、各章で着目した空間の形と、周縁部、中央部、及びそれら双方といったトップライトの平面全体の中での配置との関係性を整理することで、それぞれ「均質性」「焦点性」「演出性」といった光の捉え方^{注1)}から空間の形態的特徴を論じることを試みる(表5-1)。

表5-1 物や人との関係性からみた各種建築の機能と空間の形態の性格

物や人のための空間	物のための空間	物と人のための空間	人のための空間
本研究で 対象とする用途空間	美術館の展示空間 (2章に対応)	図書館の開架閲覧空間 (3章に対応)	教会の礼拝空間 (4章に対応)
その他各種建築 における類似空間	展示空間 (博物館、博覧会ほか) 物販空間 (百貨店、パサージュ、ショッ ピングセンターほか) 収納空間 (倉庫、図書館の書庫ほか) など	オフィス空間 (オフィスビルほか) など	ホール空間 (劇場、議場ほか) 閲覧空間 (図書館) 教室空間(学校ほか) アトリウム空間 (オフィスビルほか) 動線空間(駅、空港ほか) など
本章で着目する 空間の形態要素	空間の平面形	吹抜けの有無	天井の断面形
抽出される 空間の形態の性格	均質性 (2節)	焦点性 (3節)	演出性 (4節)

第2節 物との関係性からみた空間の形態の性格

2.1 美術館の主題と展示の種類からみた展示空間の形態的特徴

2章で対象とした美術館には、様々な分類があるが、特に展示空間に対する考え方の違いに起因するものとして、美術館が扱う美術品の主題による違いが考えられ、美術品の主題の違いによる美術館の種類には、現代美術 (Contemporary Art)、近代美術 (Modern Art)、純粋美術 (Fine Art) といった展示される美術品の時代区分に応じた主題を設定しているものや、大学や財団をはじめとする所有者が関心のある主題をコレクション (収集・展示) するもの、特定のアーティストの作品を展示するもの、そして、特に主題を設定しないものなど、それぞれの美術館が展示する美術品の主題によって分類することができる。そこで、これら美術館の種類からトップライトに照らされた展示空間の形態的特徴を考察する。

まず、美術館を展示する美術の主題によって、「コンテンポラリー」、「モダン」、「ファイン」「アーティスト」「コレクション」「ノンジャンル」に分類し^{注2)}、2章で見出した形態との関係性を整理した (表 5-2)。

対象事例について、その主題は、多い順に「コレクション」(34/92)、「アーティスト」(18/92)、「ノンジャンル」(17/92)、「コンテンポラリー」(12/92)、「モダン」(7/92)、「ファイン」(3/92) である。

次に、各主題ごとに展示空間の種類をみると、「コンテンポラリー」では「企画」(11/12) は「常設」(6/12) よりも多く、「常設」を有するものの大半は「企画」を有するものである (5/6)。「モダン」は「企画」(5/7) と「常設」(3/7) は同程度みられ、両展示室を有するものは少ない (1/7)。また、「ノンジャンル」も同様に「企画」(10/17) と「常設」(10/17) は同数あり、両展示室を有するものは少ない (4/17)。「アーティスト」は大半が「常設」を有するもので (17/18)、「企画」(2/18) よりはるかに多く、また両展示室を有するものは少なかった (1/17)。「コレクション」は、「常設」(28/34) が「企画」(12/34) より多く、「企画」を有するものの約半数は「常設」を有するもの (6/12) である。

次に、2章で得られた類型の各主題ごとの分布をみると、A-i (16/92) は「コンテンポラリー」(5/16)、「コレクション」(4/16)、「ノンジャンル」(4/16)、「モダン」(1/16)「ファイン」(1/16) の順にみられる一方、「アーティスト」にはみられない。また、総じて「企画」と「常設」は同程度にみられる。

A- iii (11/92) は総じて「常設」(9/11) が多くみられ, その中では「ノンジャンル」(4/11) が最も多くあり, 「モダン」(2/11), 「コレクション」(2/11), 「コンテンポラリー」(1/11) にみられる一方, 「ファイン」と「アーティスト」にはみられない。

A- v (9/92) は総じて「企画」(8/9) が多くみられ, A- iiiと同様に「ファイン」と「アーティスト」以外の全ての美術館にみられる。

B- i (12/92) はA- iと同様に「アーティスト」以外の全ての美術館にみられ, 「コンテンポラリー」(4/12) が多く, その全ては「企画」(4/4) であるという特徴的な傾向がみられる。

B- ii (11/92) は「コレクション」(8/11) と「アーティスト」(3/11) にみられ, それらのほとんどは「常設」(8/11) である。

C- i (14/92) は全ての主題の美術館にみられ, 特に「コレクション」(4/14) に多く, 「常設」にみられる(4/4)。

C- v (12/92) は「コレクション」(5/12) が多く約半数あり, これらは「常設」が大半である(4/5)。次に「アーティスト」(3/12) が多くあり, これらも全て「常設」であるという特徴的な傾向を見出すことができる。

以上より, 多岐に渡る美術品の主題を扱う「ノンジャンル」では, 常設と企画の両展示空間に差異なくトップライトが設けられる傾向がみられ, 「コンテンポラリー」では, 展示される美術品が不確定である企画の展示空間にトップライトが設けられる傾向がみられるのに対し, それ以外の美術館では美術館で所有する美術品など, 主題が比較的限定される常設の展示空間においてトップライトが設けられる傾向があると言える。また, 「コレクション」には最も多くの類型がみられることから, 美術館毎に展示空間が最も多様であると言える。そして, A- i は現代美術館の企画の展示空間やジャンルが未定の美術館の展示空間といった, 展示される美術品に対して汎用性の求められる空間に用いられることが多いことから, このような形態は展示される美術品に対してニュートラルな空間と言える。また, 「コレクション」と「アーティスト」といった美術品の主題が限定的な美術館のみにみられる B- ii は「ギャラリー」と呼び得る展示空間に類似するものであり, 特にコレクションを展示する美術館に特徴的にみられることは, 個人が所有する美術品の一般開放を美術館の起源とする歴史の現代における展開とも言える。

そして, これらをはじめとし, 美術館の主題と展示空間の種類によって展示空間の特徴的な形態を明らかにした。

2.2 トップライトの平面配置と空間の平面形からみた物のための空間の形態の均質性

次に、展示空間の用途を抽象化し、物のための空間におけるトップライトを有する空間の形態の性格として捉え直す。前節から見出された展示・陳列される物に対する空間の汎用性を空間の均質性として捉え、2章において検討したトップライトの平面配置と物が陳列・展示される壁によってつくられる空間の平面形から空間の形態の性格を考察する(表5-3)。

前節において【ニュートラルな空間】と位置付けられたA- iを起点に整理すると、A- iとトップライトの配置が異なるB- i, B- iiは【床における均質】、C- iは【壁における均質】と言える。そして、A- iと平面形が異なるA- iiiは物が陳列される【空間における強い均質】、【空間における弱い均質】、C- iと平面形が異なるC- vは【壁における弱い均質】と言える。

このように、トップライトに照らされた空間の形態の均質性は、トップライトの平面配置と空間の平面形との関係性から捉えることができ、特に博物館などの他の展示空間や、商店や百貨店などの物販空間といったビルディング・タイプにも共有され得るものと考えられる。

表5-2 美術館の展示主題と展示種類からみた展示空間の形態的特徴

美術館の展示主題	展示種類		
	企画のみ (26/92)	企画 + 常設 (16/92)	常設のみ (50/92)
	23. Museum of Contemporary Art, Los Angeles, 1986, US: A-i・企/B-i・企/B-iv・企	23. Museum of Contemporary Art, Los Angeles, 1986, US: A-i・常	
36. Museum of Contemporary Art, Sapporo, 1990, JP: A-v・企	27. Naoshima Contemporary Art Museum, 1987, JP: B-v・常		
42. Marugame Genichiro-Inokuma Museum of Contemporary Art, 1991, JP: B-i・企	42. Marugame Genichiro-Inokuma Museum of Contemporary Art, 1991, JP: C-i・常(2)		
48. Galician Center for Contemporary Art, 1994, PT: C-iii・企	48. Galician Center for Contemporary Art, 1994, PT: C-i・企(2)		
51. Museum of Contemporary Art Tokyo, 1995, JP: A-i・企(2)	51. Museum of Contemporary Art Tokyo, 1995, JP: A-i・常/A-iii・常(2)		
62. The Museum of Modern Art, Gunma Contemporary Art Wing, 1997, JP: B-i・企/C-iii・企	76. 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa, 2004, JP: A-i・常(6)		
66. Contemporary Art Museum of Oporto, 1999, PT: B-i・企/B-v・企(2)/C-i・企/C-v・企(2)	[A-i (3/16), A-iii (1/11), B-v (1/6), C-i (2/14)]	(6/12)	
76. 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa, 2004, JP: A-i・企(6)/A-iii・企(3)	05. The Museum of Modern Art, Gunma 1974 JP: B-i・常		
80. Institute of Contemporary Art Boston, 2006, US: A-i・企/A-v・企	38. Museum for Modern Art, Frankfurt am Main 1991 DE: A-i・常(3)/A-ii・常/A-iii・常(3)/A-v・常		
82. New Museum of Contemporary Art, 2007, US: C-v・企(3)	70. The Museum of Modern Art, Hayama 2003 JP: A-iii・常/C-i・常		
84. Broad Contemporary Art Museum / BCAM, 2008, US: A-i・企(2)	[A-i (1/16), A-ii (1/5), A-iii (2/11), A-v (1/9), B-i (1/12), C-i (1/14)]	(3/7)	
[A-i (5/16), A-iii (1/11), A-v (2/9), B-i (4/12), B-iv (1/7), B-v (1/6), C-i (1/14), C-iii (2/4), C-v (2/12)]	50. Museum of Fine Arts A Coruna 1995 ES: B-i・常/B-iii・常(2)/C-i・常	(1/3)	
	[B-i (1/12), B-iii (1/4), C-i (1/14)]		
03. Museum of Modern Art Aalborg 1972 DK: A-v・企	13. Tanimura Art Museum 1983 JP: C-v・常(2)		
17. The Museum of Modern Art, Kamakura Annex 1984 JP: C-v・企	16. Chohachi Art Museum 1984 JP: B-vi・常(2)		
25. Nagoya Municipal Museum of Modern Art 1987 JP: B-v・企(2)	18. Okanoyama Museum of Art Nishiwaki 1984 JP: B-ii・常(3)		
28. The Museum of Modern Art, Ibaraki 1988 JP: C-i・企(2)	19. Hasegawa Machiko Art Museum 1985 JP: B-vii・常(2)		
38. Museum for Modern Art, Frankfurt am Main 1991 DE: A-v・企	33. Izushi ITOH Art Museum 1989 JP: C-ii・常		
[A-v (2/11), B-v (1/6), C-i (1/14), C-v (1/12)]	39. Wakita Museum 1991 JP: B-iii・常/C-vi・常		
	40. Seaside Museum 1991 JP: C-i・常		
30. Arizona State University Fine Arts Center 1989 US: A-i・企(3)	43. Yufuin Museum 1991 JP: B-iv・常		
83. Central Academy of Fine Arts, CAFA Art Museum 2007 CN: A-vi・企/B-vi・企	49. Amdavad ni Gufa 1994 IN: B-vii・常		
[A-i (1/16), A-vi (1/1), B-vii (1/5)]		(2/3)	
52. Tomioka City Museum Fukuzawa Ichiro Memorial Gallery 1995 JP: B-ii・企	52. Tomioka City Museum Fukuzawa Ichiro Memorial Gallery 1995 JP: B-ii・常(4)		
55. Metal Art Museum Hikanotani 1995 JP: A-ii・企	54. Oyamazaki Villa Museum, Underground Jewelry Box annex 1995 JP: B-iii・常		
[A-ii (1/5), B-ii (1/11)]	61. Akino Fuku Museum 1997 JP: B-iv・常		
	63. Hiroki Oda Museum of Art 1998 JP: C-v・常		
02. Kimbell Art Museum 1972 US: B-ii・企	69. Luyeyuan Stone Sculpture Art Museum 2002 CN: B-i・常/C-v・常		
09. SHOYO-DO 1979 JP: B-v・企	74. Murai Masanari Art Museum 2004 JP: C-ii・常(2)		
29. Hara Museum ARC 1988 JP: B-ii・企(2)/B-iv・企	77. Kagawa Prefectural Higashiyama Kaii Setouchi Art Museum 2004 JP: C-i・常(2)		
31. Vitra International Furniture Manufacturing Facility & Design Museum 1989 DE: C-i・企	89. Lee U-Fan Museum 2010 JP: B-i・常/B-ii・常(2)		
34. Imaizumi Museum 1989 JP: B-vi・企	90. Roku Museum 2010 JP: B-vii・常		
58. Beyeler Foundation Museum 1997 CH: A-i・企(11)	[B-ii (2/12), B-ii (3/11), B-iii (2/4), B-iv (2/7), B-vi (1/5), B-vii (3/5), C-i (2/14), C-ii (2/3), C-v (3/12), C-vi (1/13)]	(17/18)	
72. Langen Foundation / Hombroich Museum 2004 DE: B-i・企(4)	01. Toyama Memorial Museum - Museum Building 1970 JP: B-ii・常(2)		
85. Museum for Ibero Camargo Foundation 2008 BR: A-i・企/A-iii・企/A-v・企	02. Kimbell Art Museum 1972 US: B-ii・常		
86. Museum Liaunig 2008 AU: A-ii・企	04. Yale Center for British Art 1974 US: A-iii・常(31)		
87. Hara Museum Arc Extension 2008 JP: B-ii・企(2)/B-iv・企	06. Ikeda Museum of 20th Century Art 1975 JP: A-v・常		
88. Mimesis Art Museum 2009 KR: C-v・企(2)	07. Iwasaki Art Museum 1978 JP: C-i・常		
91. Museo Soumaya 2011 MX: B-vii・企	08. Orient Museum 1979 JP: C-v・常		
[A-i (2/16), A-ii (1/5), A-iii (1/11), A-v (1/9), B-i (1/12), B-ii (3/11), B-iv (3/7), B-v (1/6), B-vii (1/5), C-i (1/14), C-v (1/12)]	10. The National Museum of Western Art, New Wing 1979 JP: A-i・常(4)		
	11. Karuzawa Takanawa Museum 1981 JP: C-ii・常		
	15. Arthur M. Sackler Museum, Harvard University 1984 US: B-i・常(6)		
20. Setagaya Art Museum 1985 JP: C-vi・企	21. Clore Gallery, Tate Gallery 1986 UK: B-ii・常(5)/C-i・常(2)		
26. Meguro Museum of Art 1987 JP: C-vii・企	22. The Menil Collection 1986 US: A-i・常(2)/A-iii・常(2)		
45. Kumamoto Prefectural Museum of Art Annex 1992 JP: A-i・企	24. Iwasaki Art Museum Annex 1987 JP: C-v・常		
53. Toyota Municipal Museum of Art 1995 JP: B-i・企	31. Vitra International Furniture Manufacturing Facility & Design Museum 1989 DE: C-i・常(2)		
57. Kunsthaus Bregenz 1997 CH: A-v・企(3)	32. Informel Museum of Art 1989 JP: B-iv・常		
59. Alicante University Museum 1997 ES: A-i・企	34. Imaizumi Museum 1989 JP: B-vi・常		
65. Oita Art Museum 1998 JP: A-ii・企	35. Kawamura Memorial Museum of Art 1990 JP: B-v・常		
67. The University Art Museum, Tokyo University of the Arts 1999 JP: A-v・企	37. Royal Academy Sackler Galleries, Royal Academy of Arts 1990 UK: B-ii・常(3)		
68. Gunma Museum of Art, Tatebayashi 2000 JP: A-v・企(2)	41. Autopolis Art Museum 1991 JP: B-ii・常		
78. Ordrupgaard Museum Extension 2005 DK: B-v・企	46. Weisman Art Museum, University of Minnesota 1993 US: C-i・常(5)		
[A-i (2/16), A-ii (1/5), A-v (3/9), B-i (1/12), B-v (1/6), C-vi (1/3), C-vii (1/1)]	58. Beyeler Foundation Museum 1997 CH: A-i・常(8)		
	64. Nice Art Asian Museum 1998 FR: B-iii・常		
	71. Tokoro Museum Omishima 2003 JP: A-ii・常		
	72. Langen Foundation / Hombroich Museum 2004 DE: B-i・常		
	75. Chichu Art Museum 2004 JP: B-ii・常/C-iii・常		
	79. Kanno Museum of Art 2005 JP: C-v・常(4)		
	81. The Nelson - Atkins Museum of Art, Bloch Building 2007 US: C-v・常(11)		
	87. Hara Museum Arc Extension 2008 JP: C-iii・常		
	92. Yaoko Kawagoe Museum 2011 JP: B-vii・常		
	[A-i (3/16), A-ii (1/5), A-iii (2/11), A-v (1/9),	(28/34)	
	B-i (2/12), B-ii (6/11), B-iii (1/4), B-iv (2/7), B-v (1/6), B-vii (1/5), C-i (4/14), C-ii (1/3), C-iii (2/4), C-v (4/12)]		
	12. Museum Abteiberg 1982 DE: A-iii・常(5)/B-iv・常/C-vi・常		
	14. State Gallery in Stuttgart 1984 DE: A-i・常(12)/A-iii・常(3)		
	44. Aichi Arts Center / Aichi Prefectural Museum of Art 1992 JP: A-iii・常		
	47. Shima Art Museum 1993 JP: B-vi・常		
	53. Toyota Municipal Museum of Art 1995 JP: A-i・常/A-iii・常/B-i・常		
	56. The Yamaguchi Prefectural Museum of Art 1996 JP: B-iv・常		
	59. Alicante University Museum 1997 ES: A-i・常		
	60. Sakata City Museum of Art 1997 JP: C-i・常		
	73. The National Museum of Art, Osaka 2004 JP: C-v・常		
	78. Ordrupgaard Museum Extension 2005 DK: B-v・常(4)	(10/17)	
	[A-i (3/16), A-iii (4/11), B-i (1/12), B-iv (2/7), B-v (1/6), B-vi (1/5), C-i (1/14), C-v (1/12), C-vi (1/1)]		

表5-2註) 表中の記号は全て2章表2-10に準じる。
カッコ内分数は、分母は対象の美術館数、分子は該当数を示す。

表5-3 トップライトの平面配置と空間の平面形からみた物のための空間の形態の均質性

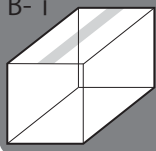
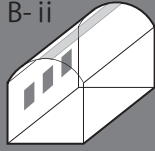
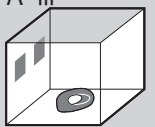
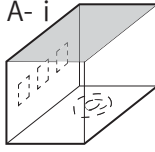
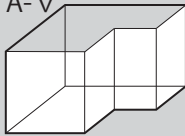
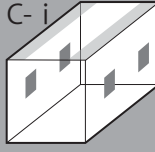
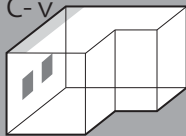
		空間の平面形		
		定形	長方形	不定形
トップライトの平面配置	中央のみ		トップライトの配置による床の均質 B-i  B-ii 	
	全体(周縁+中央)	平面形による空間の強い均質 A-iii 	「ニュートラルな空間」 A-i 	平面形による空間の弱い均質 A-v 
	周縁のみ	トップライトの配置と平面形による壁の強い均質	トップライトの配置による壁の均質 C-i 	トップライトの配置と平面形による壁の弱い均質 C-v 

表5-3 註) 表中の記号は表3-10, 表5-2に準じる.

第3節 物と人との関係性からみた空間の形態の性格

3.1 図書館の利用主体と所在地からみた開架閲覧空間の形態的特徴

3章で対象とした図書館には、たとえば日本では運営主体の違いにより国立図書館、公共図書館、大学図書館、学校図書館、専門図書館、保存図書館、その他の図書館といった種類があり、それぞれに根拠となる法律が異なっている^{注3)}。そこで本研究では、物(図書)と人(利用者)の関係性に着目し、図書館に求められる要求と関連する利用主体の違いを、多様な利用目的に対応し広く市民に開放されるものを「パブリック」とし、利用目的が限定的であり特定の利用者にものみ開放されるものを「プライベート」に大きく分類した。また、所在地の違いを「国内」と「国外」に分類し、3章で得られた開架閲覧空間の類型との関係を考察した(表5-4)。

まず、「吹抜けなし」であるア、ウ、ケ、サ、シ、セについてみると、アとウはトップライトの配置が「中央のみ」であり、トップライト下に配置される用途はアは「閲覧」、ウは「開架」で対照的であるが、アは「パブリック」(7/9)、「国内」(8/9)がそれぞれ大半を占め、ウは全て「パブリック」(7/7)、「国内」(7/7)である。すなわち、アは開架閲覧空間の中でトップライトの下に配置される閲覧机が周辺から強調される形態と言え、一方、ウは書架が強調される形態と言え、国内の記念図書館は全てこれに該当する(2/2)。これらア、ウに対して、トップライトが配置される領域が拡大されたものであるサ、シ、セは、ア、ウと同様に利用主体はサ(5/7)、シ(7/7)、セ(6/7)は「パブリック」が多くみられる一方、所在地はサは「国内」(3/7)と「国外」(4/7)、シは「国内」(3/7)と「国外」(4/7)、セは「国内」(4/7)と「国外」(3/7)が同程度あり、所在地の別なく広くみられる形態と言える。これらに対し、ケはトップライトの配置が「全体的」である。これらには、「国外」(5/8)の事例では「パブリック」(3/5)と「プライベート」(2/5)が同程度みられる一方、「国内」は「パブリック」の事例では「国立」や「県立」に偏りがみられる。

次に、「吹抜けあり」であるオ、ク、コについてみると、これらはトップライト下に配置される用途は、オは「閲覧」、クは「開架閲覧」、コは「動線」のものである。オは吹抜けを介するものの、トップライト下の閲覧机が強調されるアと類似の形態であるが、利用主体が「プライベート」(7/9)が大半を占めるという差異が認められる。また、「プライベート」の事例は、大規模な施設規模に対する効率性やキャンパス内に立地するという制約から積層化される傾向があると推察される。

クは、オとトップライト下の用途が異なる「動線」で、「パブリック」(5/11)と「プライベート」(6/11)が同程度みられる一方、所在地は「国外」(8/11)が大半を占める。断面構成を比較するとオでは「二層」(5/9)と「多層」(4/9)が同程度あるのに対し、クは「二層」(1/11)が少なく、「多層」(10/11)が大半であることから、オに比べてより高層化した形式であり、高層化した場合には吹抜けの下に配置されるエントランスや受付などの動線の結節点としての機能が強調される形態と言える。

コは、最上階に全体的に配置されたトップライトからの採光の一部が吹抜けを介して下階へ導かれるものである。断面パターンは「平天井」(2/7)が少なく、オ(7/9)やク(6/9)とは異なる傾向がみられ、コは下階と差別化された最上階が強調される形態と言える。

以上より、トップライトに照らされた開架閲覧空間の形態的特徴を利用主体と所在地の関係から整理すると、主に国内の公共図書館にみられる、中央に配置された閲覧机や書架が強調されるアやウ、国内外の大学図書館に多くみられる、吹抜けを介して中央に配置された閲覧机や動線が強調されるオやクといった特徴的な形態を明らかにした

3.2 トップライトの平面配置と吹抜けの有無からみた物と人のための空間の形態の焦点性

次に、開架閲覧空間の用途を抽象化し、物と人のための空間におけるトップライトを有する空間の形態の性格として捉え直す。前節から見出された強調の形式に関わる空間の形態の性格を焦点性として捉え、3章において検討したトップライトの平面配置と吹抜けの有無から空間の形態の性格を考察する(表5-5)。

まず、前章において「ニュートラルな空間」として位置付けた形態と類似するケを起点とし、トップライトの配置が局所的となるア、ウ、サ、シ、セは【トップライトの配置による焦点性】、オ、クは【トップライトの配置と吹抜けによる焦点性】、コは【吹抜けによる焦点性】として捉え直すことができ、

このように、トップライトに照らされた空間の形態の焦点性は、物と人のための空間におけるトップライトの平面配置と吹抜けとの関係性から捉えることができ、たとえば現代のオフィス空間など他のビルディング・タイプにも共有される得るものであると考えられる。

表5-4 図書館の運利用主体と所在地からみた開架閲覧空間の形態的特徴

	所在地	
	国内 (58/101)	国外 (43/101)
利用主体	国立 (43/101) 082. Kansai-Kan of National Diet Library 2002 JP: ケ 県立 002. Oita Prefectural Library 1966 JP: ア 065. Toyonokuni Library 1995 JP: ケ 084. Fukui Prefectural Library 2003 JP: ケ 098. Yamanashi Prefectural Library 2012 JP: コ 006. Iwate Prefectural Library 1968 JP: ソ 071. Miyagi Prefectural Library 1998 JP: ニ 市立 / 町立 029. Urasoe City Library(1) - Open-stack reading room 1984 JP: ア 034. Chichibu City Library 1986 JP: ア 040. Tomakomai City Library 1988 JP: ア 075. Hasuda City Library 1999 JP: ア 101. Gifu City Chuo Library 2015 JP: ア 027. Higashiyamato City Public Library 1984 JP: イ 078. Toyosaka City Library(1) - Adults 2000 JP: イ 066. Moriya Central Library 1995 JP: ウ 074. Shimodate Public Library - Child's 1998 JP: ウ 080. Mutsu Municipal Library 2001 JP: ウ 081. Kurayoshi City Library 2001 JP: ウ 099. Tobata Library 2014 JP: ウ 055. Nagi Town Library 1994 JP: エ 091. Fukuyama City Central Library 2008 JP: オ 093. Shiojiri City Library 2010 JP: オ 023. Wakayama Civic Library 1982 JP: キ 073. Shimodate Public Library - Adults 1998 JP: キ 094. Shirakawa City Library 2011 JP: ク 076. Tokamachi Public Library 1999 JP: コ 009. Sakai Municipal Library(1) North 1971 JP: サ 010. Sakai Municipal Library(2) South 1971 JP: サ 030. Urasoe City Library(2) - Children's Reading Room 1984 JP: サ 025. Tomioka City Library 1982 JP: シ 085. Yamaguchi Central for Arts and Media 2003 JP: シ 086. Yuki Communication + Information Center 2004 JP: シ 018. Komaki City Library 1978 JP: セ 031. Izumo City Library 1985 JP: セ 059. Ichikawa City Central Library 1994 JP: セ 057. Kanbe Town Library 1994 JP: ツ 049. Mito West City Library 1992 JP: ト 068. Koto Town Library 1996 JP: ト 079. Toyosaka City Library(2) - Child's 2000 JP: ト 021. Hino City Library Takahata Branch 1980 JP: ニ 067. Godo Library 1996 JP: ニ 記念 051. Niihamashi Besshi Douzan Memorial Library 1993 JP: ウ 052. Nakatsu Obata Memorial Library 1993 JP: ウ	国立 (26/101) 市立 / 町立 026. Unionville Library 1984 US: ア 033. Gentofte Public Library 1985 DK: イ 035. Salo Public Library 1986 FI: イ 062. South Chula Vista Library(1) - Adult area 1995 JP: イ 089. Viana do Castelo Library 2007 PT: エ 014. Boston Public Library South End Branch 1972 US: ク 037. Library at Villeurbanne 1988 FR: ク 064. San Antonio Main Library 1995 US: ク 087. San Sisto City Mediatheque Sandro Penna 2004 IT: ク 017. Michigan City Public Library 1977 US: ケ 036. Sundvall Public Library 1986 SE: ケ 038. Clayton County Headquarters Library 1988 US: ケ 011. Redcar District Library 1971 US: コ 060. New Phoenix Central Library 1995 US: コ 003. Livonia Public Library - Adult reading area 1967 US: サ 004. Livonia Public Library - Children reading area 1967 US: サ 041. Kuhmo Town Library 1988 FI: シ 044. Mariehamns City Library 1990 FI: シ 077. Vuotalo Cultural Center 2000 FI: シ 090. Enric Miralles Public Library 2007 ES: シ 043. Piekasamaki Central Library 1989 FI: ス 019. Duluth Public Library 1979 US: セ 039. Buckhead Branch Library 1988 US: セ 045. Morrow Branch Library 1991 US: セ 063. South Chula Vista Library(2) - Children area 1995 JP: ナ 記念 008. Cleo Rogers Memorial Library 1971 US: エ
	ハブリック (69/101)	
	プライベート (32/101)	大学 (17/101) 001. Alcuin Library, St. John's Abbey and University 1966 US: エ 005. Seeley Historical Library, History Faculty Building Cambridge University 1967 UK: オ 070. Library of Delft University of Technology 1997 NL: オ 012. Filips Exeter University Library 197 US: ク 053. University Library, U.N.E.D 1994 ES: ク 058. Faculty Library in Zurich 1994 CH: ク 097. Helsinki University Main Library 2012 FI: ク 083. State and University Library Dresden 2002 DE: ケ 100. Library, National Taiwan University, College of Social Sciences 2014 CN: ケ 061. Main Library in University of Aveiro 1995 PT: コ 007. Library of Helsinki University of Technology 1970 FI: サ 013. Tougaloo College Library 1972 US: サ 056. Library, Faculty of Architecture, University of Oporto 1994 PT: ソ 047. Library, Cranfield University 1992 UK: チ 069. Thames Valley University 1996 UK: ツ 088. University Library in Rostock 2004 DK: ツ 032. University Library 1985 DE: ハ

表 5-4 註) 表中の記号は全て 3 章表 3-10 に準じる。
 カッコ内数字は、分母は対象の事例数、分子は該当数を示す。

表5-5 トップライトの平面配置と吹抜けの有無からみた物と人のための空間の形態の焦点性

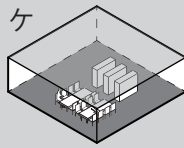
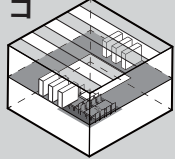
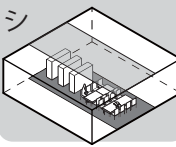
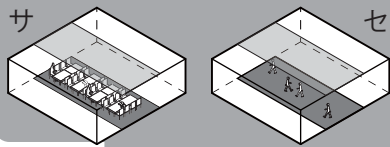
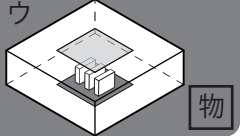
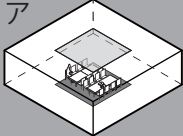
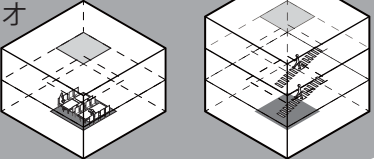
		吹抜けの有無		
		吹抜けなし	吹抜けあり	
トップライトの平面配置	周縁+中央(全体的)	物と人 【ニュートラルな空間】 ケ 	【吹抜けによる物と人への焦点】 コ 	
	周縁+中央(部分的)	【トップライトの配置による物と人への焦点】 シ 	【トップライトの配置による人への焦点】 サ セ 	
	中央のみ	【トップライトの配置による物への焦点】 ウ  物	【トップライトの配置による人への焦点】 ア  人	【トップライトの配置と吹抜けによる人への焦点】 オ ケ 
	周縁のみ			

表 5-5 註) 表中の記号は表 3-11, 表 5-4 に準じる.

第4節 人との関係性からみた空間の形態の性格

4.1 教会の宗派と種類からみた礼拝空間の形態的特徴

4章で対象とした教会には、ユダヤ教やキリスト教、あるいは無宗教や多宗教の礼拝空間があり、さらにキリスト教には大きく分けてカトリックとプロテスタントといった異なる宗派があり、教義や礼拝空間で行われる祭祀の違いによって求められる空間の質は異なっていると考えられる。たとえばユダヤ教では、「信仰や教義よりも行為・行動の実践と学究」が重要視され、シナゴグは聖書の朗読と解説を行う礼拝空間であると同時に、結婚式や教育の場などのコミュニティのための集会所としての性格を有している。また、キリスト教におけるカトリックとプロテスタントにおいても教義は異なり、カトリックは教皇を頂点とするピラミッド型の位階制度をとり、聖書と伝統(聖伝)を第一とした「聖書・典礼主義」を説いている。一方、プロテスタントには多種多様な宗派があるが、共通して聖書以外の規範を認めず、聖職者と信者の区別のない「万人祭司主義」を説いているように、礼拝空間において行われる礼拝や聖職者と信徒の関係性は様々である。また、特にキリスト教の教会には、国の法廷教会として定められているチャーチ、カトリックの場合には内陣の中央に司教座が置かれるカテドラル(大聖堂)や修道士が共同で生活する修道院に付属する礼拝空間などがあり、また教会組織の所有ではないチャペルなどもあり、それぞれ執り行われる礼拝の内容や信徒との関係性は異なっている。そこで、宗派を「ユダヤ教」「キリスト教」「無・多宗教」とに大きく分け、「キリスト教」はさらに「カトリック」と「プロテスタント」に分けた^{注3)}。また、「キリスト教」の教会の種類は「カテドラル」、「チャーチ」、「チャペル」、「修道院」、「ユダヤ教」は「シナゴグ」に分け、4章で得られた礼拝空間の形態的特徴との関係を整理した。

対象事例の宗派をみると、「キリスト教」(60/81)が最も多く、そのうち「カトリック」(36/60)が「プロテスタント」(24/36)より多い。宗派ごとに種類をみると、「カトリック」では、「チャーチ」(18/36)が最も多く半数を占め、続いて「カテドラル」(6/36)と「チャペル」(6/36)が同数みられ、他に「修道院」(5/36)と「その他」(1/36)がみられた。「プロテスタント」では、「チャーチ」(24/29)が多く、続いて「チャペル」(5/29)は少数である。また、他の宗派では「無・多宗教」(7/92)、「ユダヤ教」(4/81)があり、宗派が特定できなかった「未特定」(5/81)もみられた。

礼拝空間の形態との関係について、まず「カトリック」についてみると、「カテドラル」

では **H-a** が過半を占め (4/6), これらの断面パターンは「両方向傾斜」である。また, **H-a** はトップライトの配置パターンが「内陣+身廊」, 「中央+周縁」であることから, トップライトの配置によって内陣と身廊, 中央と周縁が統合されるものである。会衆席の配列は「交差」が多い (5/7) という傾向がみられることから, トップライトの配置と天井の断面形によって統合された礼拝空間の中心に視線が集中する集合の形態といえる。また, 「チャーチ」は **A-i**(3/18), **A-p**(4/18) が多く, その他の **E-a**, **E-i**, **E-p**, **I-i** を含め, 断面パターンは「平天井」(12/18) が過半を占める。さらに, **A-i** や **A-p** は会衆席の配列は「並行」が多いという傾向があることから, トップライトが配置された内陣に向かって信徒の視線が並行する集合の形態であり, 儀式的な典礼を中心とするカトリックの教義の特徴を表していると言える。これらのことから, 平天井で視線が並行する **A-i** や **A-p** を基調とした「チャーチ」と, 両方向に傾斜する天井を有し視線が集中する **H-a** を基調とした司教座を有する「カテドラル」との対比的な特徴を捉えることができる。

次に, 「カトリック」における「カテドラル」と「チャーチ」の対比的な関係が現れている断面パターンに着目し, 「プロテスタント」について分析する。断面パターンが「両方向傾斜」(10/24) である **D**, **H**, **L** が最も多くあり, 「平天井」(6/24) である **A**, **E**, **I**, 「祭壇方向傾斜」(6/24) である **C**, **G**, **K** は同程度ずつあり, 「直交方向傾斜」(2/24) である **B**, **F**, **J** は少ない。このように, 総じて「カトリック」の「チャーチ」のような際立った傾向はみられないことは, 多様な教義を有する様々な宗派により構成される「プロテスタント」の特徴といえる。一方で, 最も多くの該当事例がみられる形態である **H-p** は, 「カテドラル」の基調である **H-a** とトップライトの配置が異なり, 「周縁」に配置されるものである。そこで, 「プロテスタント」の「チャーチ」についてトップライトの配置パターンをみると, 「周縁」(12/24), 中央(8/24), 中央+周縁(4/24)の順に多く, トップライトが壁面を照らすように配置されるこの形態は「カトリック」の「カテドラル」と対比的であり, プロテスタント教会に特徴的なものと言える。さらに, 身廊のみにトップライトが配置される唯一の形態である **K-a** は, 「カトリック」の「チャーチ」はみられず, 会衆席の配列が「並行」(3/5) が過半であり, 「聖書主義」を説くプロテスタント派の教義に対応し, 内陣に向かって視線が並行するように集合する信徒の背後から手元の聖書を照らす形態と言える。

さらに, 「シナゴーク」についてみると, 該当事例は少ないものの, すべての事例でトップライトの配置パターンは「中央+周縁」である (4/4)。また, 断面パターンをみると, それぞれ「直交方向傾斜」の **B-a**, **F-a**, 「祭壇方向傾斜」の **G-a**, 「両方向傾斜」の **H-a** であり,

全て「傾斜天井」であり、**F-a, G-a, H-a** はトップライトの領域に対する配置が「内陣 + 身廊」である。

また、「チャペル」や「修道院」、「無・多宗教」は該当事例が少なく、特徴的な傾向は見出せない。

以上より、教会の宗派と種類から礼拝空間の形態を検討したところ、それぞれの宗派や種類に対応した特徴を捉え、カテドラルにみられる、「トップライトの配置と天井の断面形によって統合された空間の中心に視線が集中する集合の形式 (**H-a**)」や、カテドラルと対比的な特徴と言える、カトリック派のチャーチにみられる、「トップライトが配置された内陣に向かって信徒の視線が並行する集合の形式 (**A-i, A-p**)」、プロテスタントの聖書主義に対応した、「内陣に向かって視線が並行するように集合する信徒の背後から手元の聖書を照らす形式 (**K-a**)」といった特徴を明らかにした。

4.2 トップライトの平面配置と天井の断面形からみた人のための空間の形態の演出性

次に、礼拝空間の用途を抽象化し、人のための空間におけるトップライトを有する空間の形態の性格として捉え直す。前節から見出された人の視線からみた集合の形式に影響を与える空間の形態を演出性として捉え、4章において検討したトップライトの配置と天井の断面形から空間の形態の性格を考察する(表5-7)。

まず、2節2項において【ニュートラルな空間】と位置付けられた空間の形態に該当するものはみられず、【ニュートラルな空間】に対して天井の断面形が「一方向傾斜」である **K-a** と **F-a** は【天井形による前の演出】、「両方向傾斜」である **H-a** は天井の頂部とトップライトの配置が対応する【天井形による中心の演出】と言える。さらに、【ニュートラルな空間】に対してトップライトの配置が「中央のみ」である **A-i** は【トップライトの配置による中心の演出】である。また、「周縁のみ」である **E-p** は【トップライトの配置による境界の演出】と言える一方、**A-p** はトップライトの配置が前方に偏ることから【トップライトの配置による前の演出】と言え、**K-a**、**F-a**と同様の性格を有するものである。そして、トップライトの配置が「中央のみ」、天井の断面形が「両方向傾斜」である **D-i** は天井の頂部とトップライトの配置が対応する【トップライトの配置と天井の断面形による中心の演出】である一方、トップライトの配置が「周縁のみ」で天井の断面形が「両方向傾斜」である **H-p** は、トップライトの配置と天井の断面形が対応せず、空間の周縁の壁に重なる【トップライトの配置による境界の演出】と言え、**E-p**と同様の性格を有するものである。

このように、トップライトに照らされた空間の形態の演出性は、トップライトの平面配置と天井の断面形の関係性から捉えることができ、たとえば劇場や議場のホール空間や学校の教室空間など他のビルディング・タイプにも共有され得る可能性があると考えられる。

表5-6 教会の宗派と種類からみた礼拝空間の形態的特徴

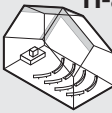
キリスト教/カトリック派(36/81)	カテドラル(6/36)	13. St. Mary's Cathedral: H-a	 H-a(7)	14. Tapiola Church: A-i	キリスト教/プロテスタント派(29/81) チャーチ(24/29) キヤペル(5/29) シナゴーク(4/81) 無・多宗教(7/92)
		25. St. Mary's Cathedral: H-a		32. The Church of St. Thomas: A-p	
		37. Cathedral of the Immaculate Conception: H-a		50. Myrmmaki Church and Parish Center: A-p	
		72. Cathedral of Christ the Light: H-a		60. Laajasalo Church: A-p	
		56. Cathedral in Evry: K-p		04. Sanctuary for St. Paul's Lutheran Church: B-p	
		59. Our Lady of the Angels Cathedral: D-p		55. Mannisto Church and Parish Center: C-p	
		07. The Atlantida Church: A-i		66. New Apostolic Church in Zuchwil: C-p	
		34. Puchenau Spiritual Welfare Center: A-i	10. United Church of Rowaytown: D-a		
		40. Parish Church, Firhouse : A-i	11. North Christian Church: D-i		
		15. Church of Santa Ana: A-p	49. St. Matthew's Parish Church: D-i		
		31. St. Francesso Church: A-p	63. Kårsämäki Church: D-i		
		69. Parish Center in Rivas-Vaciamadrid: A-p	79. Martin Luther Church Hainburg: E-i		
		70. San Jorge Church: A-p	29. Church Community Center: E-p		
		45. Espirito Santo do Cerrado Church: D-i	26. The Church of Saint Peter: F-p		
		36. Church, Bellikon: E-a	42. Immanuel Presbyterian Church: G-i		
		62. Parish Centre St. Francis: E-a	19. First Unitarian Church: H-p		
		20. Roman Catholic Church, Hague: E-i	21. Temppeliaukio Church: H-p		
		24. Catholic Church in Oberentfelden: E-p	75. Kuokkala Church: H-p		
		61. Jubilee Church: F-a	80. Kamppi Church: H-p		
		38. Parish Center, Riola: H-a	05. Vuoksenniska Church: K-i		
		73. Foligno Parish Complex: I-i	33. Bagsvaerd Church: K-a		
		67. Firminy Church: J-i	35. The Calvary Baptist Church: K-a		
		41. Church at Lindenhofshausen: L-p	17. Tokyo Yamate Church: L-i		
		52. Church Complex at Ragnitz: L-a	48. Lieksa Church: L-a		
		54. Chapel of Reconciliation: A-i	03. Chapel of Helsinki University of Technology: K-a		
		08. Chapel of San Vincente de Paul: D-a	18. Chapel of the Holy Cross: E-a		
		57. The Chapel for St. Thomas University: E-p	22. Interdenominational Chapel: H-p		
		74. Retreat Chapel: E-p	64. St. Henry's Ecumenical Art Chapel: D-p		
		46. William R. Cannon Chapel: G-i	76. Chapel of St. Lawrence: F-p		
	65. Chapel at Quebrantoes: K-a	78. Synagogue LIG: B-a			
	06. Monastery of Sainte-Marie-de-la-Tourette: I-i	12. North Shore Congregation: F-a			
	09. St. John's Abbey: C-i	01. Beth Chalom Synagogue: H-a			
	30. St. Benedict's Abbey Church: H-p	77. Jewish Community Center of Mainz: G-a			
	39. Our Lady's Priory: D-i	58. Leon Municipal Funerary Services: A-p			
	68. New Monastery for Cistercian Nuns: F-a	02. MIT Chapel: D-i			
	27. Papal Audience Hall: K-a	71. Crematorium Heimolen: E-i			
	16 Church of St. Peter: I-i	81. Nanjing Gangjin Garden Chapel: F-a			
	23 Islev Church: E-p	43. Thorncrown Chapel: F-i			
	28 Gug Church: A-a	53. Mildred B. Cooper Memorial Chapel: F-i			
	47 Rautavaara Church: F-a	44. Garden Grove Community Church: G-a			
	51 Affoltern Church: H-a				

表 5-6 註) 表中の記号は全て 4 章表 4-9 に準じる。
 カッコ内数字は、分母は対象の事例数、分子は該当数を示す。

表5-7 トップライトの配置と天井の断面形からみた人のための空間の形態の演出性

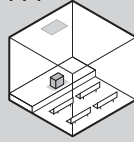
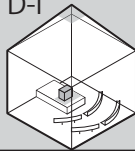
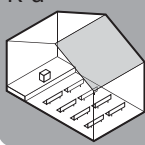
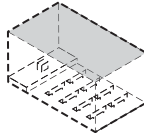
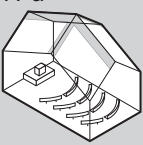
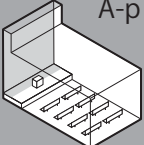
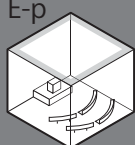
		天井の断面形		
		一方向傾斜	傾斜なし	両方向傾斜
トップライトの平面配置	中央のみ	【トップライトの配置と天井の断面形による演出】	【トップライトの配置による中心の演出】 A-i 	【トップライトの配置と天井の断面形による中心の演出】 D-i 
	周縁 + 中央	【天井の断面形による前の演出】 K-a 	ニュートラルな空間 	【天井の断面形による中心の演出】 H-a 
	周縁のみ	【トップライトの配置による演出】	【トップライトの配置による前の演出】 A-p 	【トップライトの配置による境界の演出】 E-p 

表 5-7 註) 表中の記号は表 4-9, 表 5-6 に準じる。

第5節 小結

以上、本章では、前章までに対象としてきた美術館、図書館、教会といった各種建築のトップライトに照らされた展示空間、開架閲覧空間、礼拝空間において見出された代表的な空間の形態をもとに、自然光と密接に関わる物や人との関係性からみた各機能との対応関係を検討し、トップライトに照らされた空間の形態の性格を考察した。

第2節では、2章の美術館の展示空間を「物のための空間」として捉え直し、物の性質に関連すると思われる、美術館の掲げる主題や企画・常設といった展示空間の種類によって事例を分類し、2章の結論から得られた代表的な形態との対応関係を検討した。その結果、「典型」と位置付けた「直方体の空間の天井全体にトップライトが配置される形態」が、現代美術館の企画の展示やジャンルが未定の美術館の展示といった、展示される美術品に対して汎用性の求められる展示空間に用いられる傾向がみられることから、展示される美術品に対してニュートラルな性格を有する形態であると言え、その他の形態をトップライトの配置と空間の形態の差異による異なる均質性を有するものとして整理した。そして、このようなトップライトに照らされた空間の形態が備える均質性が、たとえば商店や百貨店などの物販空間など他のビルディング・タイプにも共有され得る可能性を論じた。

第3節では、3章の図書館の開架閲覧空間を「物と人のための空間」として捉え直し、物と人の関係性に関連すると思われる、公共や大学といった利用主体の違いや所在地の違いによって事例を分類し、3章の結論から得られた代表的な形態との対応関係を検討した。その結果、主に国内の公共図書館においてみられる、「中央に配置された閲覧機が強調される形式」、「中央に配置された書架が強調される形式」や、国内外の大学図書館に多くみられる「吹抜けを介して中央に配置された閲覧機が強調される形式」、「吹抜けを介して中央に配置された動線が強調される形式」といった特徴的な形態を見出した。そして、開架閲覧空間を「物や人のための空間」として抽象化して解釈することで、このようなトップライトに照らされた空間の形態が物や人を強調するという「焦点性」が、たとえば現代のオフィス空間など他のビルディング・タイプにも共有される得る可能性を論じた。

第4節では、4章の教会の礼拝空間を「人のための空間」として捉え直し、人の関係性に関連すると思われる教義の違いによる教会の宗派やカテドラルやチャーチといった教会の役割の違いによる種類によって事例を分類し、4章の結論から得られた代表的な形態との対応関係を検討した。その結果、カテドラルにみられる「トップライトの配置と天井の

断面形によって統合された空間の中心を信徒が囲う形式」や、カトリック派のチャーチにみられる「トップライトが配置された内陣に向かって信徒の視線が並行する集合の形式」、プロテスタントの聖書主義に対応するものと解釈できる「内陣に向かって視線が並行するように集合する信徒の背後から手元の聖書を照らす形式」といった特徴を見出した。そして、礼拝空間を「人のための空間」として抽象化して解釈することで、このようなトップライトに照らされた空間の形態が備える「演出性」が、たとえば劇場や議場のホール空間や学校の教室空間など他のビルディング・タイプにも共有される得る可能性を論じた。

第5章 注

注1) これら3つのトップライトによる光と空間の形態の性格は, "ambient luminescence", "focal glow", "play of brilliants" という, 多くの建築家と協働設計を行った照明デザイナーの草分け的存在であるリチャード・ケリーによる光の3つの機能的分類に対応するものとして位置付けられる. 参考文献1)によれば, リチャード・ケリーは演劇を参照することで光を3つに分類し, それぞれを以下のように説明している, 「ambient luminescence could be both a "fog light at sea in a small boat" and art gallery's strip-lighted walls, a translucent ceiling and white floor.», 「focal glow, for example, could be both "the pool of light at your favorite reading chair" or "a flashlight's beam," but also the "shaft of sunshine" at the "end of a valley."», 「play of brilliants in the sunlight reflected off a brook». しかしトップライトを有する空間の形態の性格を論じる本研究では, 光のみによって一義的に空間の性格が特徴付けられるものではなく, トップライトの配置による差異の他, 空間の平面形による均質性, 吹抜けの有無による焦点性, 天井形による演出性を見出すことができ, 現実の空間はそれらの総体として性格付けられるものと考えている.

注2) 美術館の種類は, 美術館の英語名により「Contemporary」「Modern」「Fine Arts」とあるものはそれぞれ「現代美術」「近代美術」「美術」に分類し, 固有名詞によるもので芸術家名のもは「アーティスト」, 蒐集者名のもは「コレクション」, その他地名などのみのもは「ノンジャンル」として分類している.

注3) 参考文献2)によれば, 日本における図書館の種類は, (a) 国立国会図書館, (b) 公共図書館, (c) 大学図書館, (d) 学校図書館, (e) 専門図書館, (f) 保存図書館, (g) その他の図書館の7つに分類され, (a) は国立国会図書館法, (b) は図書館法, (d) は学校図書館法といった異なる法律によって整備, 運営されている. これらの法整備や運営主体による違いに対して, 本研究では開架閲覧空間における物と人との関係性に関連すると考えられる利用主体に着目し, 一般に利用が公開される (a), (b) を「パブリック」, (c) から (g) を「プライベート」として分類している. ただし, 本研究で対象として得られた事例は, 日本国内のものでは (a) 国立国会図書館, (b) 公共図書館, (c) 大学図書館のみであった.

注4) 本研究で対象とした事例の宗派はホームページから確認している. 宗派の分類には様々な定義がみられるが, キリスト教は, ローマン・カトリックなど宗派名にカトリックとあるものは全てカトリックとし, それ以外は全てプロテスタントとして分類している.

第5章 参考文献

1) Dietrich Neumann : The Structure of Light - Richard Kelly and the Illumination of Modern Architecture, Yale University Press, 2011.1

2) 岡田光正, 柏原士郎, 辻正矩, 森田孝夫, 吉村英祐 : 現代建築学 建築計画 2, 鹿島出版会, 1991.6

第 6 章

結論

第6章 結論

本章では、各章の論旨を総括し、本論文の結論とする。

各章の論旨

第1章「序論」では、研究の背景と目的、研究の資料と方法、従来の研究との関係、及び論文の構成と概要について述べた。一般的に、建築の種類はビルディング・タイプと呼ばれる使用用途によって分類される「各種建築」として整理されており、使用用途毎に建築の形態が論じられ、様々な制度が整備されてきた背景を述べるとともに、同種の用途においても機能が多様化・複合化されている現代においては、従前のようなタイプを建物単位で捉えるのではなく、内部空間を単位とし、また多様化する建築の機能をより抽象的な水準によって横断的に捉えることの意義を述べた。そして、建築において根源的な問題の一つである自然光に着目し、特に平面的に自由な位置への採光を可能にするトップライトに焦点を当て、形態的に捉えたトップライトによる自然採光の方法と物や人との関係性から捉えた機能との対応関係を検討することで、現代建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴を論じることを述べた。

第2章「美術館におけるトップライトを有する展示空間の形態的特徴」では、展示空間の形態とトップライトの配置との対応関係を整理し、該当数の多いまとまりとして7つの形態を抽出した。その結果、近代美術館の展示空間として一般的な「ホワイト・キューブ」と呼ばれる空間の特徴に類似する「天井全体にトップライトが配置された直方体の展示空間」の該当数が最も多く得られ、これを「典型」として定義し、空間の形態やトップライトの配置を「典型」との差異から「形態操作」「配置操作」「形態・配置操作」という4つに分類し位置付けた。そして、美術館ごとの展示空間の組合せを検討することで、主に企画の展示空間を有する美術館にみられる、空間の形態は「典型」と異なる様々なものがみられる一方でトップライトが天井全体に配置される展示空間による組合せや、主に常設の展示空間を有する美術館にみられる、空間の形態とトップライトの配置の両方が「典型」と異なる多様な展示空間による組合せといった、美術館ごとの展示空間の組合せにみられる形態的特徴の一端を明らかにした。

第3章「図書館におけるトップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴」では、トッ

プライトと吹抜きの平面的な配置関係から開架閲覧空間の断面構成を整理し、さらに、トップライト下と周縁に配置される用途の組合せを検討した。その上で、トップライトの平面配置からみた開架閲覧空間の断面構成とトップライト下に配置される用途の組合せから該当数の多いまとまりとして9つの形態を抽出した。そして、類型毎にみられる形態的特徴を考察することで、トップライトと側窓からの採光と用途の対応関係や、積層数の違いによるトップライトを有する吹抜きに配置される用途の違い、トップライトの配置が吹抜けと対応する場合には最上階が下階と等価に捉えられ、トップライトが最上階に全体的に配置される場合には、最上階の空間が下階と差異化されるといった、トップライトを有する開架閲覧空間の形態的特徴の一端を明らかにした。

第4章「教会におけるトップライトを有する礼拝空間の形態的特徴」では、長堂式や集中式といった伝統的にキリスト教教会の空間形式にみられる形態的特徴を参照し、対称性やプロポーションから礼拝空間の平面形を捉えた。さらに、祭壇方向と祭壇に直交する方向からみた天井傾斜の有無によって整理した天井の断面形や、祭壇に対する会衆席の配列を検討した。また、礼拝空間を聖職者の領域である内陣と信徒の領域である身廊という2つの領域に分類し、領域と周縁／中央という空間的な平面位置からトップライトの配置を整理し、トップライトの平面配置と天井の断面形との対応関係を検討し、該当数の多いまとまりとして8つの形態を抽出した。これらには、トップライトの配置によって「内陣が身廊と対比されるもの」、「内陣と身廊が統合されるもの」、「身廊が内陣と対比されるもの」があり、それぞれにトップライトの平面位置と天井の断面形との形態的な関係性を捉えることができ、さらに、それら形態的な差異と呼応する平面形のプロポーションや会衆席の配列といった特徴の一端を明らかにした。

第5章「物や人との関係性からみた各種建築におけるトップライトに照らされた空間の形態的特徴」では、前章までに得られた展示空間、開架閲覧空間、礼拝空間の形態的特徴を総括し、美術館における展示主題や企画・常設の違い、図書館における利用主体や所在地、教会における宗派や種類の違いがどのように空間の形態の差として現れているのかを考察した。さらに、それぞれ「物のための空間」「物と人のための空間」「人のための空間」として各機能を捉え直し、壁面同士の関係性によってつくられる空間の平面形、積層される平面を統合する吹抜け、空間全体を覆う天井の断面形に着目し、周縁／中央／全体といっ

たトップライトの平面配置との関係性によって空間の形態を整理し、「均質性」「焦点性」「演出性」といった性格からそれぞれの空間の形態の特徴を明らかにした。

第6章「結論」では、前章までに得られた結果をまとめ、本論で得られた知見を総括している。

このように、本論文はトップライトに照らされた美術館の展示空間、図書館の開架閲覧空間、教会の礼拝空間を対象に、その形態的特徴を体系的に検討し、それら特徴的な形態と物や人との関係性から捉えられる機能との対応関係を明らかにしたものである。

関連論文目録

〈本論に係る審査論文〉

- *現代の美術館におけるトップライトによる展示室への採光手法の形態的特徴
内藤誠人, 鈴木春奈, 村田涼, 安田幸一
日本建築学会計画系論文集 第79巻 第701号, pp.1553-1560, 2014年7月
- *現代の図書館におけるトップライトの採光手法からみた開架閲覧空間の構成的特徴
内藤誠人, 芳本晃大郎, 村田涼, 安田幸一
日本建築学会計画系論文集 第82巻 第740号, pp.2521-2529, 2017年10月
- *現代の教会建築におけるトップライトによる礼拝空間への採光手法の形態的特徴
内藤誠人, 村田涼, 安田幸一
日本建築学会計画系論文集 第83巻 第744号, pp.155-164, 2018年2月

〈本論に係る口頭発表論文〉

- *展示室の形態とトップライトの配置と美術品の展示:
現代の美術館におけるトップライトによる展示室への採光手法(その1)
内藤誠人, 鈴木春奈, 安田幸一, 村田涼, 松島潤平
日本建築学会学術講演梗概集(北海道), F-2, pp.71-72, 2013年8月
- *トップライトによる美術館の採光手法:
現代の美術館におけるトップライトによる展示室への採光手法(その2)
鈴木春奈, 内藤誠人, 安田幸一, 村田涼, 松島潤平
日本建築学会学術講演梗概集(北海道), F-2, pp.73-74, 2013年8月
- *平面・断面からみたトップライトと閲覧室の構成:
図書館建築におけるトップライトを用いた閲覧室への採光手法(その1)
内藤誠人, 芳本晃大郎, 村田涼, 安田幸一, 八木幸二
日本建築学会学術講演梗概集(東海), F-2, pp.649-650, 2012年9月
- *トップライトを用いた閲覧室への採光手法:
図書館建築におけるトップライトを用いた閲覧室への採光手法(その2)
芳本晃大郎, 内藤誠人, 村田涼, 安田幸一, 八木幸二
日本建築学会学術講演梗概集(東海), F-2, pp.651-652, 2012年9月
- *礼拝空間における形態と開口部の配置からみた光と闇の対位法
高橋なつみ, 内藤誠人, 村田涼, 安田幸一
日本建築学会学術講演梗概集(東海), F-2, pp.585-586, 2012年9月

資料編



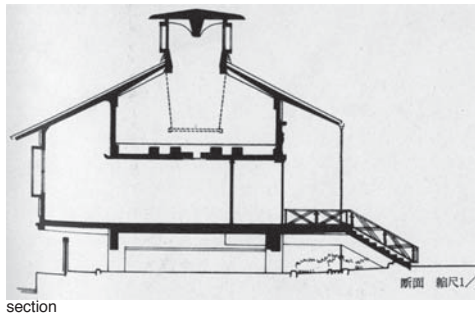
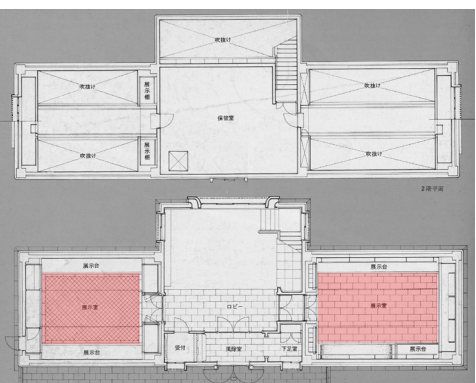
第2章 (92事例)


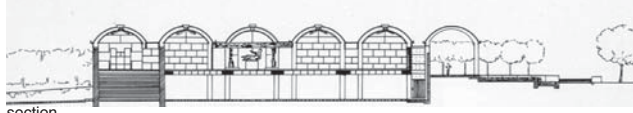
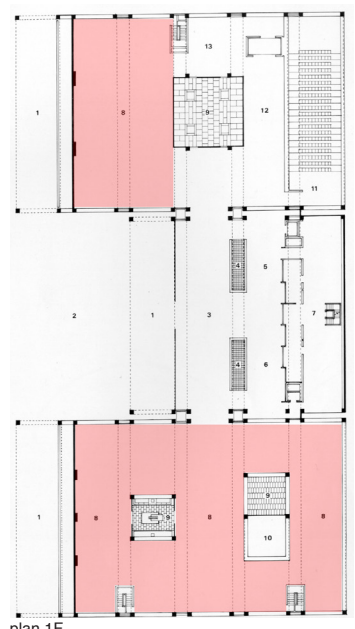
第3章 (101事例)


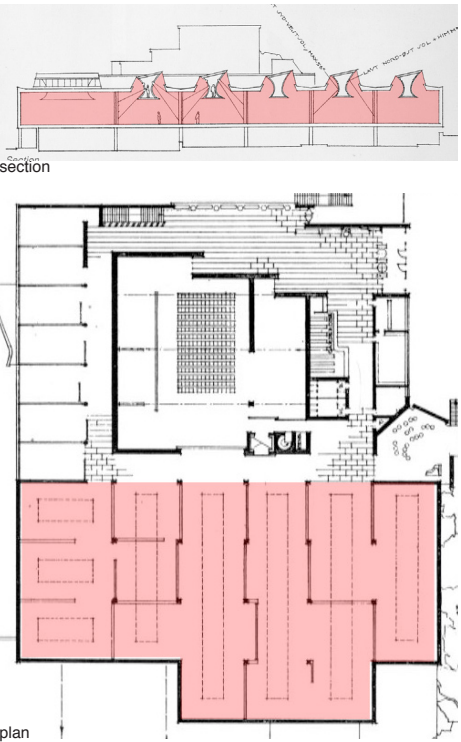
第4章 (81事例)


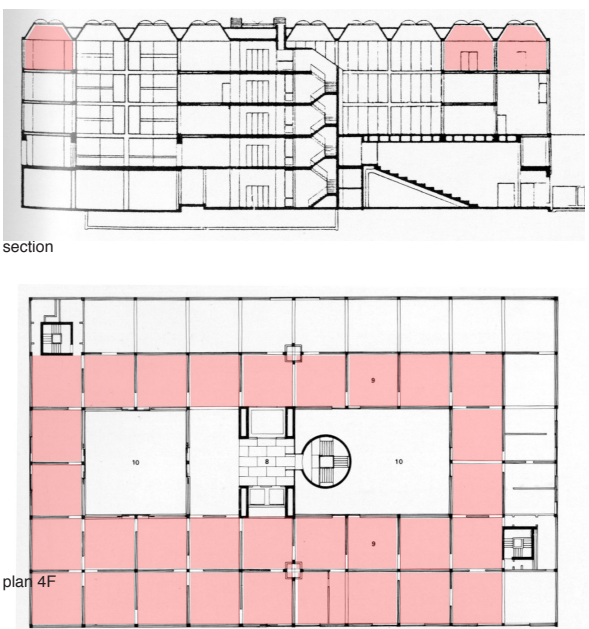
資料編

第2章 (92事例)

No.	Name		Site	Year	5章
01	Toyama Memorial Museum - Museum Building		JP	1970	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Kenji Imai	コレクション	SK197102	B-ii・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作
					
					
					

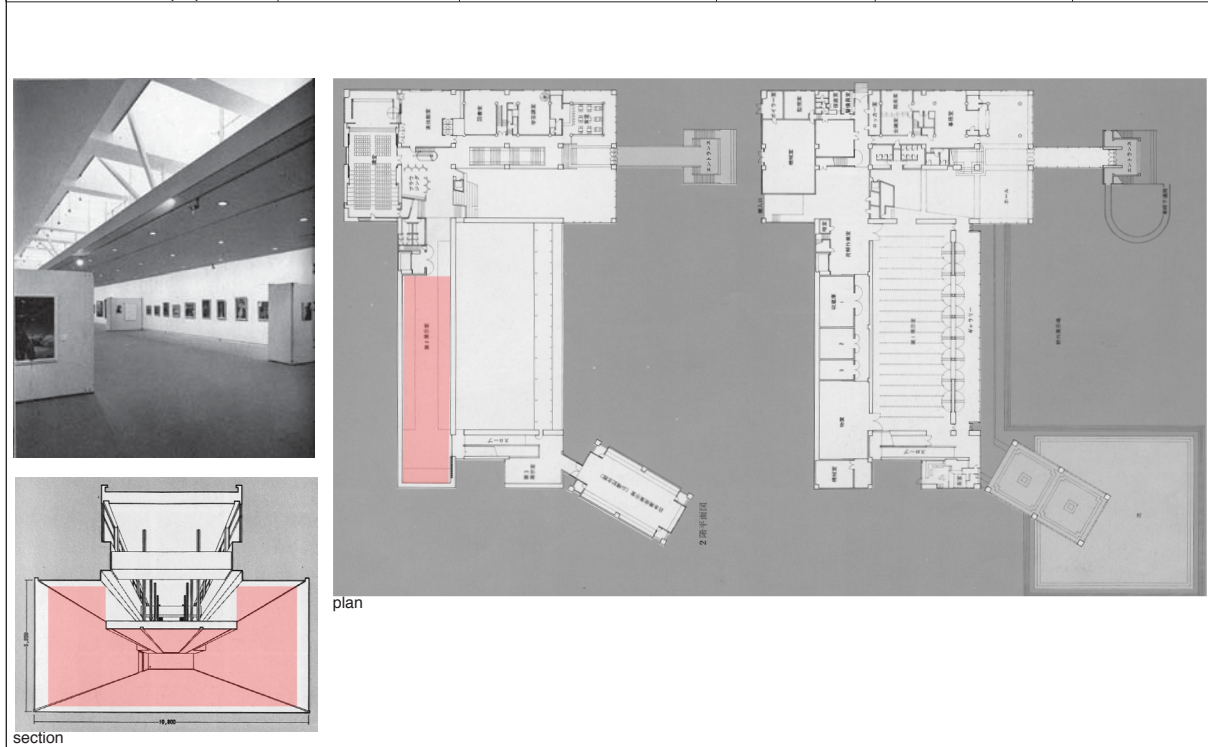
No.	Name		Site	Year	5章
02	Kimbell Art Museum		US	1972	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Louis Kahn	コレクション	GC01	B-ii・企/B-ii・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2	4.1 形態類型 形態・配置操作
					
					

No.	Name		Site	Year	5章
03	Museum of Modern Art Aalborg		DK	1972	単一の採光パターン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Alvar Aalto	モダンアート	GC01	A-v・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×線変化	4.1 形態類型 A-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 形態操作
					

No.	Name		Site	Year	5章
04	Yale Center of British Art		US	1974	同一の採光パタンの反復×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
31	Louis Kahn	コレクション	GC01	A-iii・常(31)	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常(6)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常(25)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.1 形態類型 形態操作
					

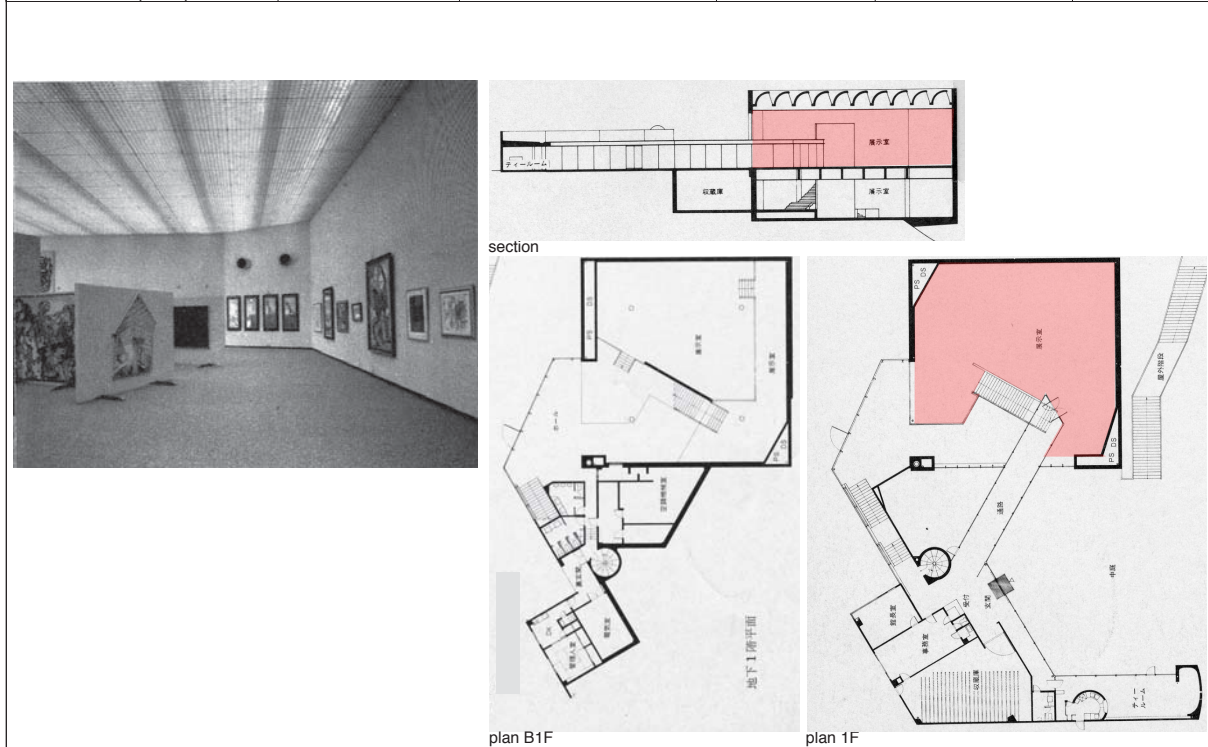
No.	Name	Site	Year	5章
05	The Museum of Modern Art, Gunma	JP	1974	単一の採光パターン×配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Arata Isozaki	モダンアート	SK197501	B- i ・常

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 配置操作



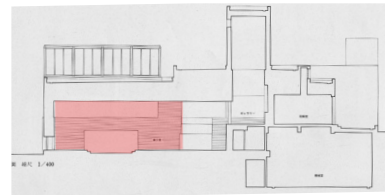
No.	Name	Site	Year	5章
06	Iked a Museum of 20th Century Art	JP	1975	単一の採光パターン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Bukichi Inoue	コレクション	SK197507	A- v ・常

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A- v ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.2 形態操作

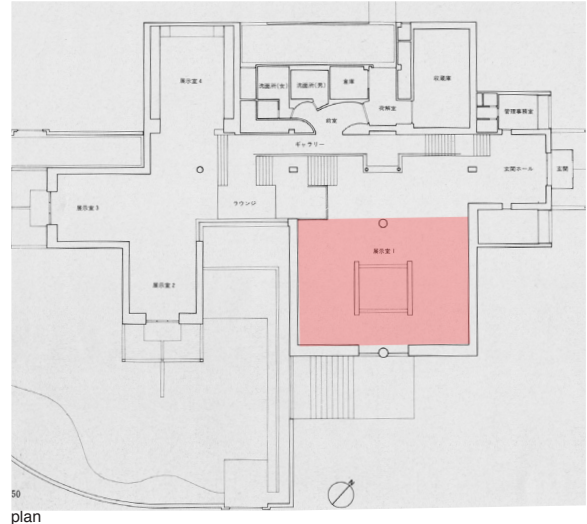


No.	Name	Site	Year	5章
07	Iwasaki Art Museum	JP	1978	単一の採光パターン×配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Fumihiko Maki	コレクション	SK197906	C-i・常

2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-3	4.2 形態操作



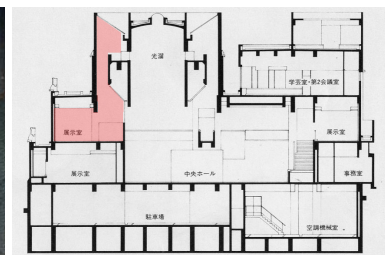
section



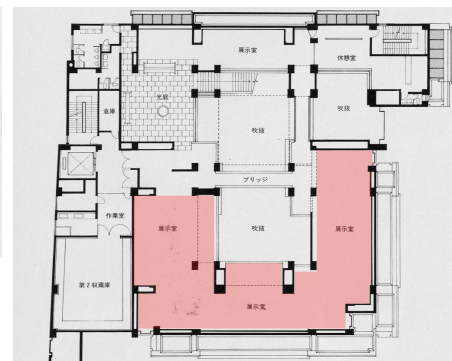
plan

No.	Name	Site	Year	5章
08	Orient Museum	JP	1979	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Shinichi Okada	コレクション	SK197907	C-v・常

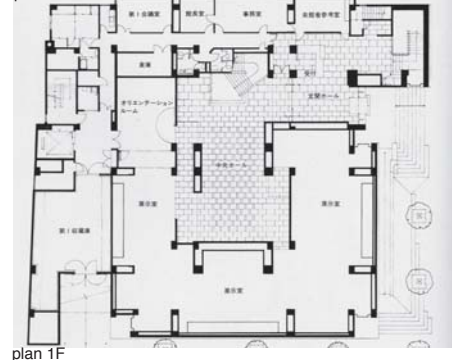
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態・配置操作



section



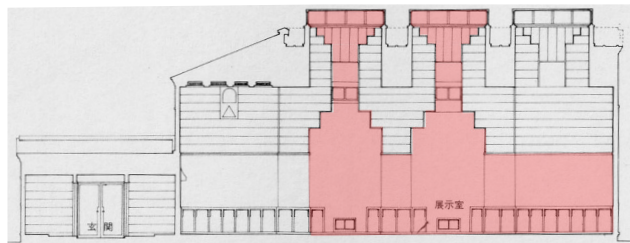
plan 2F



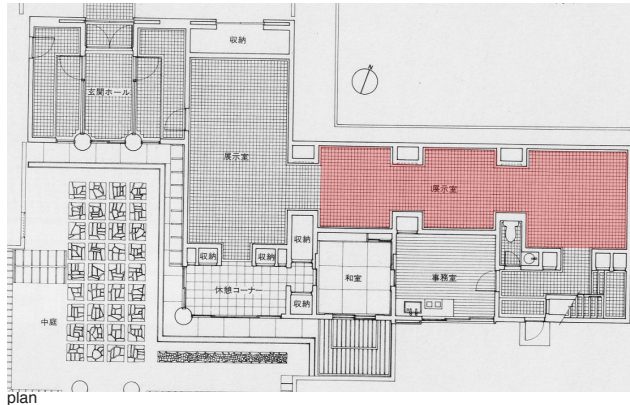
plan 1F

No.	Name	Site	Year	5章
09	SHOYO-DO	JP	1979	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Hiroshi Hara	コレクション	SK197912	B-v・企

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 B-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン b-1	4.2 形態・配置操作



section

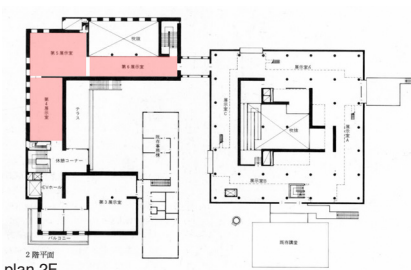


plan

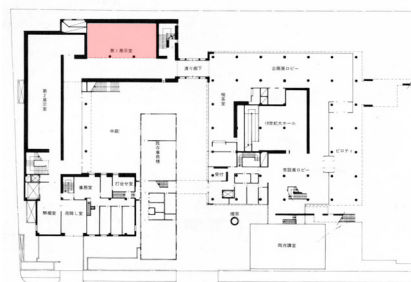
No.	Name	Site	Year	5章
10	The National Museum of Western Art, New Wing	JP	1979	同一の採光パターンの反復×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章
4	Kunio Maekawa	コレクション	SK198001	A-i・常(4)

2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.2 典型

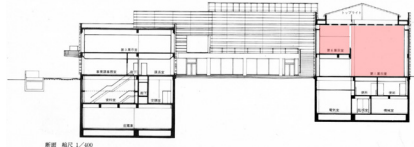
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.2 典型



plan 2F

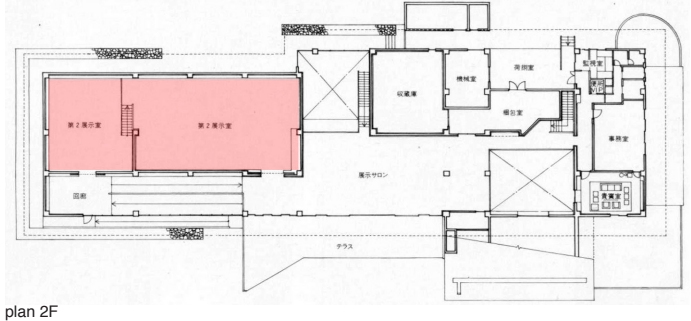


plan 1F

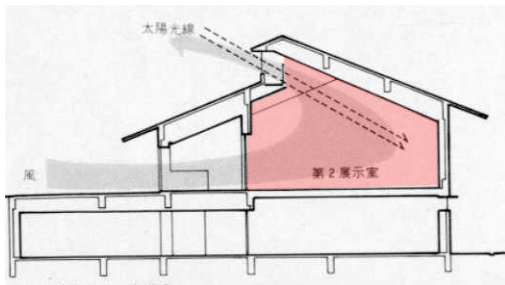


section

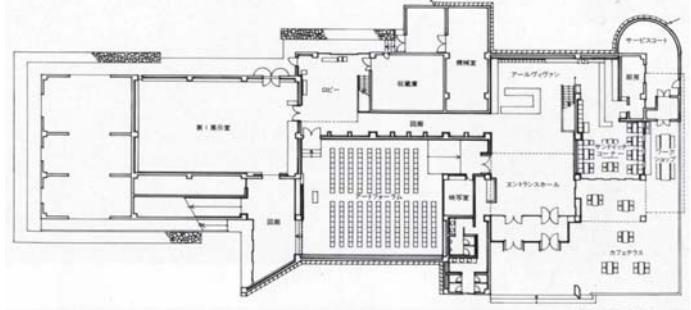
No.	Name		Site	Year	5章
11	Karuizawa Takanawa Museum		JP	1981	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Kiyonori Kikutake	コレクション	SK198111	C-ii・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型a C-ii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン c-1	4.2 形態・配置操作



plan 2F

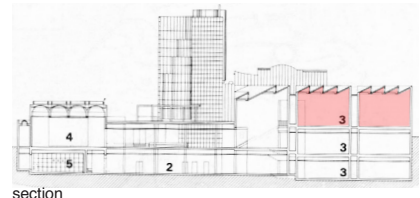


section



plan 1F

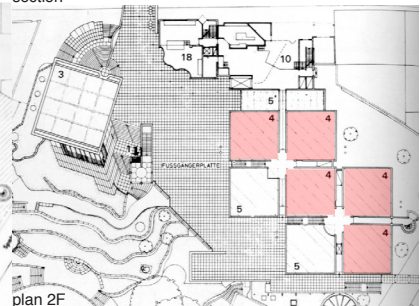
No.	Name		Site	Year	5章
12	Museum Abteiberg		DE	1982	単一の採光パターンの複合×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
7	Hans Hollein	ノンジャンル	GD6	A-iii・常(5)/B-iv・常/C-vi・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常(5)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(スリット)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正円)/点変化(周縁以外)		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 B-iv・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パターン i-2	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パターン 不定形×線変化	4.1 形態類型 C-vi・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態操作



section



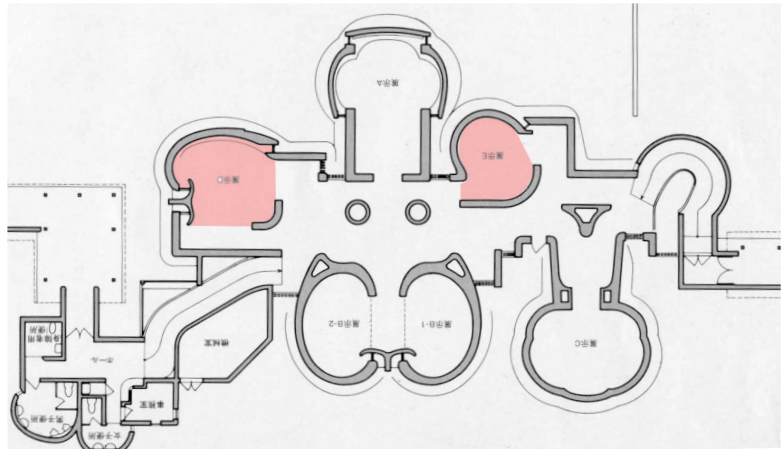
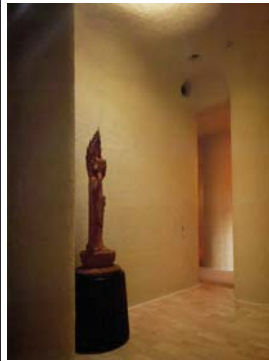
plan 1F



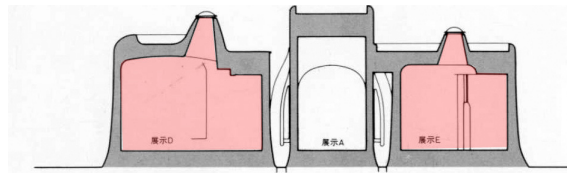
plan 2F

No.	Name	Site	Year	5章
13	Tanimura Art Museum	JP	1983	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
2	Togo Murano	アーティスト	SK198401	C-v・常(2)

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(角)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン ウ-2	4.2 形態・配置操作



plan

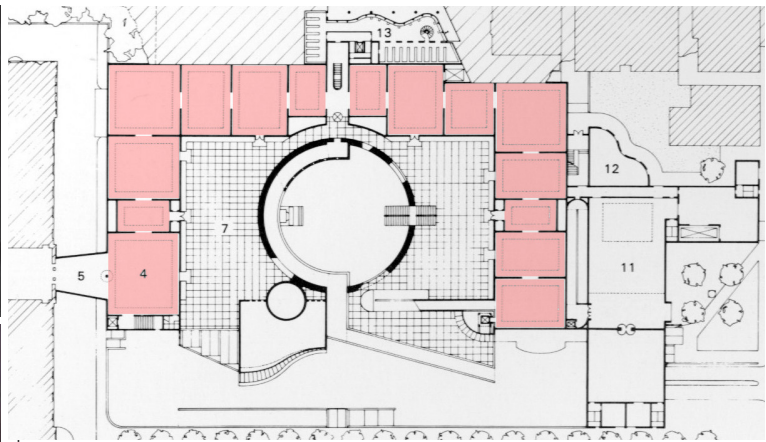


section

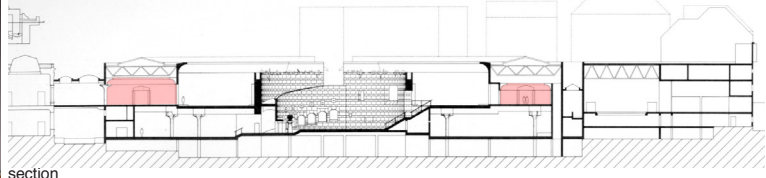
No.	Name	Site	Year	5章
14	State Gallery in Stuttgart	DE	1984	異なる採光パタンの複合×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章
15	James Stirling	ノンジャンル	GD11	A-i・常(12)/A-iii・常(3)

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常(12)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 典型

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(スリット)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作




plan

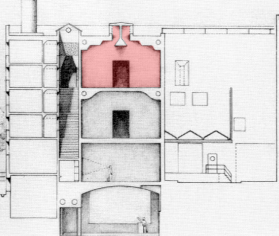


section

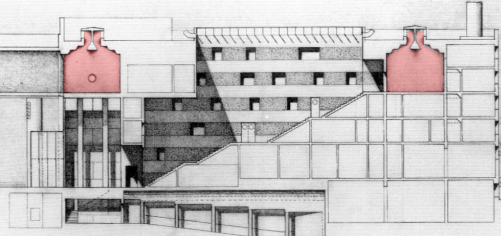
No.	Name	Site	Year	5章	
15	Arthur M. Sackler Museum, Harvard University	US	1984	同一の採光パタンの反復×配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
6	James Stirling	コレクション	GD19	B-i・常(6)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・常(1)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2	4.2 配置操作




section



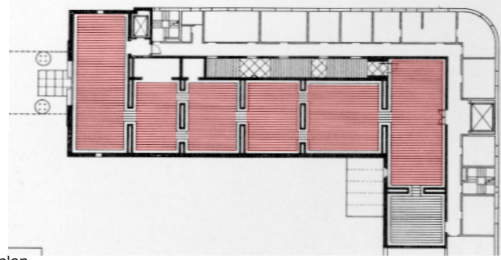
section



section




plan




plan

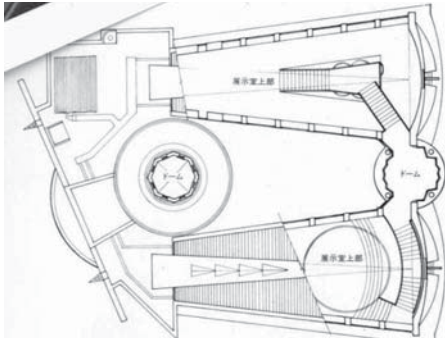
No.	Name	Site	Year	5章	
16	Chohachi Art Museum	JP	1984	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Osamu Ishiyama	アーティスト	Sk198409	B-vi・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 B-vi・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作



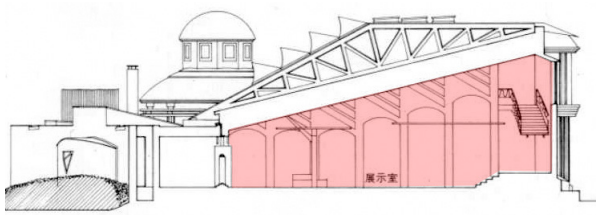
section



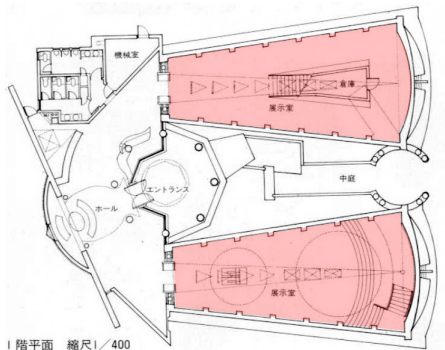
section




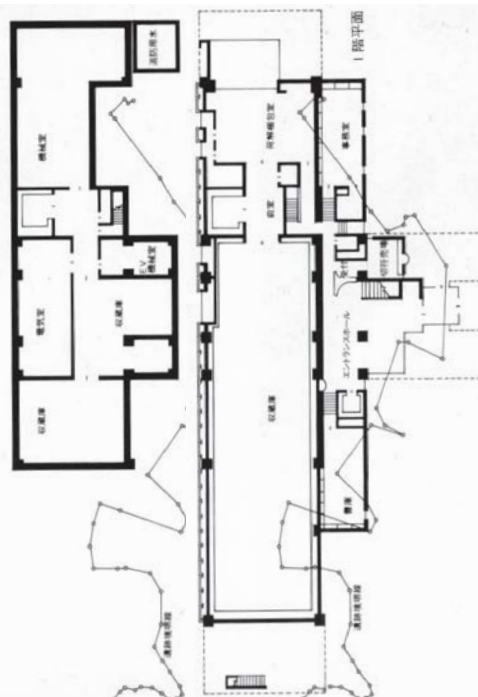
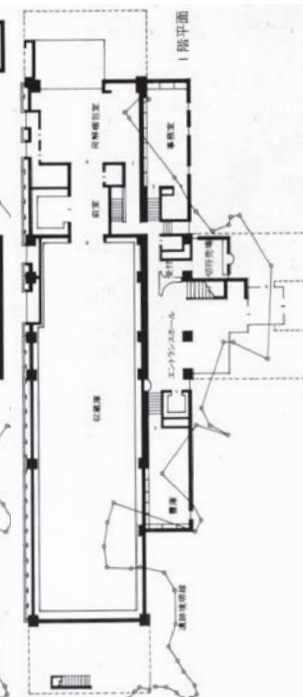
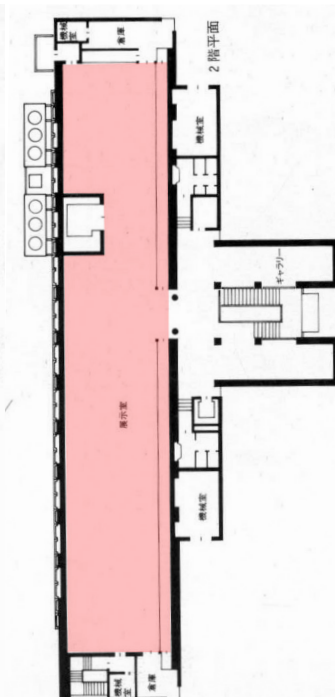
2階平面
plan 2F



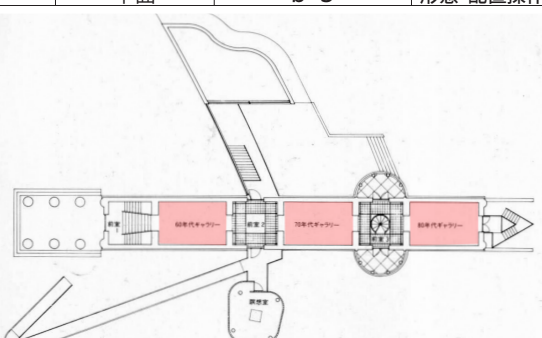
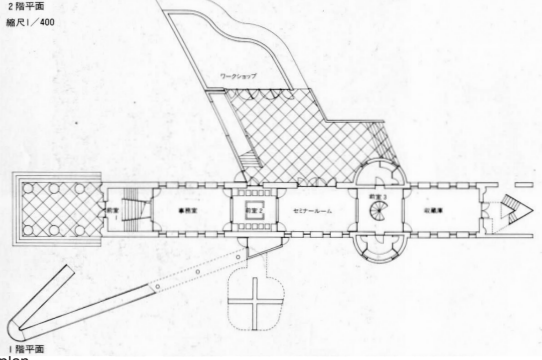


section




1階平面 縮尺1/400
plan 1F

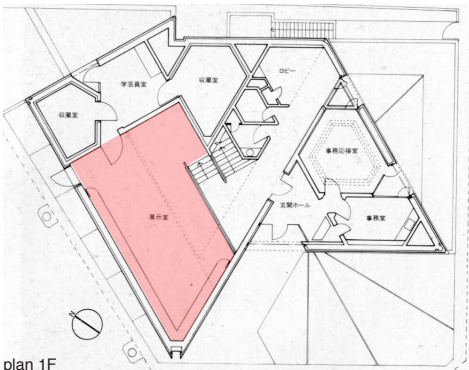
No.	Name		Site	Year	5章
17	The Museum of Modern Art, Kamakura Annex		JP	1984	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Masato Otaka	モダンアート	Sk198412	C-v・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン c-1	4.2 形態・配置操作
					
section	plan 1F	plan 2F	plan 3F		

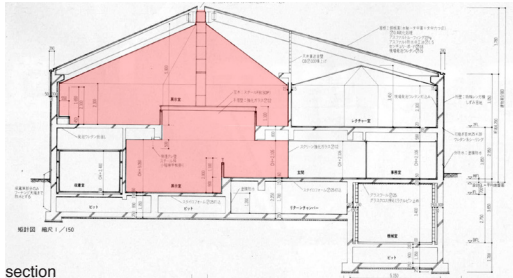
No.	Name		Site	Year	5章
18	Okanoyama Museum of Art, Nishiwaki		JP	1984	同一の採光パターンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
3	Arata Isozaki	アーティスト	Sk198501	B-ii・常(3)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態・配置操作
					
section		2階平面 縮尺1/400	1階平面 plan		

No.	Name		Site	Year	5章
19	Hasegawa Machiko Art Museum		JP	1985	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Kajima Corporation	アーティスト	Sk198601	B-vii・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/点変化		2.2.3 形態パタン 不定形×点変化	4.1 形態類型 B-vii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/点変化		2.2.3 形態パタン 不定形×点変化	4.1 形態類型 B-vii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作

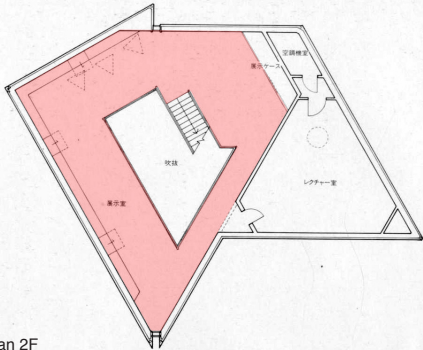


plan 1F



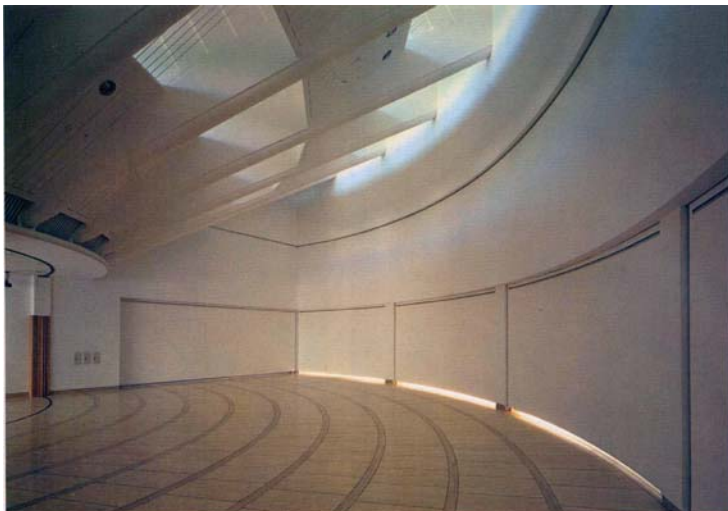


section

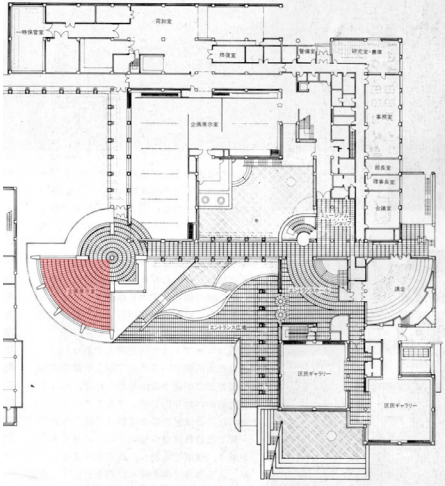


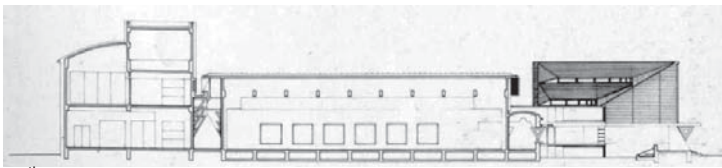
plan 2F

No.	Name		Site	Year	5章
20	Setagaya Art Museum		JP	1985	単一の採光パタン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Shozo Uchii	ノンジャンル	Sk198607	C-vi・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パタン 不定形×線変化	4.1 形態類型 C-vi・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン c-1	4.2 形態・配置操作



plan 1F



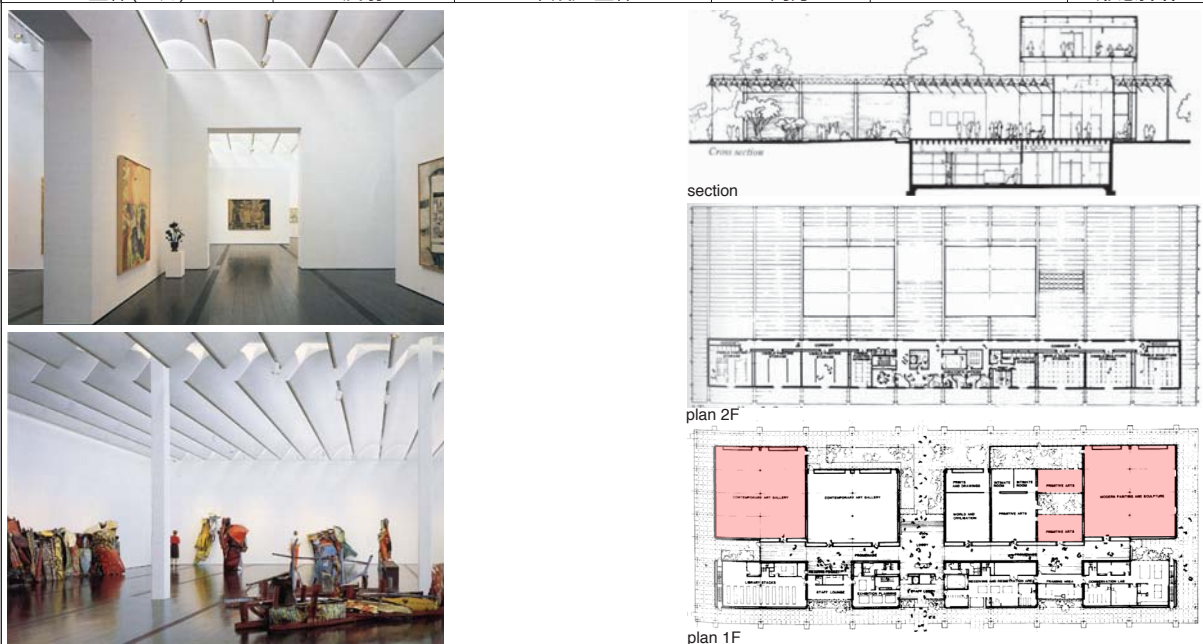


section

No.	Name		Site	Year	5章
21	Clore Gallery, Tatte Gallery		UK	1986	異なる採光パタンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
7	James Stirling	コレクション	GD19	B-ii・常(5)/C-i・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常(5)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.1 形態類型 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 配置操作



No.	Name		Site	Year	5章
22	The Menil Collection		US	1986	異なる採光パタンの複合×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
4	Renzo Piano	コレクション	GD19	A-i・常(2)/A-iii・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(リット)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(リット)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作



No.	Name		Site	Year	5章
23	Museum Contemporary Art, Los Angeles		US	1986	異なる採光パタンの複合×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
4	Arata Isozaki	コンテンポラリーアート	GD19	A-i・企/A-i・常/B-i・企/B-iv・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(スリット)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(スリット)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/点変化(中央)		2.2.3 形態パタン 定形×点変化	4.1 形態類型 B-iv・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(スリット)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作








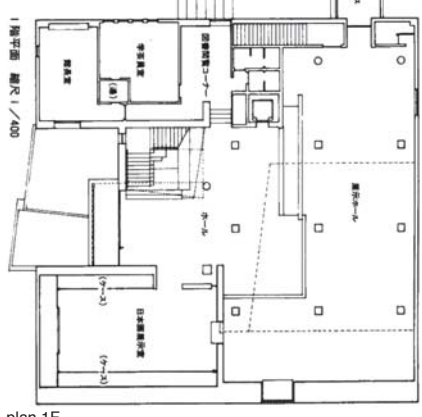
plan 3F



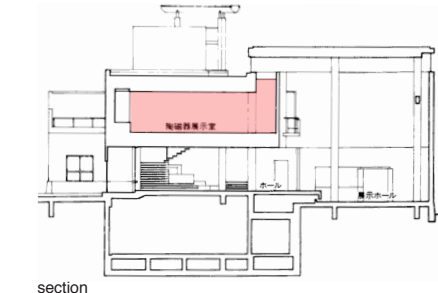
section

No.	Name		Site	Year	5章
24	Iwasaki Art Museum Annex		JP	1987	単一の採光パタン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Fumihiko Maki	コレクション	SK198707	C-v・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 形態・配置操作

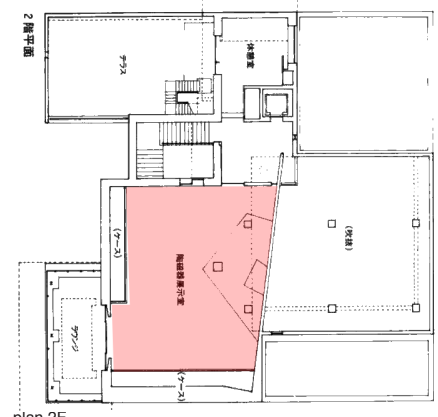




plan 1F



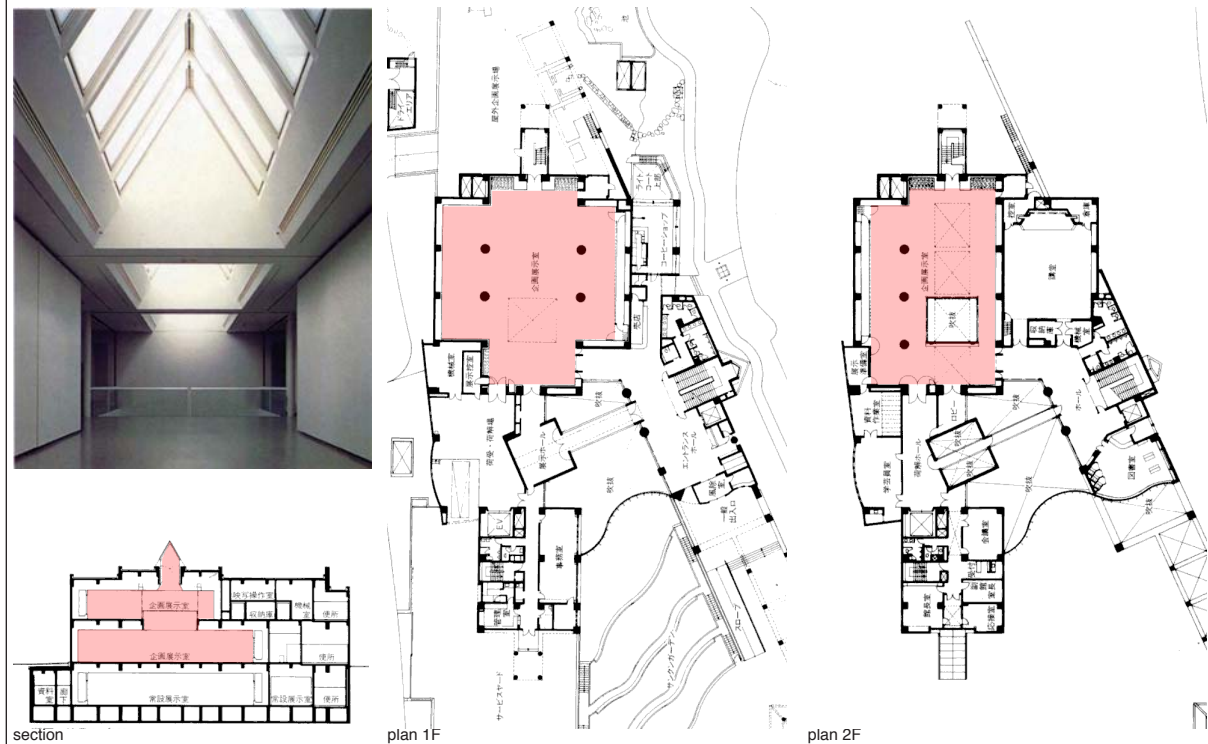
section



plan 2F

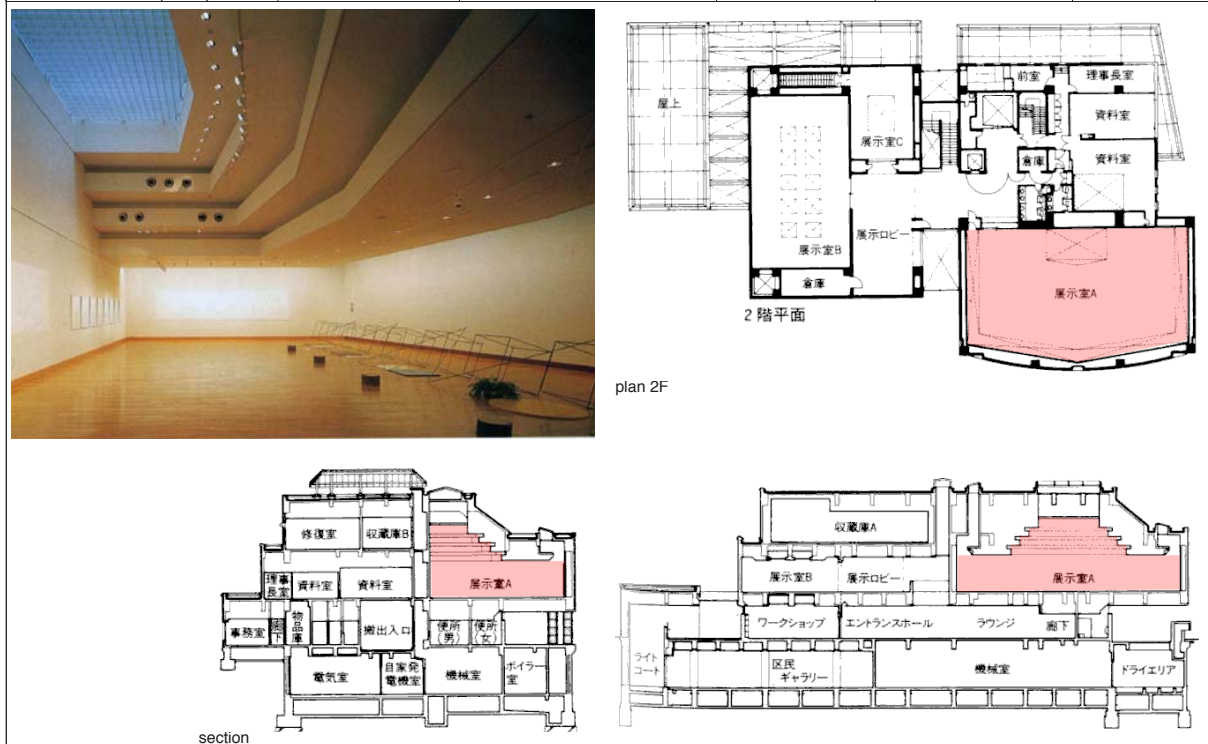
No.	Name	Site	Year	5章
25	Nagoya Municipal Museum of Modern Art	JP	1987	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
2	Kisho Kurokawa	モダンアート	SK198801	B-v・企(2)

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 B-v・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作

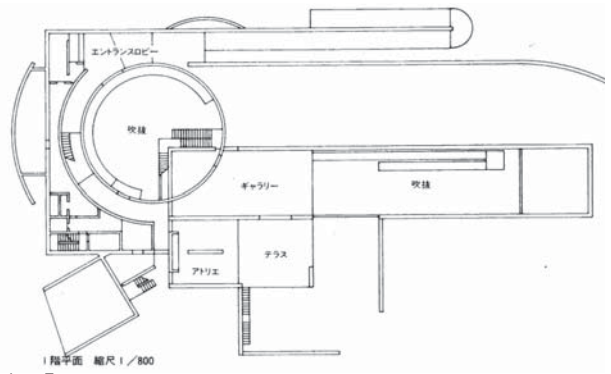


No.	Name	Site	Year	5章
26	Meguro Museum of Art	JP	1987	単一の採光パタン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Nihon Sekkei	ノンジャンル	SK198803	C-vii・企

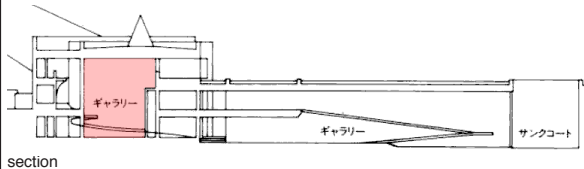
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/点変化		2.2.3 形態パタン 不定形×点変化	4.1 形態類型 C-vii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン c-1	4.2 形態・配置操作



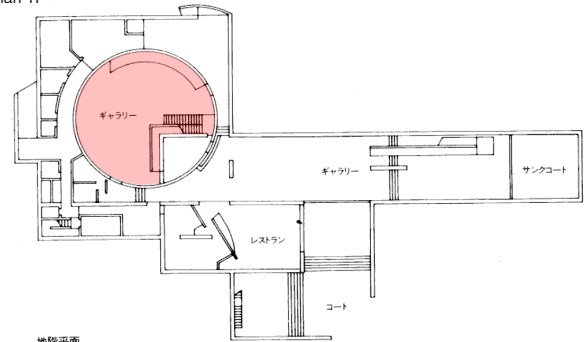
No.	Name	Site	Year	5章
27	Naoshima Contemporary Art Museum	JP	1987	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Tadao Ando	コンテンポラリーアート	SK199307	B-v・常
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ		2.3.3 トップライトの配置パターン b-2
				4.1 形態類型 B-v・常
				4.2 形態・配置操作



plan 1F

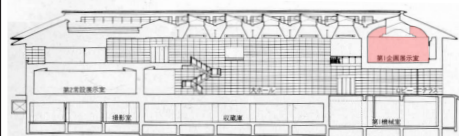


section

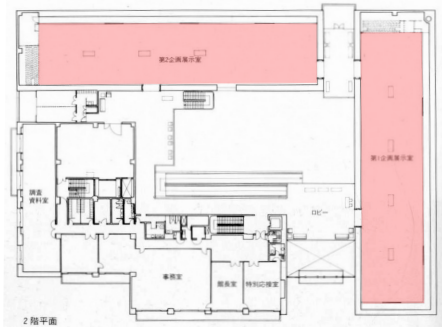


plan B1F

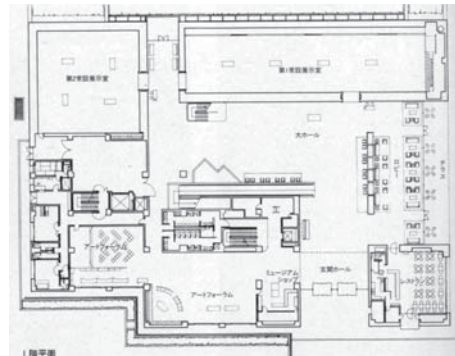
No.	Name	Site	Year	5章
28	The Museum of Modern Art, Ibaraki	JP	1987	同一の採光パタンの反復×配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
2	Junzo Yoshimura	モダンアート	SK198811	C-i・企(2)
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パターン c-1
				4.1 形態類型 C-i・企(2)
				4.2 配置操作



section


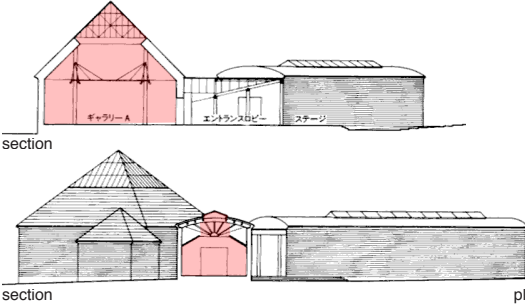


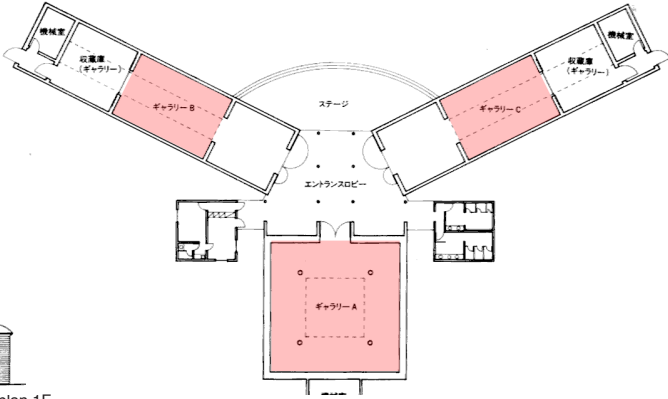
plan 2F




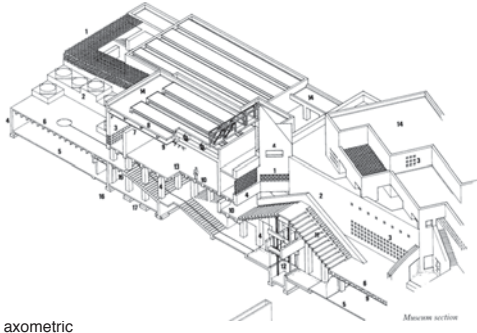
plan 1F

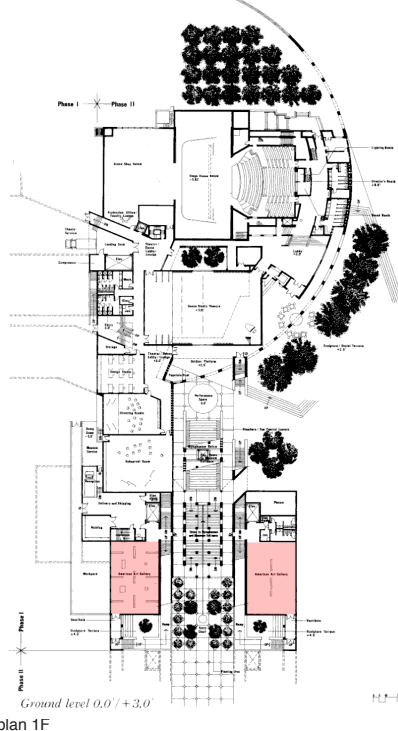
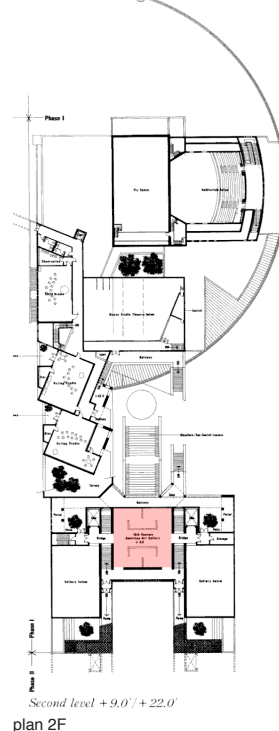
No.	Name	Site	Year	5章
29	Hara Museum ARC	JP	1987	異なる採光パタンの複合×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
3	Arata Isozaki	コレクション	SK199307	B-ii・企(2)/B-iv・企
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン b-1
2.3.1 トップライトの断面形 透過		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン b-1
2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.2 美術品の内容 -		2.3.3 トップライトの配置パタン b-1
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 正方形/点変化		2.2.3 形態パタン 定形×点変化
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン b-1
2.3.1 トップライトの断面形 透過		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン b-1
2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.2 美術品の内容 -		2.3.3 トップライトの配置パタン b-1






No.	Name	Site	Year	5章
30	Arizona State University Fine Arts Center	US	1989	同一の採光パタンの反復×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章
3	Antoine Predock	ファインアート	GD24	A-i・企(3)
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン a-1
2.3.1 トップライトの断面形 反射		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン a-1
2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.2 美術品の内容 -		2.3.3 トップライトの配置パタン a-1


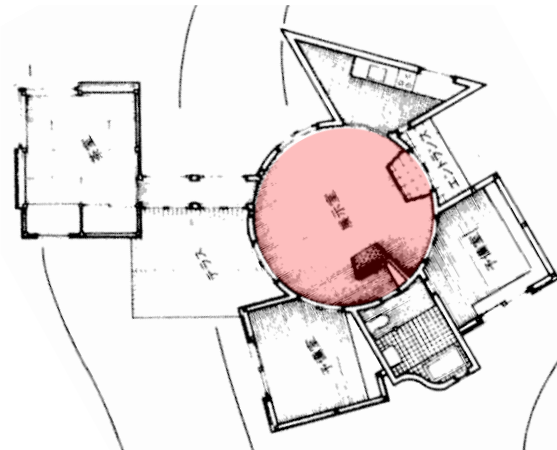
No.	Name	Site	Year	5章	
31	Vitra International Furniture Manufacturing Facility & Design Museum	DE	1989	同一の採光パタンの反復×配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
3	Frank O. Gehry	コレクション	GD27	C-i・企/C-i・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン c-1	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン c-3	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン c-3	4.2 配置操作

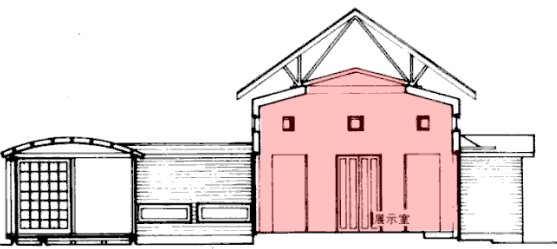








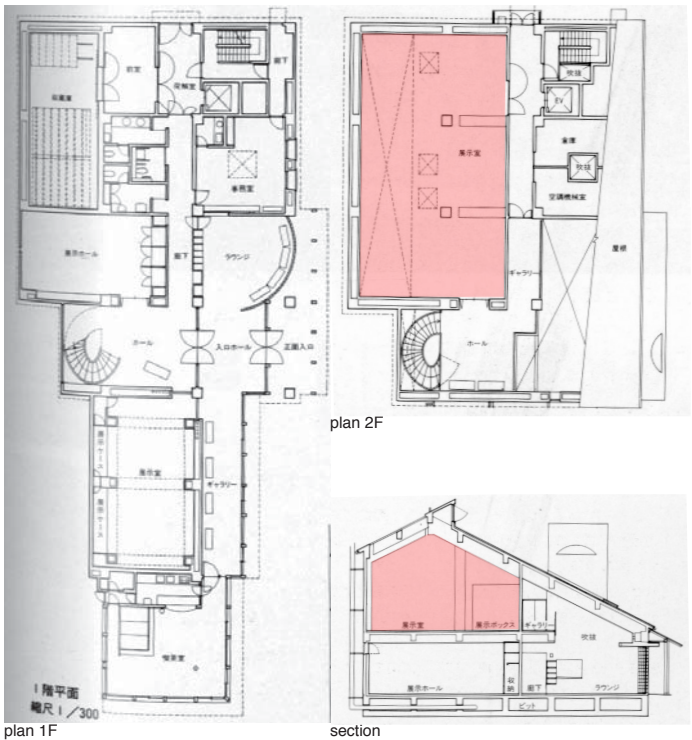

No.	Name	Site	Year	5章	
32	Informel Museum of Art	JP	1989	単一の採光パタン×形態・配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Kikou Mozuna	コレクション	SK198909	B-iv・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 定形(正円)/点変化		2.2.3 形態パタン 定形×点変化	4.1 形態類型 B-iv・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 配置操作



No.	Name	Site	Year	5章
33	Izumi ITOH Art Museum	JP	1989	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Mayumi Miyawaki	アーティスト	SK199003	C-ii・常

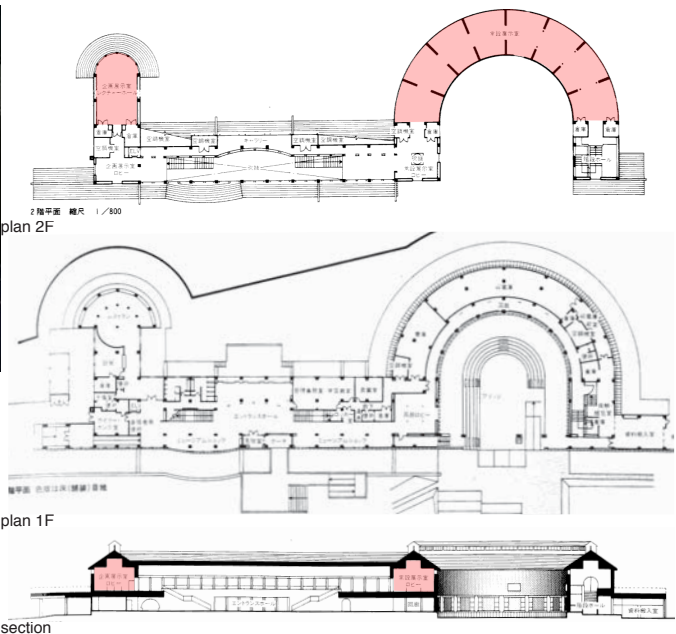
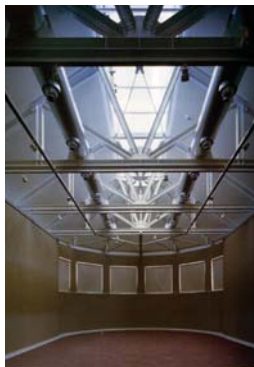
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 C-ii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態・配置操作



No.	Name	Site	Year	5章
34	Imaizumi Museum	JP	1989	同一の採光パターンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
2	Hisao Koyama	コレクション	SK199009	B-vi・企/B-vi・常

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 不定形×線変化	4.1 形態類型 B-iv・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン b-1	4.2 形態・配置操作

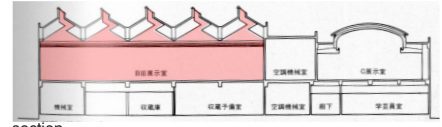
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 不定形×線変化	4.1 形態類型 B-iv・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パターン i-2	4.2 形態・配置操作



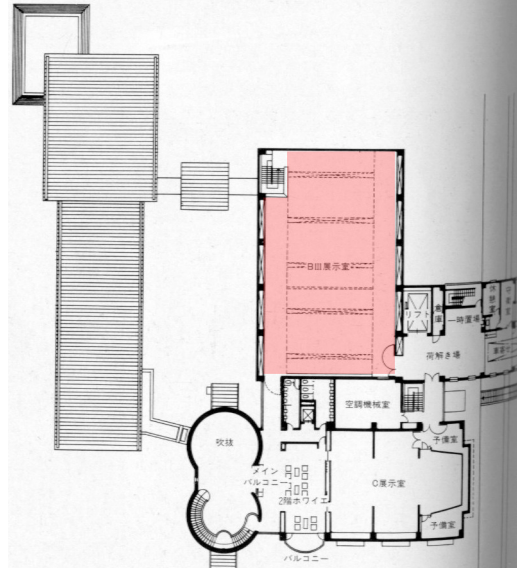
No.	Name	Site	Year	5章
35	Kawamura Memorial Museum of Art	JP	1990	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Ichiro Ebihara	コレクション	SK199007	B-v・常
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)		2.3.1 トップライトの断面形 反射		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体
		2.3.2 美術品の内容 両方		2.3.3 トップライトの配置パターン イ-2
				4.1 形態類型 B-v・常
				4.2 形態・配置操作



plan 1F

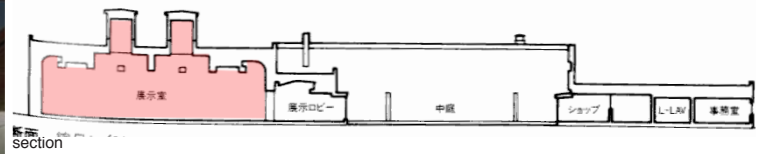


section

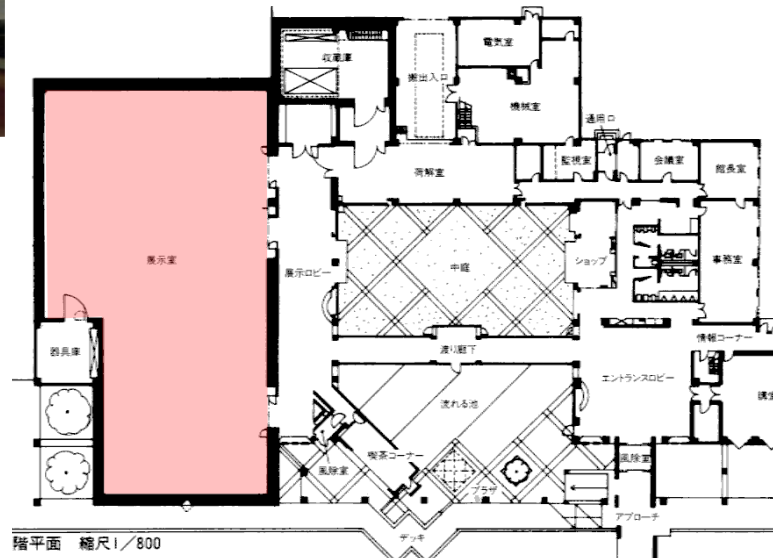


plan 2F

No.	Name	Site	Year	5章
36	Museum of Contemporary of Art, Sapporo	JP	1990	単一の採光パターン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Kume Sekkei	コンテンポラリーアート	SK199202	A-v・企
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)		2.3.1 トップライトの断面形 反射		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画
		2.3.2 美術品の内容 -		2.3.3 トップライトの配置パターン a-1
				4.1 形態類型 A-v・企
				4.2 形態操作



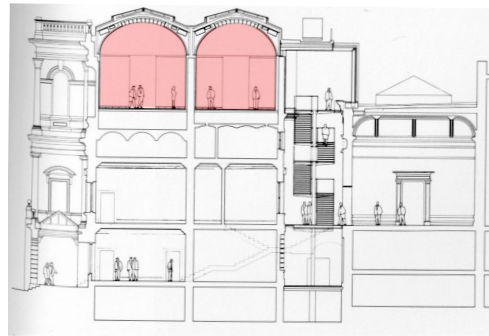
断面
section



階平面 縮尺1/800
plan 1F

No.	Name	Site	Year	5章
37	Royal Academy Sackler Galleries, Royal Academy of Arts	UK	1990	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
3	Norman Foster	コレクション	GD31	B-ii・常(3)

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形／断面形 長方形／線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設／周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態・配置操作



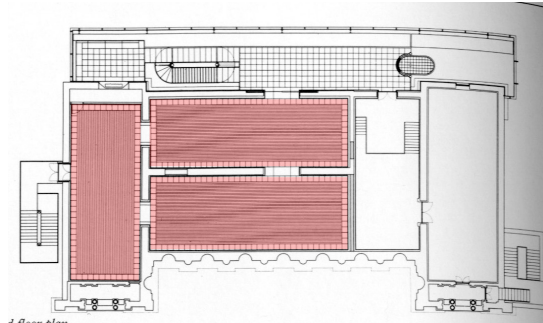
section



plan 1F

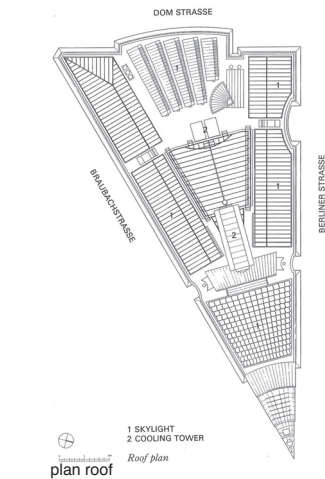
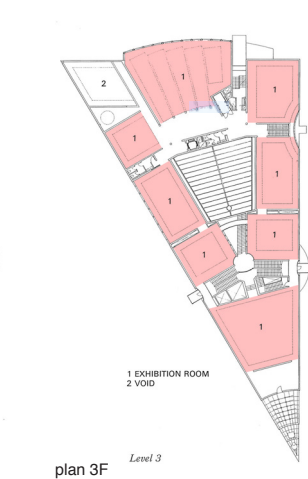
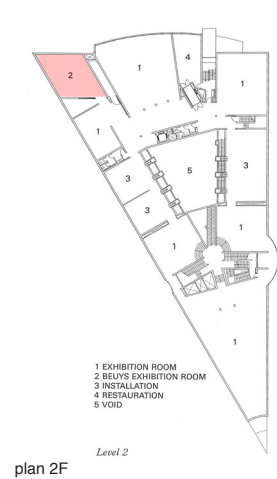
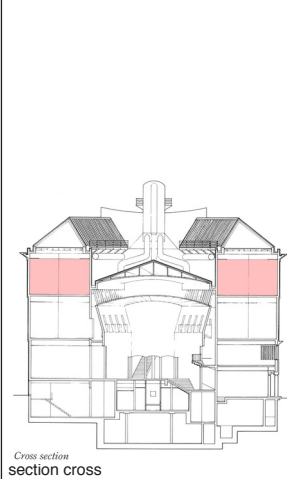
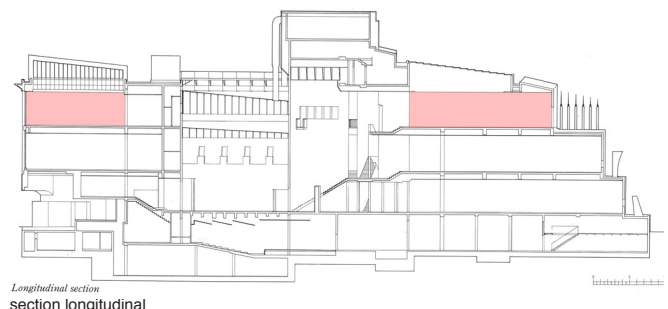



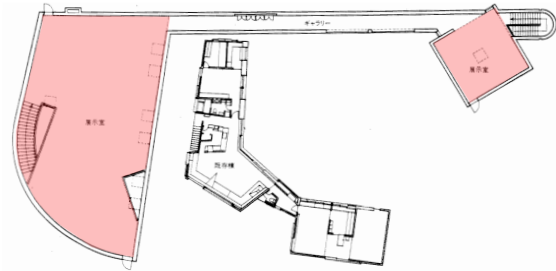

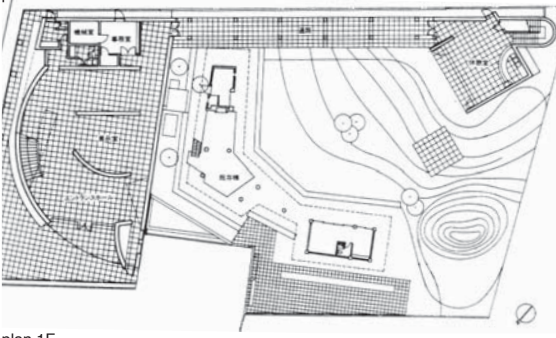
plan 2F




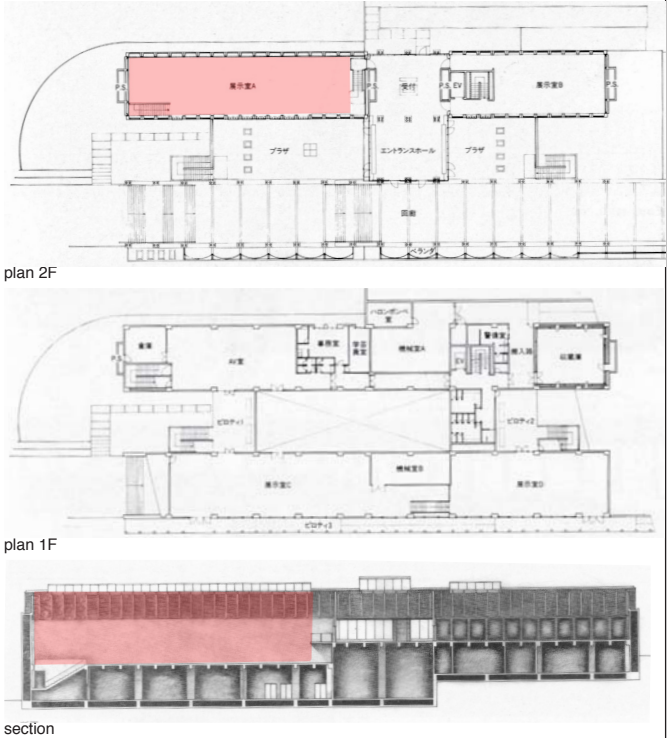
3 floor plan
plan 3F


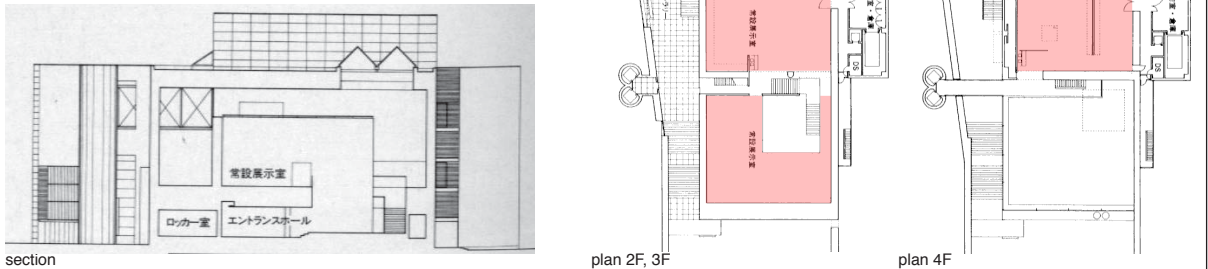
No.	Name		Site	Year	5章
38	Museum for Modern Art, Frankfurt am Main		DE	1991	異なる採光パタンの複合×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
9	Hans Hollein	モダンアート	GD31	A- i ・常(3)/A- ii ・常/A- iii ・常(3)/A- v ・常/A- v ・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A- i ・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 A- ii ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A- iii ・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A- v ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A- v ・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(スリット)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 形態操作



No.	Name		Site	Year	5章
39	Wakita Museum		JP	1991	異なる採光パタンの複合×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Kajima Corporation	アーティスト	SK199107	B-iii・常/C-vi・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 B-iii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パタン 不定形×線変化	4.1 形態類型 C-vi・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 形態・配置操作
					
					
					

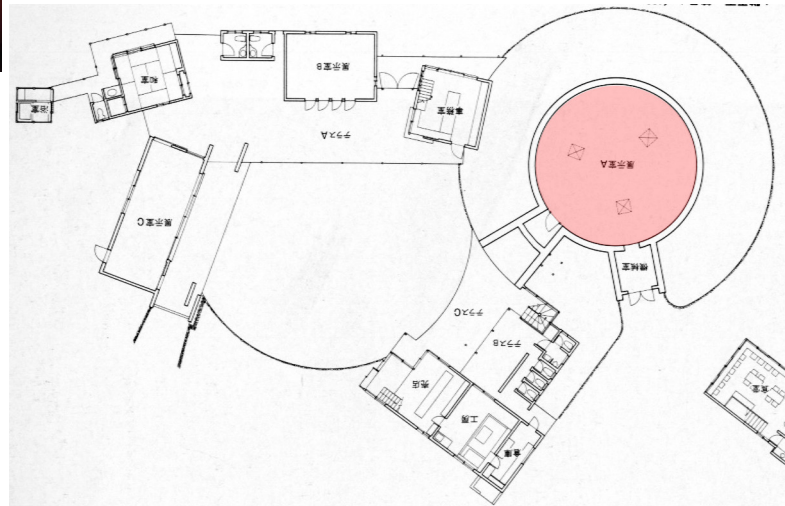
No.	Name		Site	Year	5章
40	Seaside Museum		JP	1991	単一の採光パタン×配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Kazuhiro Ishi	アーティスト	SK199108	C-i・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 配置操作
					
					
					

No.	Name		Site	Year	5章
41	Autopolis Art Museum		JP	1991	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Hiroshi Naito	コレクション	SK199201	B- ii ・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B- ii ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態・配置操作
					

No.	Name		Site	Year	5章
42	Marugame Genichiro-Inokuma Museum of Contemporary Art		JP	1991	異なる採光パターンの複合×配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
3	Yoshio Taniguchi	コンテンポラリーアート	SK199207	B- i ・企/C- i ・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B- i ・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(分散)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン b-1	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 C- i ・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(角)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 配置操作
					

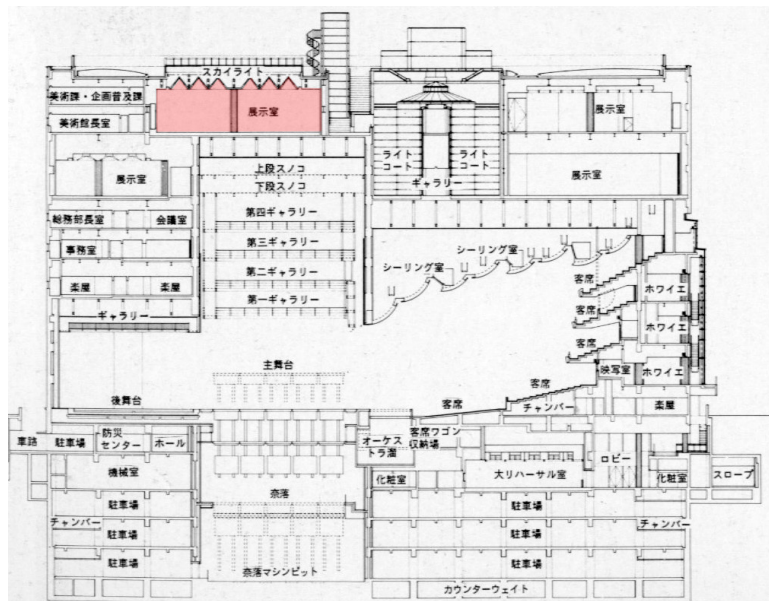
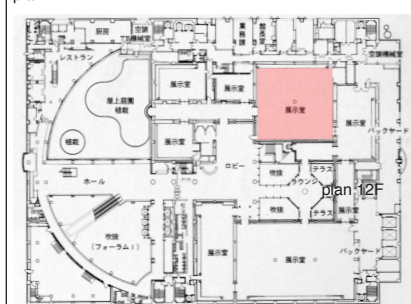
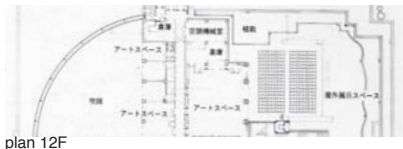
No.	Name	Site	Year	5章
43	Yufuin Museum	JP	1991	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Team Zoo+Atelier140	アーティスト	SK199209	B-iv・常


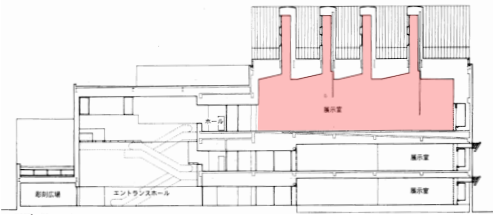
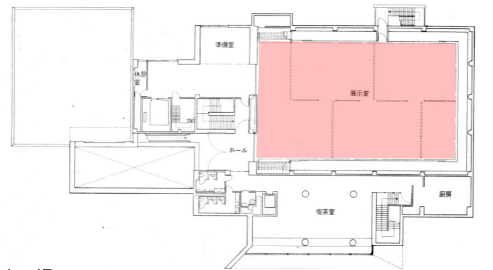

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正円)/点変化		2.2.3 形態ボタン 定形×点変化	4.1 形態類型 B-iv・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態・配置操作


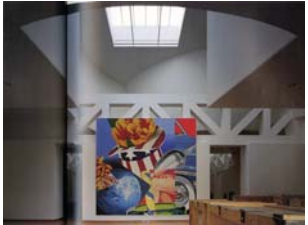

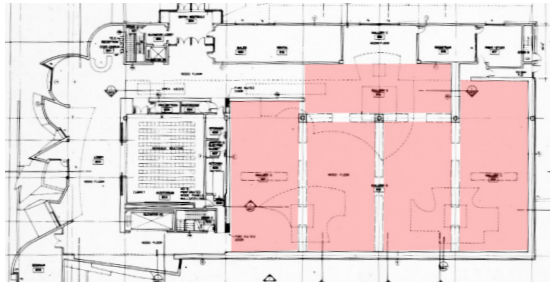
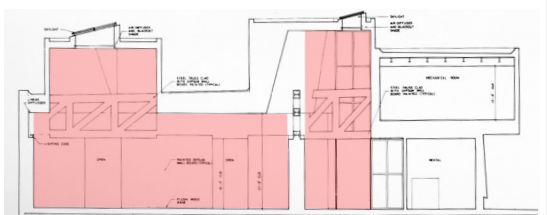


No.	Name	Site	Year	5章
44	Aichi Arts Center / Aichi Prefectural Museum of Art	JP	1991	単一の採光パターン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	A & T Associates	ノンジャンル	SK199212	A-iii・常

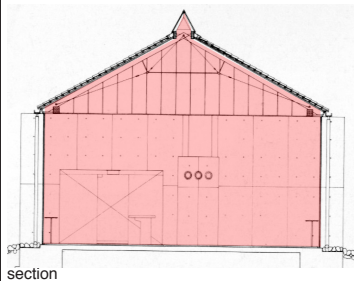
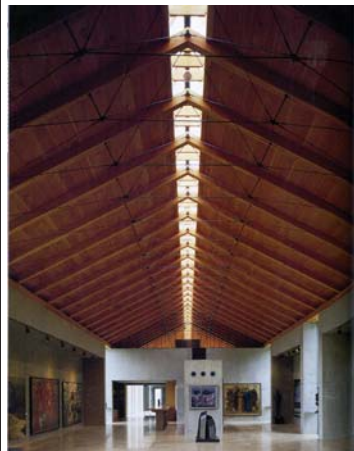
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態ボタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.2 配置操作



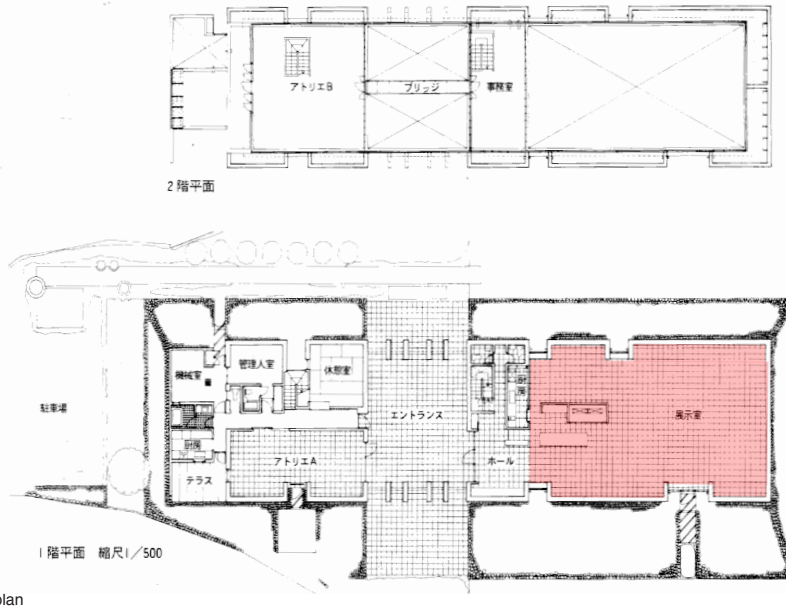
No.	Name		Site	Year	5章
45	Kumamoto Prefectural Museum of Art Annex		JP	1992	単一の採光パターン×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Jose-Antonio Martinez Lapena+ Elias Torres Tur	ノンジャンル	SK199212	A- i ・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A- i ・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 典型
					
			section		
					
			plan 4F		
					
			plan 2F plan 3F		

No.	Name		Site	Year	5章
46	Weisman Art Museum, University of Minnesota		JP	1993	同一の採光パタンの反復×配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
5	Frank O. Gehry	コレクション	GD38	C- i ・常(5)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C- i ・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 配置操作
					
					
					
plan			section		

No.	Name	Site	Year	5章
47	Shima Art Museum	JP	1993	単一の採光パタン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Hiroshi Naito	ノンジャンル	SK199311	B-vi・常
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 不定形×線変化
2.3.1 トップライトの平面配置 中央(線)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体		2.3.3 トップライトの配置パタン b-2
2.3.1 トップライトの断面形 透過		2.3.2 美術品の内容 両方		4.1 形態類型 B-vi・常
				4.2 形態・配置操作



section



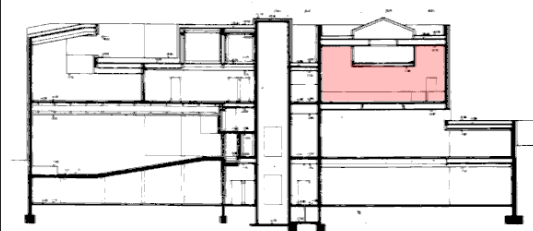
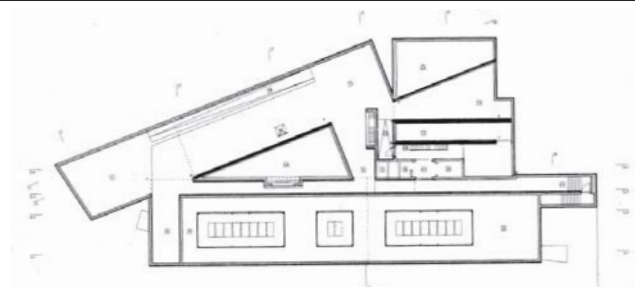
plan

No.	Name	Site	Year	5章
48	Galician Center for Contemporary Art	PT	1994	異なる採光パタンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章
3	Alvaro Siza	コンテンポラリーアート	GD38	C-i・企(2)/C-iii・企
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン c-1
2.3.1 トップライトの断面形 反射		2.3.2 美術品の内容 -		4.1 形態類型 C-i・企(2)
				4.2 配置操作

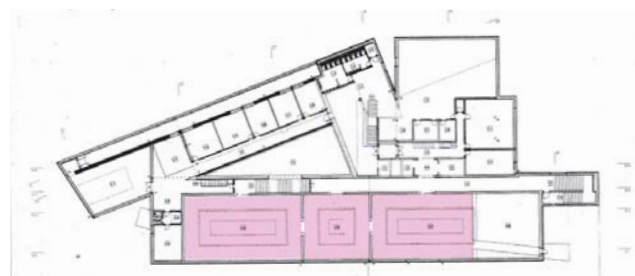
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)		2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画		2.3.3 トップライトの配置パタン c-1
2.3.1 トップライトの断面形 反射		2.3.2 美術品の内容 -		4.1 形態類型 C-iii・企
				4.2 形態・配置操作



plan 3F



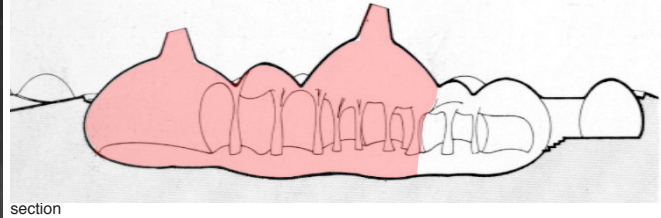
section



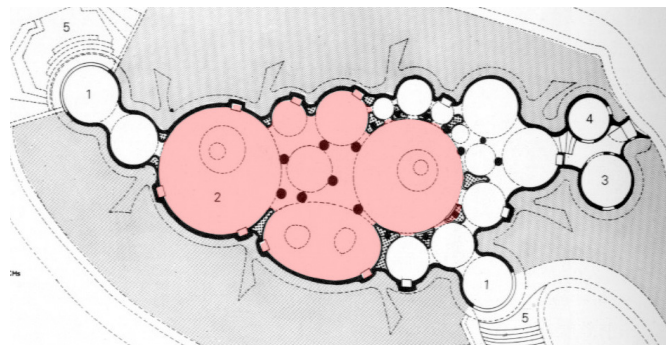
plan 2F

No.	Name	Site	Year	5章
49	Amdavad ni Gufa	PT	1994	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Balkrishna Doshi	アーティスト	GD38	B-vii・常

2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/点変化		2.2.3 形態パターン 不定形×点変化	4.1 形態類型 B-vii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(分散)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パターン b-2	4.2 配置操作



section



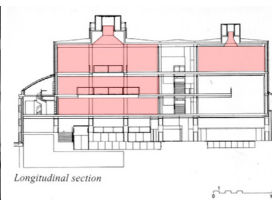
plan

No.	Name	Site	Year	5章
50	Museum of Fine Arts A Coruna	ES	1995	異なる採光パターンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章
4	J. Manuel Gallego	ファインアート	GD50	B- i ・常/B- iii ・常(2)/C- i ・常

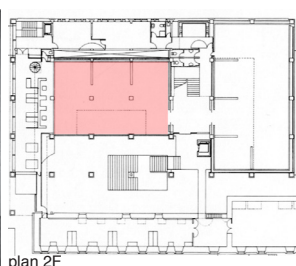
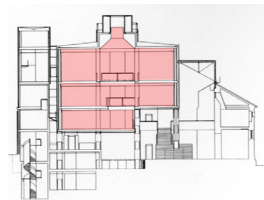
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 配置操作

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 B- iii ・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態・配置操作

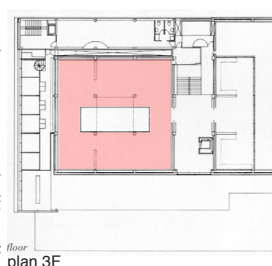
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 配置操作



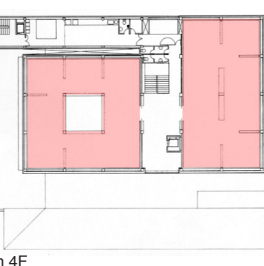
section



plan 2F

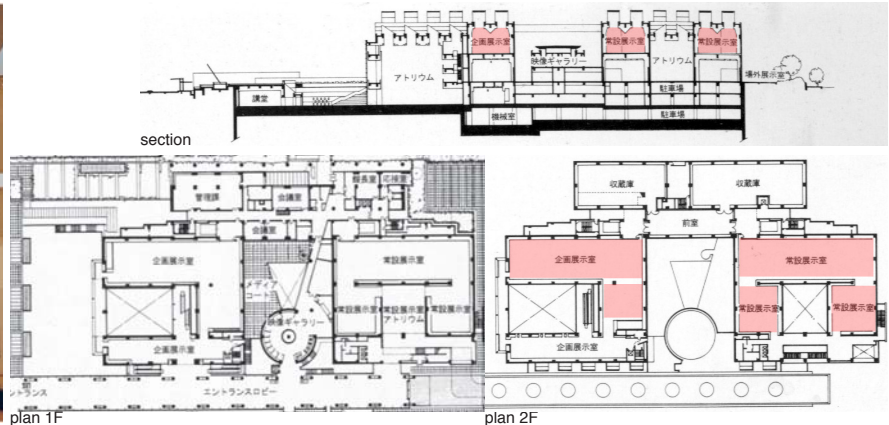


floor plan 3F

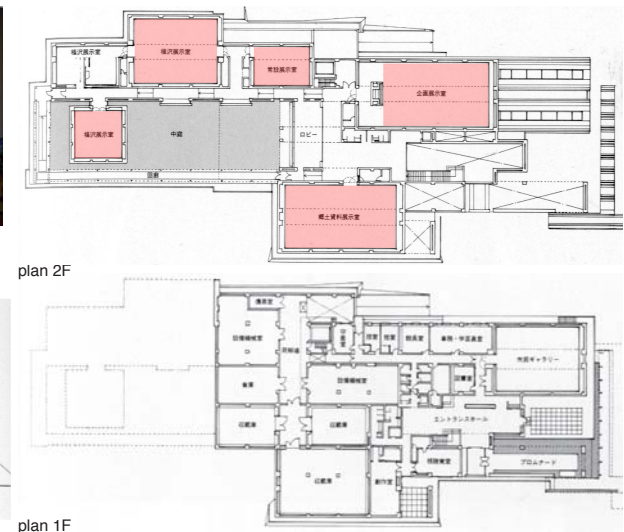








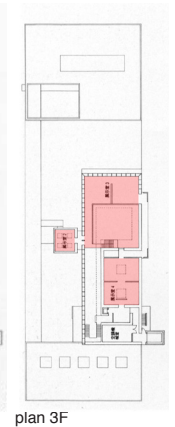

floor plan 4F


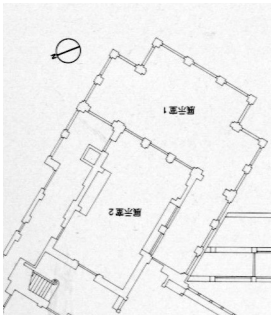
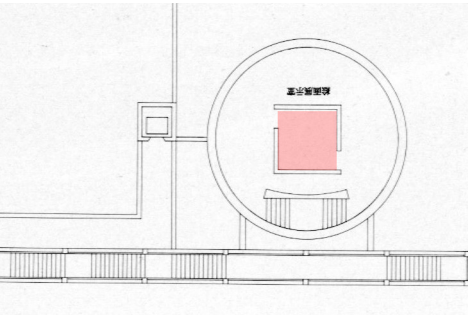
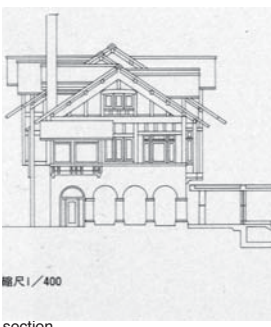
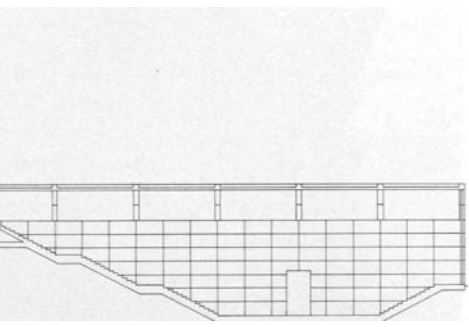
No.	Name	Site	Year	5章	
51	Museum of Contemporary Art Tokyo	JP	1995	異なる採光パタンの複合×典型あり	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
5	Takahiko Yanagisawa	コンテンポラリーアート	SK199505	A-i・企(2)/A-i・常/A-iii・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作



No.	Name	Site	Year	5章	
52	Tomioka City Museum Fukuzawa Ichiro Memorial Gallery	JP	1995	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
5	Takahiko Yanagisawa	アーティスト	SK199511	B-ii・企/B-ii・常(4)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作

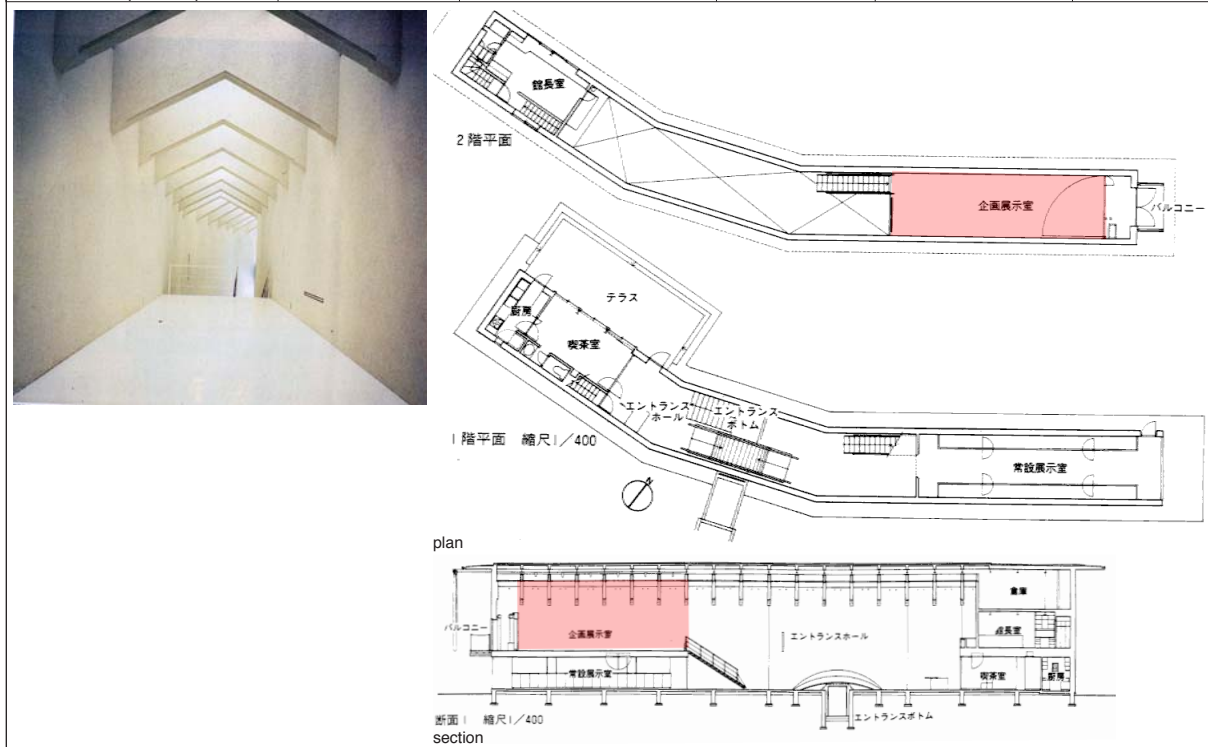


No.	Name		Site	Year	5章	
53	Toyota Municipal Museum of Art		JP	1995	異なる採光パタンの複合×典型あり	
Samples	Architect	Theme	Source		5章	
4	Yoshio Taniguchi	ノンジャンル	SK199601		A- i ・常/A- iii ・常/B- i ・企/B- i ・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し		4.1 形態類型 A- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2		4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正円)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し		4.1 形態類型 A- iii ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(格子)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2		4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し		4.1 形態類型 B- i ・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(分散)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1		4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し		4.1 形態類型 B- i ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2		4.2 配置操作
						
						

No.	Name		Site	Year	5章	
54	Oyamazaki Villa Museum, Underground Jewelry Box Annex		JP	1995	単一の採光パタン×形態・配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source		5章	
1	Tadao Ando	アーティスト	SK199607		B- iii ・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し		4.1 形態類型 B- iii ・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2		4.2 形態・配置操作
						
						

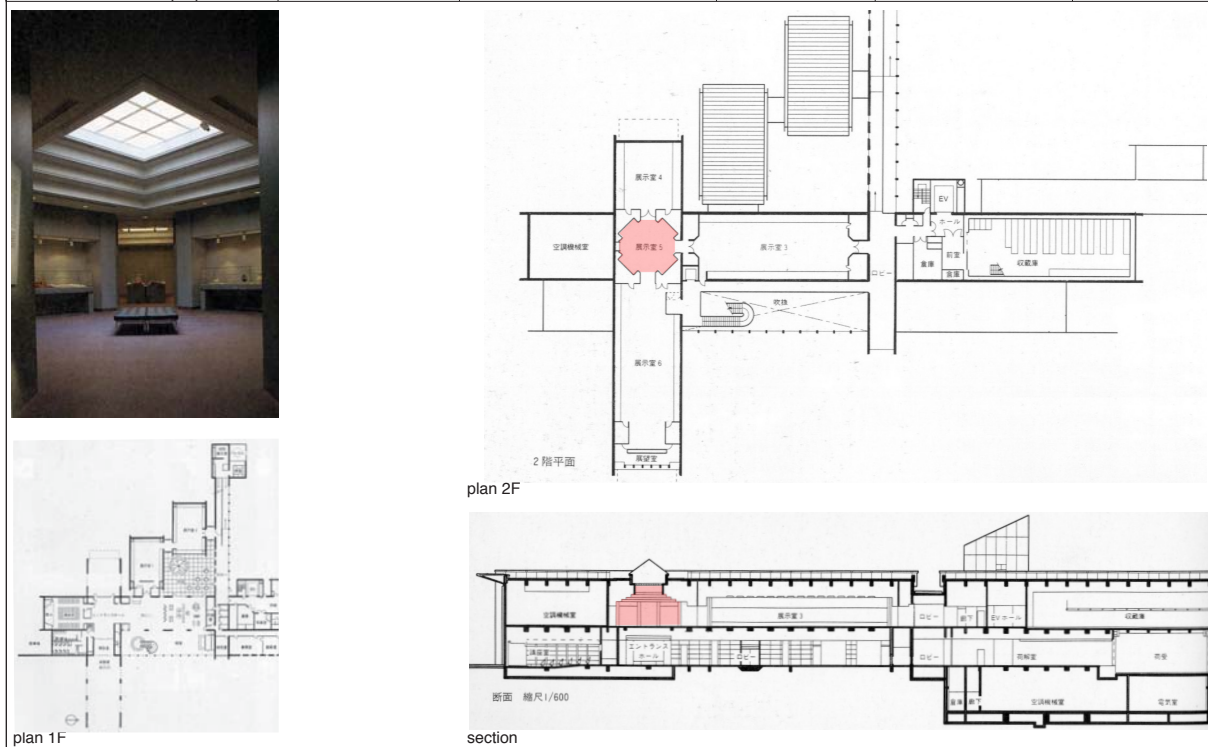
No.	Name	Site	Year	5章
55	Metal Art Museum Hikarinotani	JP	1995	単一の採光パターン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Eizo Shina	アーティスト	SK199701	A-ii・企

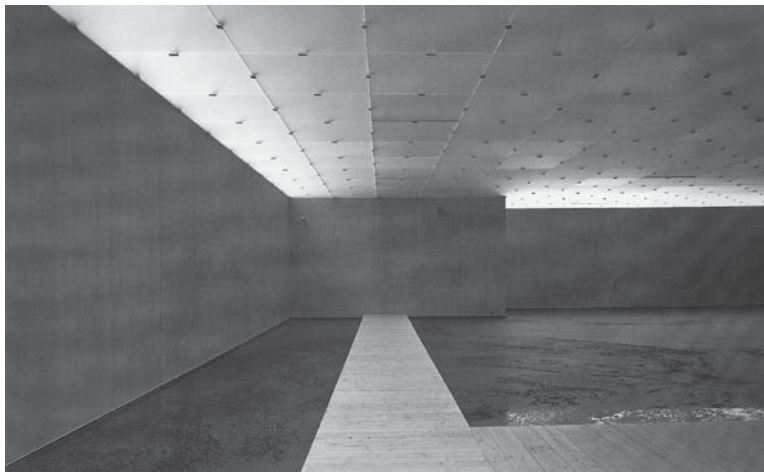
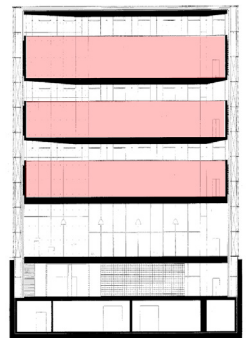

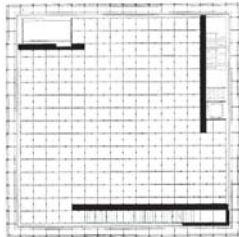
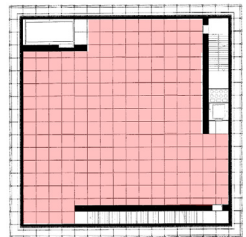
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 A-ii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 形態操作




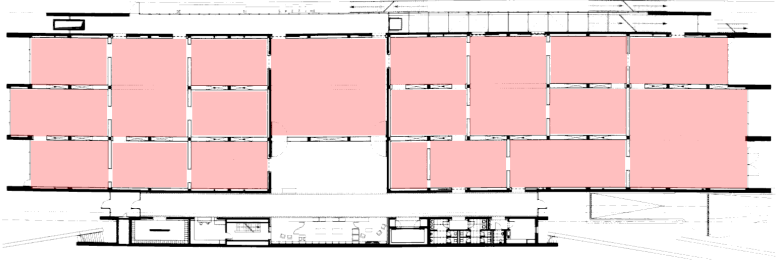


No.	Name	Site	Year	5章
56	The Yamaguchi Prefectural Museum of Art	JP	1996	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Kenzo Tange	ノンジャンル	SK199708	B-iv・常



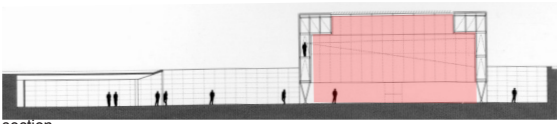
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/点変化		2.2.3 形態パターン 定形×点変化	4.1 形態類型 B-iv・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態操作



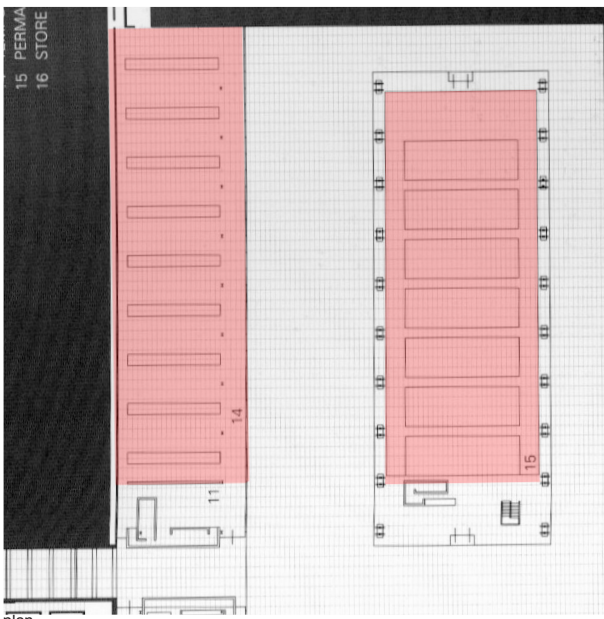
No.	Name		Site	Year	5章
57	Kunsthau Bregenz		CH	1997	同一の採光パタンの反復×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
3	Peter Zumthor	ノンジャンル	GD55	A-v・企(3)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A-v・企(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 形態操作
					
					
			plan ground floor		
			plan glass ceiling		
			plan typical floor		

No.	Name		Site	Year	5章
58	Beyeler Foundation Museum		CH	1997	同一の採光パタンの反復×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
19	Renzo Piano	コレクション	GD55	A-i・企(11)/A-i・常(8)	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企(9)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・常(5)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 典型
					
					
			section		
			plan		

No.	Name		Site	Year	5章
59	Alicante University Museum		ES	1997	同一の採光パタンの反復×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Alfredo Paya Benedito	ノンジャンル	GD72	A-i・企/A-i・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形/変化無し	4.1 形態類型 A-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形/変化無し	4.1 形態類型 A-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 典型


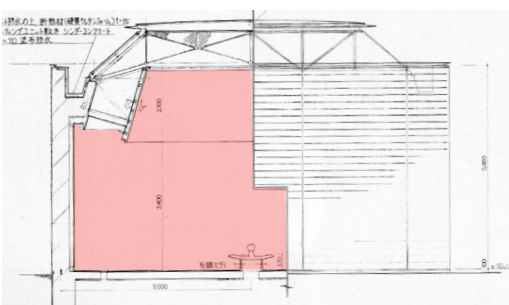




section

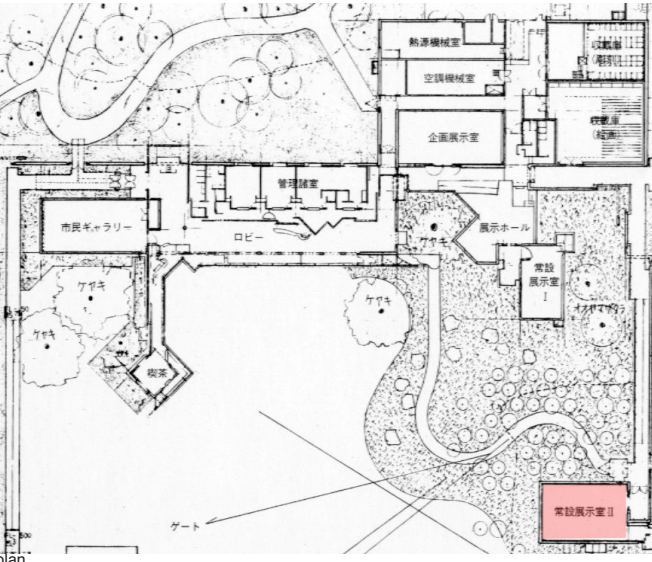


plan

No.	Name		Site	Year	5章
60	Sakata City Museum of Art		JP	1997	単一の採光パタン×配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Yoshiro Ikehara	ノンジャンル	SK199712	C-i・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 配置操作

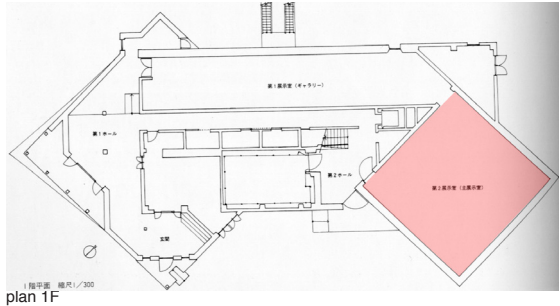
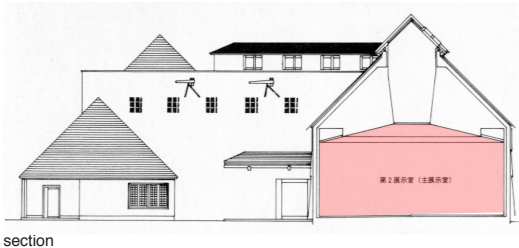
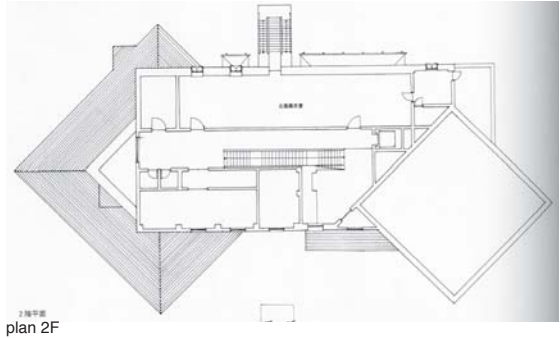
section



plan

No.	Name	Site	Year	5章
61	Akino Fuku Museum	JP	1997	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Terunobu Fujimori+Yoshio Uchida	アーティスト	SK199806	B-iv・常

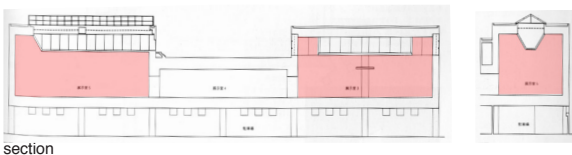
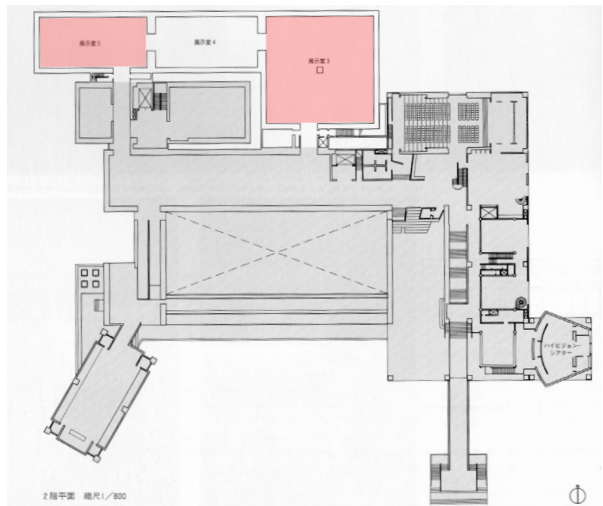
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/点変化		2.2.3 形態パターン 定形×点変化	4.1 形態類型 B-iv・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態・配置操作



No.	Name	Site	Year	5章
62	The Museum of Modern Art, Gunma, Contemporary Art Wing	JP	1997	異なる採光パターンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章
2	Arata Isozaki	コンテンポラリーアート	SK199807	B- i ・企/C-iii・企

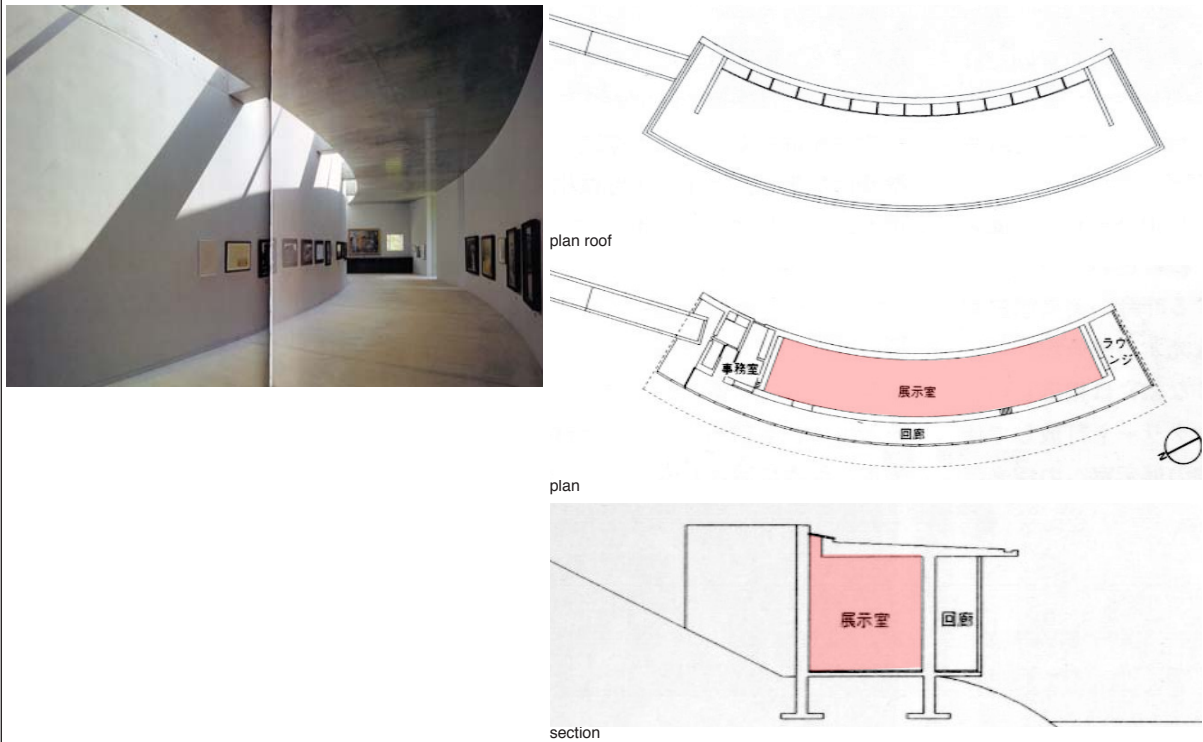
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形×変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B- i ・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン b-1	4.2 形態・配置操作

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)×点変化(中央)		2.2.3 形態パターン 定形×点変化	4.1 形態類型 C-iii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン c-1	4.2 形態・配置操作



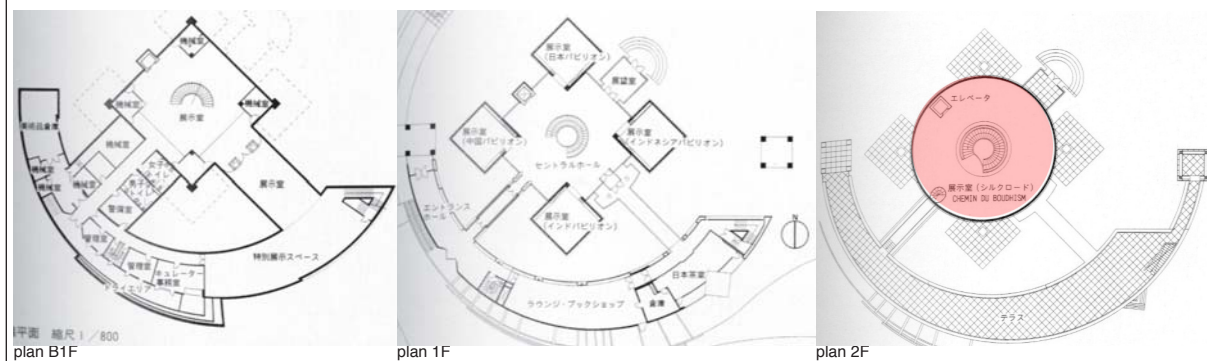
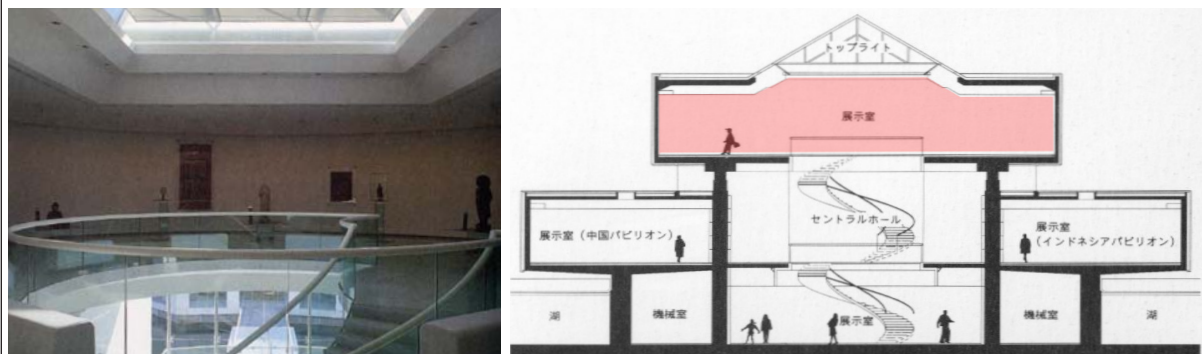
No.	Name	Site	Year	5章
63	Hiroki Oda Museum of Art	JP	1998	単一の採光パターン×形態・配置操作のい
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Tadao Ando	アーティスト	SK199811	C-v・常


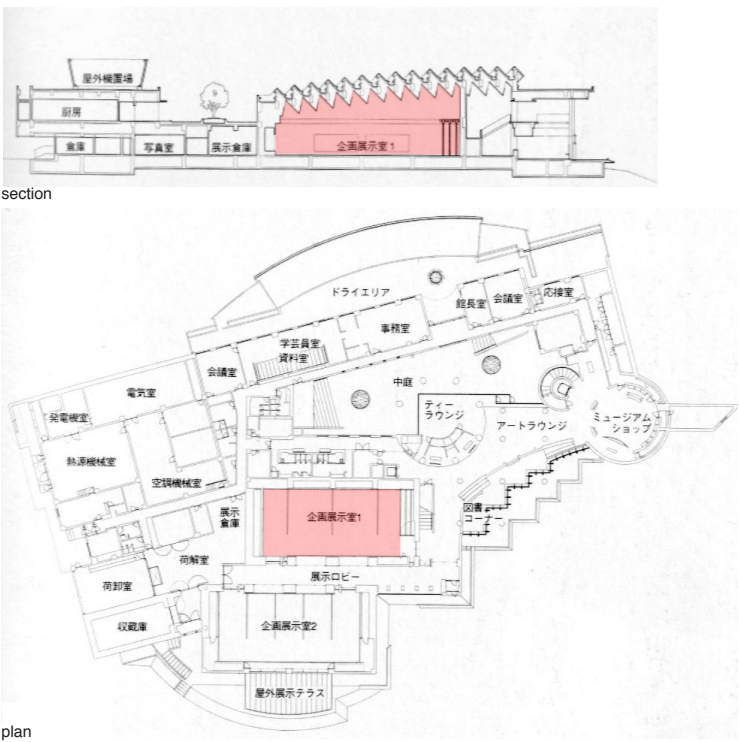
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態・配置操作

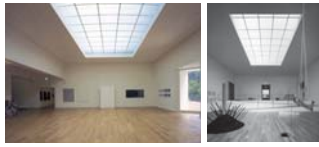
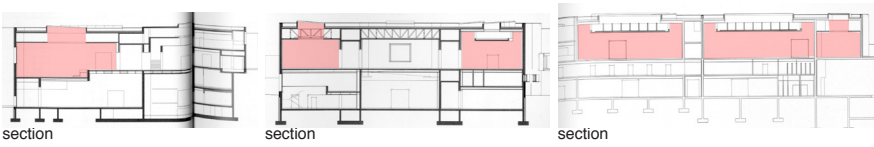
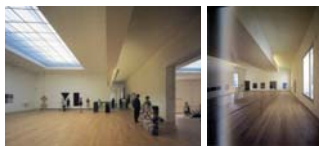



No.	Name	Site	Year	5章
64	Nice Art Asian Museum	FR	1998	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Kenzo Tange	コレクション	SK199902	B-iii・常

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正円)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 B-iii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態・配置操作

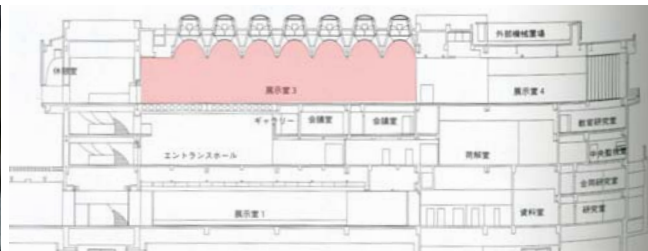


No.	Name		Site	Year	5章
65	Oita Art Museum		JP	1998	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Shōzō Uchii	ノンジャンル	SK199906	A-ii・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 A-ii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 形態・配置操作
					

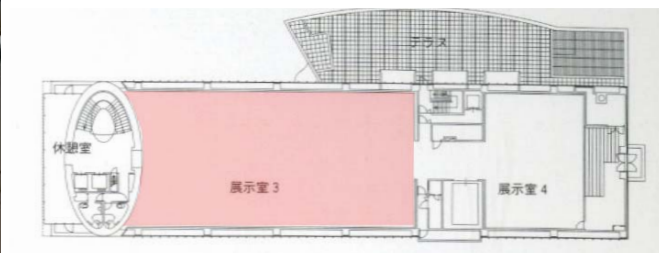
No.	Name		Site	Year	5章
66	Contemporary Art Museum of Oporto		PT	1999	異なる採光パターンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
6	Alvaro Siza	コンテンポラリーアート	GD59	B-i・企/B-v・企(2)/C-i・企/C-v・企(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(2点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン b-1	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 B-v・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン b-1	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン c-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン c-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン c-1	4.2 形態・配置操作
					
					

No.	Name	Site	Year	5章
67	The University Art Museum, Tokyo University of the Arts	JP	1999	単一の採光パターン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Kiyo Rokkaku	ノンジャンル	SK199909	A-v・企

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 形態操作



section



plan 3F

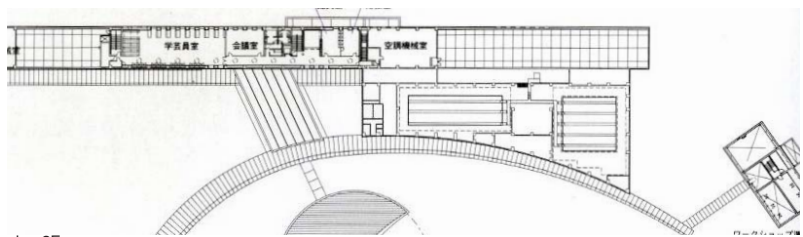


plan 1F

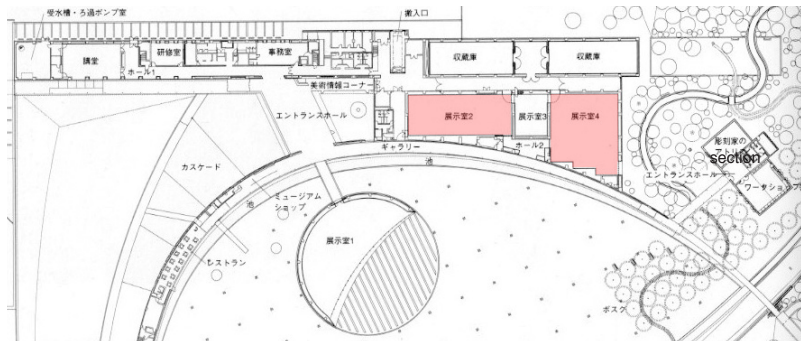
plan 2F

No.	Name	Site	Year	5章
68	Gunma Museum of Art, Tatebayashi	JP	1999	同一の採光パタンの反復×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
2	Daiichi-kobo Associates	ノンジャンル	SK199909	A-v・企(2)

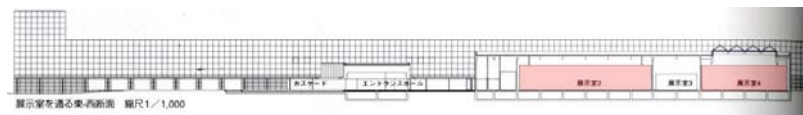
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A-v・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 形態操作



plan 2F

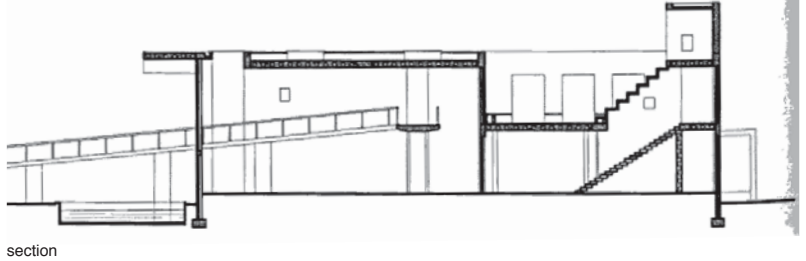


plan 1F

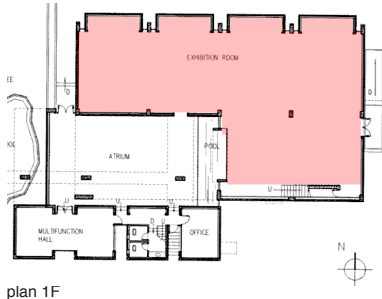


section

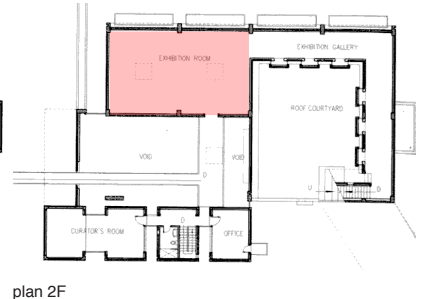
No.	Name		Site	Year	5章
69	Luyeyuan Stone Sculpture Art Museum		CN	2002	異なる採光パタンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	LIU JIAKUN	アーティスト	GD112	B-i・常/C-v・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(分散)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 形態・配置操作



section

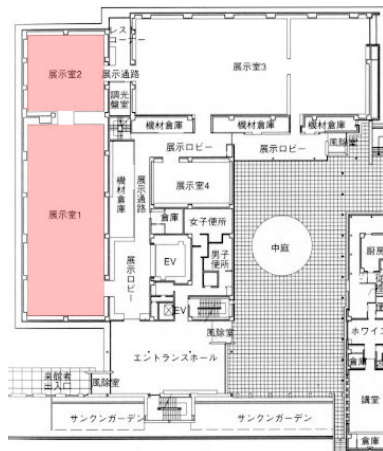


plan 1F

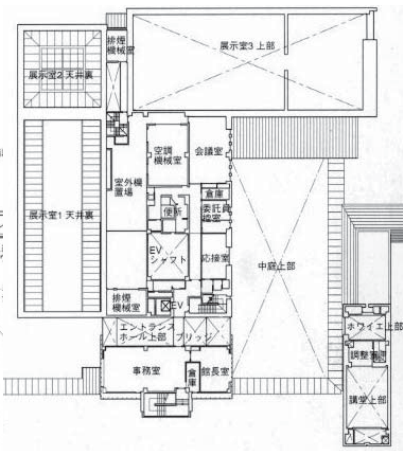


plan 2F

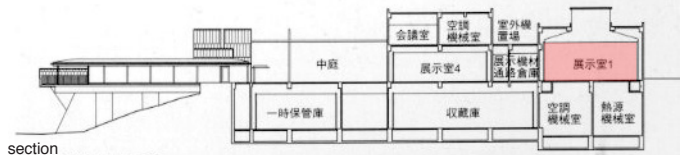
No.	Name		Site	Year	5章
70	The Museum of Modern Art, Hayama		JP	2003	異なる採光パタンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	AXS SATOW	モダンアート	SK200401	A-iii・常/C-i・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン a-2	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 配置操作



plan 1F



plan 2F



section

No.	Name	Site	Year	5章
71	Tokoro Museum Omishima	JP	2003	単一の採光パターン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Eimei Yamamoto + DEN Housing Institute	コレクション	SK200402	A-ii・常

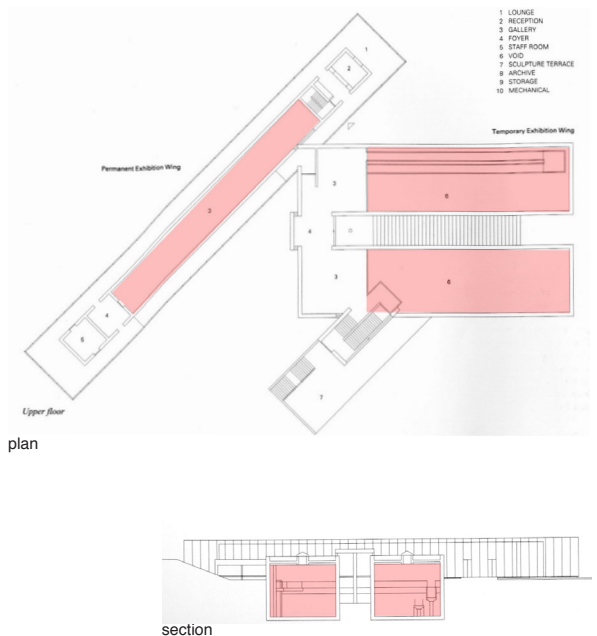
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 A-ii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン a-2	4.2 形態操作



No.	Name	Site	Year	5章
72	Langen Foundation / Hombroich Museum	DE	2004	同一の採光パターンの反復×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
3	Tadao Ando	コレクション	GD83	B-i・企(2)/B-i・常

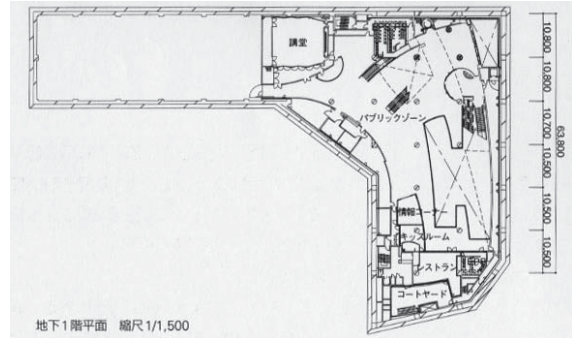
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン b-1	4.2 形態操作

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン b-3	4.2 形態操作

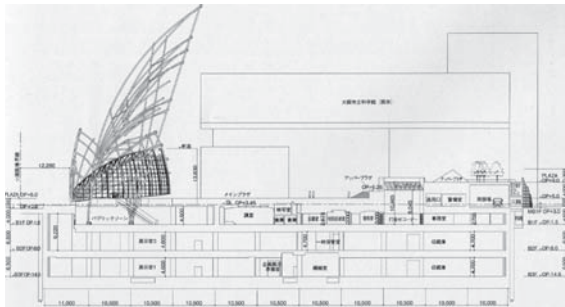


No.	Name	Site	Year	5章
73	The National Museum of Art, Osaka	DE	2004	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Cesar Pelli	ノンジャンル	SK200405	C-v・常

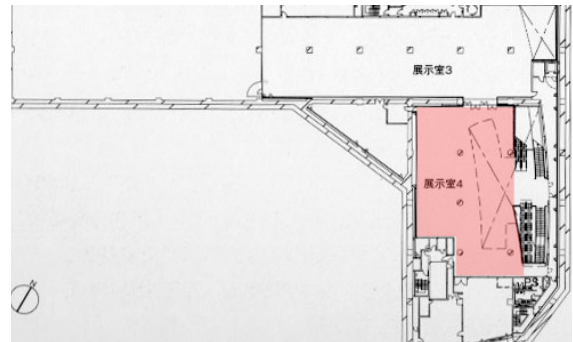
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パターン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態操作



地下1階平面 縮尺1/1,500
plan B1F



section

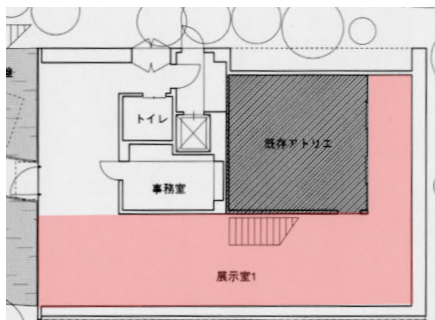


plan B2F

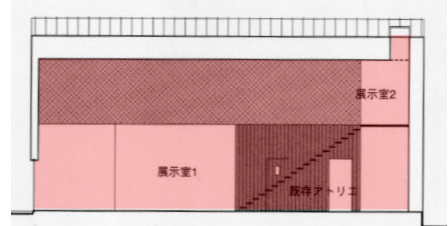
No.	Name	Site	Year	5章
74	Murai Masanari Art Museum	JP	2004	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
2	Kengo Kuma	アーティスト	SK200407	C-ii・常(2)

2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 C-ii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態操作

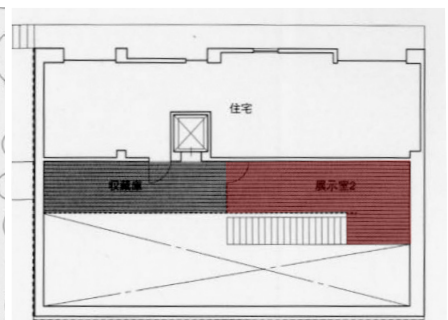
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(周縁)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 C-ii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態操作




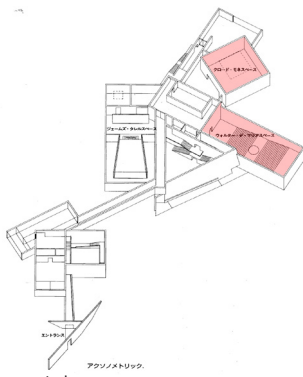
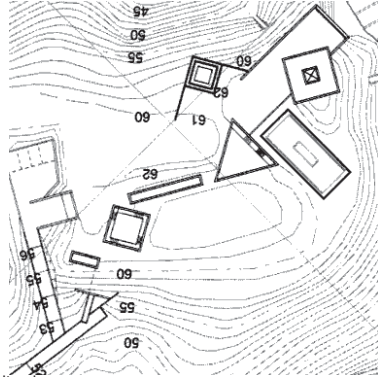

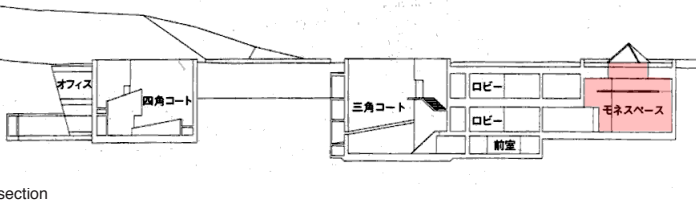
plan 1F


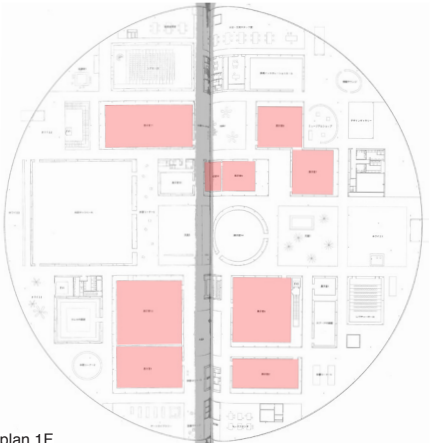

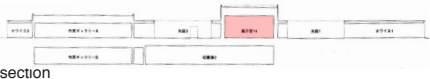



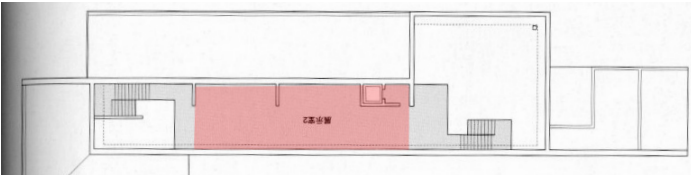

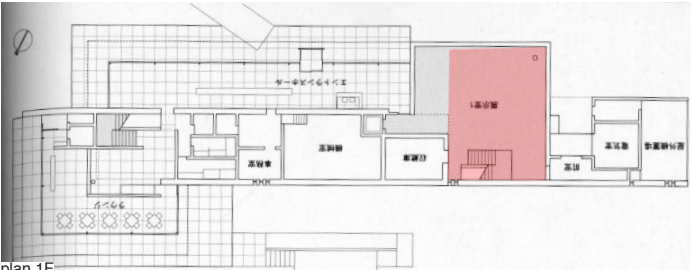
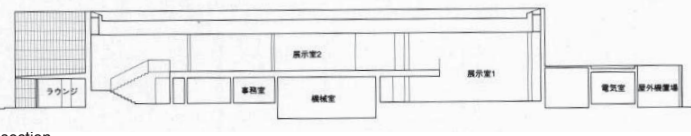
section


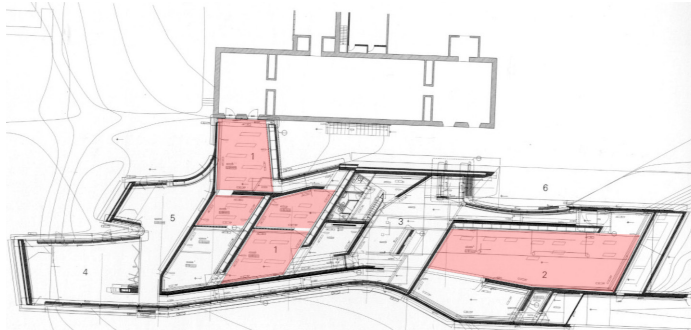

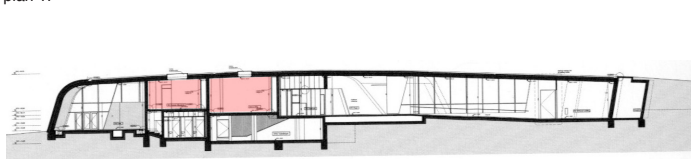


plan 2F

No.	Name		Site	Year	5章
75	Chichu Art Museum		JP	2004	単一の採光パターン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Tadao Ando	コレクション	SK200409	B-ii・常/C-iii・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パターン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-ii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パターン b-2	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 C-iii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パターン c-2	4.2 形態・配置操作
					
				section	

No.	Name		Site	Year	5章
76	21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa		JP	2004	異なる採光パターンの複合×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
9	Kazuyo Sejima + Ryue Nishizawa / SANAA	コンテンポラリーアート	SK200411	A-i・常(6)/A-iii・企(3)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パターン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企(6)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正円)/変化無し		2.2.3 形態パターン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パターン a-1	4.2 典型
				plan 1F	
				section	

No.	Name	Site	Year	5章	
77	Kagawa Prefectural Higashiyama Kai Setouchi Art Museum	JP	2004	同一の採光パタンの反復×配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Yoshio Taniguchi	アーティスト	SK200601	C-i・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 C-i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 配置操作
				plan 2F	
				plan 1F	
				section	

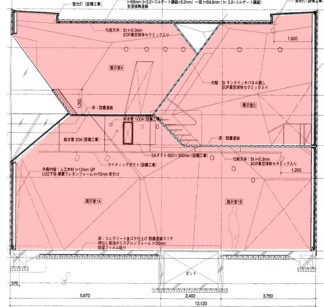
No.	Name	Site	Year	5章	
78	Ordrupgaard Museum Extention	DK	2005	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ	
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
5	Zaha Hadid	ノンジャンル	GD88	B-v・企/B-v・常(4)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 B-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(分散)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 B-v・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(分散)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 B-v・常(3)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(分散)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作
				plan 1F	
				section	

No.	Name		Site	Year	5章
79	Kanno Museum of Art		JP	2005	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
4	Hitoshi Abe	コレクション	SK200603	C-v・常(4)	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(角)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン c-3	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(角)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/中央のみ	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン c-3	4.2 形態・配置操作





plan 2MF



section





plan 1F




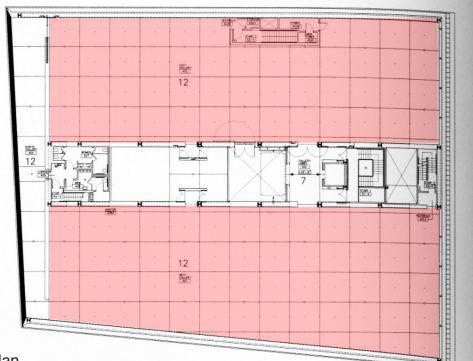
plan 2F

No.	Name		Site	Year	5章
80	Institute of Contemporary Art Boston		US	2006	異なる採光パタンの複合×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Diller Scofidio + Renfro	コンテンポラリーアート	GD95	A-i・企/A-v・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 形態操作

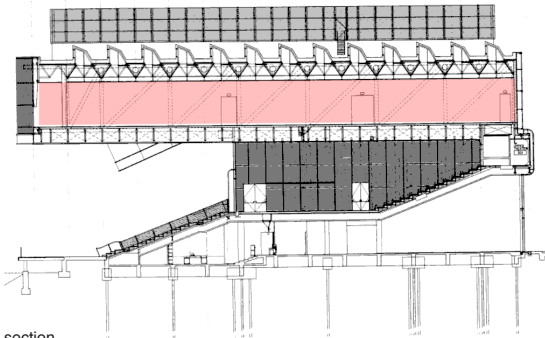











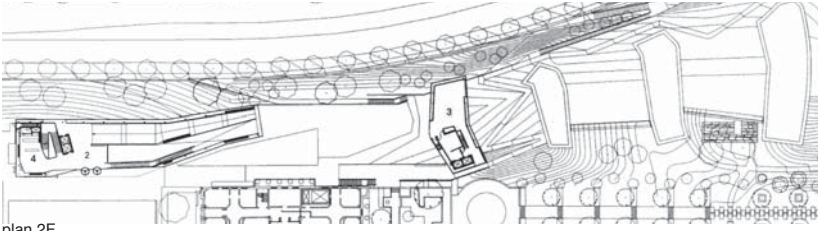
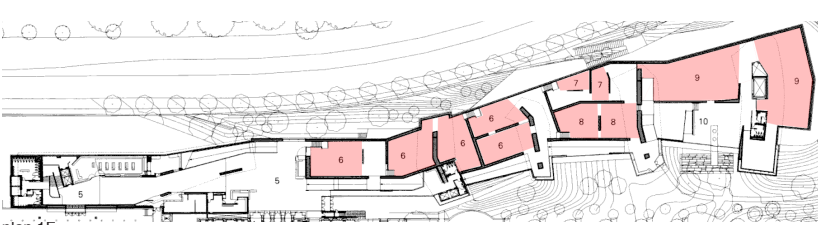
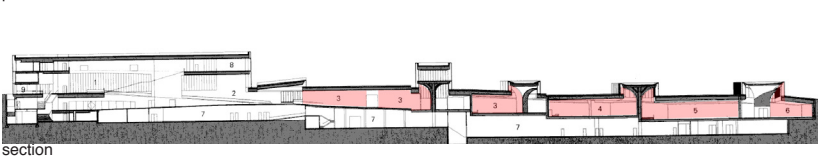
plan





section

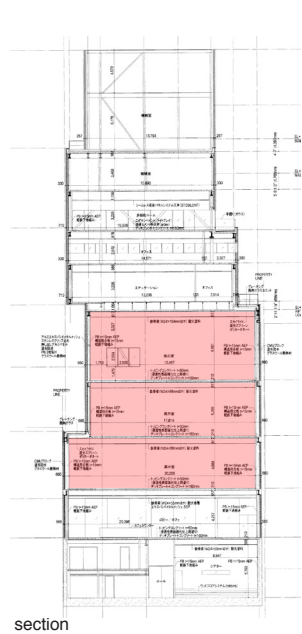
No.	Name		Site	Year	5章
81	The Nelson - Atkins Museum of Art, Bloch Building		US	2007	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
11	Steven Holl	コレクション	GD96	C-v・常(11)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常(9)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 立体	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 形態・配置操作

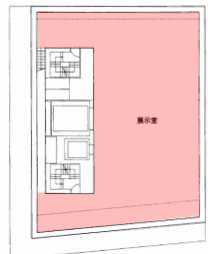




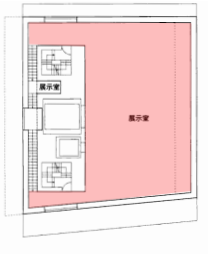
No.	Name		Site	Year	5章
82	New Museum of Contemporary Art		US	2007	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
3	Kazujo Sejima + Ryue Nishizawa / SANAA	コンテンポラリーアート	SK200801	C-v・企(3)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(2辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン c-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(1辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン c-1	4.2 形態・配置操作

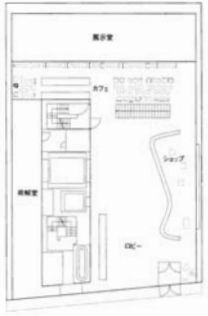




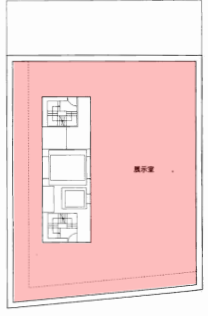
plan3F




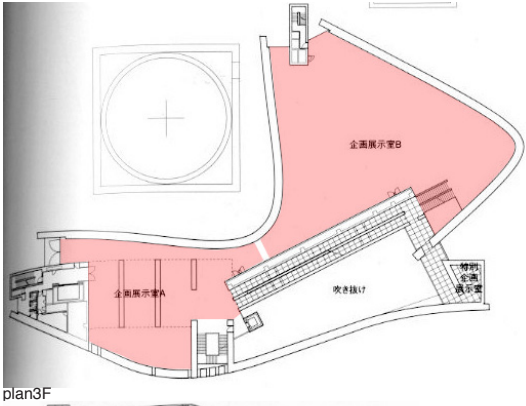

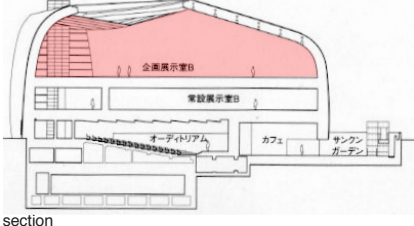
plan4F


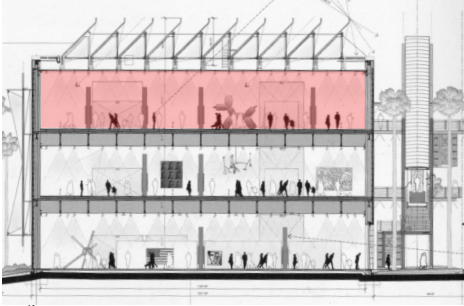



plan1F


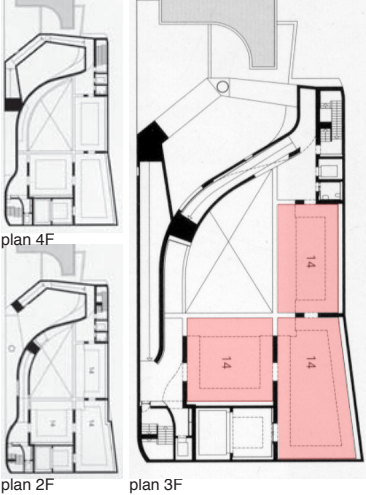
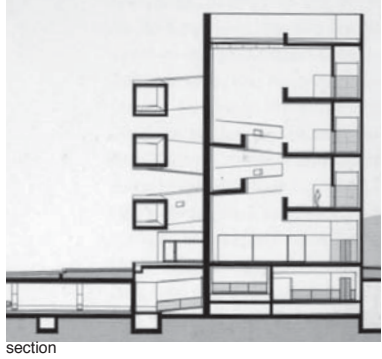


plan2F


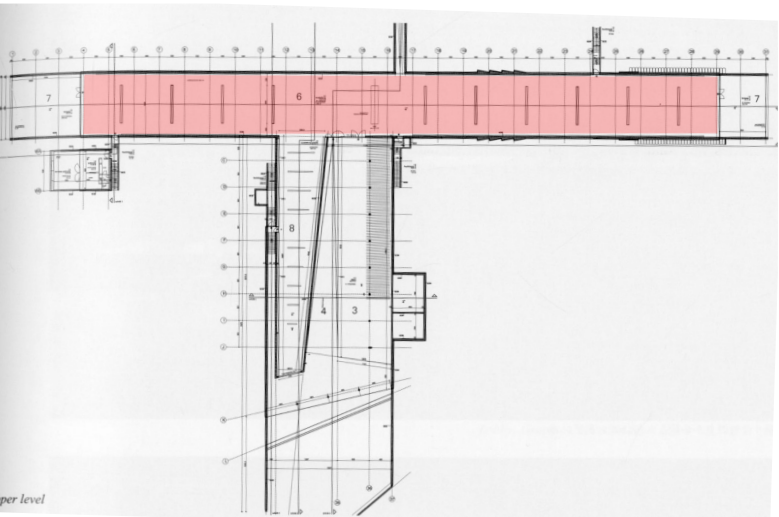
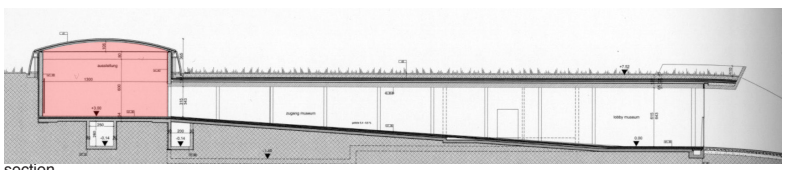
No.	Name		Site	Year	5章
83	Central Academy of Fine Arts, CAFA Art Museum		CN	2007	異なる採光パタンの複合×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Arata Isozaki	ファインアート	SK200901	A-vi・企/B-vi・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 不定形×線変化	4.1 形態類型 A-vi・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 不定形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 不定形×線変化	4.1 形態類型 B-vi・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作
					
					

No.	Name		Site	Year	5章
84	Broad Contemporary Art Museum / BCAM		US	2008	同一の採光パタンの反復×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Renzo Piano	コンテンポラリーアート	GD102	A-i・企(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
					
					

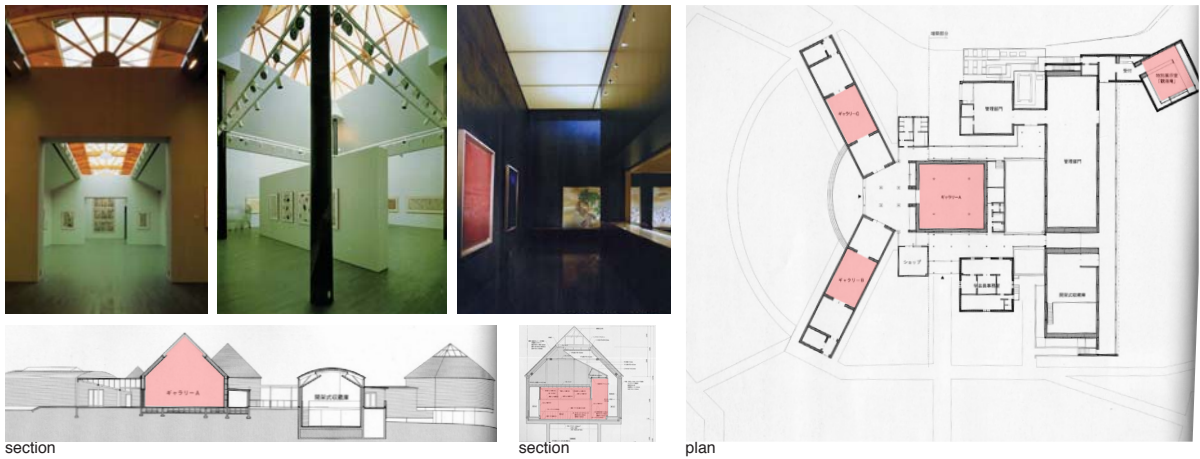
No.	Name		Site	Year	5章
85	Museum for Ibero Camargo Foundation		BR	2008	異なる採光パタンの複合×典型あり
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
3	Alvaro Siza	コレクション	GD104	A-i・企/A-iii・企/A-v・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 A-i・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 典型
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 A-iii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 形態操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 A-v・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(全面)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 形態操作

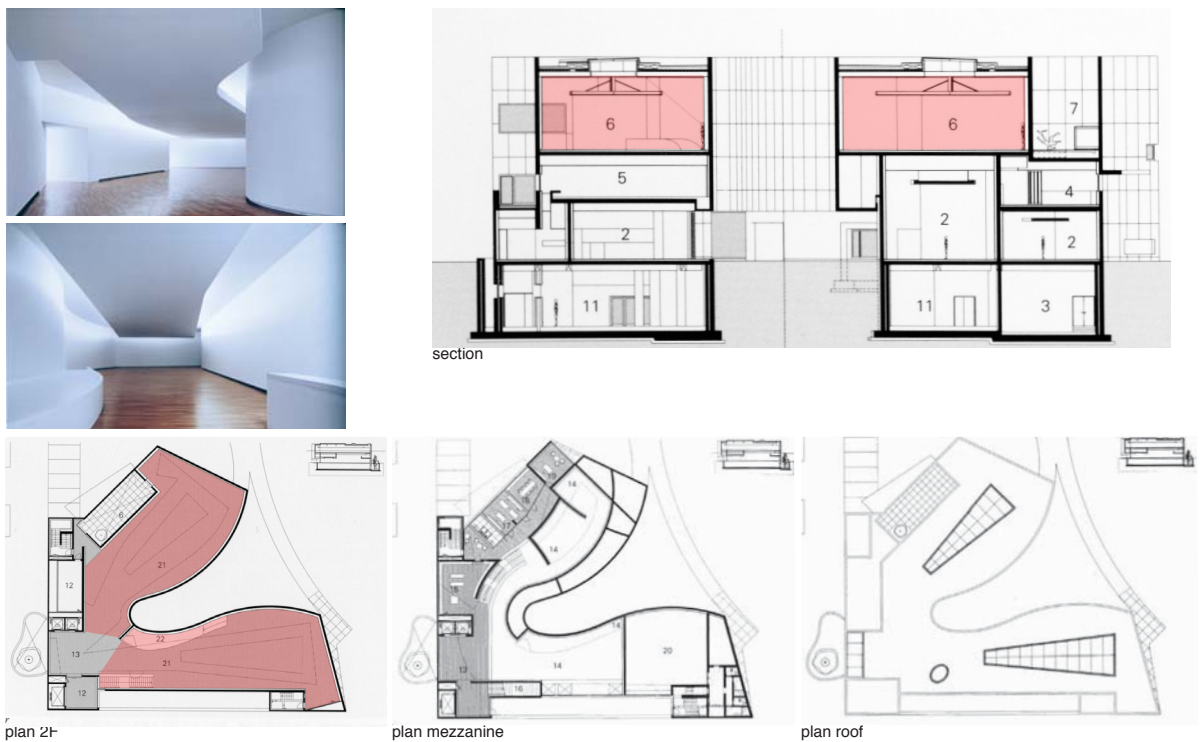
No.	Name		Site	Year	5章
86	Museum Liaunig		AU	2008	単一の採光パタン×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	QUERKRAFT	コレクション	GD114	A-ii・企	
2.2.1 展示室の窓の有無 有り		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 A-ii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 全体(ストライプ)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン a-1	4.2 形態操作




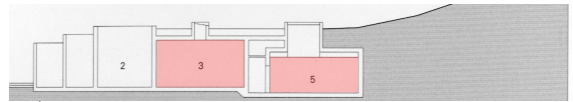

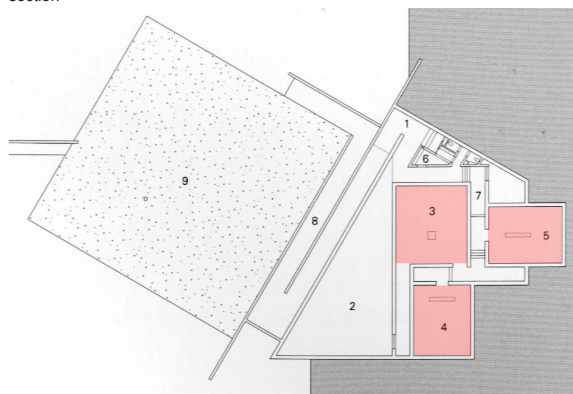





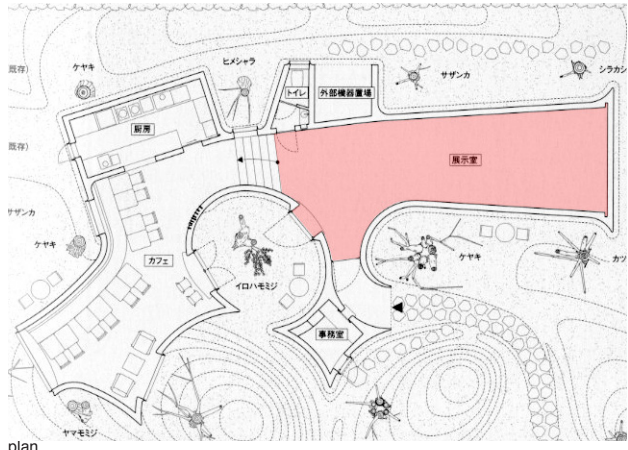
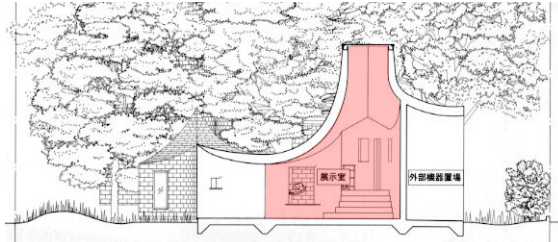
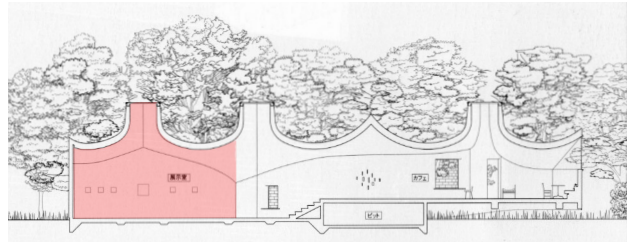
No.	Name		Site	Year	5章
87	Hara Museum Arc Extension		JP	2008	異なる採光パタンの複合×形態操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
4	Arata Isozaki	コレクション	SK200809	B-ii・企(2)/B-iv・企/C-iii・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/変化無し		2.2.3 形態パタン 定形×変化無し	4.1 形態類型 B-ii・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(線)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B-iv・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 定形(正方形)/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 C-iii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン c-2	4.2 形態・配置操作



No.	Name		Site	Year	5章
88	Mimesis Art Museum		KR	2009	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
2	Alvaro Siza	コレクション	GD115	C-v・企(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/変化無し		2.2.3 形態パタン 不定形×変化無し	4.1 形態類型 C-v・企(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 周縁のみ(多辺)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン c-1	4.2 形態・配置操作

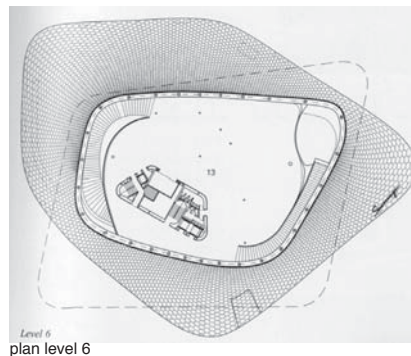
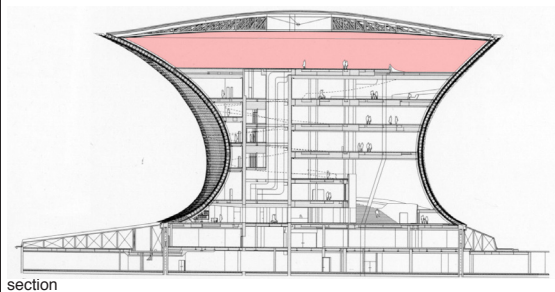
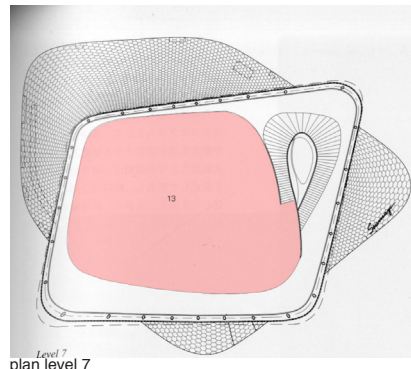


No.	Name		Site	Year	5章
89	Lee U-Fan Museum		JP	2010	異なる採光パタンの複合×異なる操作の複合
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
3	Tadao Ando	アーティスト	SK201009	B- i・常/B-ii・常(2)	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/変化無し		2.2.3 形態パタン 長方形×変化無し	4.1 形態類型 B- i・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 配置操作
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 長方形/線変化(中央)		2.2.3 形態パタン 長方形×線変化	4.1 形態類型 B- ii・常(2)
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/全体	2.3.2 美術品の内容 両方	2.3.3 トップライトの配置パタン b-2	4.2 配置操作
					
					
					

No.	Name		Site	Year	5章
90	Roku Museum		JP	2010	単一の採光パタン×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章	
1	Hiroshi Nakamura / NAP	アーティスト	SK201101	B-vii・常	
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/点変化		2.2.3 形態パタン 不定形×点変化	4.1 形態類型 B- vii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 凸	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁のみ	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作
					
					

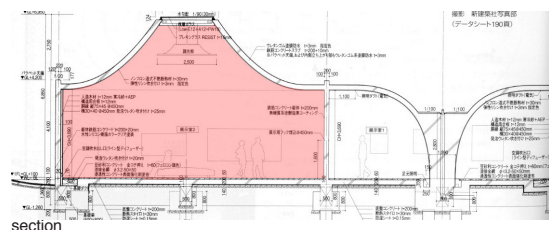
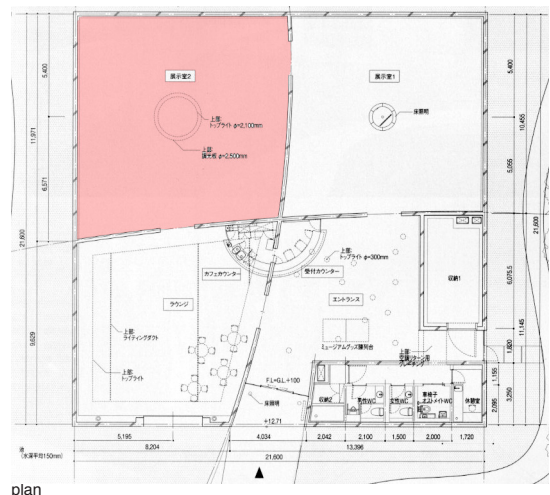
No.	Name	Site	Year	5章
91	Museo Souyama	MX	2011	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Fernando Romero	コレクション	GD118	B-vii・企

2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/点変化		2.2.3 形態パタン 不定形×点変化	4.1 形態類型 B-vii・企
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 透過	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 企画	2.3.2 美術品の内容 -	2.3.3 トップライトの配置パタン b-1	4.2 形態・配置操作




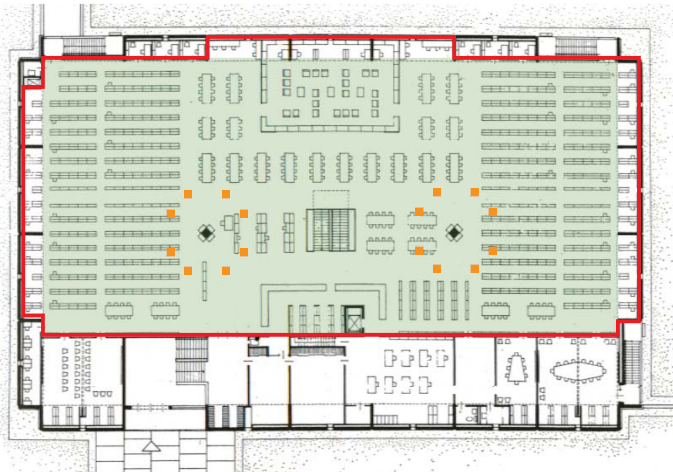
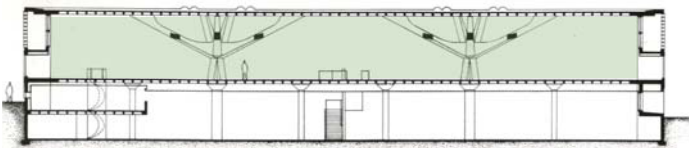
No.	Name	Site	Year	5章
92	Yaoko Kawagoe Museum	JP	2011	同一の採光パタンの反復×形態・配置操作のみ
Samples	Architect	Theme	Source	5章
1	Toyo Ito	コレクション	SK201205	B-vii・常


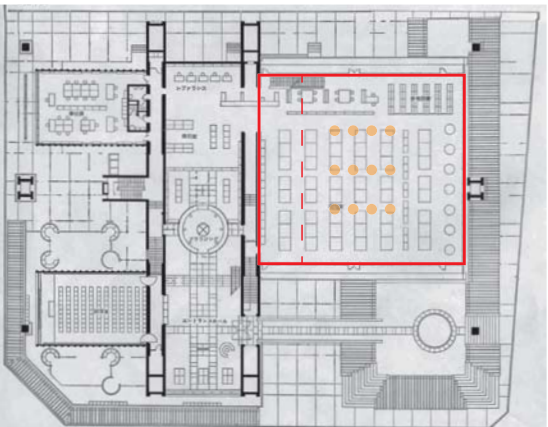

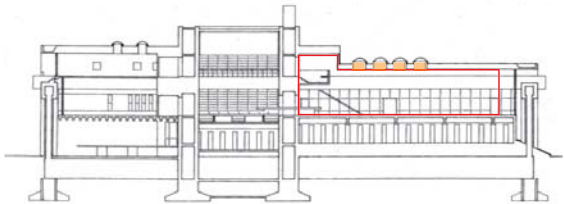
2.2.1 展示室の窓の有無 無し		2.2.2 平面形/断面形 不定形/点変化		2.2.3 形態パタン 不定形×点変化	4.1 形態類型 B-vii・常
2.3.1 トップライトの平面配置 中央のみ(点)	2.3.1 トップライトの断面形 反射	2.3.2 展示室の種類と美術品の配置 常設/周縁	2.3.2 美術品の内容 平面	2.3.3 トップライトの配置パタン b-3	4.2 形態・配置操作



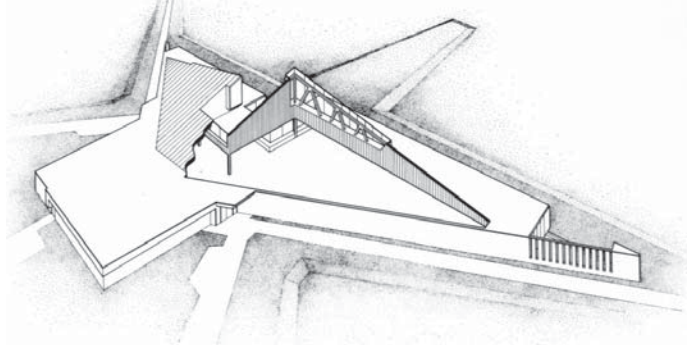
資料編

第3章 (101事例)

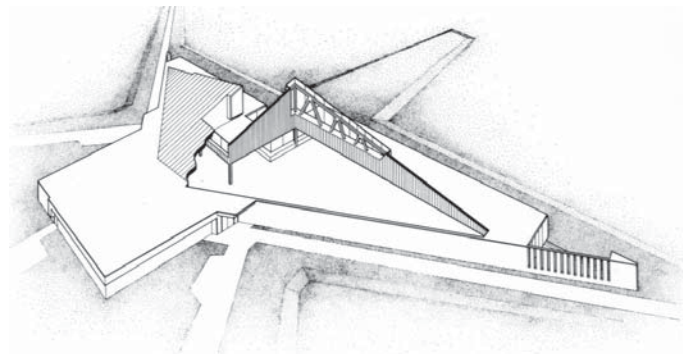
No.	Name			Site	Source		
001	Alcuin Library, St. John's Abbey and University			US	GC03		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Marcel Breuer and Hamilton Smith			1966	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置		水平のみ	吹抜けなし	位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井			中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×動線「エ」		
動線		閲覧					
							
							


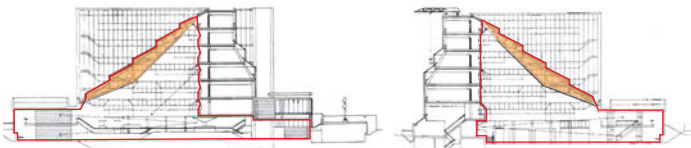
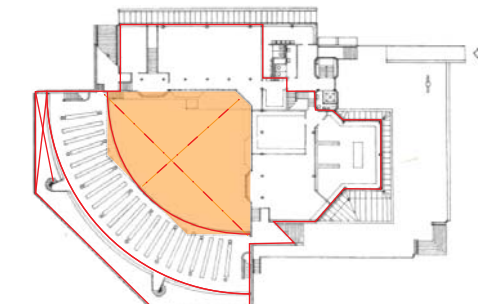
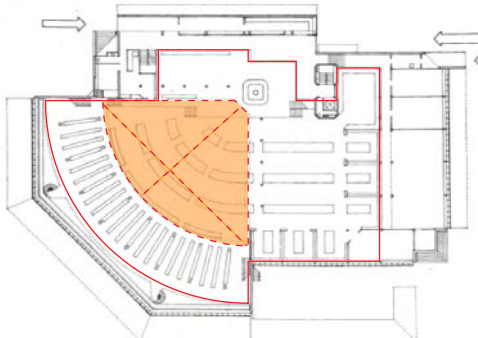
No.	Name			Site	Source		
002	Oita Prefectural Library			JP	SK196619, GC03		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Arata Isozaki			1966	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置		水平のみ	トップライト<吹抜け	位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井以外／複合形状			中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」		
閲覧		開架					
							
							




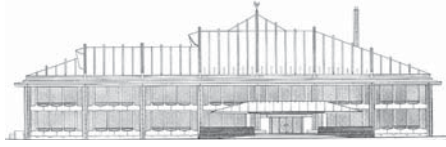


No.	Name	Site	Source
003	Livonia Public Library - Adults	US	AU197207
	Architect Gunnar Birkerts	Year 1967	Type (3.2.1) Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
単層	最上階のみ 単層	平天井	鉛直のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
閲覧		開架	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×閲覧「サ」











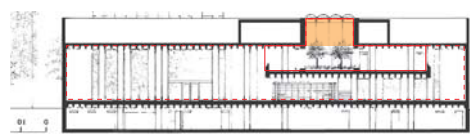


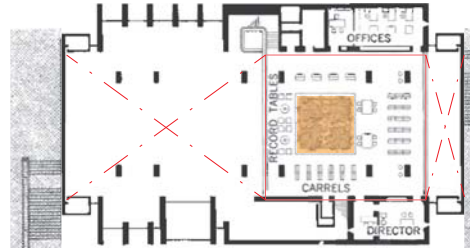
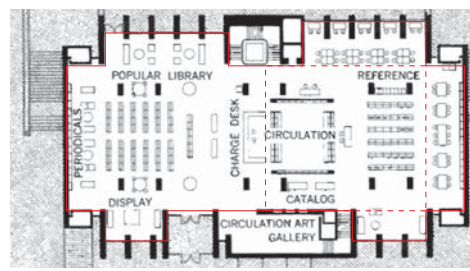
No.	Name	Site	Source
004	Livonia Public Library - Child's	US	AU197207
	Architect Gunnar Birkerts	Year 1967	Type (3.2.1) Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
単層	最上階のみ 単層	平天井	鉛直のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
閲覧		開架	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×閲覧「サ」



No.	Name		Site	Source
005	Seeley Historical Library, History Faculty Building Cambridge University		UK	GC03
	Architect James Stirling		Year 1967	Type (3.2.1) University
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置			3.2.6 トップライトの平面配置
二層	最上階のみ	複層	水平のみ	位置
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	分布
閲覧		開架	中央のみ・吹抜けあり×閲覧 「オ」	
   				

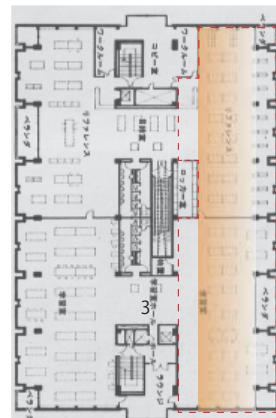
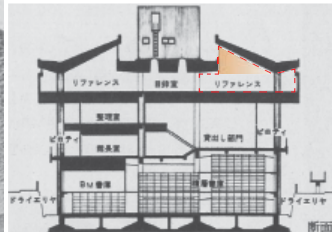
No.	Name		Site	Source
006	Iwate Prefectural Library		JP	SK196809
	Architect Kiyonori Kikutake		Year 1967	Type (3.2.1) Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置			3.2.6 トップライトの平面配置
二層	最上階のみ	複層	鉛直のみ	位置
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	分布
閲覧		動線	(外周+中央)部分的・吹抜けあり×閲覧 「ソ」	
     				

No.	Name			Site	Source			
007	Library of Helsinki University of Technology			FI	GC03			
	Architect Alvar Aalto			Year 1970	Type (3.2.1) Public			
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置		
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		複合形状	混在	単層	位置	分布	
単層	最上階のみ	単層				部分的	分散	
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×閲覧「サ」			
閲覧			開架閲覧					
								
								

No.	Name			Site	Source		
008	Cleo Rogers Memorial Library			US	GC03		
	Architect I.M. Pei			Year 1971	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		平天井	水平のみ	トップライト≠吹抜	位置	分布
二層	最上階のみ	複層				中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×動線「エ」		
動線			開架閲覧				
							
							

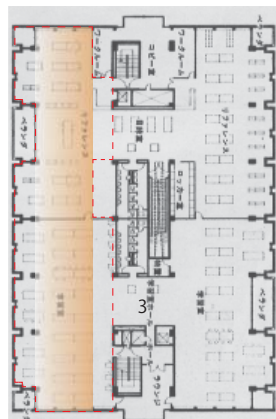
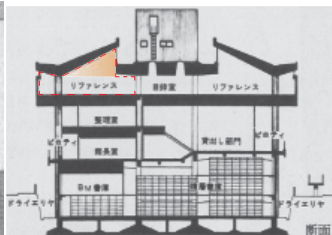
No.	Name	Site	Source
009	Sakai Municipal Library - North	JP	SK197112
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Osaka City University Kurihara Laboratory	1971	Public

3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	鉛直のみ	単層	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×閲覧「サ」	
閲覧		開架				

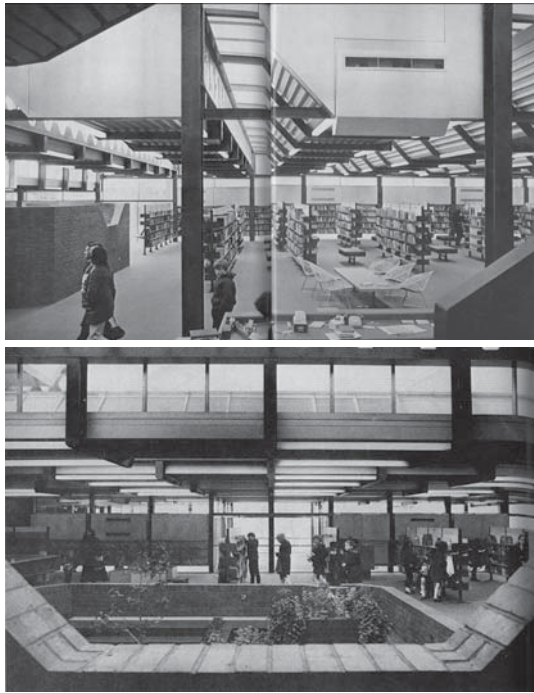



No.	Name	Site	Source
010	Sakai Municipal Library - South	JP	SK197112
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Osaka City University Kurihara Laboratory	1971	Public

3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	鉛直のみ	単層	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×閲覧「サ」	
閲覧		開架				




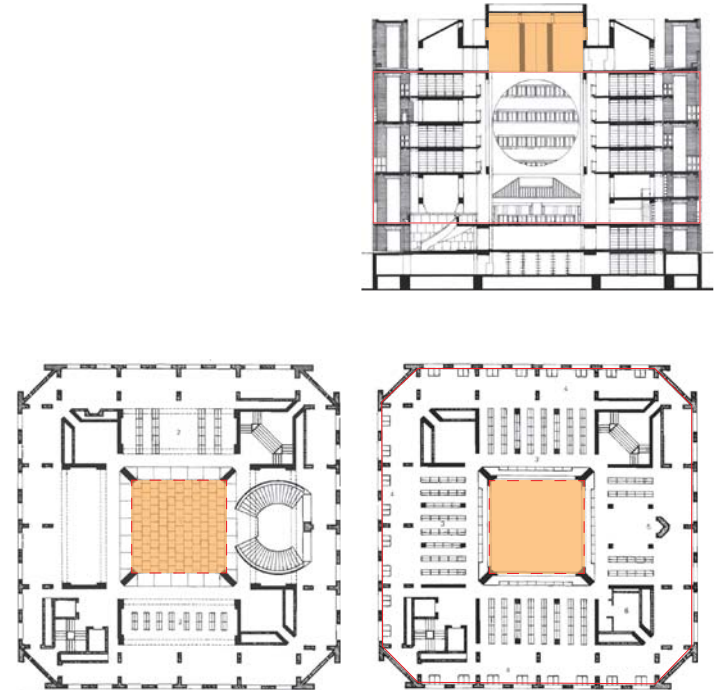
No.	Name			Site	Source	
011	Redcar District Library			US	AU197412	
	Architect Ahrends, Burton and Koralek			Year	Type (3.2.1) Public	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置 分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	鉛直のみ	トップライト=吹抜	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 全体的・吹抜けあり×開架閲覧「コ」	
開架閲覧			開架			


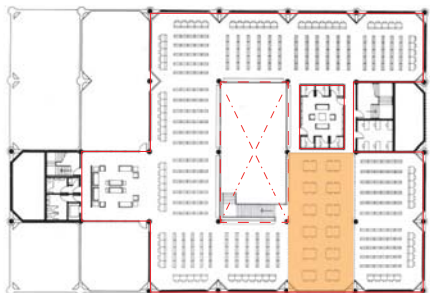
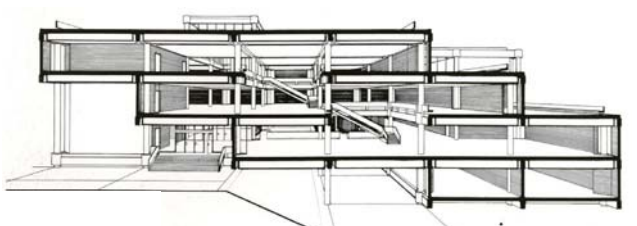
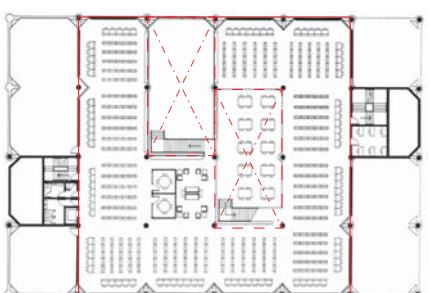



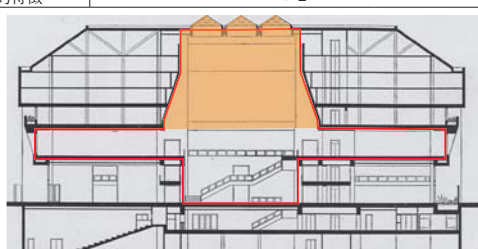


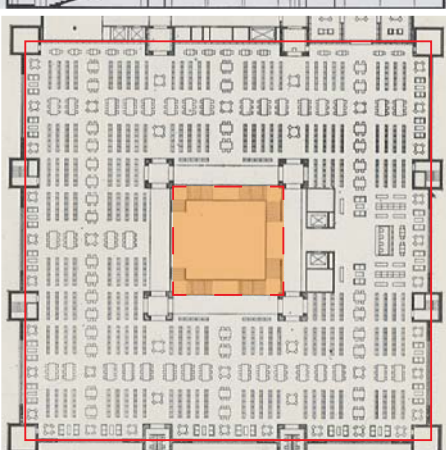



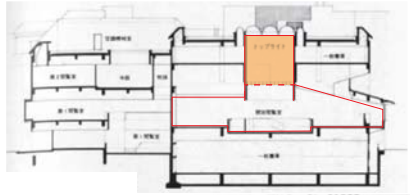
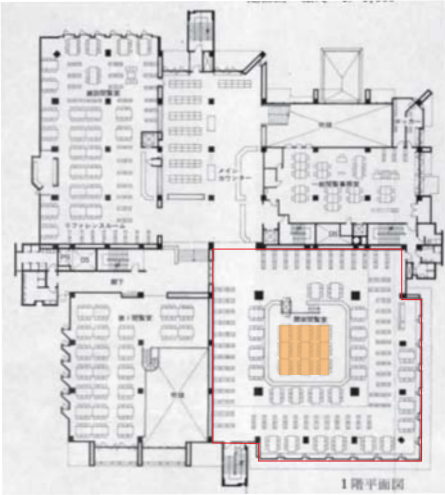
No.	Name			Site	Source	
012	Fillips Exeter University Library			US	AU197301, GC03	
	Architect Louis I. Kahn			Year	Type (3.2.1) University	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置 分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	鉛直のみ	トップライト=吹抜	中央のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」	
動線			閲覧			


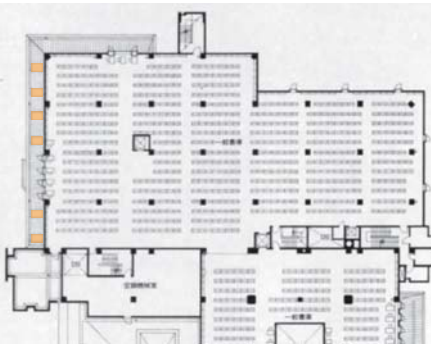





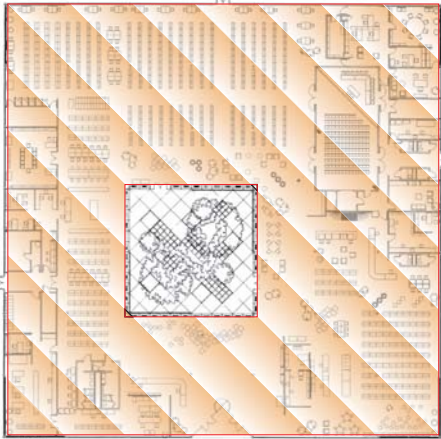


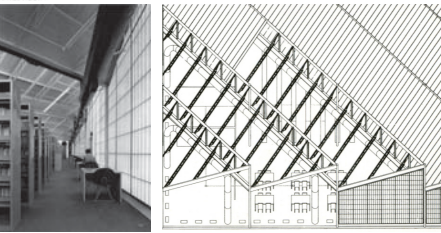




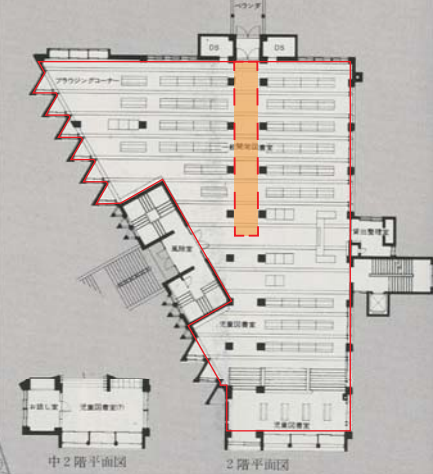
No.	Name			Site	Source		
013	Tougaloo College Library			US	AU197207, GC03		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Gunnar Birkerts			1972	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	鉛直のみ	トップライト≠吹抜	部分的	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		
閲覧			閲覧		(外周+中央)部分的・吹抜けなし×閲覧「サ」		
							
							



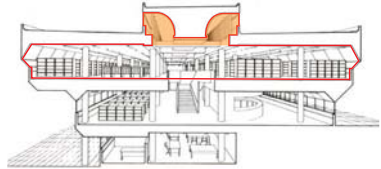
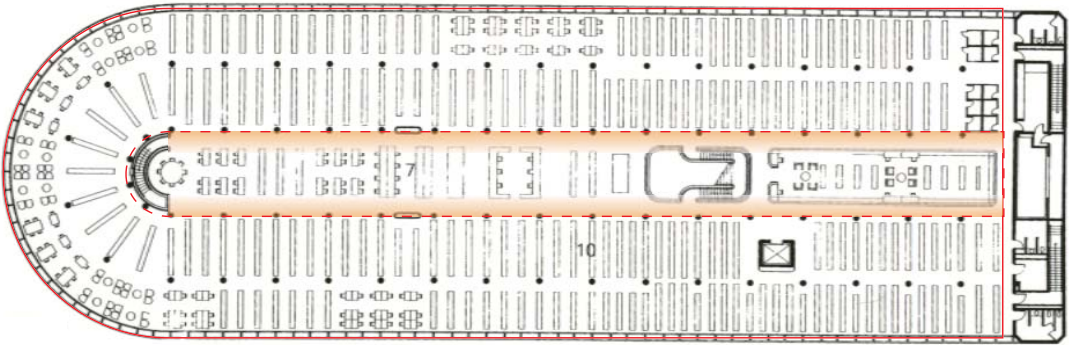
No.	Name			Site	Source		
014	Boston Public Library South End Branch			US	AU197306		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Philip Johnson and John Burgee			1972	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		
動線			開架		中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」		
							
							
							




No.	Name			Site	Source		
015	Doshisha University Library - Openstack reading room			JP	SK197403		
	Architect Osaka City University Kurihara Laboratory			Year	Type (3.2.1) University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	水平のみ	単層	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」		
閲覧			開架閲覧				
				  <p style="text-align: right;">1階平面図</p>			

No.	Name			Site	Source		
016	Doshisha University Library -Periodicals room			JP	SK197403		
	Architect Osaka City University Kurihara Laboratory			Year	Type (3.2.1) University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	外周のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けなし×閲覧「テ」		
閲覧			開架閲覧				
				 			

No.	Name		Site	Source		
017	Michigan City Public Library		US	AU197807, GC03		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Helmut Jahn / C. F. Murphy		1977	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	単層	全体的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」		
開架閲覧		閲覧				
						
						

No.	Name		Site	Source		
018	Komaki City Library		JP	SK197805		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Team Zoo		1978	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 部分的・吹抜けなし×動線「セ」		
動線		動線				
						

No.	Name			Site	Source		
019	Duluth Public Library			US	GD3, GC03		
	Architect Gunnar Birkerts			Year 1979	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		平天井	鉛直のみ	単層	位置	分布
単層	最上階のみ	単層				部分的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×動線「セ」		
動線			開架閲覧				
							
							

No.	Name			Site	Source		
020	Tsukuba University Central Library			JP	SK198003		
	Architect University of Tsukuba Central Library Design Subcommittee, Shin'ichi Okada Architect & Associates			Year 1979	Type (3.2.1) University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	位置	分布
多層	最上階のみ	複層				中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」		
閲覧			閲覧				
							
							

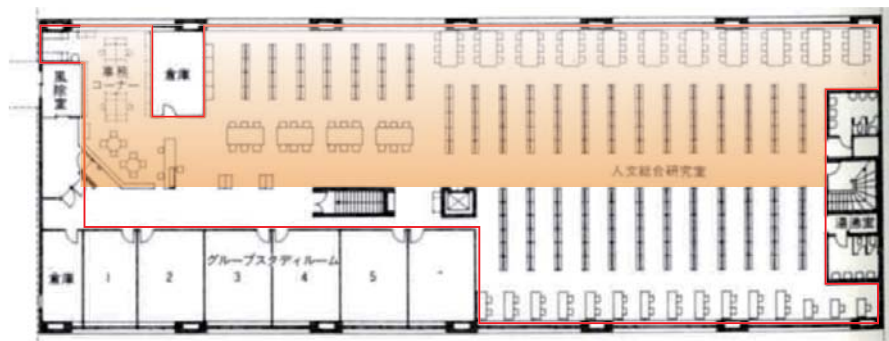
No.	Name	Site	Source
021	Hino City Library Takahata Branch	JP	SK198007
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Ko Hasegawa	1980	public


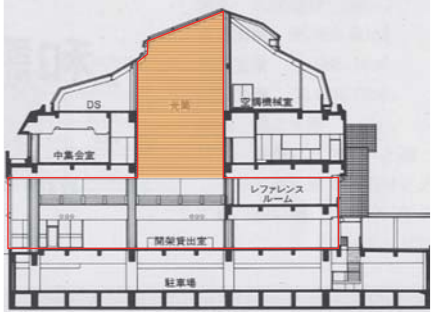
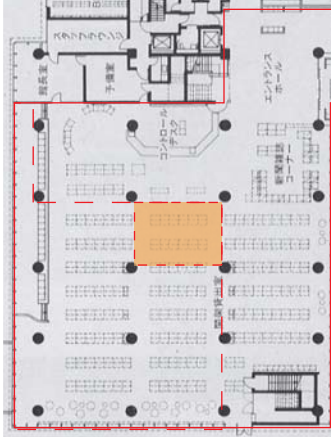
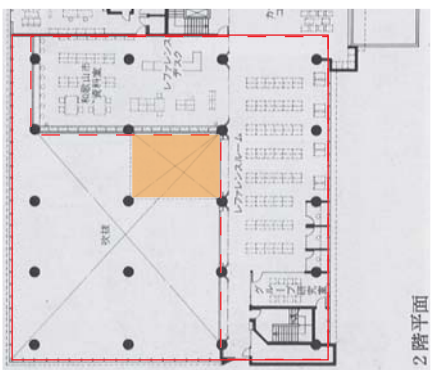
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	天井	水平のみ	単層	外周のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けなし×動線「ニ」	
動線		開架				



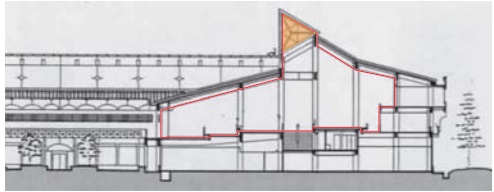


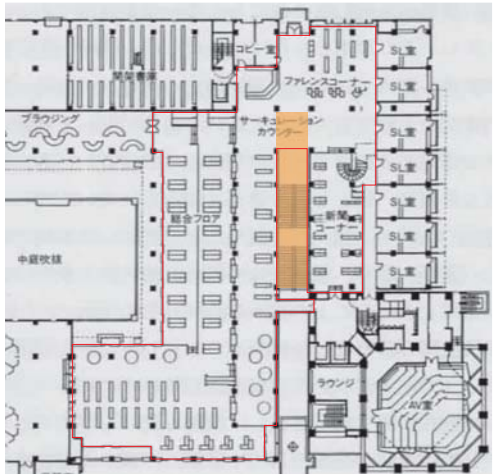


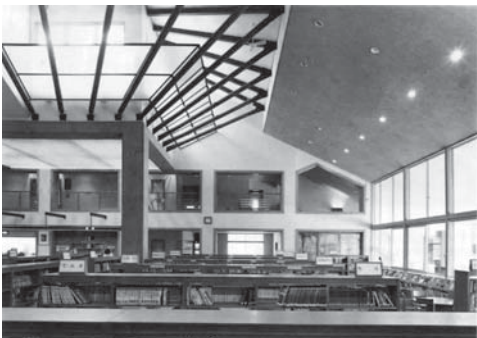


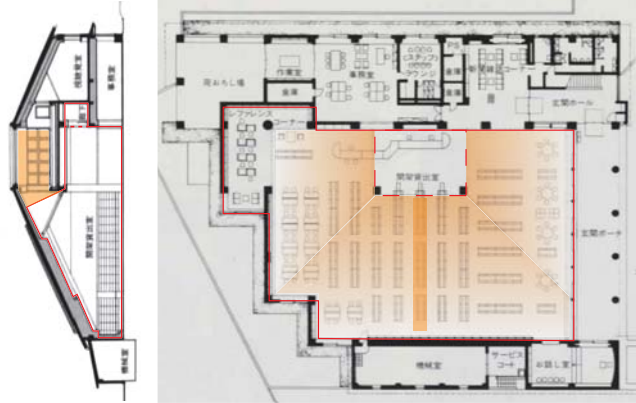
No.	Name	Site	Source
022	Musashi University Library	JP	SK198207
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Yoshichika Uchida	1981	public


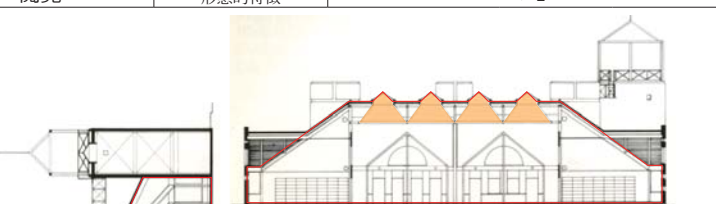

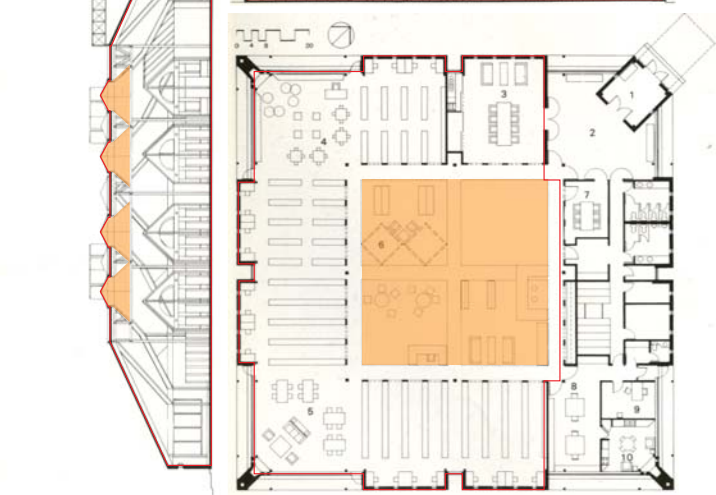
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	単一形状	鉛直のみ	単層	外周のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けなし×開架閲覧「ト」	
開架閲覧		動線				





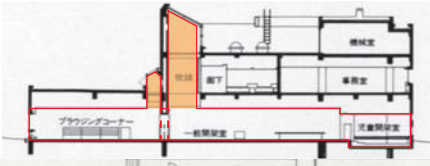
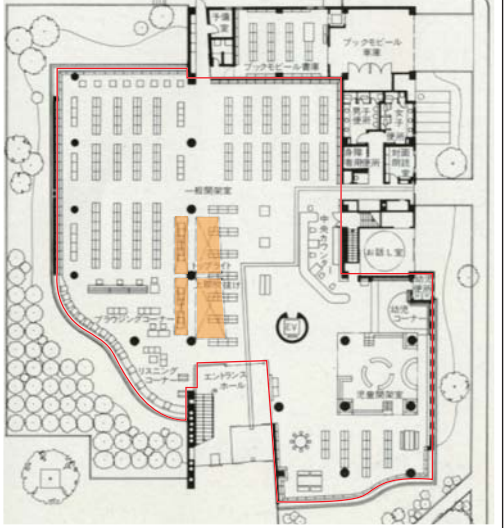


No.	Name			Site	Source	
023	Wakayama Civic Library			JP	SK198204	
	Architect Shin'ichi Okada Architect & Associates			Year	Type (3.2.1) public	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置 分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト<吹抜	中央のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×開架「キ」	
開架			動線			
						
						

No.	Name			Site	Source	
024	Kanazawa Institute of Technology Library Center			JP	SK198210	
	Architect Sachio Otani			Year	Type (3.2.1) University	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置 分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	水平のみ	単層	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×動線「セ」	
動線			閲覧			
						
						






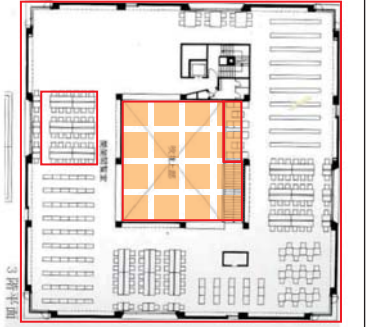
No.	Name			Site	Source		
025	Tomioka City Library			JP	SK198211		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Yamato Sekkei Jimusho			1982	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	単一形状	混在	輻	部分的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×開架閲覧「シ」		
開架閲覧			開架				
							
							


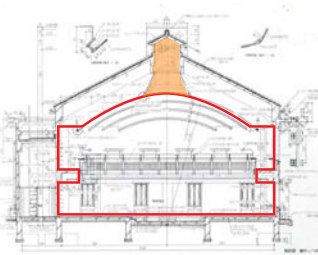
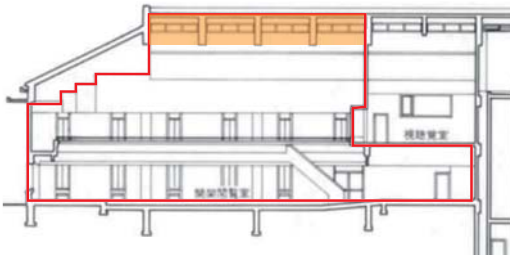

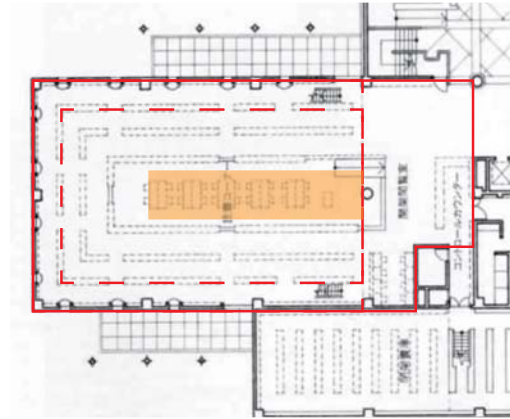
No.	Name			Site	Source		
026	Unionville Library			US	GD13		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Barton Myers Associates			1984	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	単一形状	水平のみ	単層	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」		
閲覧			閲覧				
							
							


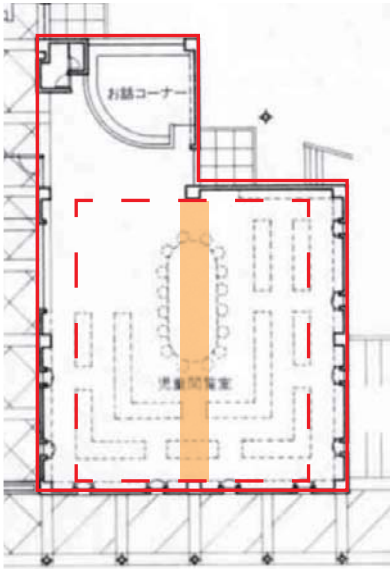
No.	Name			Site	Source		
027	Higashiyamato City Public Library			JP	SK198407		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Sakakura Associates Architects and Engineers			1984	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架閲覧「イ」		
開架閲覧			開架				


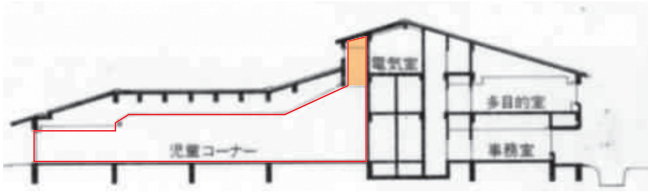










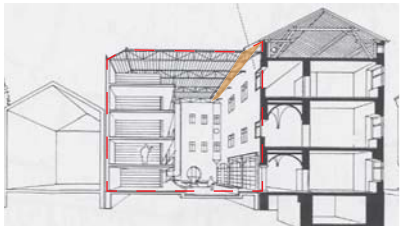
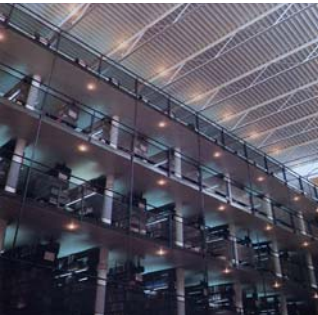
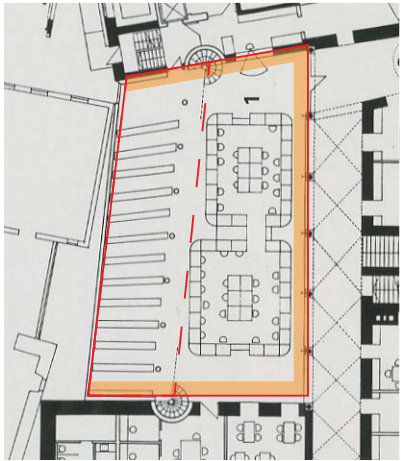

No.	Name			Site	Source		
028	Gakushuin Toyama Library			JP	SK198407		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Kunio Maekawa Architects Office, Mido Dojin, Kazuo Harada			1984	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」		
閲覧			開架				


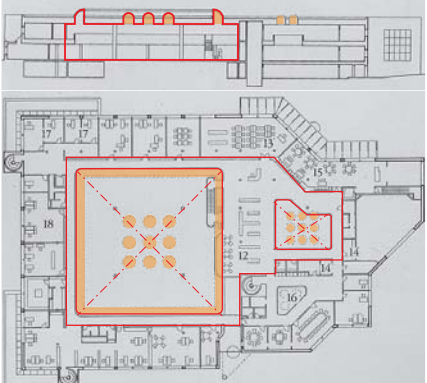
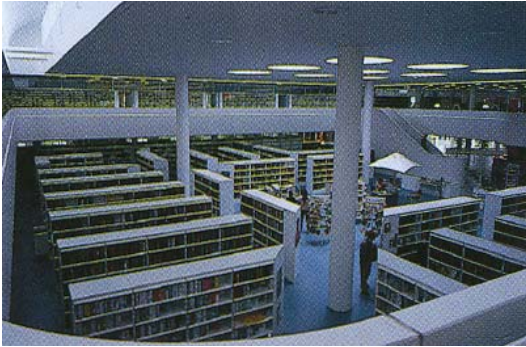
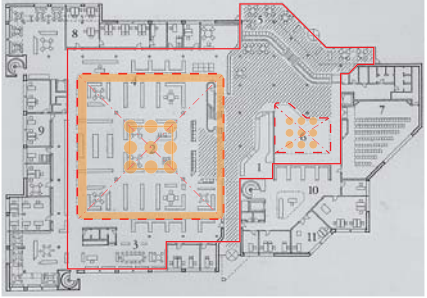







No.	Name		Site	Source			
029	Urazoe City Library - Open Stack Reading Room		JP	SK198509			
	Architect		Year	Type (3.2.1)			
	Shozo Uchii, Azuma Sekkei Kobo		1984	Public			
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置		
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布	
ギャラリー付き		最上階のみ	単層	単一形状	水平のみ	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」		
閲覧		開架					
							
							


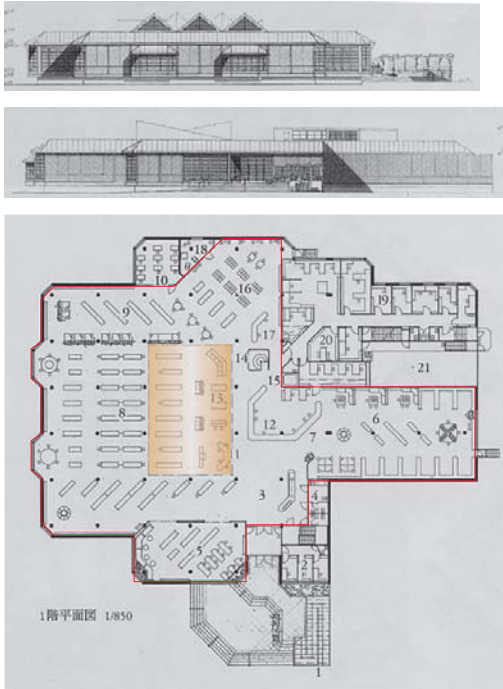
No.	Name		Site	Source			
030	Urazoe City Library - Children's Reading Room		JP	SK198509			
	Architect		Year	Type (3.2.1)			
	Shozo Uchii, Azuma Sekkei Kobo		1984	Public			
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置		
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布	
単層		最上階のみ	単層	単一形状	水平のみ	部分的	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×閲覧「サ」		
閲覧		開架					
							



No.	Name			Site	Source		
031	Izumo City Library			JP	SK198503		
	Architect Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	水平のみ	単層	部分的	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×動線「セ」		
動線			開架閲覧				
							
							




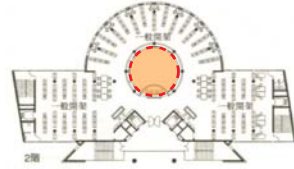
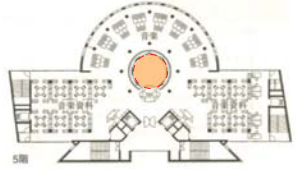

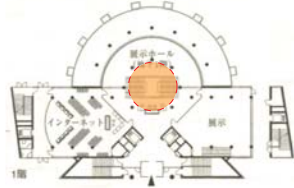
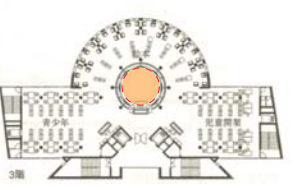
No.	Name			Site	Source		
032	University Library			DE	AU198502		
	Architect Karljosef Schattner			Year	Type (3.2.1) University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト>吹抜	外周のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けあり×動線「ハ」		
動線			動線				
							
							
							






No.	Name		Site	Source
033	Gentofte Public Library		DK	GD31
	Architect		Year	Type (3.2.1)
	Henning Larsens Tegnestue		1985	Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		水平のみ	中央のみ
ギャラリー付き	最上階のみ	単層	平天井	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架閲覧「イ」
開架閲覧		動線		
				
				




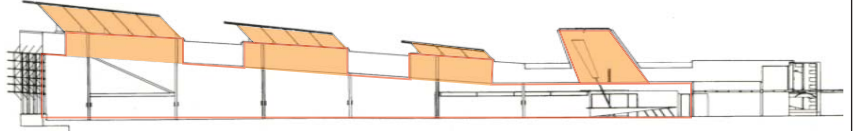

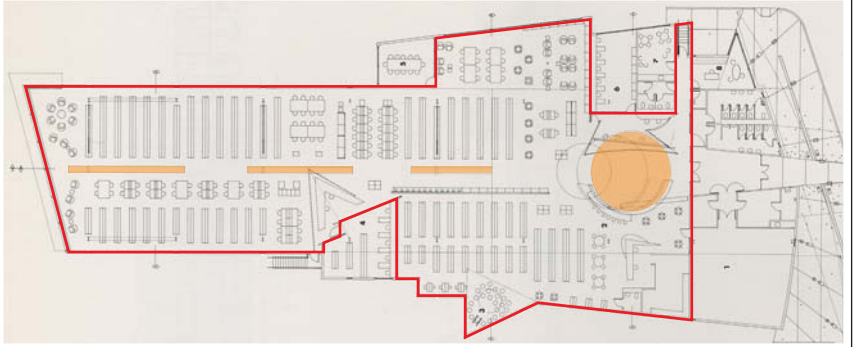
No.	Name		Site	Source
034	Chichibu City Library		JP	SK19803
	Architect		Year	Type (3.2.1)
	Shin'ichi Okada Architect & Associates		1985	Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		水平のみ	中央のみ
単層	最上階のみ	単層	平天井	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」
閲覧		動線		
				
				





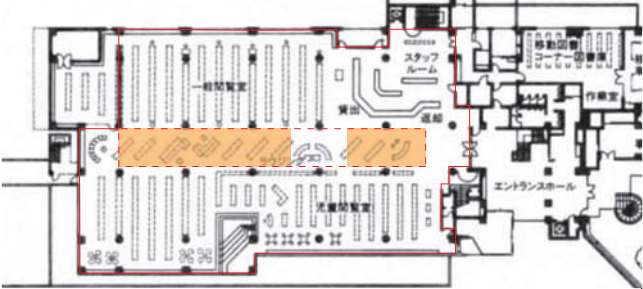
No.	Name		Site	Source			
035	Salo Public Library		AX	SD31			
	Architect Lauri Hollmen		Year 1986	Type (3.2.1) Public			
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置			
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置			3.2.6 トップライトの平面配置			
単層	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	単層	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		中央のみ・吹抜けなし×開架閲覧「イ」		
開架閲覧		開架					
							

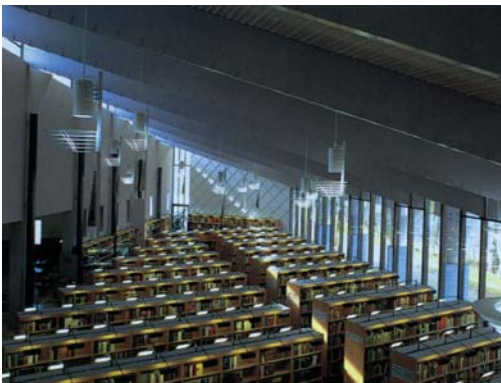
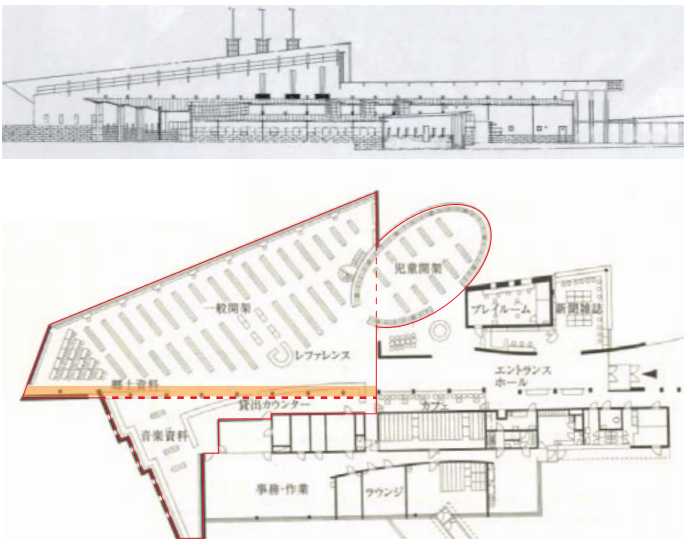
No.	Name		Site	Source			
036	Sundvall Public Library		SE	SD31			
	Architect Esse Fahiman / Riksbbyggen Konsult		Year 1986	Type (3.2.1) Public			
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置			
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置			3.2.6 トップライトの平面配置			
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	全体的	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		(外周+中央)全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」		
開架閲覧		動線					
							

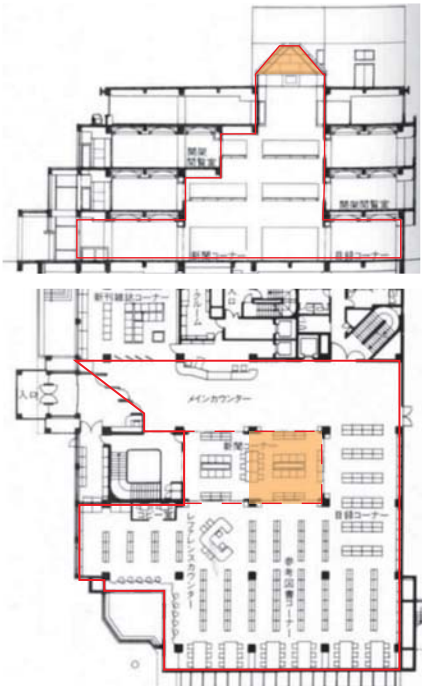
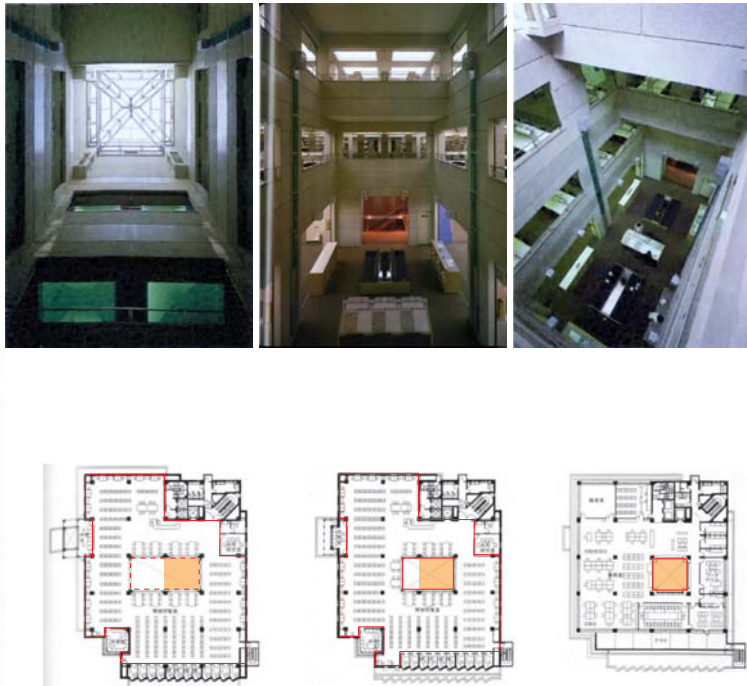
No.	Name		Site	Source		
037	Library at Villeurbanne		FR	AU198901, SD31		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Mario Botta		1988	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」	
動線		閲覧				
						
						
						

No.	Name		Site	Source		
038	Clayton County Headquarters Library		US	SD31		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Scogin Elam and Bray		1988	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	混在	単層	全体的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」	
開架閲覧		動線				
						
						


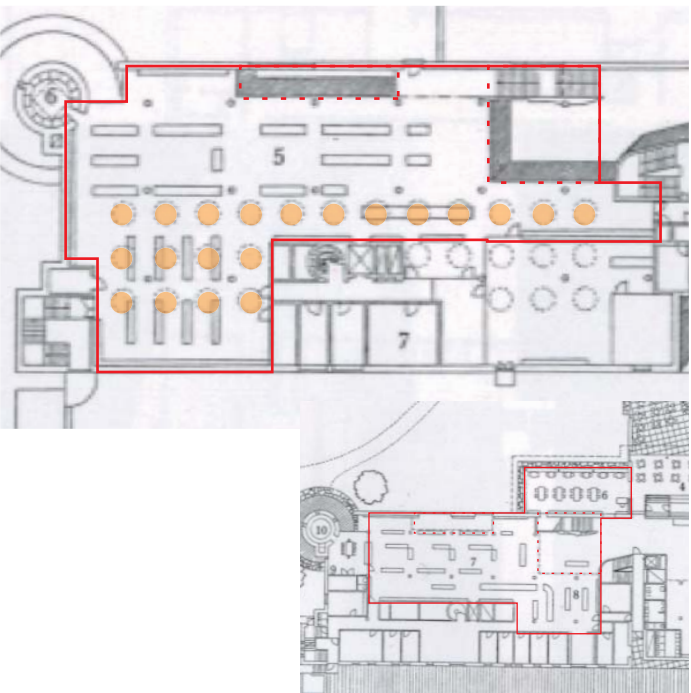
No.	Name			Site	Source		
039	Buckhead Branch Library			US	AU199206, GD32		
	Architect Scogin Elam and Bray			Year 1988	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	単一形状	水平のみ	単層	部分的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×動線「セ」		
動線			動線				
							
							
							

No.	Name			Site	Source		
040	Tomakomai City Central Library			JP	SK198904		
	Architect Shin'ichi Okada Architect & Associates			Year 1988	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」		
閲覧			開架				
							
							
							


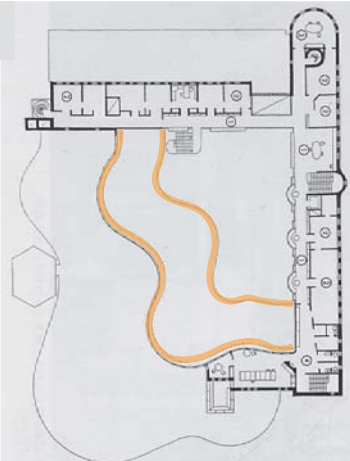

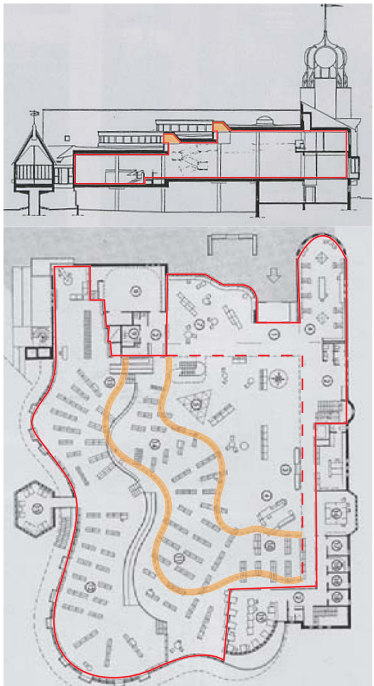
No.	Name		Site	Source		
041	Kuhmo Town Library		FI	SD31		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Nurmela-Raimoranta-Tasa		1988	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	鉛直のみ	単層	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×開架閲覧「シ」	
開架閲覧		動線				
						



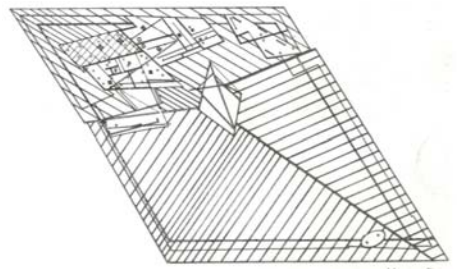
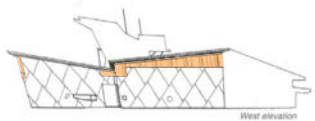



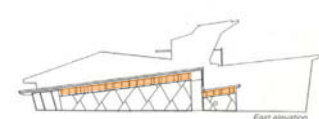
No.	Name		Site	Source		
042	Seijo Gakuen University New Library		JP	SK199004		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Kaichiro Kurihara + Masuzawa Architect & Associates		1989	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置			位置	分布
多層	最上階のみ	複層	単一形状	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」	
閲覧		開架閲覧				
						


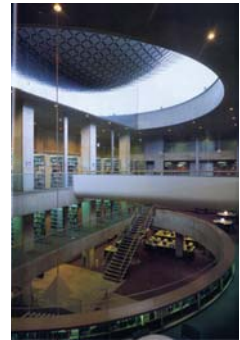
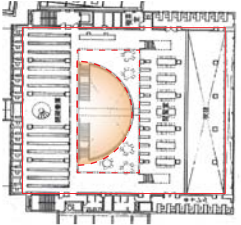

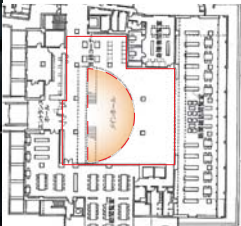
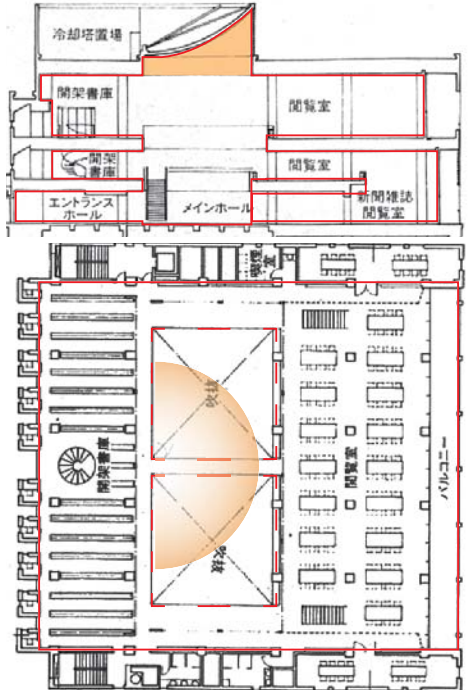
No.	Name		Site	Source		
043	Pieksamaki Central Library		FI	SD31		
	Architect Gulichsen - Kairamo - Vormala		Year 1989	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト≠吹抜	部分的 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		(外周+中央)部分的・吹抜けなし×開架「シ」	
開架		動線				


No.	Name		Site	Source		
044	Mariehamns City Library		AX	SD31		
	Architect Hansson & Stenius		Year 1990	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合天井	鉛直のみ	単層	部分的 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		(外周+中央)部分的・吹抜けなし×開架閲覧「シ」	
開架閲覧		動線				

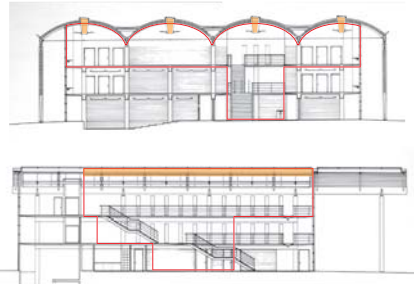






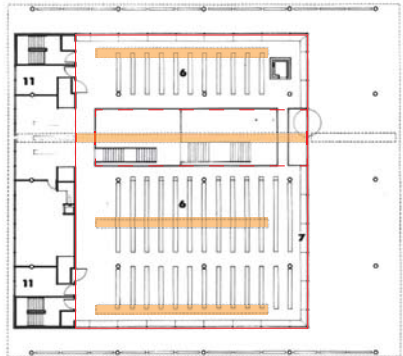
No.	Name			Site	Source		
045	Morrow Branch Library			US	AU199206, GD31, GC03		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Scogin Elam and Bray			1991	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	混在	単層	部分的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×動線「セ」		
動線			動線				
							
							
							

No.	Name			Site	Source		
046	University Library, Tokyo Metropolitan University			JP	SK199108		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Daiichi Kobo Associates			1991	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	鉛直のみ	トップライト=吹抜	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」		
動線			開架閲覧				
							
							


No.	Name		Site		Source		
047	Library, Cranfield University		UK		AU199510		
	Architect Norman Foster		Year 1992		Type (3.2.1) University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置	複合形状	水平のみ	トップライト>吹抜	位置	分布
多層	最上階のみ	複層				部分的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けあり×開架「チ」		
開架			閲覧				

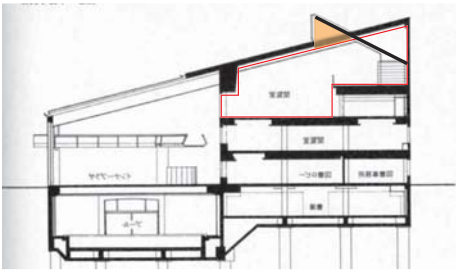







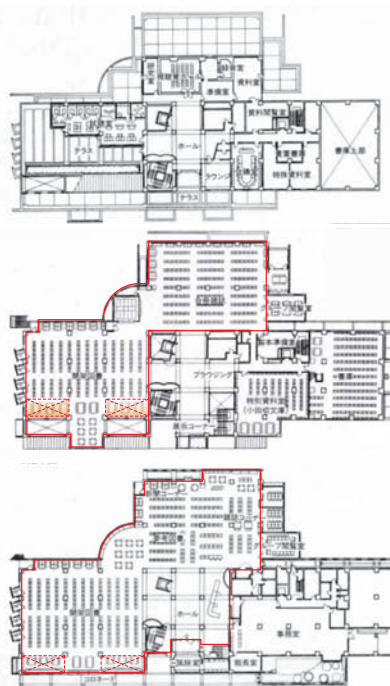




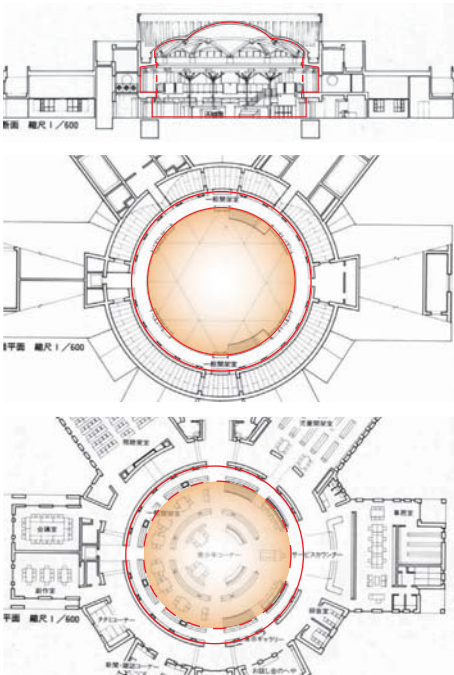
No.	Name		Site		Source		
048	Library Building, Toyama Annex Campus, Waseda University		JP		SK199207		
	Architect Kikutake Architect & Associates		Year 1992		Type (3.2.1) University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置	単一形状	鉛直のみ	トップライト>吹抜	位置	分布
二層	最上階のみ	複層				中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」		
閲覧			開架閲覧				







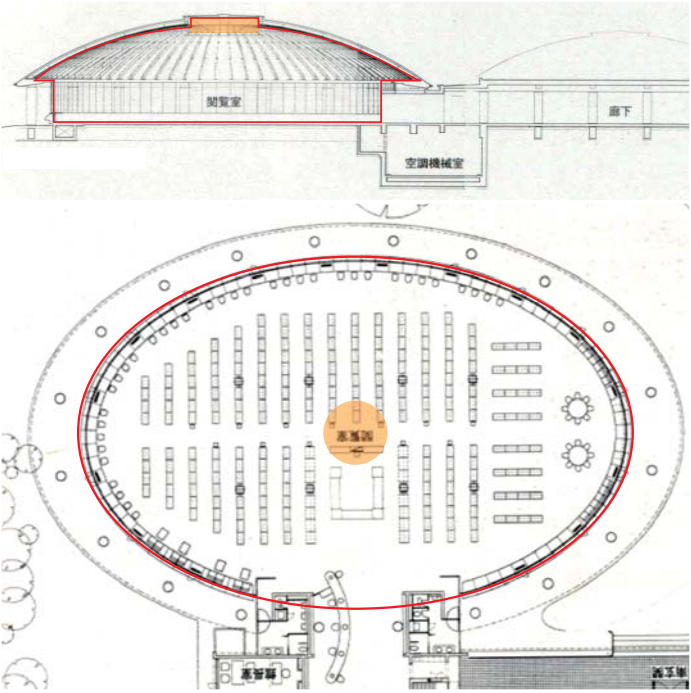



No.	Name			Site	Source		
049	Library & Building 10, Sagami Womans University			JP	SK199211		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Koyama Atelier			1992	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置		3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置						位置
ギャラリー付き	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	トップライト=吹抜	外周のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		外周のみ・吹抜けなし×開架閲覧「ト」	
開架閲覧		開架閲覧					
							



No.	Name			Site	Source		
050	Mito West City Library			JP	SK199211		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Chiaki Arai Architect and Associates			1992	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置		3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置						位置
ギャラリー付き	最上階のみ	単層	単一形状	鉛直のみ	トップライト=吹抜	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」	
閲覧		閲覧					
							

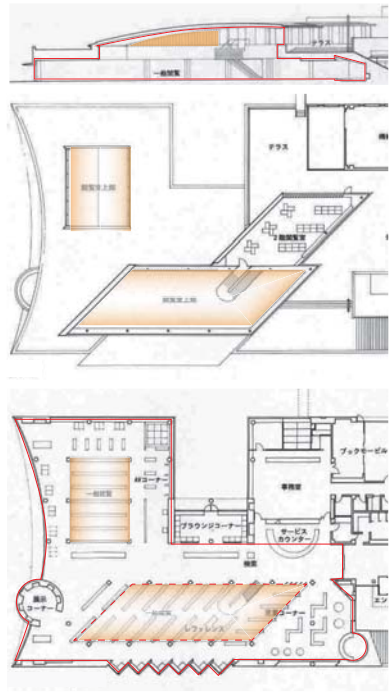
No.	Name			Site	Source		
051	Niihama Besshi Douzan Memorial Library			JP	SK199302		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Nikken Sekkei			1993	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		単一形状	水平のみ	単層	位置	分布
単層	最上階のみ	単層				中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架「ウ」		
開架			閲覧				



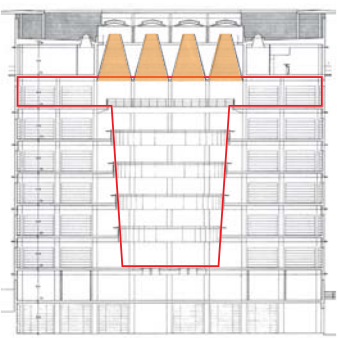

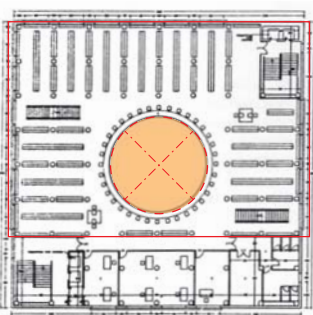
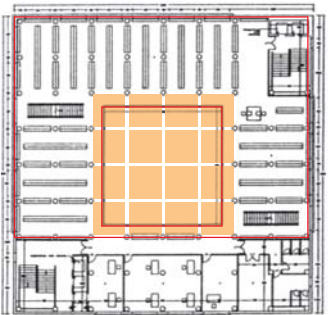






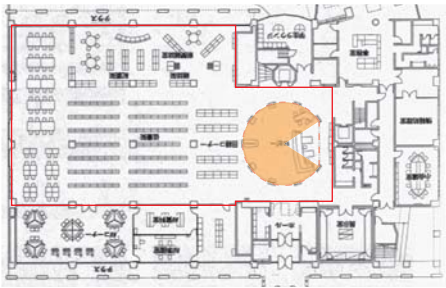
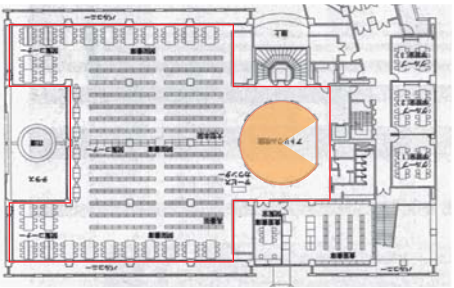


No.	Name			Site	Source		
052	Nakatsu Obata Memorial Library			JP	SK199306		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Maki & Associates			1993	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		複合形状	鉛直のみ	単層	位置	分布
単層	最上階のみ	単層				中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架「ウ」		
開架			開架閲覧				

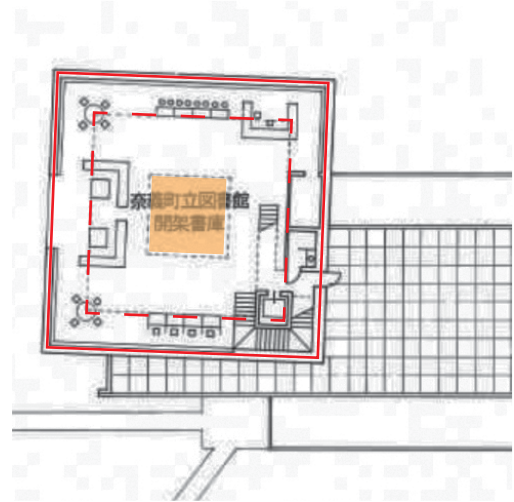





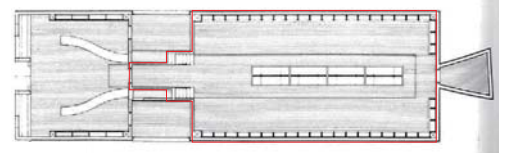
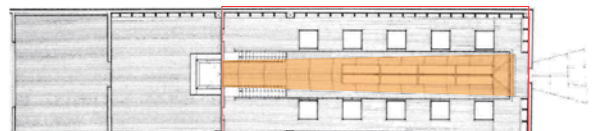
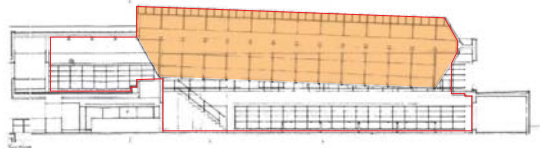
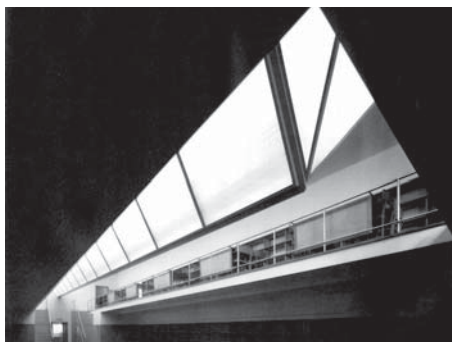
No.	Name			Site	Source		
053	University Library, U.N.E.D			ES	AU199508		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Jose Ignacio Linazasoro			1994	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」		
動線		開架					
							
							

No.	Name			Site	Source		
054	The Library and Building for Professors of Atomi College			JP	SK199407		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Nihon Sekkei			1994	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	外周のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けあり×動線「ハ」		
動線		閲覧					
							
							

No.	Name	Site	Source
055	Nagi Town Library	JP	SK199408
	Architect Arata Isozaki & Associates	Year 1994	Type (3.2.1) Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
ギャラリー付き	最上階のみ 単層	平天井	鉛直のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
閲覧		開架	中央のみ・吹抜けなし×動線「エ」



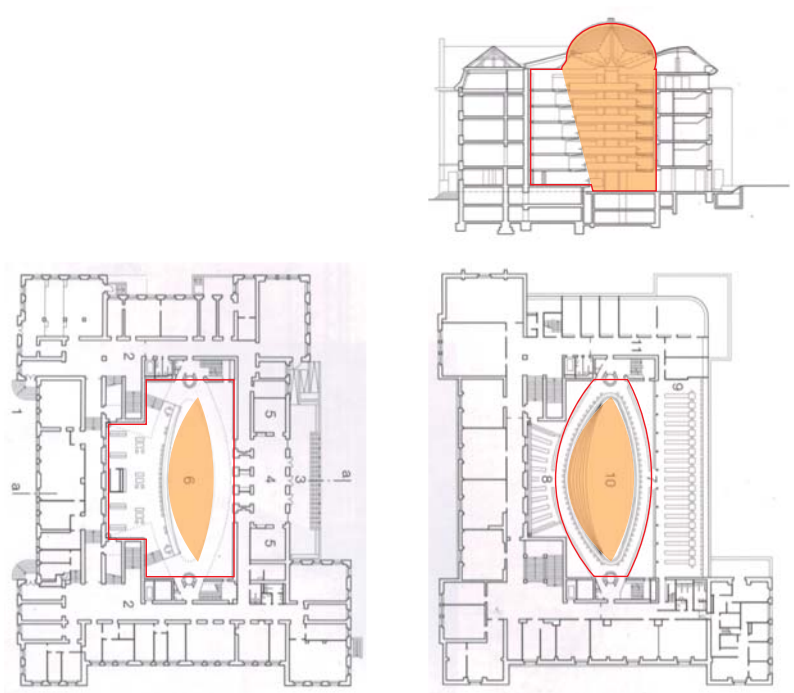
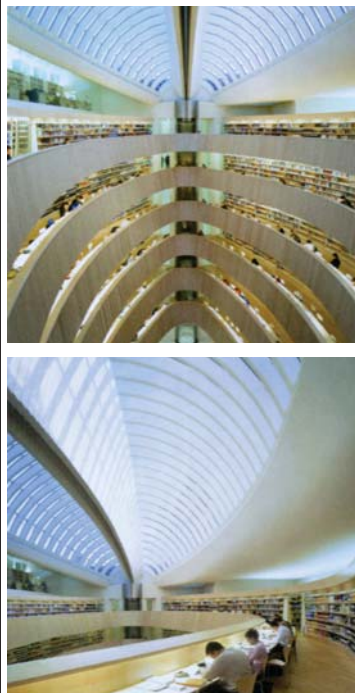
No.	Name	Site	Source
056	Library, Faculty of Architecture, University of Oporto	PT	GD44
	Architect Alvaro Siza	Year 1994	Type (3.2.1) University
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
二層	最上階のみ 複層	単一形状	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
閲覧		開架	(外周+中央)部分的・吹抜けあり×閲覧「ソ」



No.	Name	Site	Source
057	Joseph S. Stauffer Library, Queen's University	CA	AU199602
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Kuwabara Payne Mckenna Blumbergdg Architects	1994	University
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
多層	最上階のみ	複層	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
動線		動線	(外周+中央)部分的・吹抜けあり×動線「ツ」

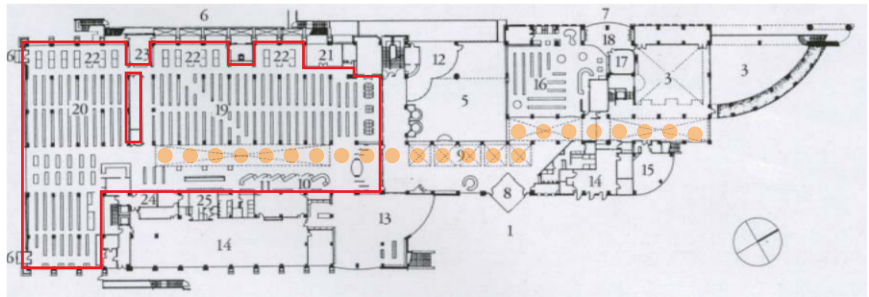


No.	Name	Site	Source
058	Faculty Library in Zurich	CH	DT200510
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Santiago Calatrava	1994	University
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
多層	最上階のみ	複層	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
動線		開架	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」



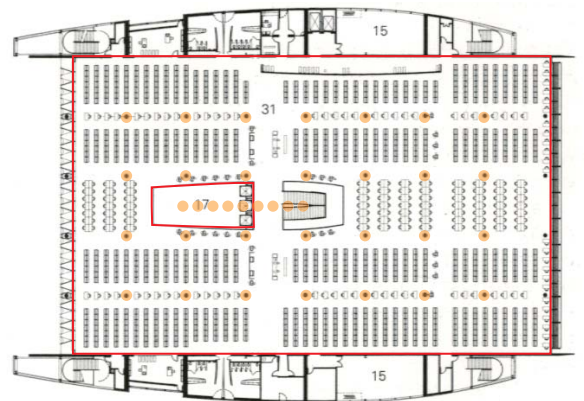
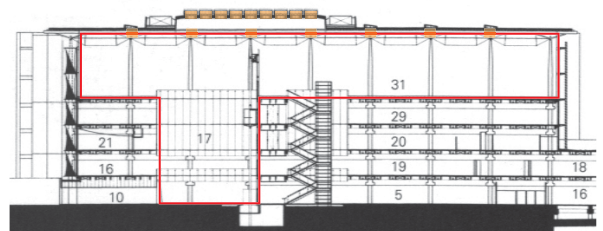
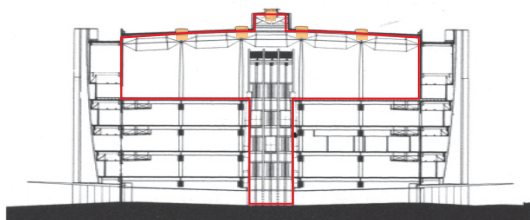
No.	Name	Site	Source
059	Ichikawa City Central Library	JP	SD31
	Architect Yamashita Sekkei	Year 1994	Type (3.2.1) Public


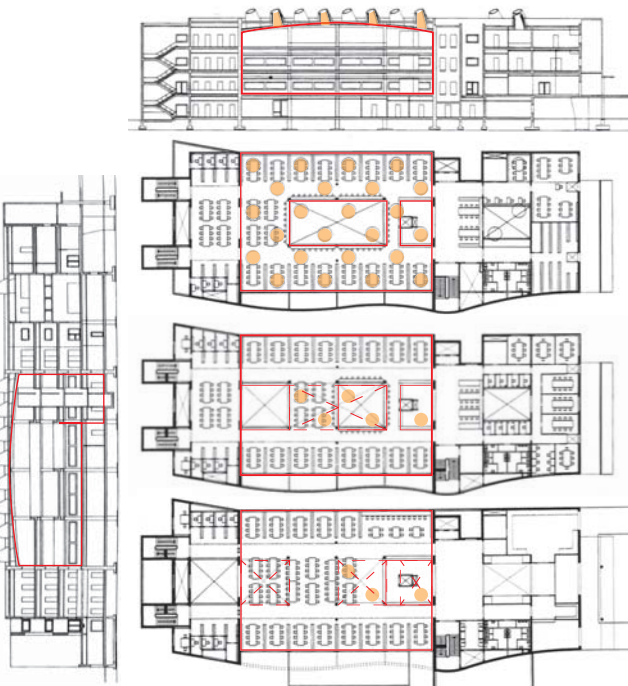
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	部分的 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けなし×動線「セ」	
動線		閲覧				


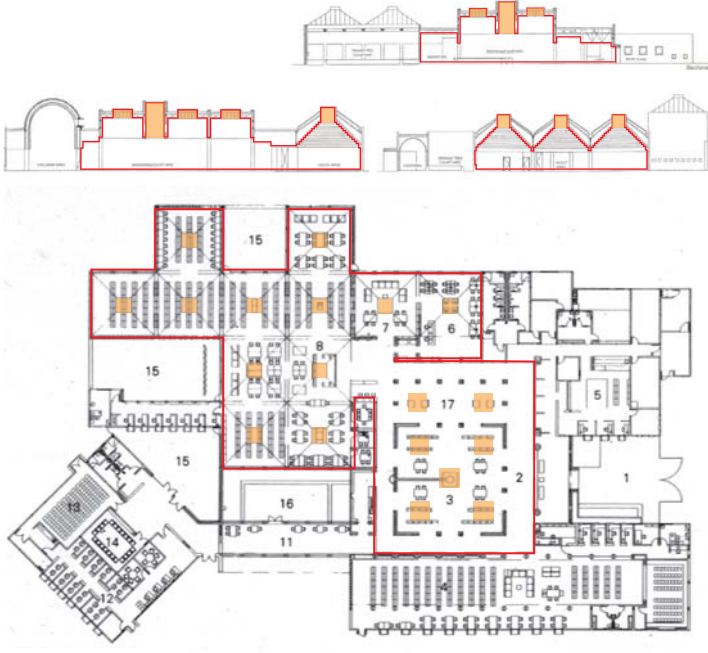


No.	Name	Site	Source
060	New Phoenix Central Library	US	AU199706, GC03
	Architect William Bruder	Year 1995	Type (3.2.1) Public


3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	単一形状	水平のみ	トップライト>吹抜	全体的 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)全体的・吹抜けあり×開架閲覧「コ」	
開架閲覧		閲覧				




No.	Name	Site	Source			
061	Main Library in University of Aveiro	PT	GD11, GC03			
	Architect	Year	Type (3.2.1)			
	Alvaro Siza	1995	University			
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置		位置		分布
多層	最上階のみ	複層	単一形状	水平のみ	トップライト>吹抜	全体的 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)全体的・吹抜けあり×開架閲覧「コ」	
開架閲覧		開架閲覧				
						


No.	Name	Site	Source			
062	South Chula Vista Library - Adult Area	US	GD46, GC03			
	Architect	Year	Type (3.2.1)			
	Legorreta Arquitectos	1995	Public			
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置		位置		分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架閲覧「イ」	
開架閲覧		動線				
						

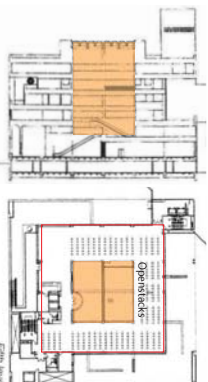
No.	Name			Site	Source		
063	South Chula Vista Library - Children's Area			US	GD46, GC03		
	Architect Legorreta Arquitectos			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	単層	外周のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けなし×開架「ナ」		
開架			閲覧				








No.	Name			Site	Source		
064	San Antonio Main Library			US	GD55, GC03		
	Architect Legorreta Arquitectos			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」		
動線			動線				














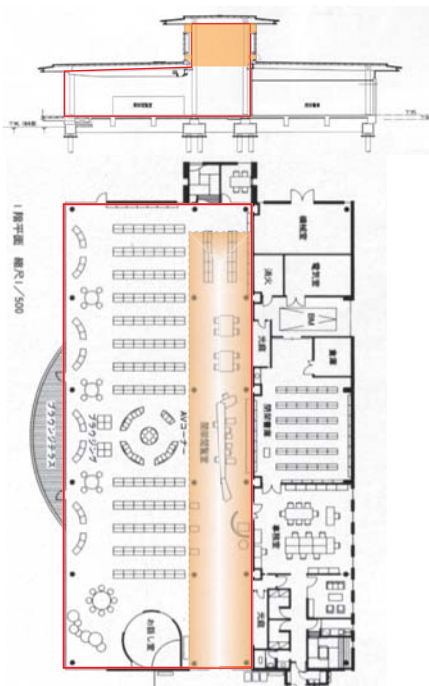


No.	Name			Site	Source		
065	Toyonokuni Libraries for Cultural Resources			JP	SK199505, GC03		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Arata Isozaki & Associates			1995	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	水平のみ	単層	全体的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」		
開架閲覧			閲覧				


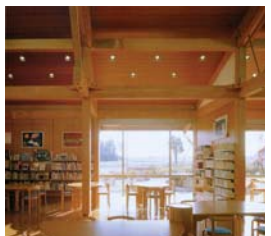
No.	Name			Site	Source		
066	Moriya Central Library			JP	SK199506		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Mikami Architects			1995	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
ギャラリー付き	最上階のみ	単層	単一形状	混在	トップライト=吹抜	中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架「ウ」		
開架			閲覧				



No.	Name			Site	Source		
067	Godo Library			JP	SK199506		
	Architect Yasui Architects & Engineers			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	単層	外周のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けなし×動線「ニ」		
動線			動線				

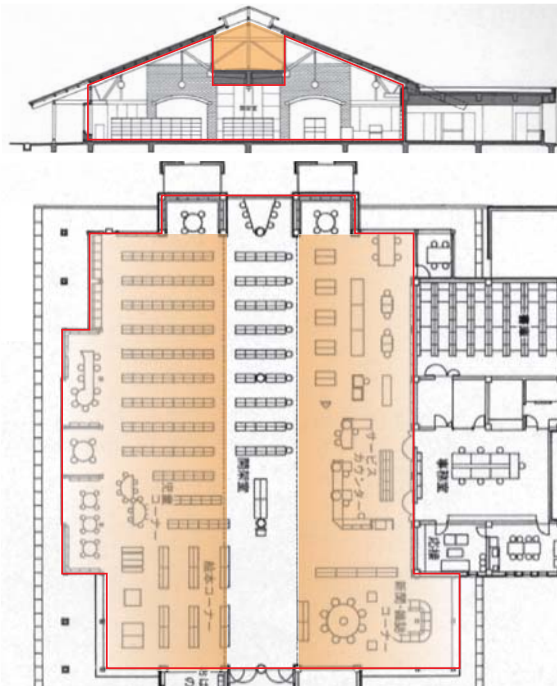





No.	Name			Site	Source		
068	Koto Town Librarie			JP	SK199612		
	Architect Azusa Kito, Architect & Associates			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	外周のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けなし×開架閲覧「ト」		
開架閲覧			動線				

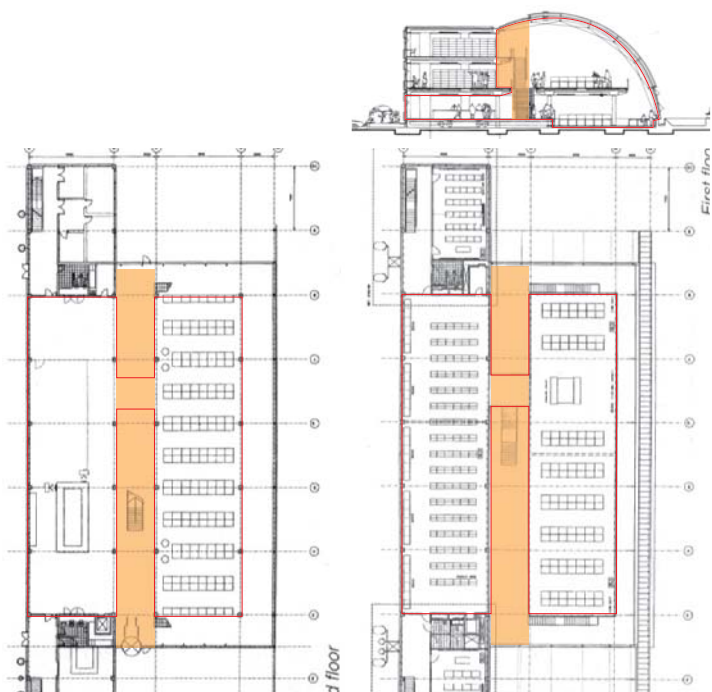





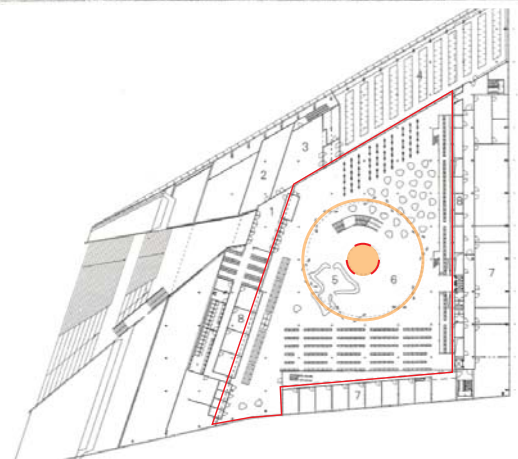
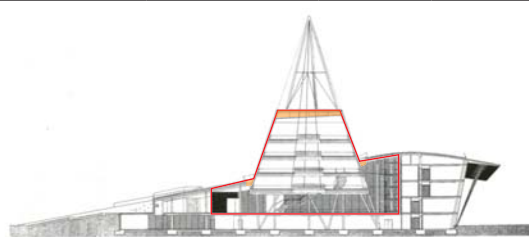
No.	Name	Site	Source
069	Thames Valley University	UK	GC03
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Richard Rogers	1995	Public



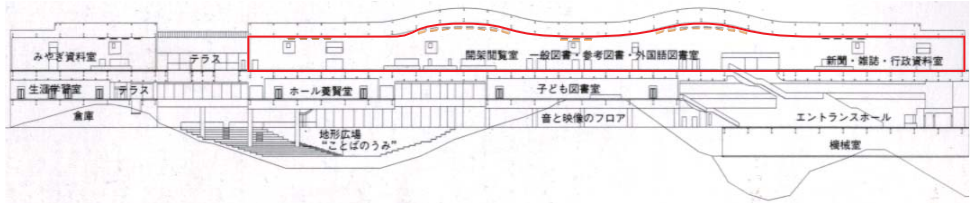

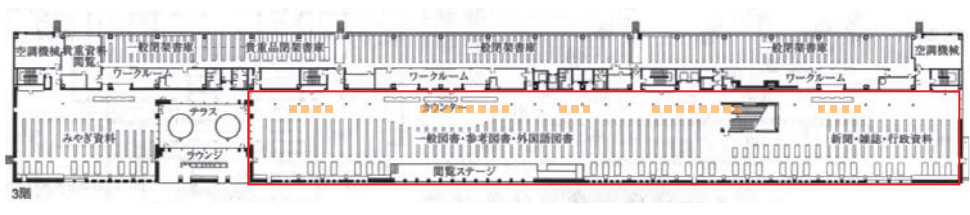
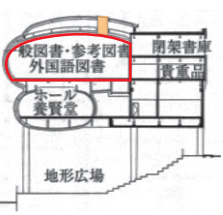
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	複合形状	水平のみ	トップライト<吹抜	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けあり×動線「ツ」	
動線		閲覧				


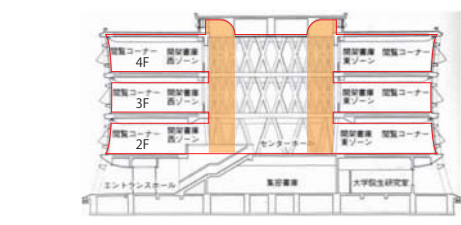
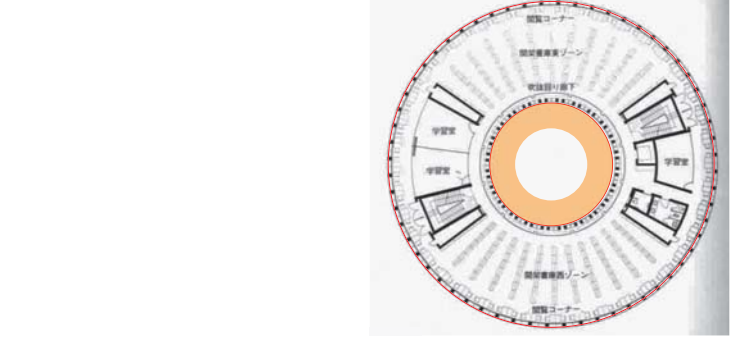
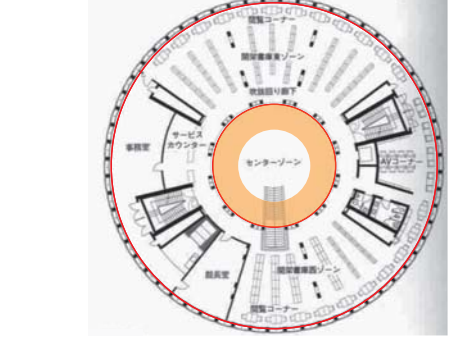


No.	Name	Site	Source
070	Library of Delft University of Technology	NL	GD55, GC03, DT200508
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Mecanoo	1997	Public

3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
多層	複数階	複層	複合形状	水平のみ	トップライト>吹抜	中央のみ 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」	
閲覧		開架				

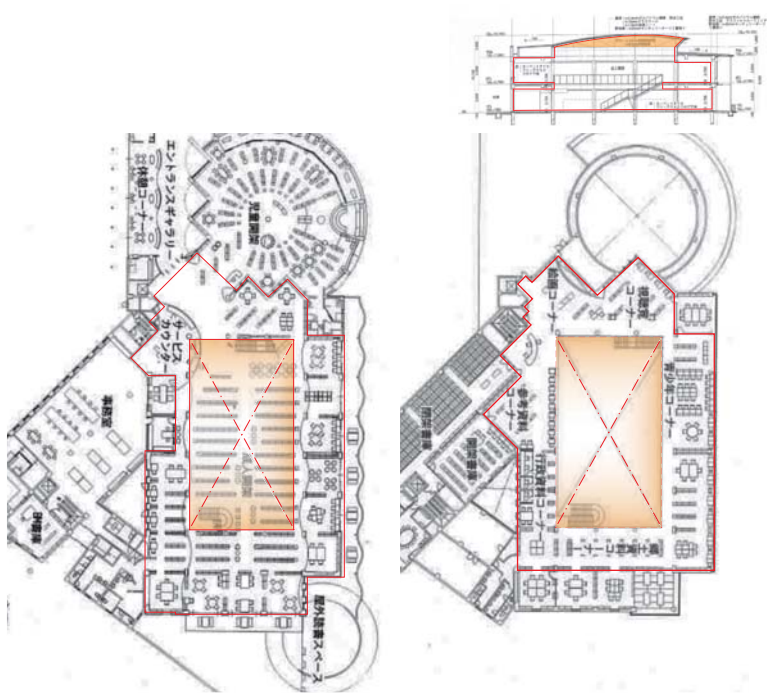


No.	Name	Site	Source
071	Miyagi Prefectural Library	JP	SK199805, GC03
	Architect Hiroshi Hara + Atelier φ	Year 1998	Type (3.2.1) Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
単層	最上階のみ	複合形状	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
動線		閲覧	外周のみ・吹抜けなし×動線「ニ」
			
			
			
			
			
			

No.	Name	Site	Source
072	Hiroshima Women's University Library	JP	SK199811
	Architect Ishimoto Architectural & Engineering	Year 1998	Type (3.2.1) University
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
多層	最上階のみ	平天井	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
動線		動線	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」
			
			
			
			

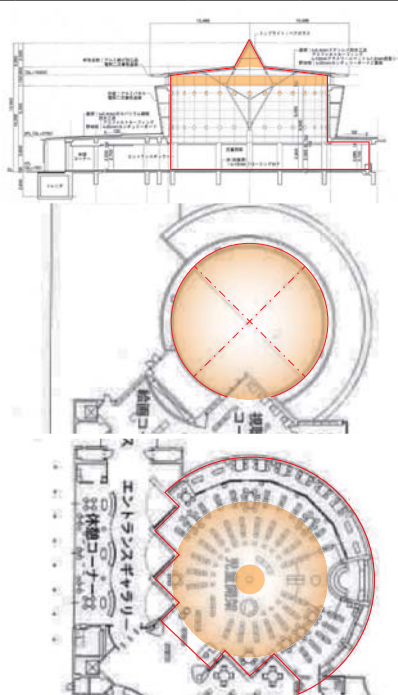
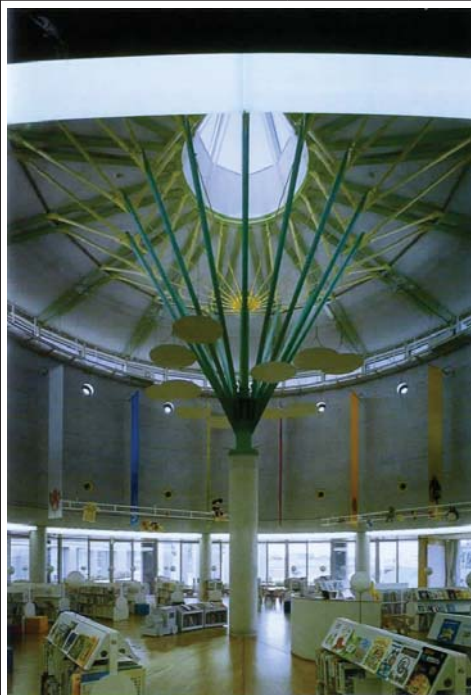
No.	Name	Site	Source
073	Shimodate Public Library - Adults	JP	SK199812
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Mikami Architects	1998	Public



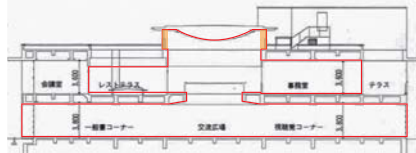


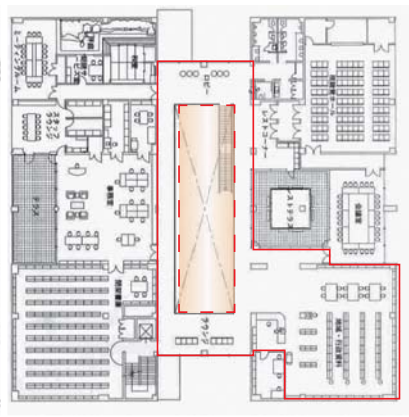
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	鉛直のみ	トップライト=吹抜	中央のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		
開架		閲覧		中央のみ・吹抜けあり×開架「キ」		

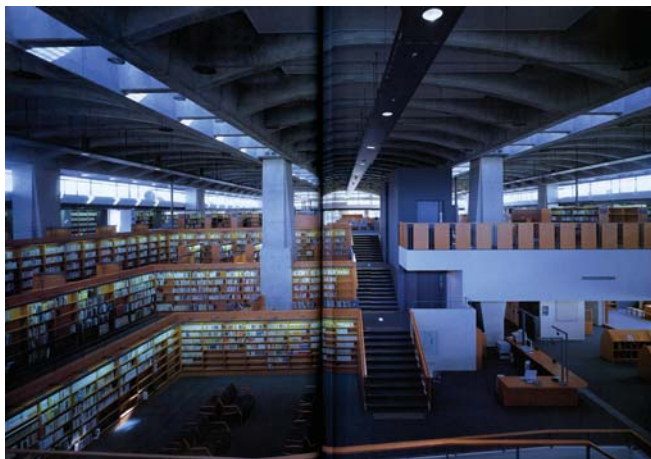

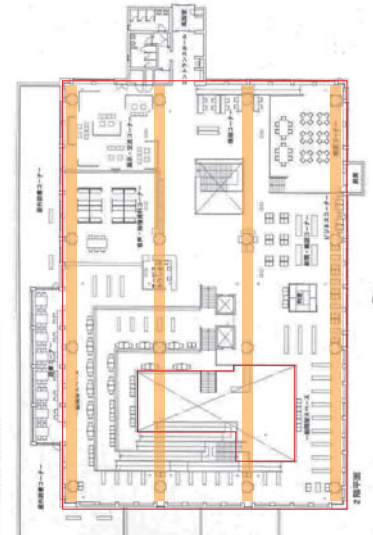
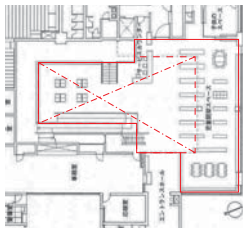


No.	Name	Site	Source
074	Shimodate Public Library - Child's	JP	SK199812
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Mikami Architects	1998	Public


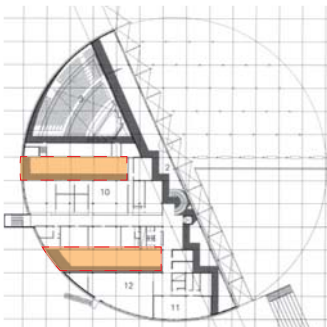
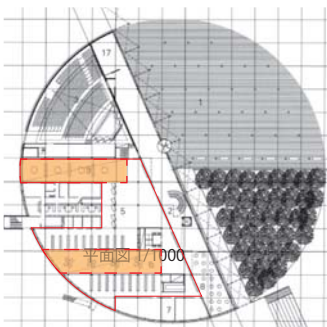
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	単一形状	混在	トップライト=吹抜	中央のみ 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		
開架		閲覧		中央のみ・吹抜けなし×開架「ウ」		




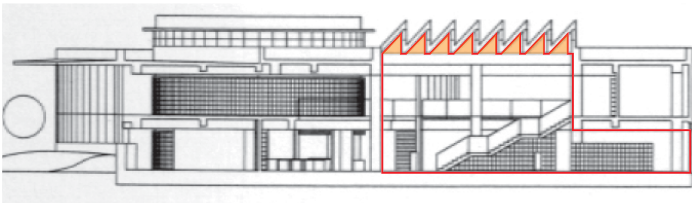
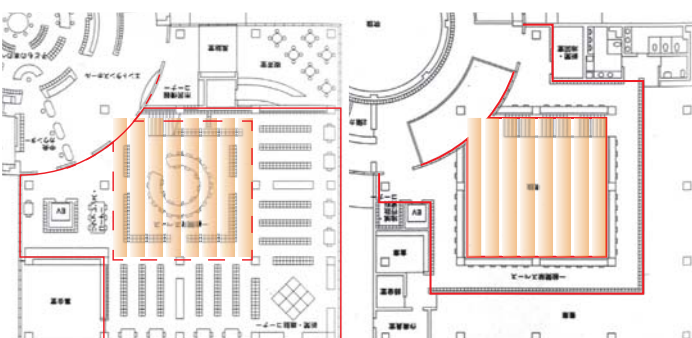
No.	Name			Site	Source		
075	Hasuda City Library			JP	SK199912		
	Architect Oka Sekkei Architects and Engineers + Aoyama Architect			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		平天井	鉛直のみ	単層	位置	分布
単層	最上階のみ	単層				中央のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」		
閲覧			開架				
							
							

No.	Name			Site	Source		
076	Tokamachi Public Library			JP	SK199911		
	Architect Hiroshi Naito / Naito Architect & Associates			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		平天井	水平のみ	トップライト>吹抜	位置	分布
二層	最上階のみ	複層				全体的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)全体的・吹抜けあり×開架閲覧「コ」		
開架閲覧			開架				
							
							


No.	Name		Site	Source
077	Vuotalo Cultural Center		FI	GC03
	Architect		Year	Type (3.2.1)
	Heikkinen - Komonen		2000	Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置		3.2.6 トップライトの平面配置
単層	最上階のみ	単層	天井	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 部分的・吹抜けなし×開架閲覧「シ」
開架閲覧		動線		

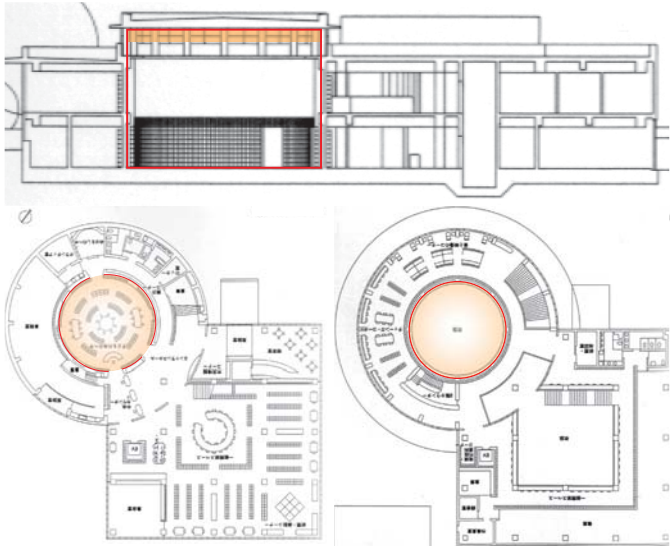




No.	Name		Site	Source
078	Toyosaka City Library - Adults		JP	SK200107
	Architect		Year	Type (3.2.1)
	Tadao Ando Architect & Associates		2000	Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置		3.2.6 トップライトの平面配置
二層	最上階のみ	複層	天井	鉛直のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架閲覧「イ」
開架閲覧		閲覧		







No.	Name			Site	Source		
079	Toyosaka City Library - Child's			JP	SK200107		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Tadao Ando Architect & Associates			2000	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	単層	外周のみ	集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	外周のみ・吹抜けなし×開架閲覧「ト」		
開架閲覧			開架閲覧				







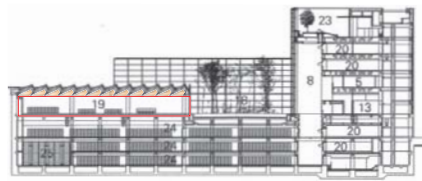
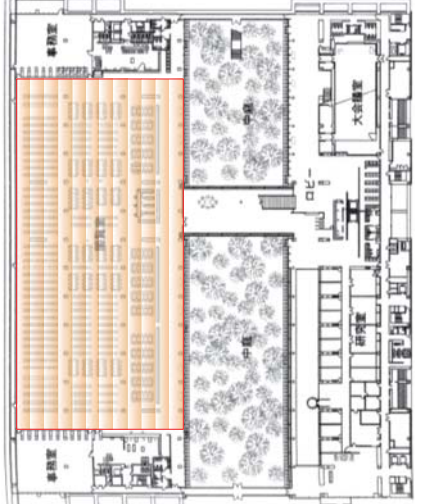


No.	Name			Site	Source		
080	Mutsu Municipal Library			JP	SK200103		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Michio Kondo Architect & Associates			2000	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
単層	最上階のみ	単層	複合形状	混在	単層	中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架「ウ」		
開架			閲覧				


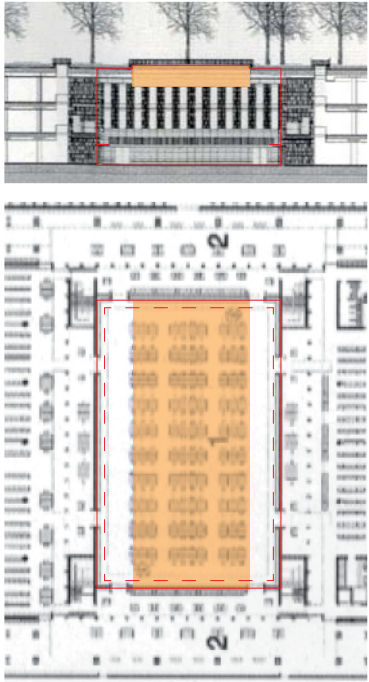





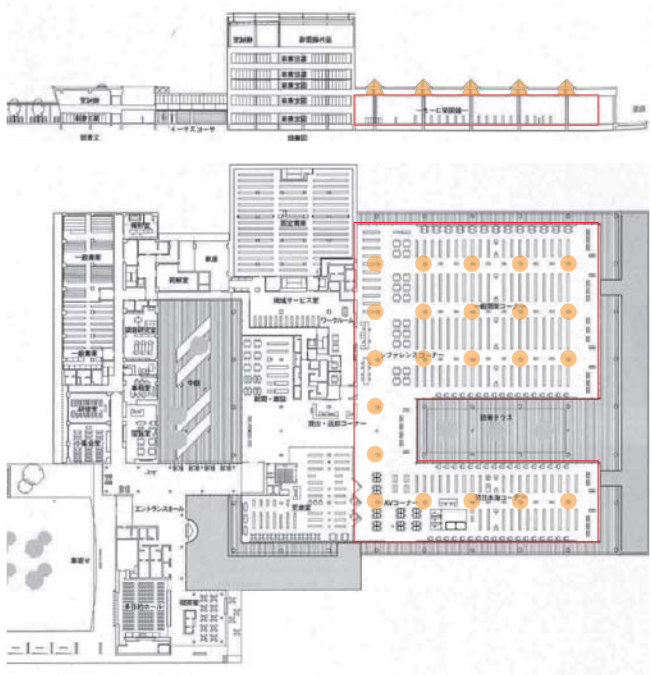
No.	Name			Site	Source				
081	Kurayoshi Park Square			JP	SK200107				
	Architect			Year	Type (3.2.1)				
	Cesar Pelli & Associates Japan, Architects Daiken Sekkei			2001	Public				
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置			
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布		
単層	最上階のみ	単層	平天井	混在	単層	中央のみ	集中		
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架「ウ」				
開架			閲覧						
									


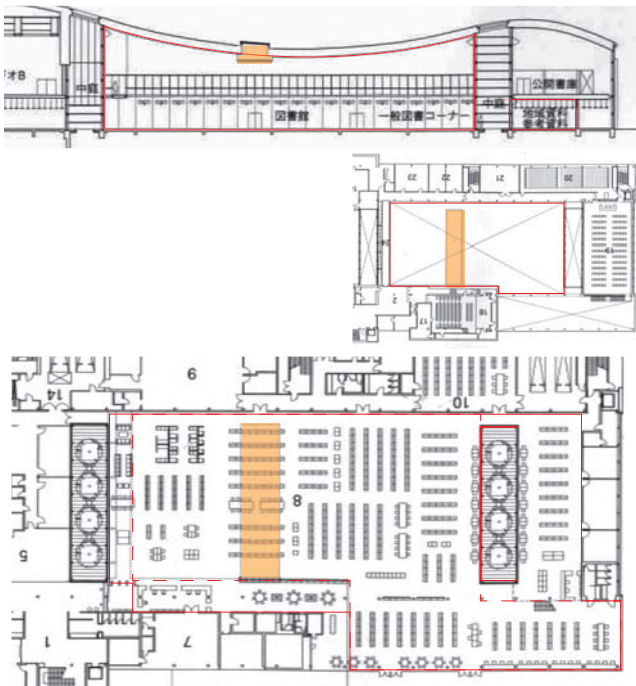
No.	Name			Site	Source				
082	kansai-Kan of the National Diet Library			JP	SK200211, GC03				
	Architect			Year	Type (3.2.1)				
	Fumio Toki Associates			2002	Public				
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置			
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布		
単層	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	単層	全体的	集中		
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」				
開架閲覧			動線						
									


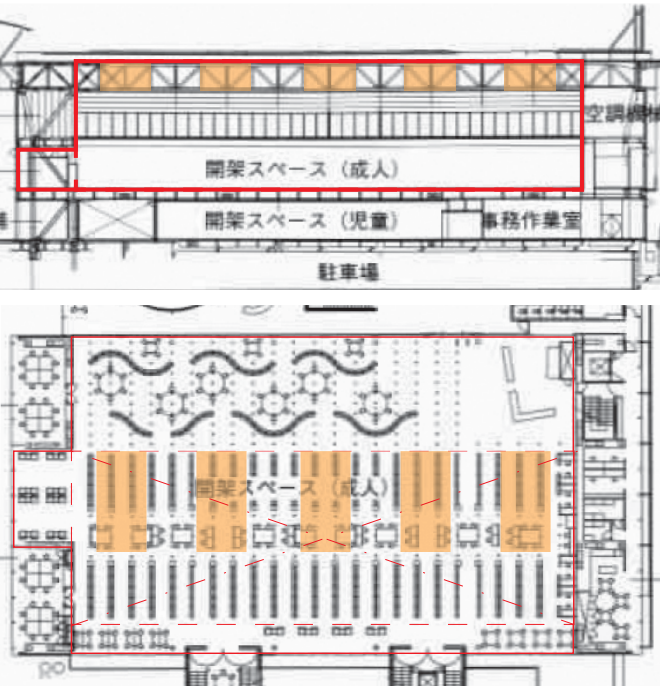
No.	Name	Site	Source
083	State and University Library Dresden	DE	AU200303
	Architect Ortner & Ortner	Year 2002	Type (3.2.1) University
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
ギャラリー付き	最上階のみ 単層	平天井	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
開架閲覧		開架	(外周+中央) 全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」


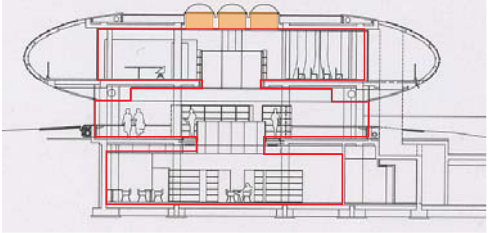
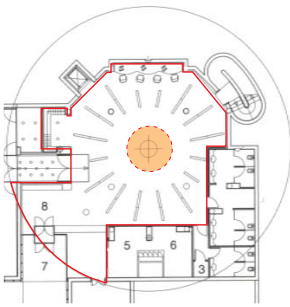
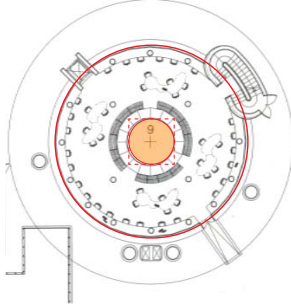







No.	Name	Site	Source
084	Fukui Prefectural Library & Archives	JP	SK200309, GC03
	Architect Maki and Associates	Year 2003	Type (3.2.1) Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
単層	最上階のみ 単層	平天井	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴
開架閲覧		閲覧	(外周+中央) 全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」

No.	Name			Site	Source		
085	Yamaguchi Center for Arts and Media			JP	SK200312, GC03		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Arata Isozaki & Associates			2003	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置		3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置					位置 分布
単層		最上階のみ		単層		部分的 集中	
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		(外周+中央)部分的・吹抜けなし×開架閲覧「シ」	
開架閲覧		動線					
							

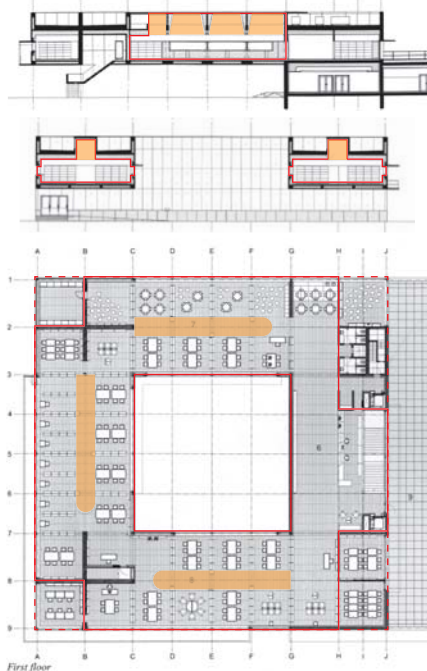
No.	Name			Site	Source		
086	Yuki Communication + Information Center			JP	SK200410		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Mikami Architects			2004	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状		3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置		3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置					位置 分布
ギャラリー付き		最上階のみ		単層		部分的 分散	
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		(外周+中央)部分的・吹抜けなし×開架閲覧「シ」	
開架閲覧		閲覧					
							

No.	Name	Site	Source
087	San Sisto City Mediatheque Sandro Penna	IT	AU200509
	Architect Studio Italo Rota	Year 2004	Type (3.2.1) Public
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
多層	最上階のみ 複層	平天井	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態の特徴
動線		中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」	
			
			

No.	Name	Site	Source
088	University Library in Rostock	DK	DT200508
	Architect Henning Larsens	Year 2004	Type (3.2.1) University
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置
多層	最上階のみ 複層	平天井	水平のみ
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態の特徴
動線		(外周+中央)部分的・吹抜けあり×動線「ツ」	
			
			

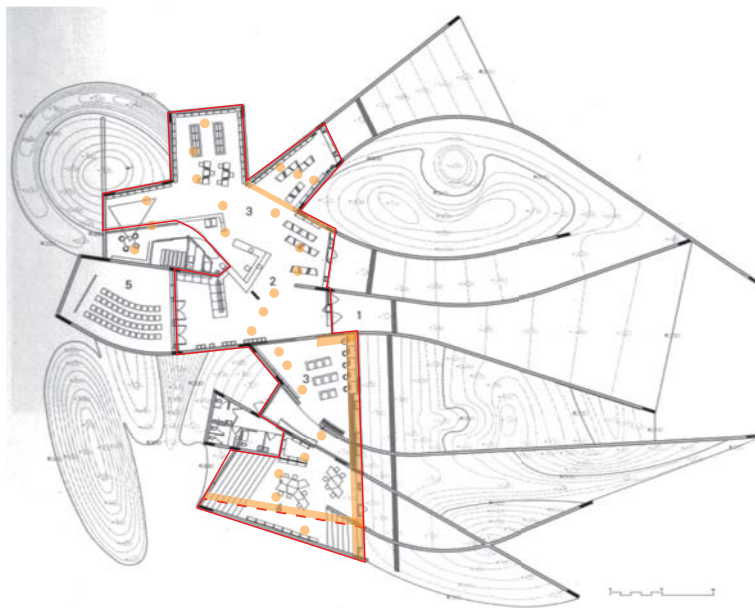
No.	Name	Site	Source
089	Viana do Castelo Library	PT	AU201401, GD101
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Alvaro Siza	2007	Public

3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置		
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布	
単層	最上階のみ	単層	平天井	鉛直のみ	単層	中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴			中央のみ・吹抜けなし×動線「エ」
動線		開架閲覧					


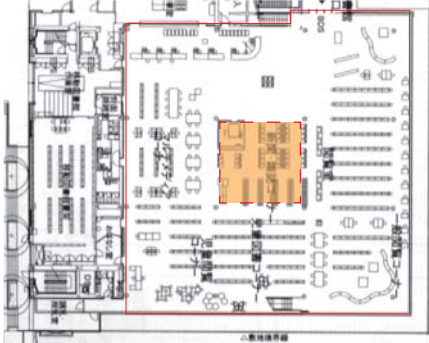


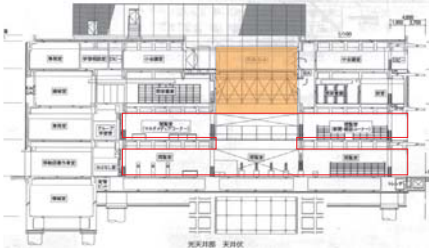
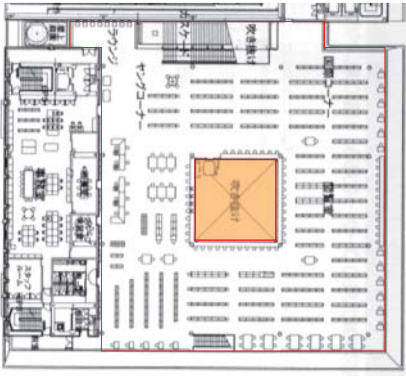
No.	Name	Site	Source
090	Enric Miralles Public Library	ES	GD96
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Enric Miralles Benedetta Tagliabue	2007	Public

3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置		
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布	
単層	最上階のみ	単層	平天井	複合形状	単層	部分的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途		4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴			(外周+中央)部分的・吹抜けなし×開架閲覧「シ」
開架閲覧		開架					







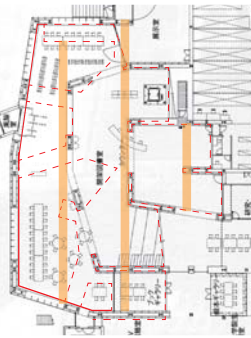
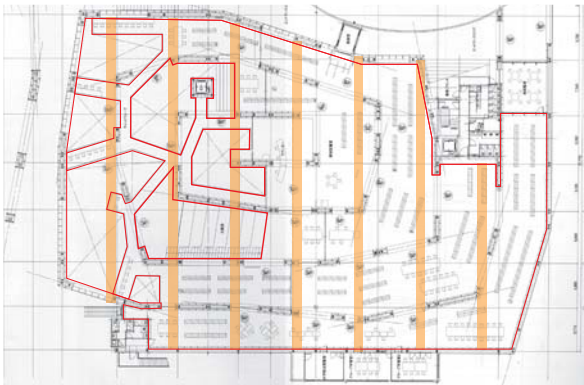
No.	Name			Site	Source	
091	Fukuyama City Central Library			JP	SK200812	
	Architect Nikken Sekkei			Year	Type (3.2.1) Public	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置 分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」	
閲覧			閲覧			


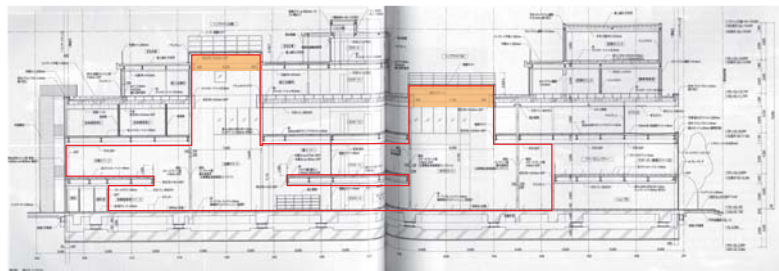




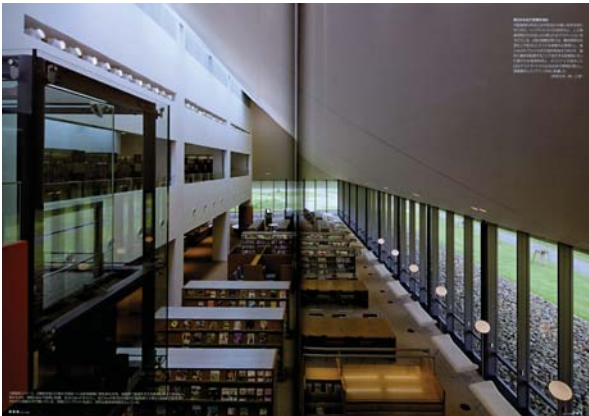
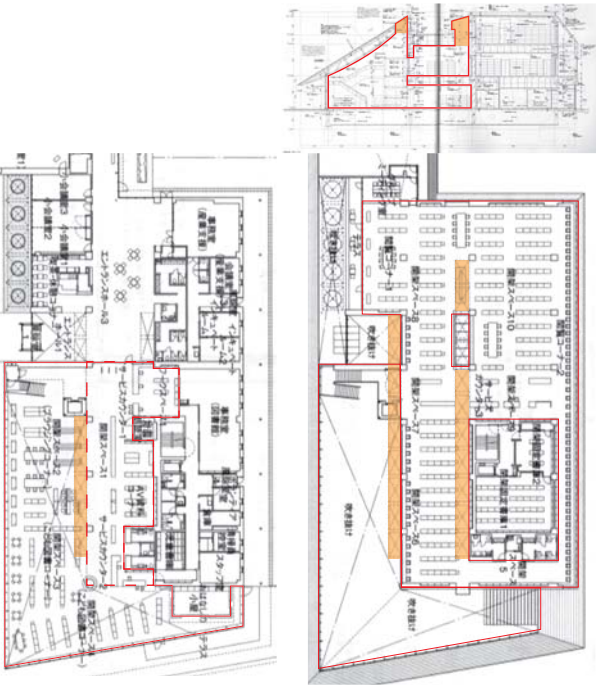



No.	Name			Site	Source	
092	Musashino Art University Museum & Library			JP	SK201007	
	Architect Sou Fujimoto Architects			Year	Type (3.2.1) University	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置 分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト>吹抜	全体的 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 全体的・吹抜けあり×開架閲覧「コ」	
開架閲覧			開架			

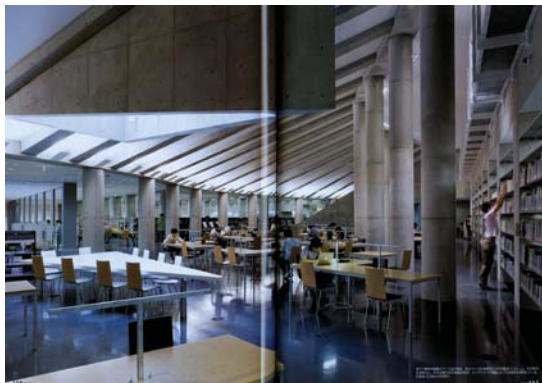









No.	Name		Site	Source		
093	Musashino Art University Museum & Library		JP	SK201010		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Jun Yanagisawa / Contemporaries		2010	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
二層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		中央のみ・吹抜けあり×閲覧「オ」	
閲覧		閲覧				
						
						


No.	Name		Site	Source		
094	Shirakawa Public Library		JP	SK201109		
	Architect		Year	Type (3.2.1)		
	Daiichi Kobo		2011	Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置				位置	分布
二層	最上階のみ	複層	複合形状	水平のみ	トップライト>吹抜	中央のみ 分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴		中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」	
動線		閲覧				
						

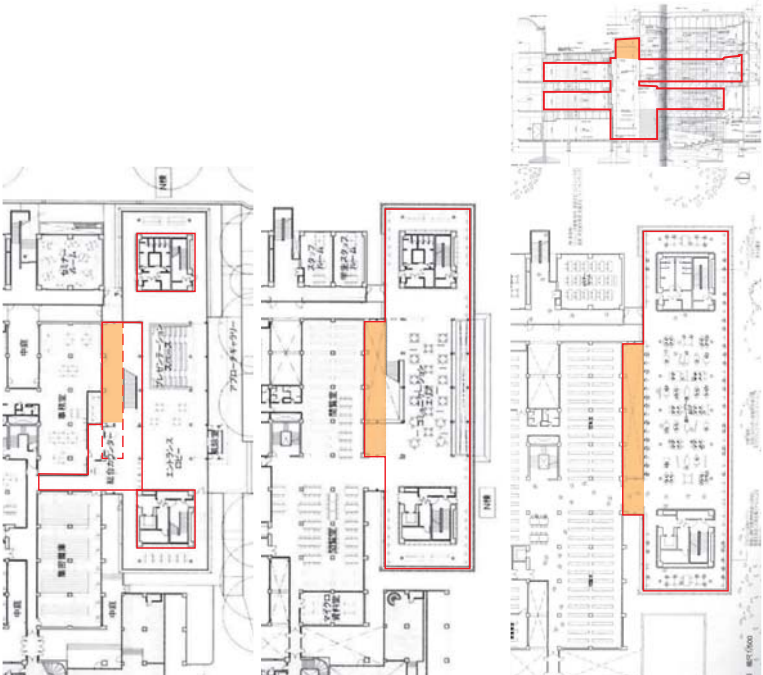
No.	Name			Site	Source	
095	Tokyo Institute of Technology Library			JP	SK201109	
	Architect Koichi Yasuda Laboratory + AXS Satow			Year	Type (3.2.1) University	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置 分布
二層	最上階のみ	複層	複合形状	水平のみ	トップライト≠吹抜	中央のみ 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」	
閲覧			閲覧			


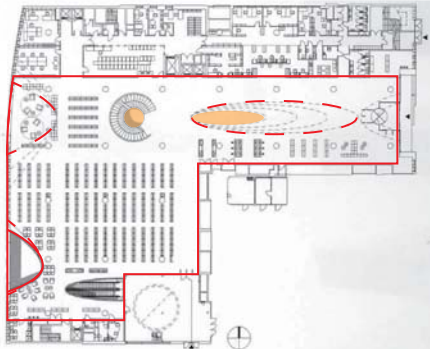
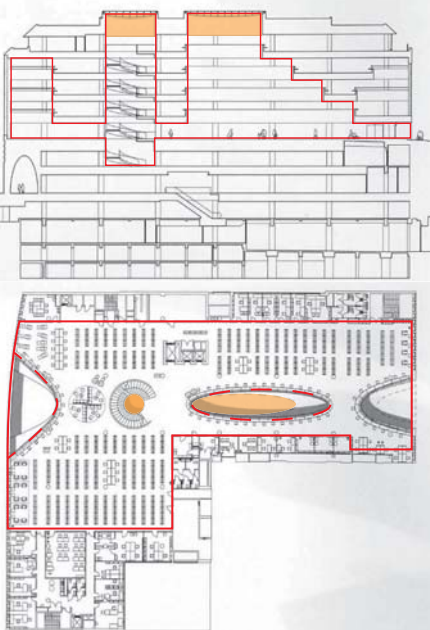



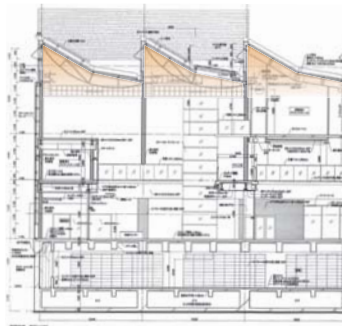
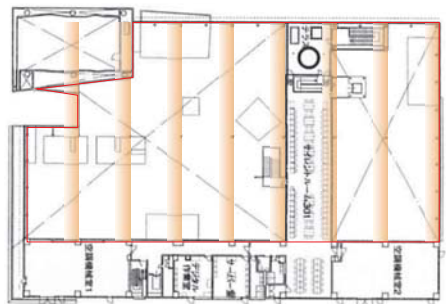

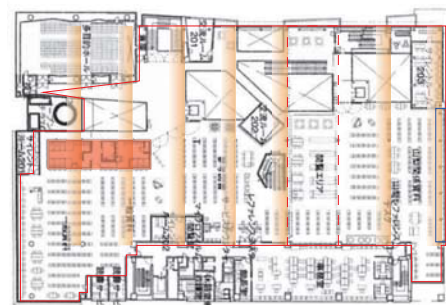




No.	Name			Site	Source	
096	Chiba University Academic Link			JP	SK201209	
	Architect Chiba University + AXS Satow			Year	Type (3.2.1) University	
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置 分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	部分的 集中
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)部分的・吹抜けあり×動線「ツ」	
動線			閲覧			


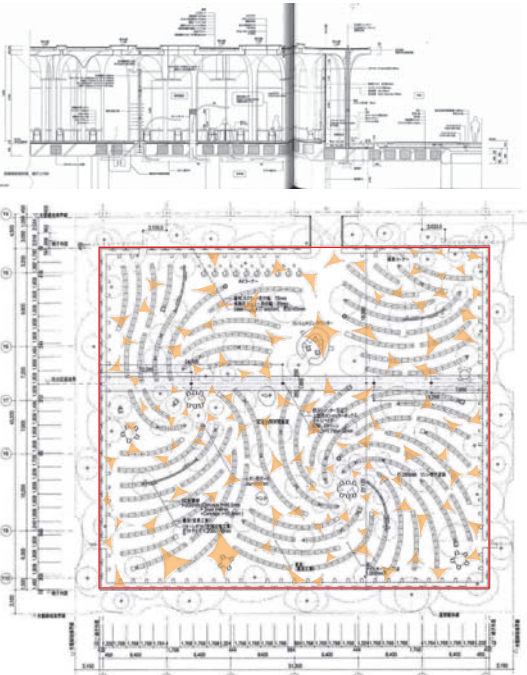





No.	Name			Site	Source		
097	Helsinki University Main Library			FI	AU201208		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Anttinen Oiva Arkkitehdit			2012	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
多層	最上階のみ	複層	平天井	水平のみ	トップライト=吹抜	中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けあり×動線「ク」		
動線							
							

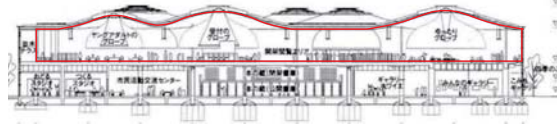
No.	Name			Site	Source		
098	Yamanashi Prefectural Library			JP	SK201301		
	Architect			Year	Type (3.2.1)		
	Kume Sekkei + Miyake Architects and Associates			2012	University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成		トップライトの断面位置				位置	分布
ギャラリー付き	最上階のみ	複層	平天井	鉛直のみ	トップライト>吹抜	全体的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央) 全体的・吹抜けあり×開架閲覧「コ」		
開架閲覧							
							
							

No.	Name			Site	Source		
099	Tobata Library			JP	SK201407		
	Architect Shigeru Aoki Architect & Associates			Year	Type (3.2.1) Public		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	中央のみ	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×開架「ウ」		
開架			閲覧				
							

No.	Name			Site	Source		
100	National Taiwan University New Collage of Social Sciences			CN	SK201407		
	Architect Toyo Ito & Associates, Architects			Year	Type (3.2.1) University		
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成			3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置					位置	分布
単層	最上階のみ	単層	平天井	水平のみ	単層	全体的	分散
4.3.1 トップライト下に配置される用途			4.3.2 周縁に配置される用途	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	(外周+中央)全体的・吹抜けなし×開架閲覧「ケ」		
開架閲覧			閲覧				
							
							

No.	Name	Site	Source
101	“Minna no Mori” Gifu Media Cosmos	JP	SK201509
	Architect	Year	Type (3.2.1)
	Toyo Ito & Associates, Architects	2014	Public

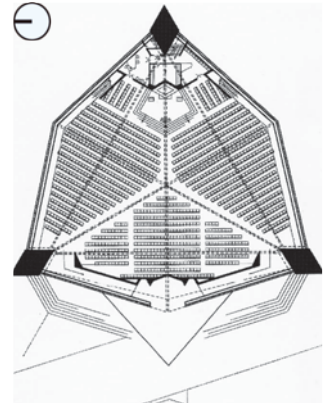
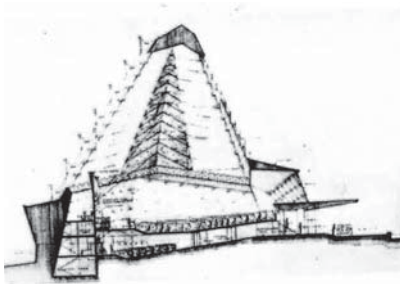
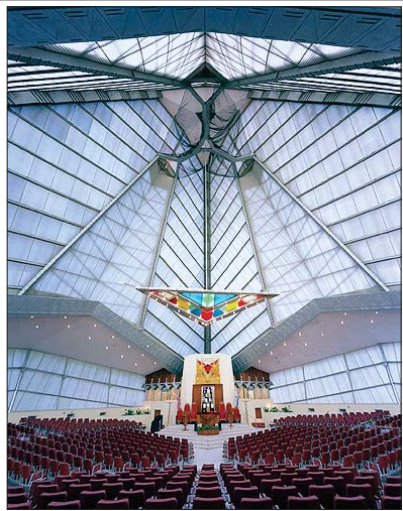
3.2.2 開架閲覧空間の断面構成		3.2.3 トップライトを有する天井の形状	3.2.4 トップライトの採光形式	3.2.5 吹抜けとの関係からみたトップライトの位置	3.2.6 トップライトの平面配置	
開架閲覧空間の断面構成	トップライトの断面位置		水平のみ	単層	中央のみ	分散
単層	最上階のみ	単層	複合形状	4.4.1 開架閲覧空間の形態的特徴	中央のみ・吹抜けなし×閲覧「ア」	
4.3.1 トップライト下に配置される用途		4.3.2 周縁に配置される用途				
閲覧		閲覧				



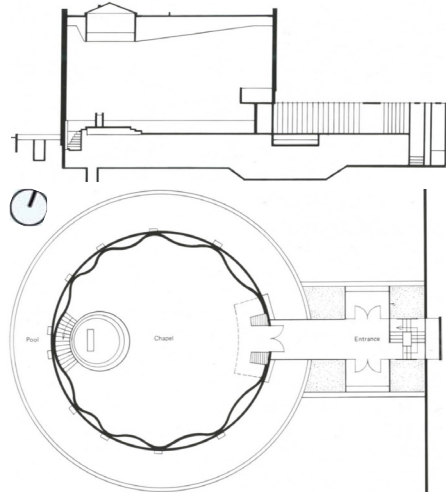
資料編

第4章 (81事例)

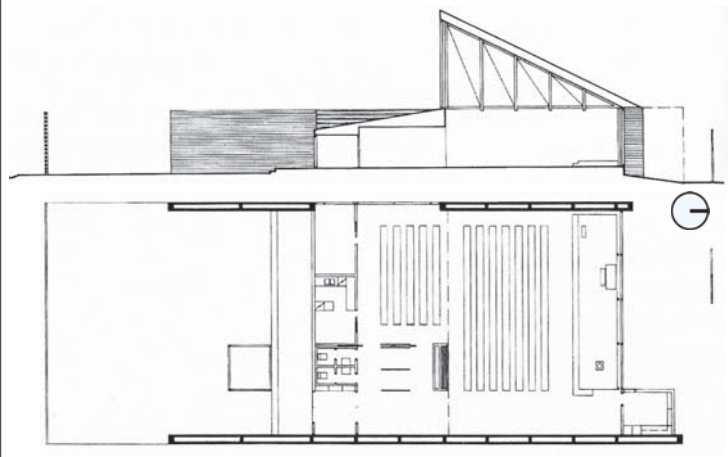
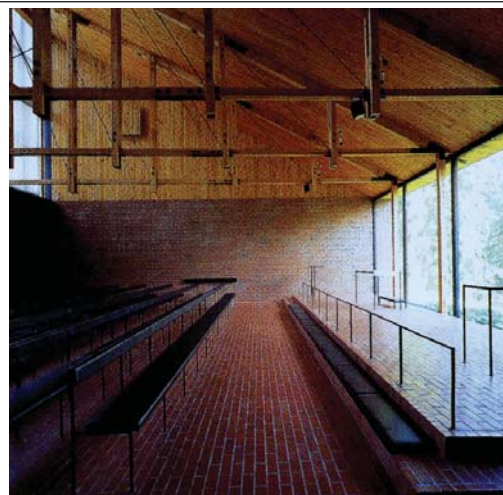
No.	Name	
01	Beth Shalom Synagogue	
	Architect Frank Loyd Wright	
Site	Year	Denomination
US	1954	Judaism
Source	Type	
GC12	Synagogue	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-a		



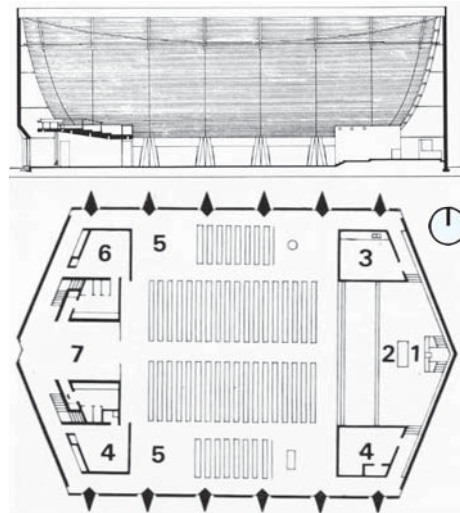
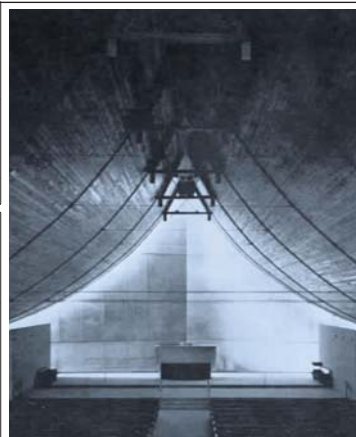
No.	Name	
02	MIT Kresge Chapel	
	Architect Eero Saarinen	
Site	Year	Denomination
US	1957	Non
Source	Type	
GC12	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
谷形	谷形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-i		



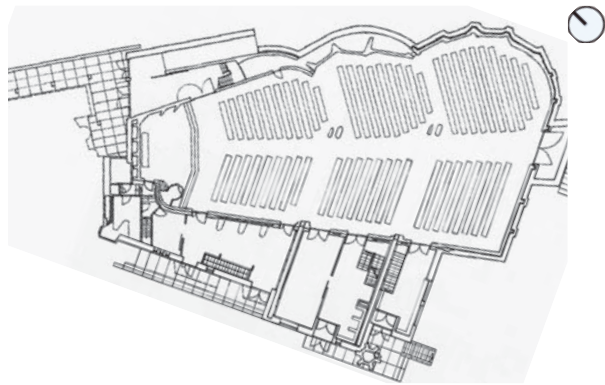
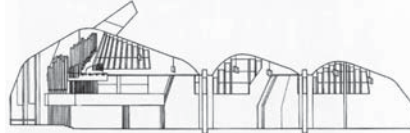
No.	Name	
03	Chapel of Helsinki University of Technology	
	Architect Kaija & Heikki Siren	
Site	Year	Denomination
FI	1957	Luther
Source	Type	
AU200311	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
K-a		



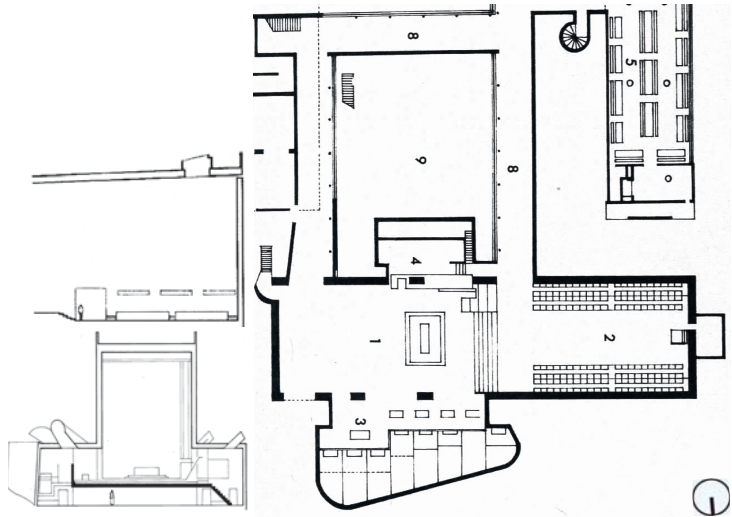
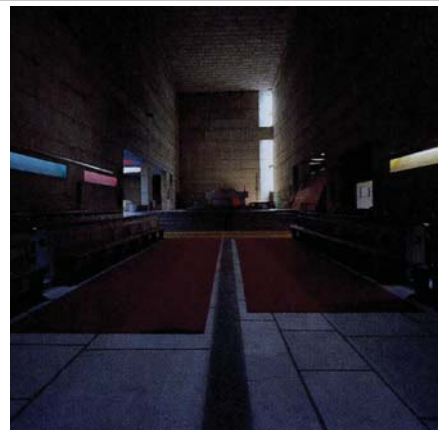
No.	Name	
04	Sanctuary for St. Paul's Lutheran Church	
	Architect Victor Lundy	
Site	Year	Denomination
US	1959	Luther
Source	Type	
AU197306	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
B-p		



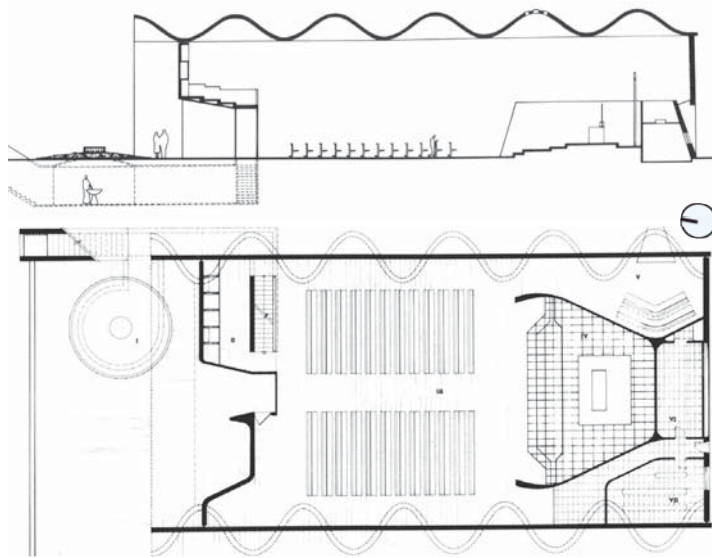
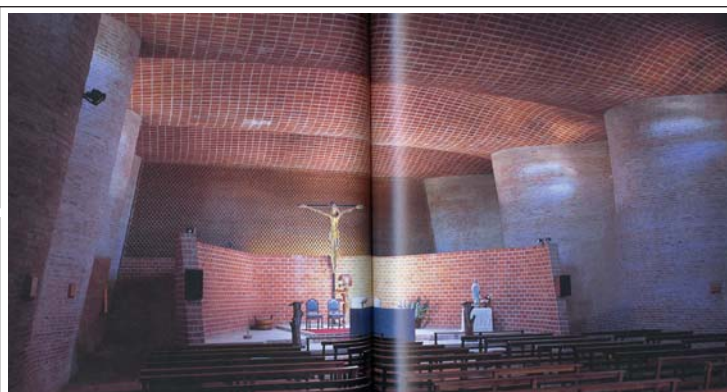
No.	Name	
05	Vuoksenniska Church	
	Architect Alvar Aalto	
Site	Year	Denomination
FI	1959	Luther
Source	Type	
AU198303	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
K-i		



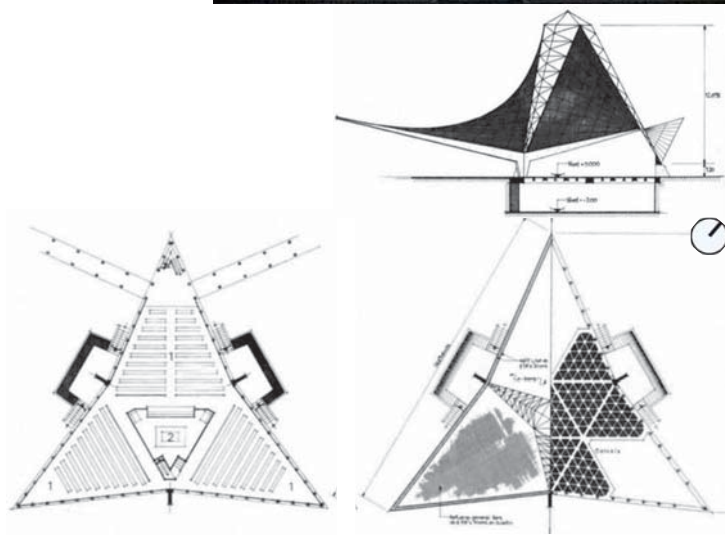
No.	Name	
06	Monastery of Sainte-Marie-de-la-Tourette	
	Architect Le Corbusier	
Site	Year	Denomination
FR	1960	Catholic (Dominican)
Source	Type	
GC12	Monastery	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
対面		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
I-i		



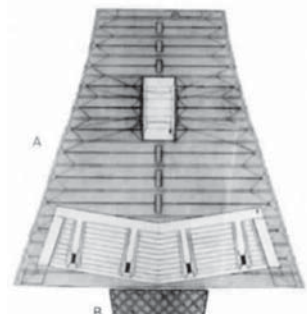
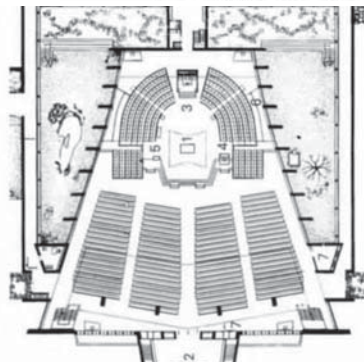
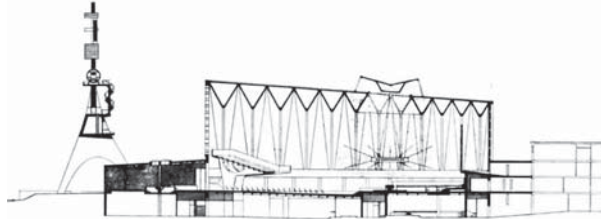
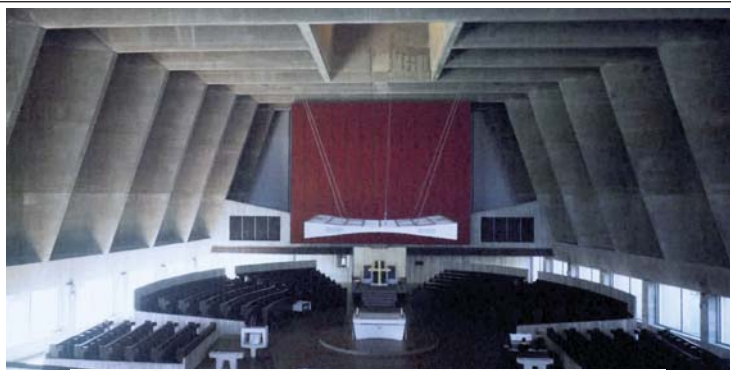
No.	Name	
07	The Atlantida Church	
	Architect Eradio Dieste	
Site	Year	Denomination
UY	1960	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU200308	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南米		南(南半球)
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-i		



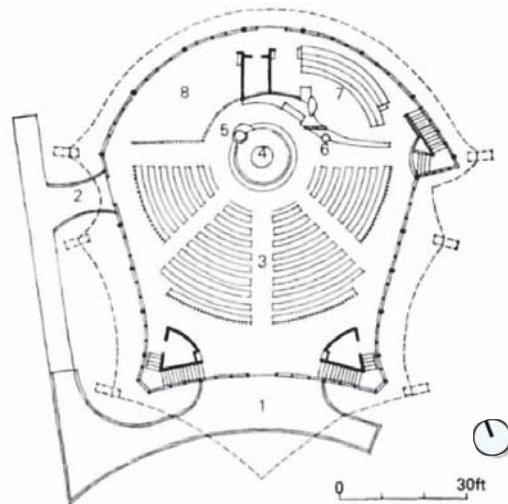
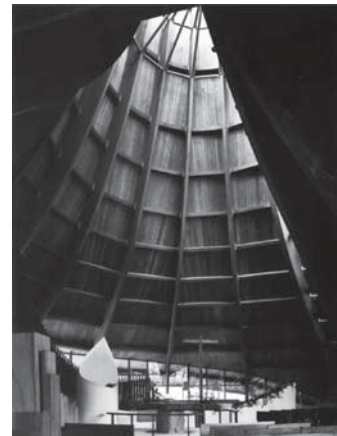
No.	Name	
08	Chapel of San Vicente de Paul	
	Architect Felix Candela, Enrique de la Mora, Fernando L. Carmona	
Site	Year	Denomination
MX	1961	Catholic
Source	Type	
GC12	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-a		



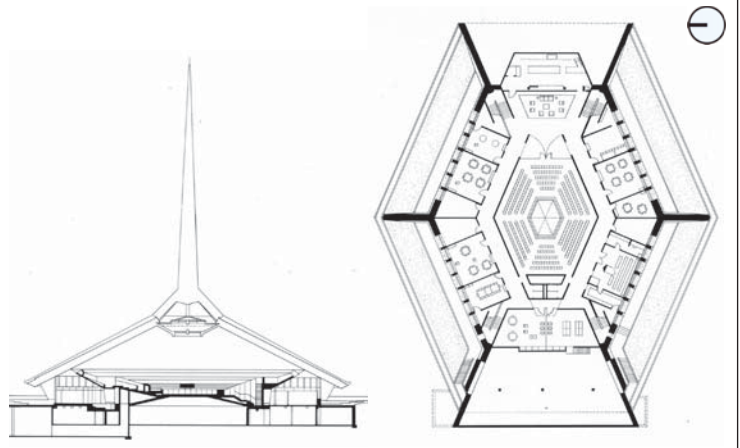
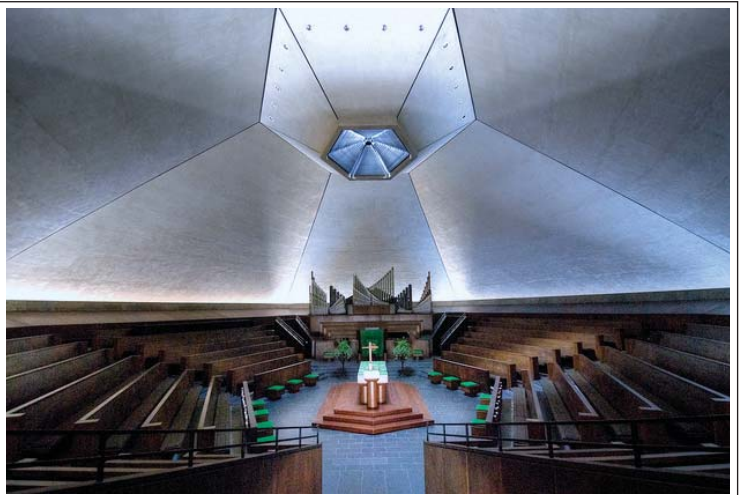
No.	Name	
09	St. John's Abbey	
	Architect	
Marcel Breuer		
Site	Year	Denomination
US	1961	Catholic (Roman)
Source	Type	
GC12	Monastery	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形一前	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		南
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
C-i		



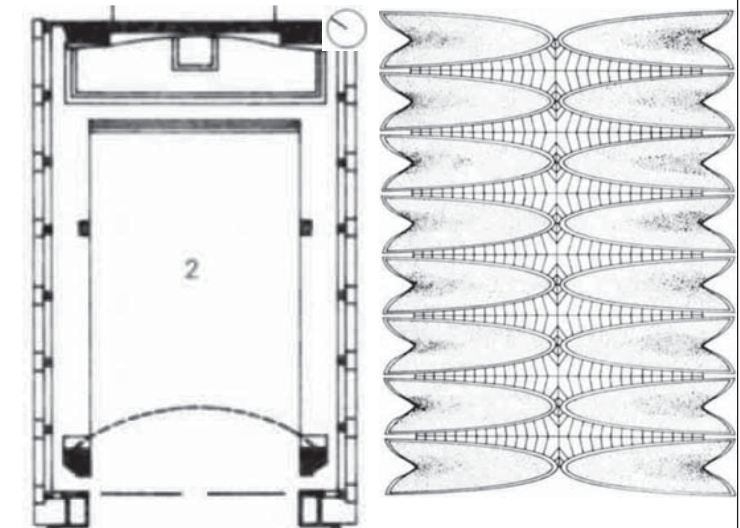
No.	Name	
10	United Church of Rowayton	
	Architect	
Joseph Salerno		
Site	Year	Denomination
US	1962	United Church of Christ
Source	Type	
GC12	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-a		



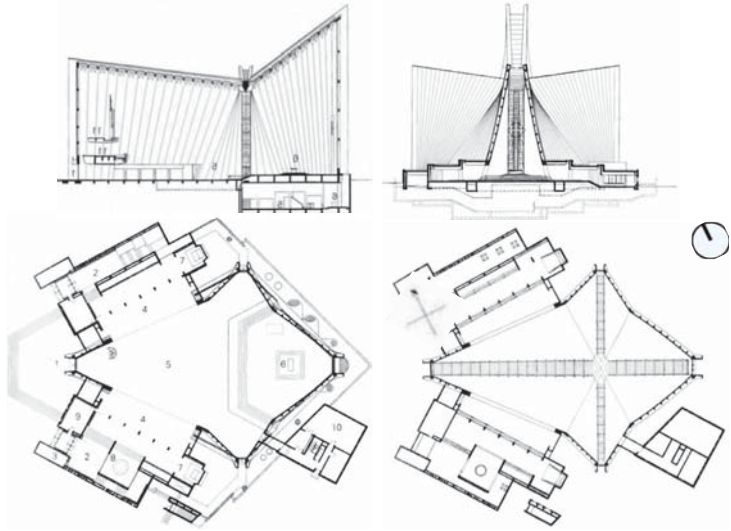
No.	Name	
11	North Christian Church	
	Architect Eero Saarinen	
Site	Year	Denomination
US	1963	the Christian Church
Source	Type	
GC12	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-i		



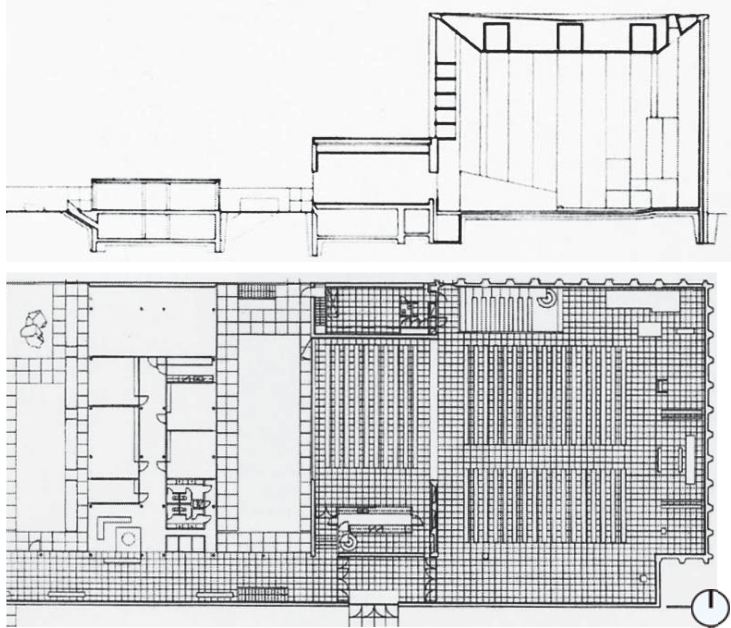
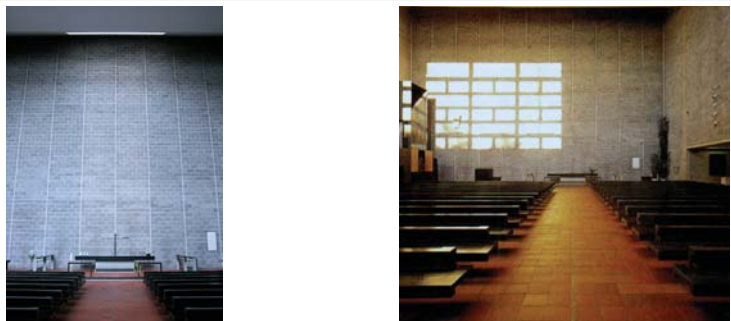
No.	Name	
12	Notrh Shore Congregation	
	Architect Minoru Yamasaki	
Site	Year	Denomination
US	1964	Judaism
Source	Type	
GC12	Congregation	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-a		



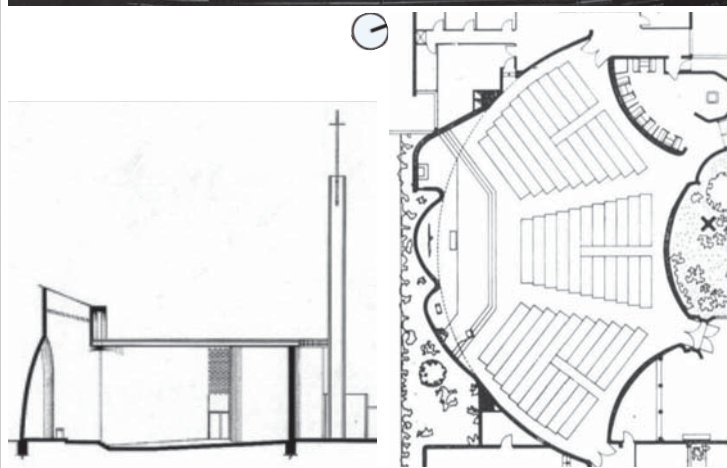
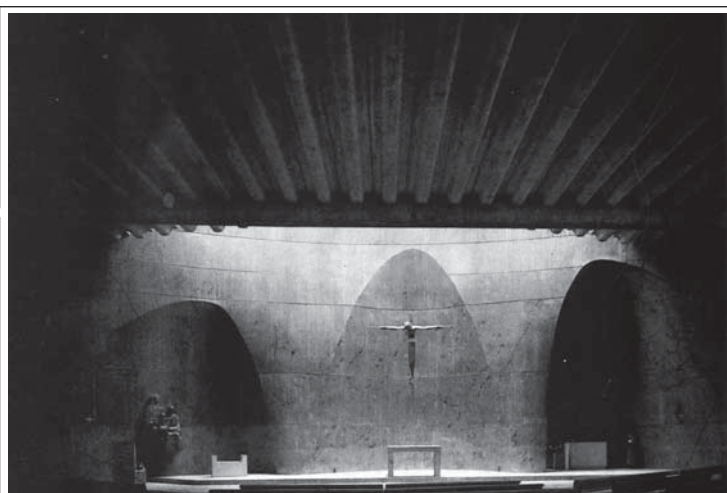
No.	Name	
13	St. Mary's Cathedral	
	Architect	
Kenzo Tange		
Site	Year	Denomination
JP	1964	Catholic
Source	Type	
GC12	Cathedral	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
谷形	谷形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
アジア		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-a		



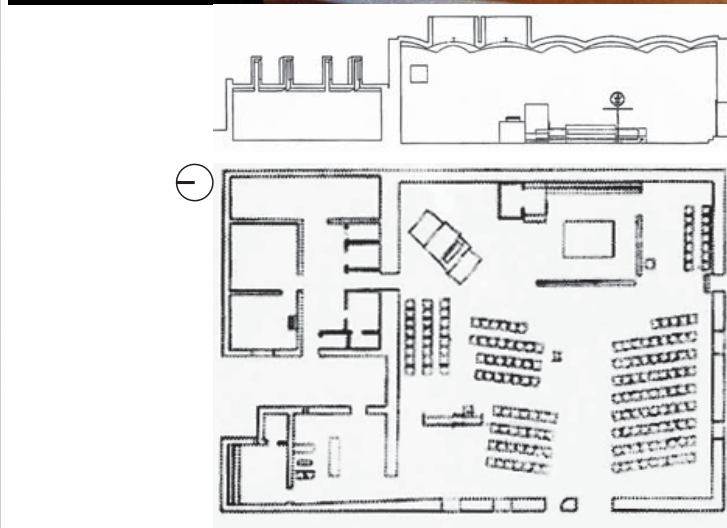
No.	Name	
14	Tapiola Church	
	Architect	
Aarno Ruusuvuori		
Site	Year	Denomination
FI	1965	Luther
Source	Type	
AUEX	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-i		



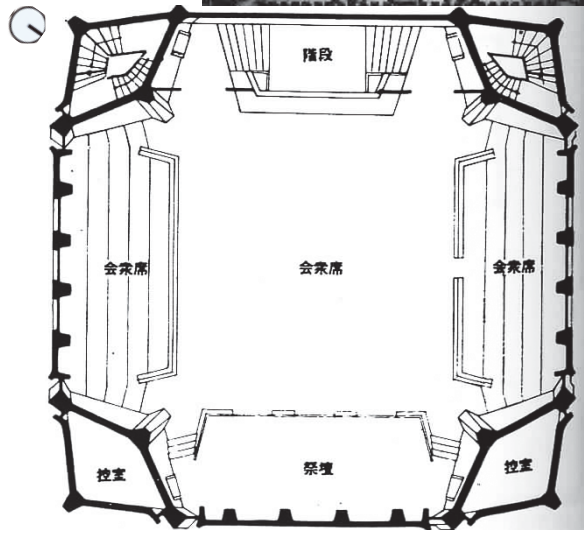
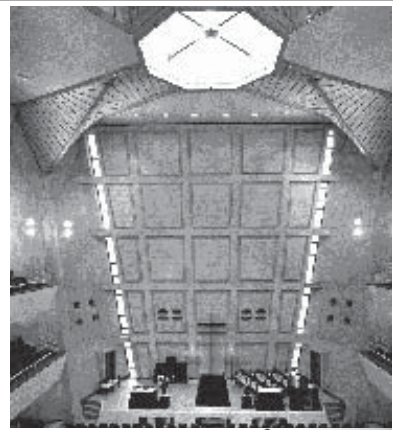
No.	Name	
15	Church of Santa Ana	
	Architect Miguel Fisac	
Site	Year	Denomination
ES	1965	Catholic
Source	Type	
AU197303	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		南
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



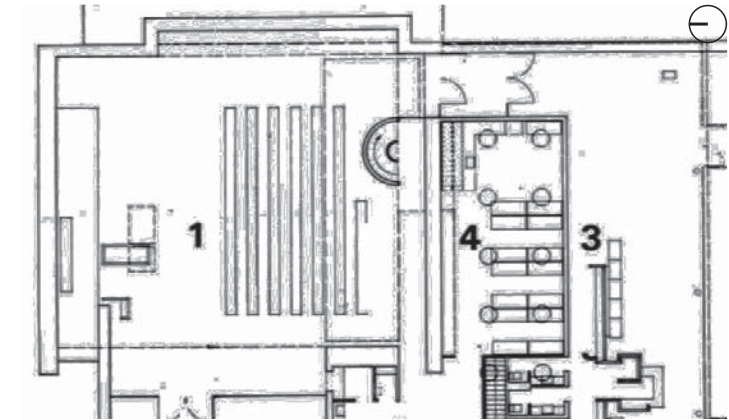
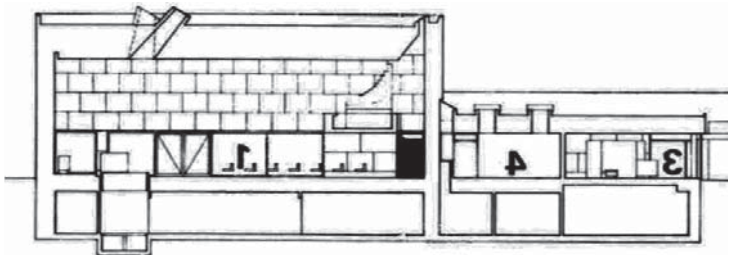
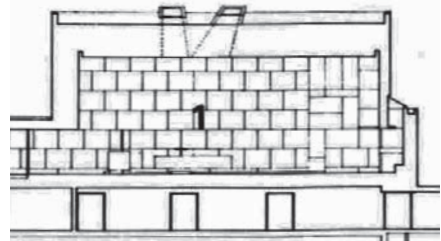
No.	Name	
16	Church of St. Peter	
	Architect Sigurd Lewerentz	
Site	Year	Denomination
SE	1966	Unspecified
Source	Type	
AUEX	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
I-i		



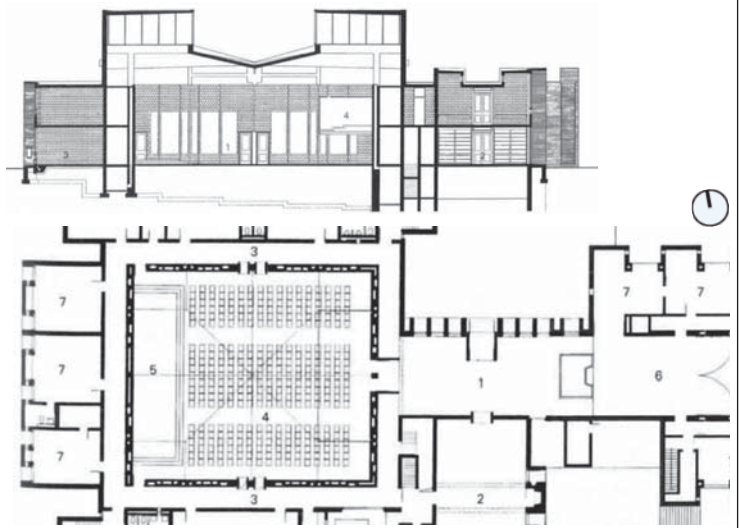
No.	Name	
17	Tokyo Yamate Church	
	Architect	
Takenobu Mouri		
Site	Year	Denomination
JP	1966	United Church of Christ
Source	Type	
AU198111	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
アジア		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	下突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
L-i		



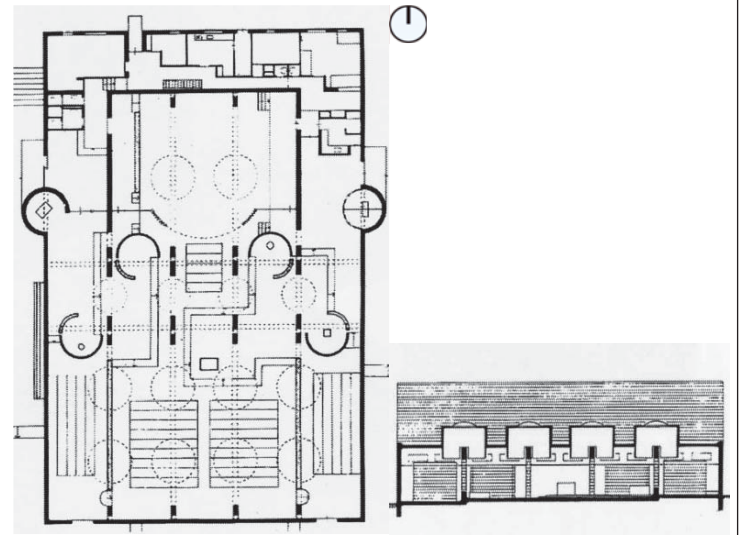
No.	Name	
18	Chapel of the Holy Cross	
	Architect	
Pekka Pitkanen		
Site	Year	Denomination
FI	1967	Luther
Source	Type	
AU197307	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
複数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-a		



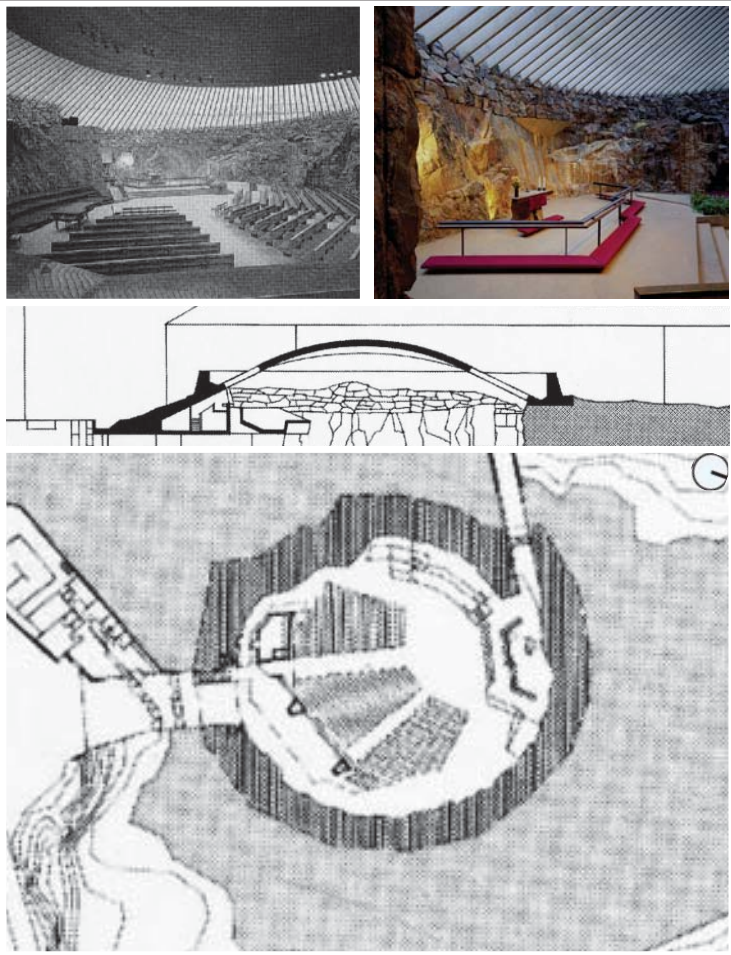
No.	Name	
19	First Unitarian Church	
	Architect Louis H. Kahn	
Site	Year	Denomination
US	1969	Unitarian Universalism
Source	Type	
GC12	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
谷形	谷形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-p		



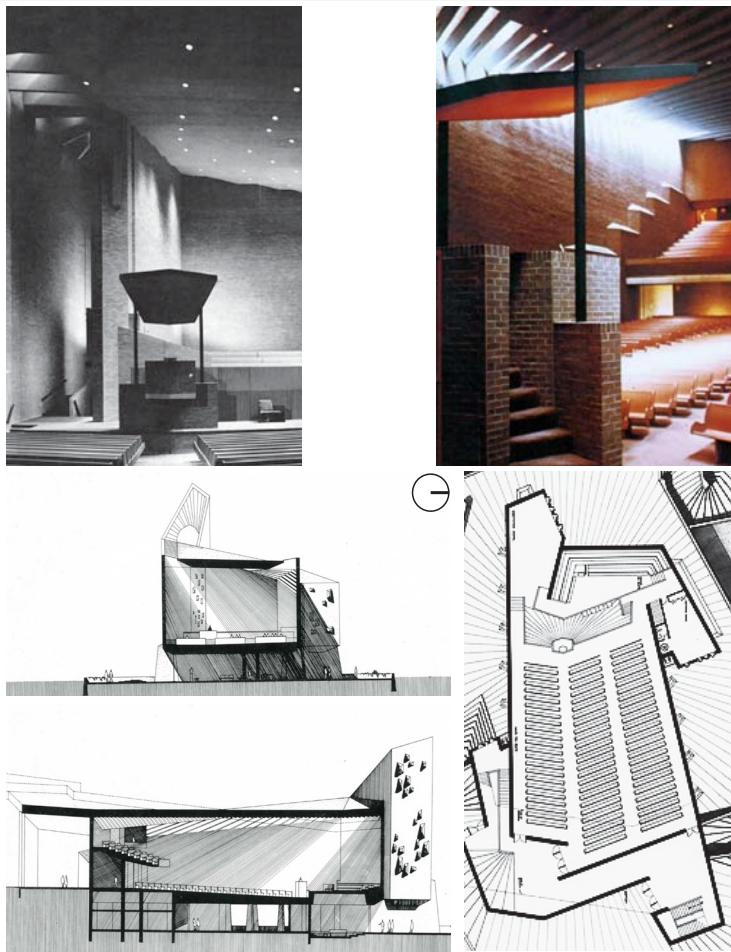
No.	Name	
20	Roman Catholic Church, Hogue	
	Architect Aldo van Eyck	
Site	Year	Denomination
NL	1971	Catholic (Roman)
Source	Type	
GC12	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上下突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-i		



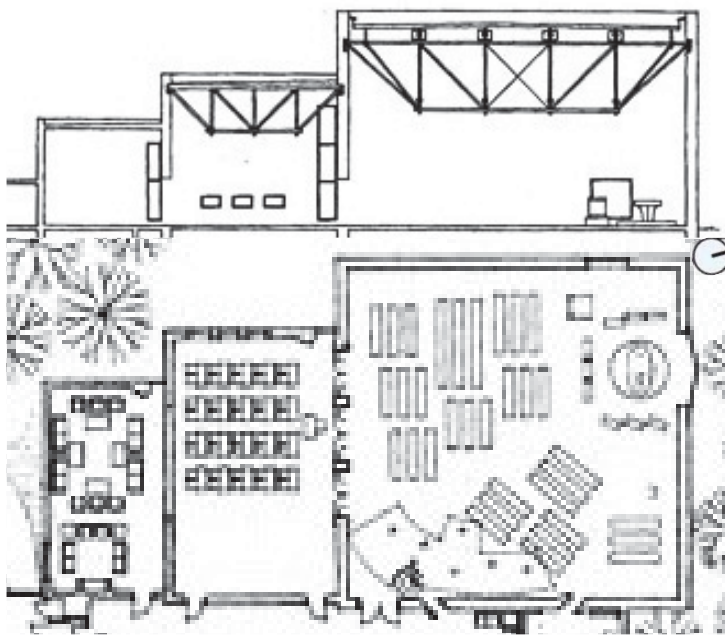
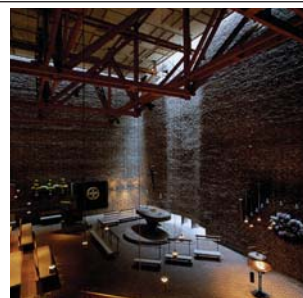
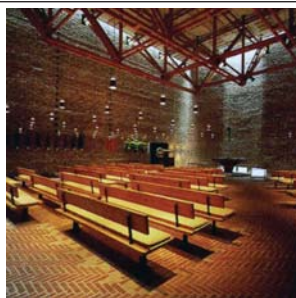
No.	Name	
21	Temppeliaukio Church	
	Architect	
Timo and Tuomo Suomalainen		
Site	Year	Denomination
FI	1971	Luther
Source	Type	
AU197307, AUEX	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-p		



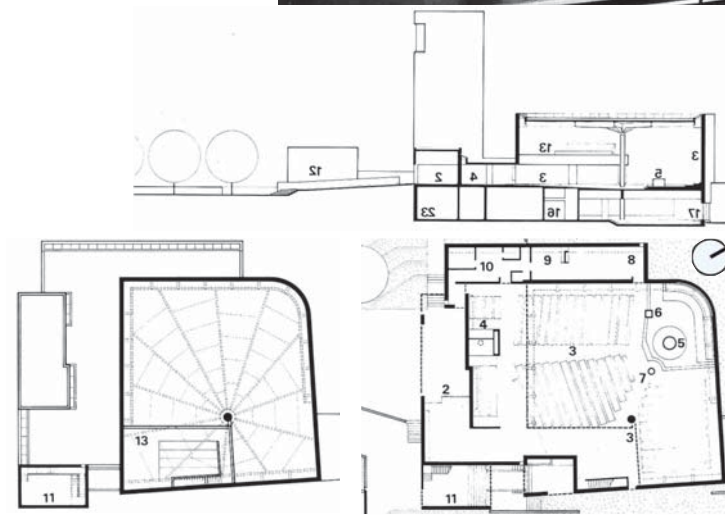
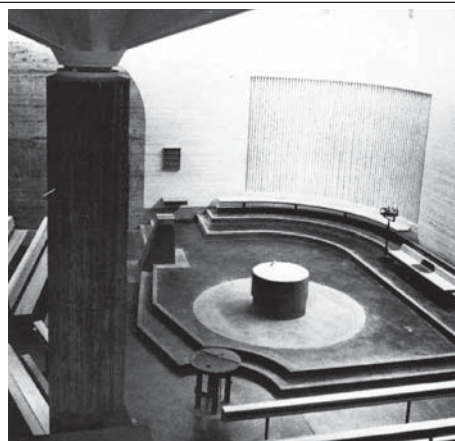
No.	Name	
22	Interdenqminational Chapel	
	Architect	
Paul Rudolph		
Site	Year	Denomination
US	1971	Interdenqminational
Source	Type	
AU197203	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形-前	片流れ形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-p		



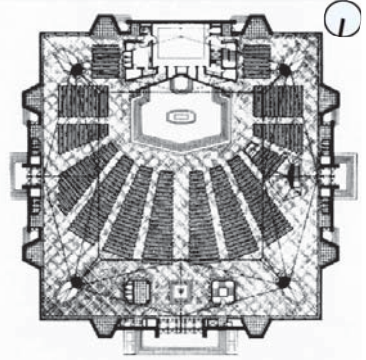
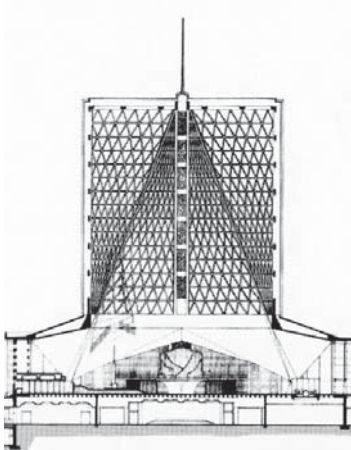
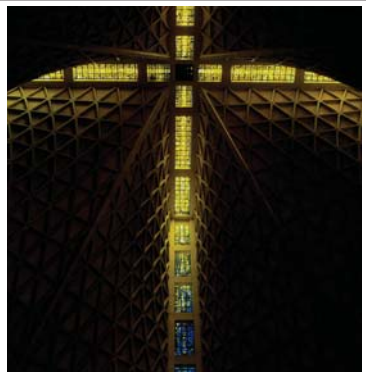
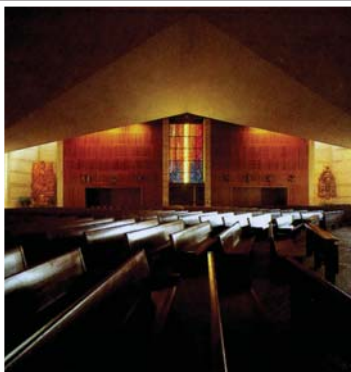
No.	Name	
23	Islev Church	
	Architect Inger & Johannes Exner	
Site	Year	Denomination
DK	1971	Unspecified
Source	Type	
AUEX	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-p		



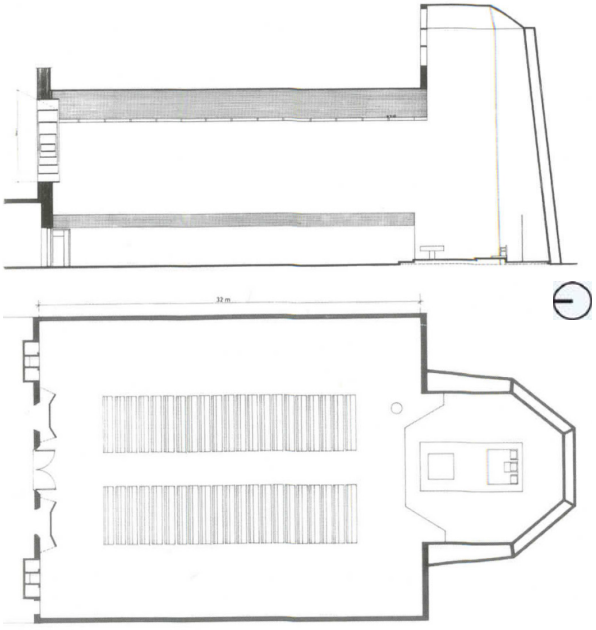
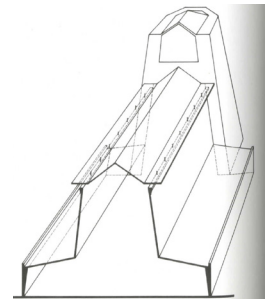
No.	Name	
24	Catholic Church in Oberentfelden	
	Architect Dolf Schnebli	
Site	Year	Denomination
CH	1971	Catholic
Source	Type	
AU197811	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-p		



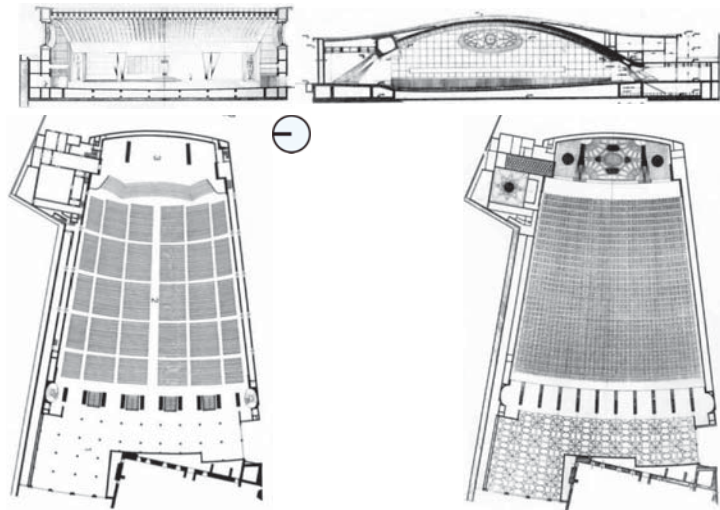
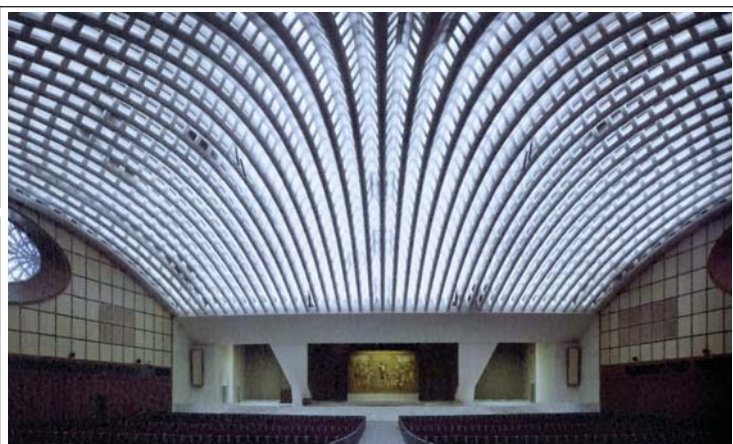
No.	Name	
25	St. Mary's Cathedral	
	Architect Pietro Belluschi	
Site	Year	Denomination
US	1971	Catholic (Roman)
Source	Type	
AUEX	Cathedral	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		南
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-a		



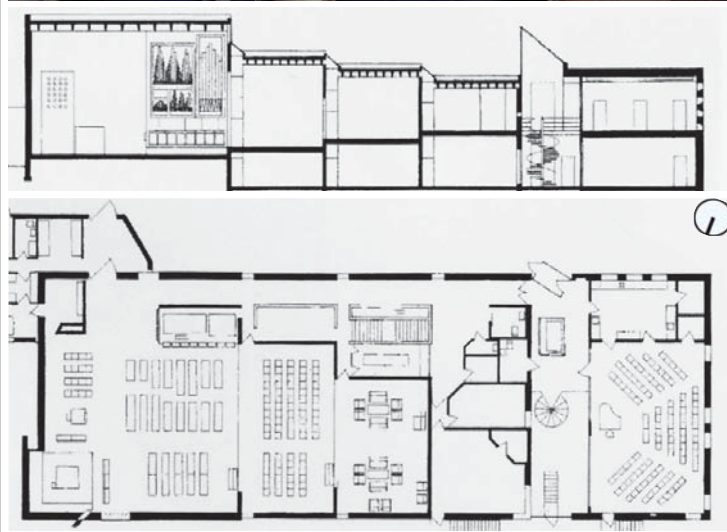
No.	Name	
26	The Church of Saint Peter	
	Architect Eradio Dieste	
Site	Year	Denomination
UY	1971	New Apostolic
Source	Type	
AU200308	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南米		南(南半球)
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
複数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-a		



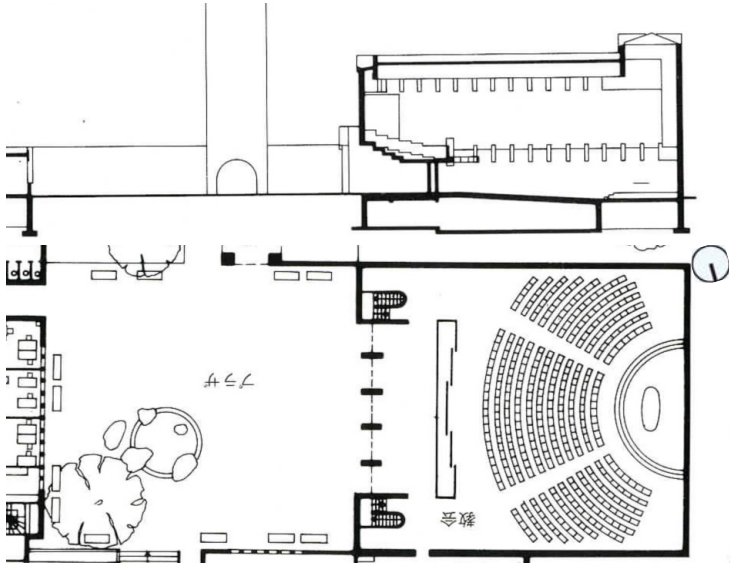
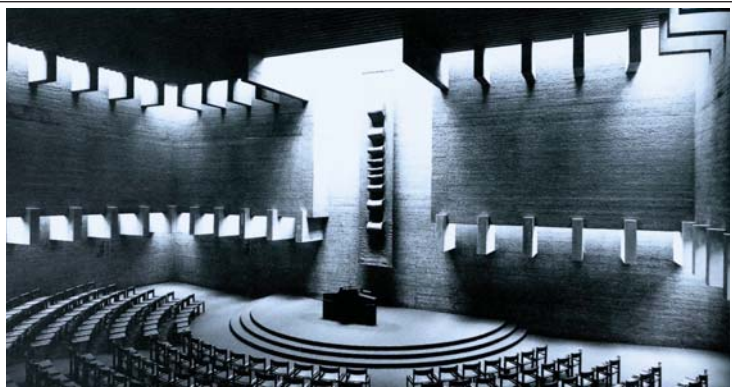
No.	Name	
27	Papal Audience Hall	
	Architect Pier Luigi Nervi	
Site	Year	Denomination
VA	1972	Catholic
Source	Type	
GC12	Hall	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
身廊のみ		中央+周縁
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
K-a		



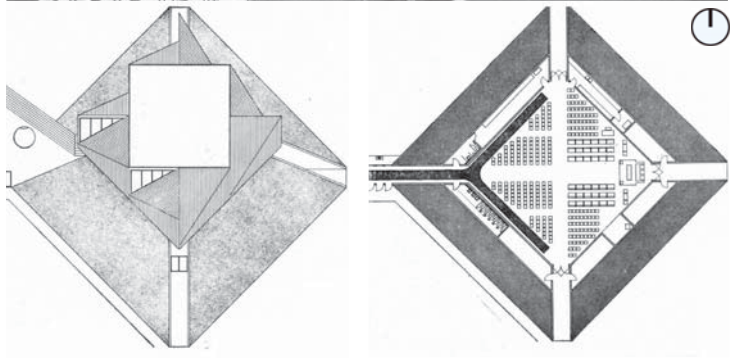
No.	Name	
28	Gug Church	
	Architect Inger & Johannes Exner	
Site	Year	Denomination
DK	1972	Unspecified
Source	Type	
AUEX	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-a		



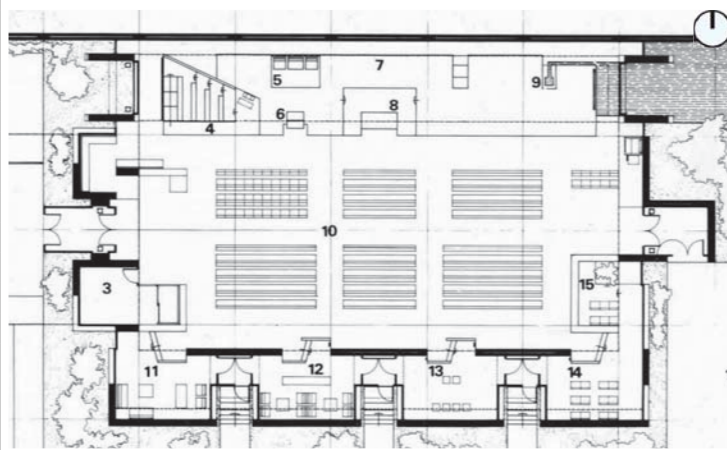
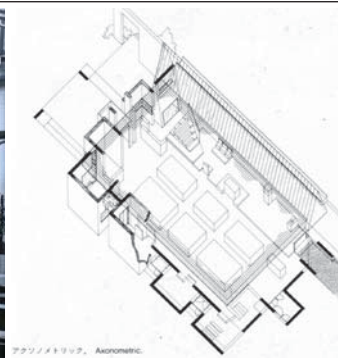
No.	Name	
29	Church Community Center	
	Architect Rudolf + Esther Guyer	
Site	Year	Denomination
CH	1972	Reformed
Source	Type	
AU198112	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	下突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-p		



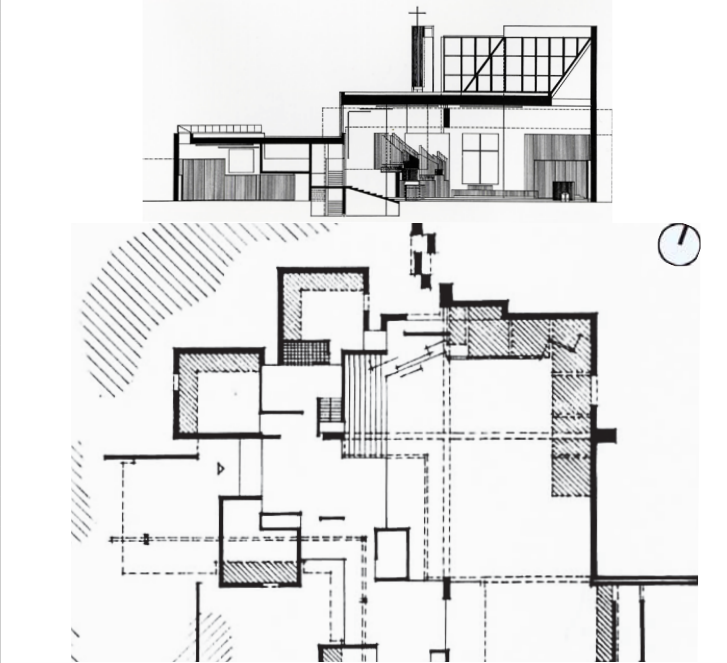
No.	Name	
30	St. Benedict's Abbey Church	
	Architect Stanley Tigerman	
Site	Year	Denomination
US	1973	Catholic
Source	Type	
AU197306	Monastery	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-p		



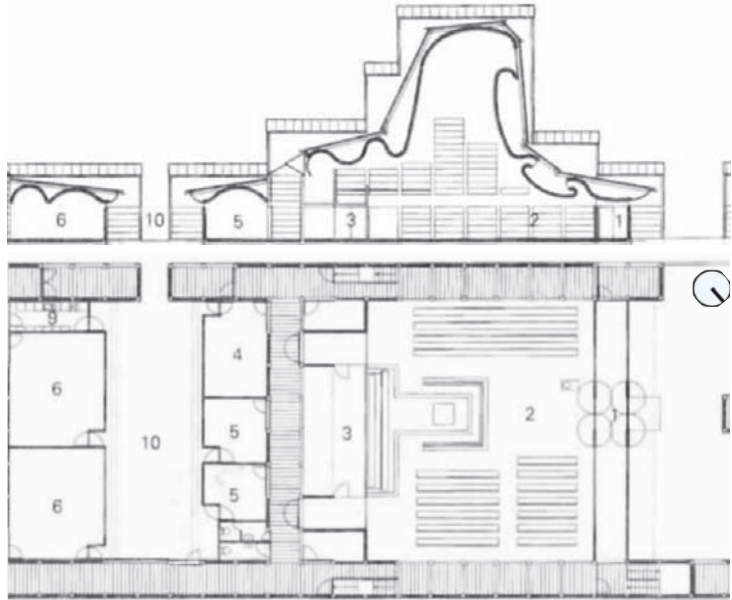
No.	Name	
31	St.Francesco Church	
	Architect Glauco Gresleri and Silvano Varnier	
Site	Year	Denomination
IT	1974	Catholic
Source	Type	
AU198403	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



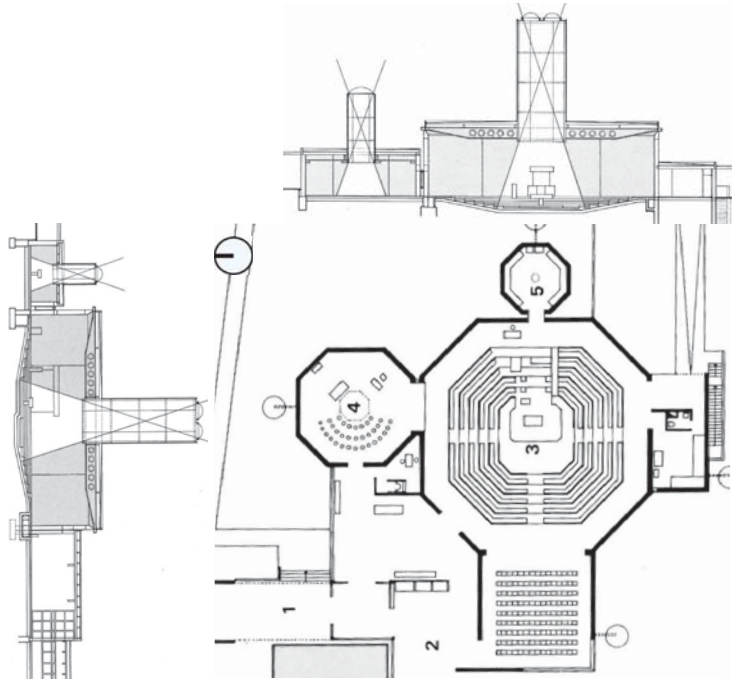
No.	Name	
32	Architect	
	Juha Leiviska	
Site	Year	Denomination
FI	1975	Luther
Source	Type	
AU199107	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



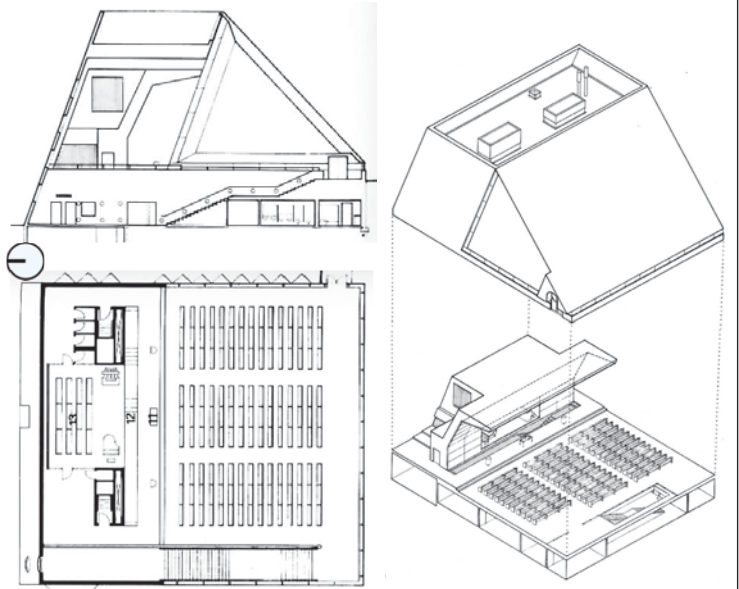
No.	Name	
33	Bagsvaerd Church	
	Architect	
Rudolf + Esther Guyer		
Site	Year	Denomination
DK	1976	Luther
Source	Type	
GC12	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包囲
4.2.3 会衆席の配列		
対面		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中欧+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
K-a		



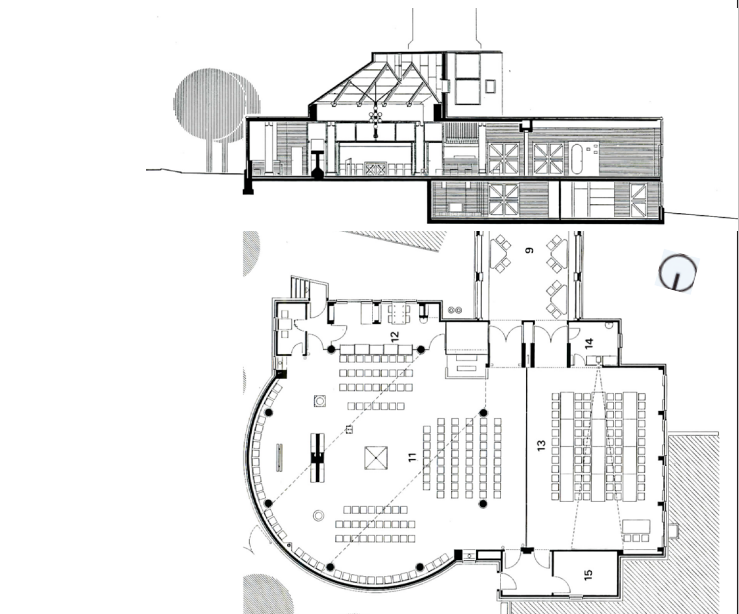
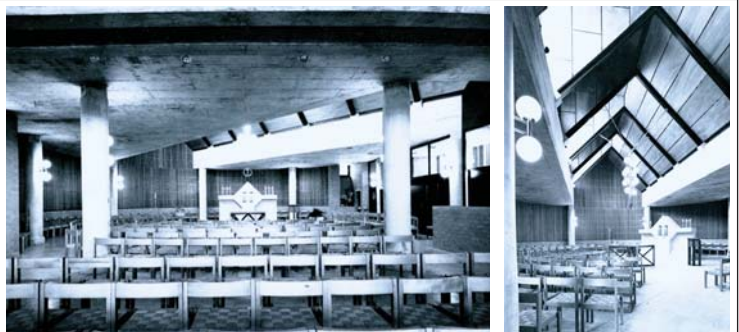
No.	Name	
34	Puchenau Spiritual Welfare Centre	
	Architect	
Roland Rainer		
Site	Year	Denomination
AU	1976	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU197806	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包含
4.2.3 会衆席の配列		
包囲		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上下突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中欧のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-i		



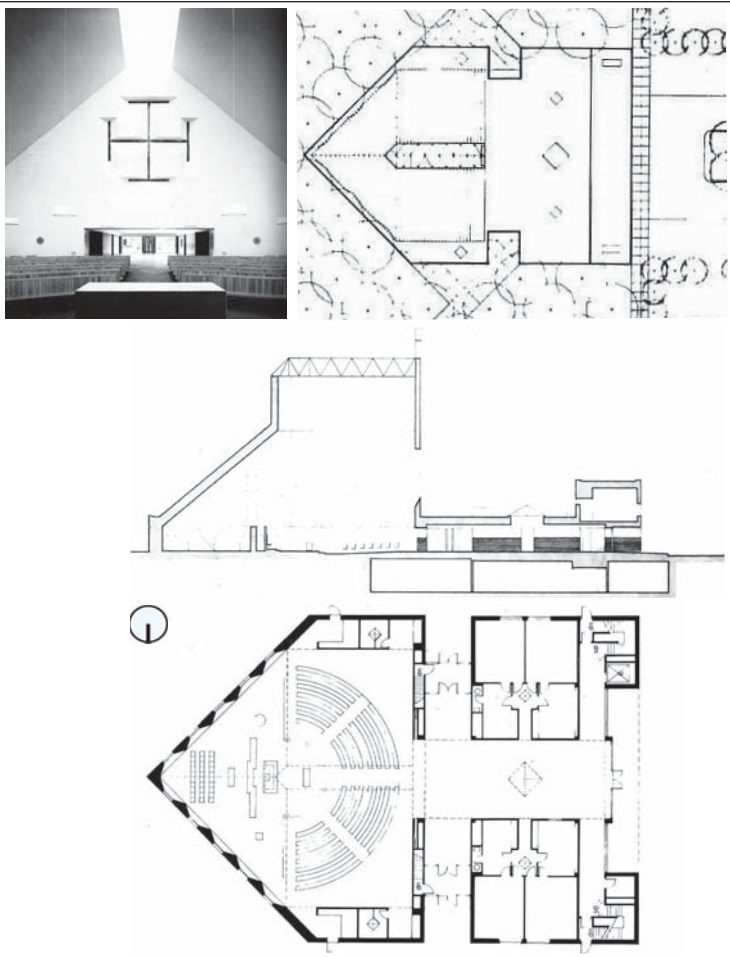
No.	Name	
35	The Calvary Baptist Church	
	Architect Gunnar Birkerts and Associates	
Site	Year	Denomination
US	1972	Baptists
Source	Type	
AU197810	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
身廊のみ		中欧+周縁
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
K-a		



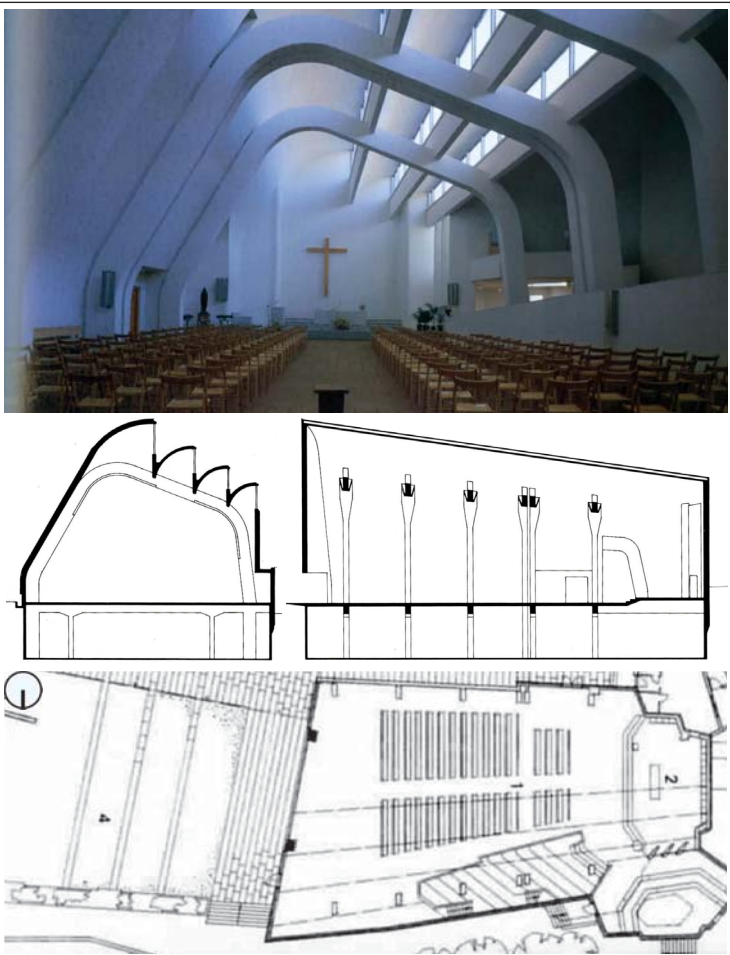
No.	Name	
36	Church, Bellikon	
	Architect Willi Egli	
Site	Year	Denomination
CH	1977	Catholic
Source	Type	
AU198004	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		中欧+周縁
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-a		



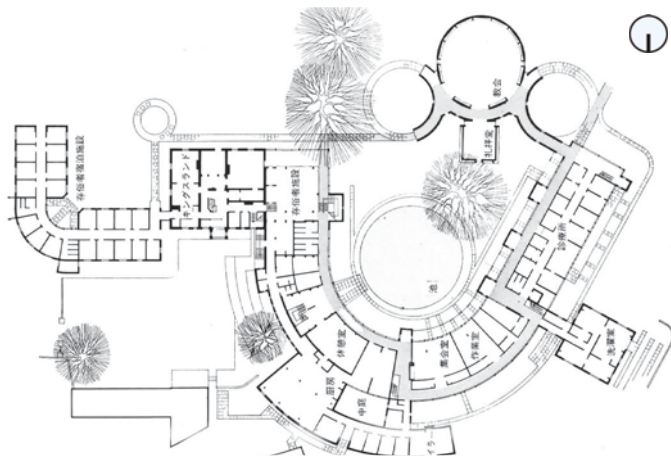
No.	Name	
37	Cathedral of the Immaculate Conception	
	Architect	
Edward Larrabee Barnes		
Site	Year	Denomination
US	1972	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU198106	Cathedral	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形一後	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
中央+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-a		



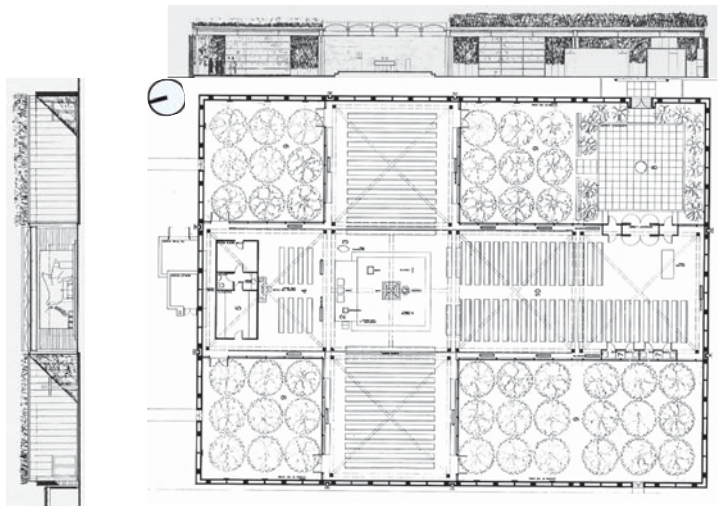
No.	Name	
38	Parish Center, Riola	
	Architect	
Alvar Aalto		
Site	Year	Denomination
IT	1978	Catholic
Source	Type	
AU197901, GC12	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形一後	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-a		



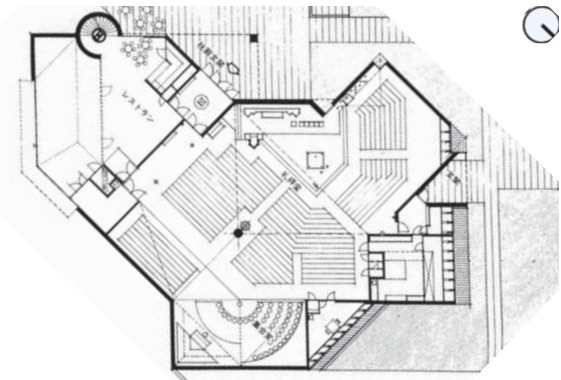
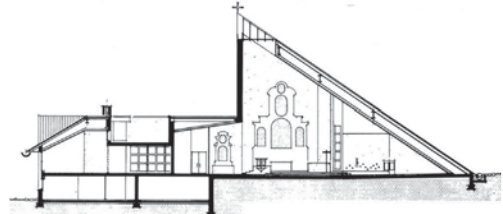
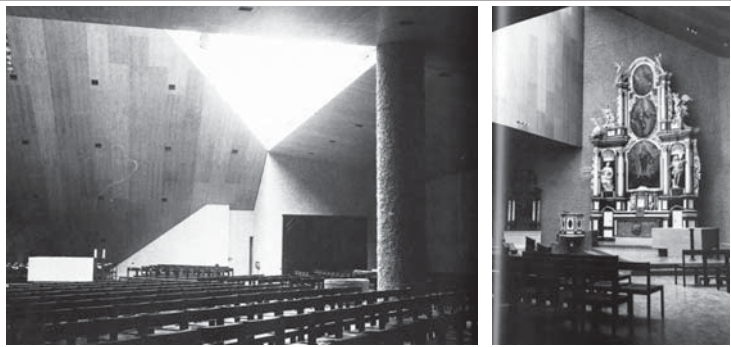
No.	Name	
39	Our Lady's Priory	
	Architect Michael Blee Whittaker Partnership	
Site	Year	Denomination
UK	1978	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU198205	Monastery	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包含
4.2.3 会衆席の配列		
対面		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-i		



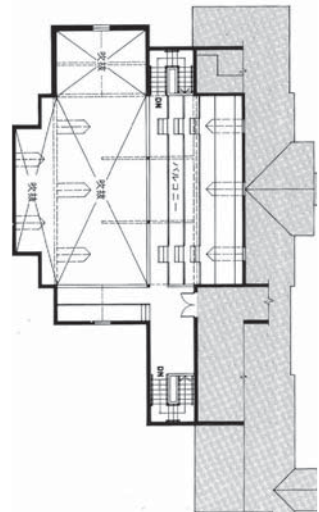
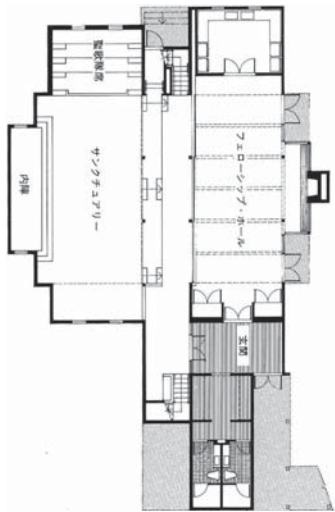
No.	Name	
40	Parish Church, Firhouse	
	Architect Shane de Blacam and John Meagher	
Site	Year	Denomination
IE	1979	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU199907	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-i		



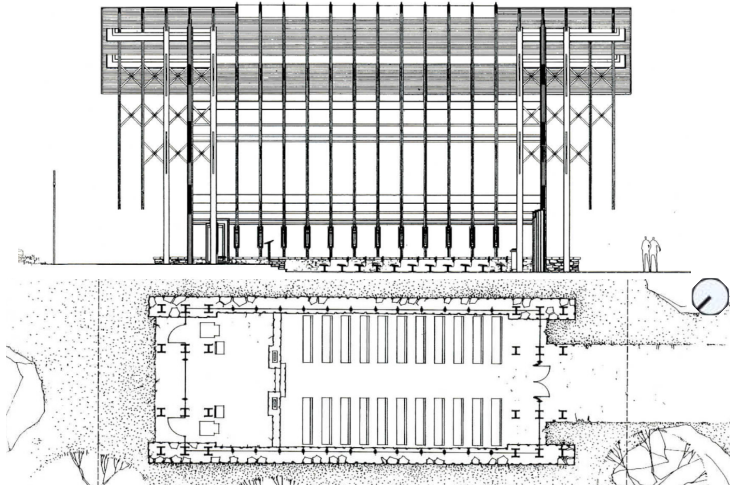
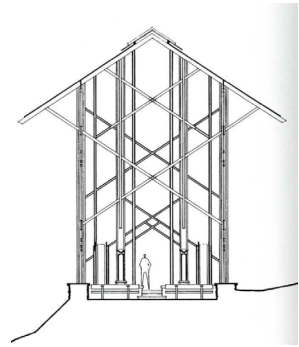
No.	Name	
41	Church at Lindenholzhausen	
	Architect Justus Dahinden	
Site	Year	Denomination
DE	1979	Catholic
Source	Type	
AU198109	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形一前	片流れ形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



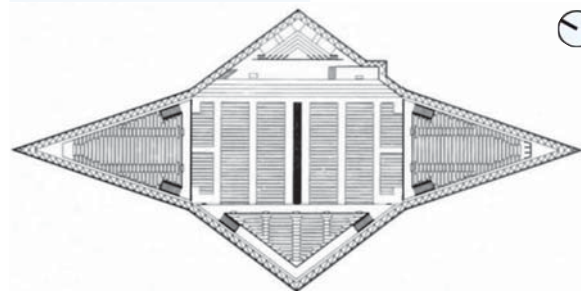
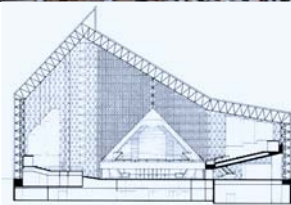
No.	Name	
42	Immanuel Presbyterian Church	
	Architect Hartman-Cox Architects	
Site	Year	Denomination
US	1980	Presbyterians
Source	Type	
AU198109	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平行	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
複数	突出なし/突出なし	頂部以外/頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
G-i		



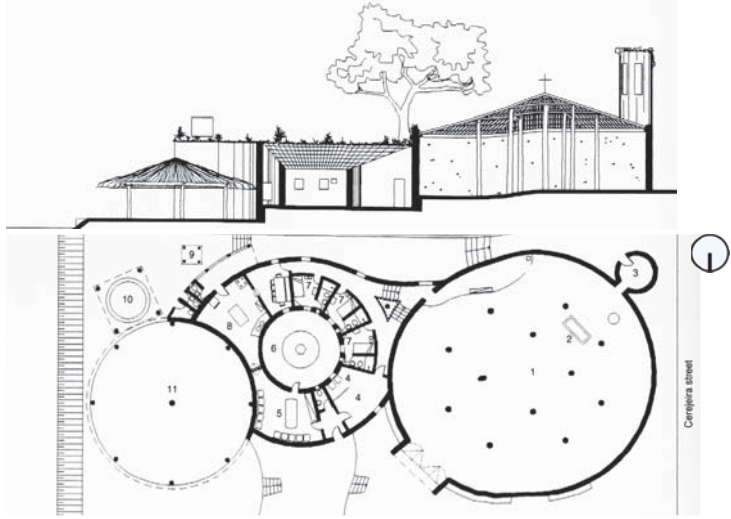
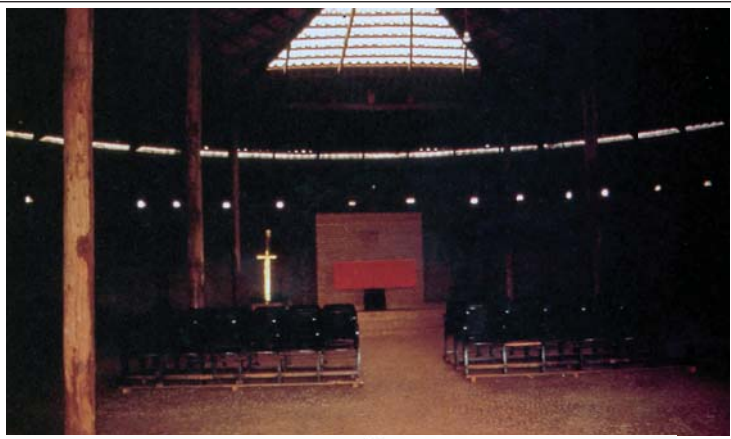
No.	Name	
43	Thorncrown Chapel	
	Architect Fay Jones	
Site	Year	Denomination
US	1981	Non
Source	Type	
AU198106	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-i		



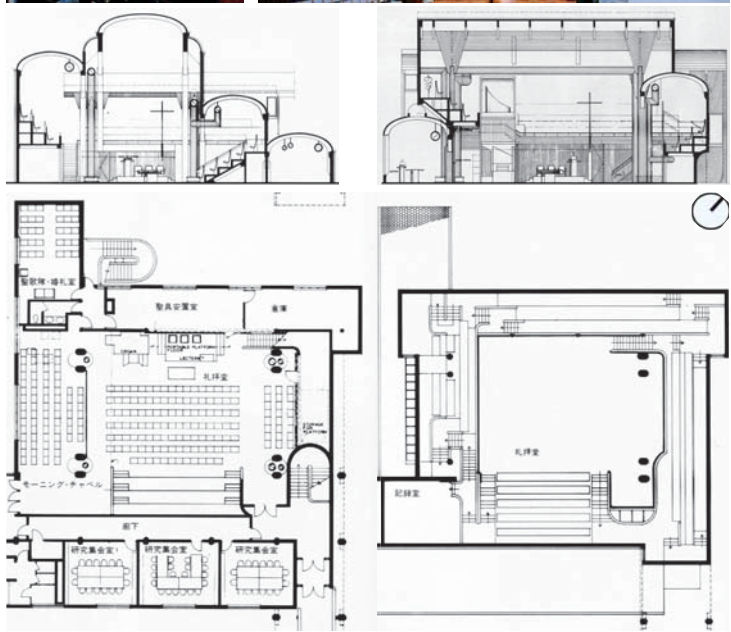
No.	Name	
44	the Crystal Cathedral	
	Architect Philip Johnson	
Site	Year	Denomination
US	1981	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU198103, GC12	Cathedral	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
G-a		



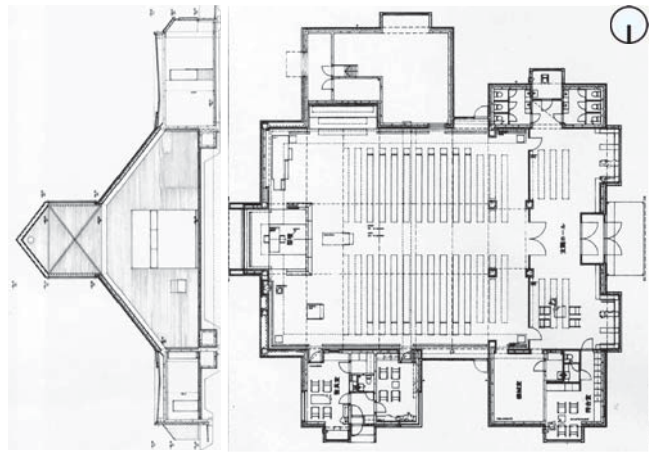
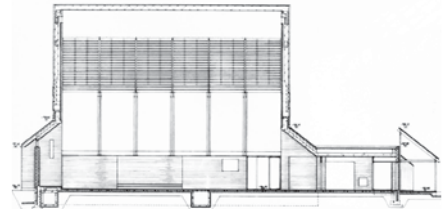
No.	Name	
45	Espirito Santo do Cerrado Church	
	Architect Lina Bo Bardi	
Site	Year	Denomination
BR	1982	Catholic
Source	Type	
AU199902	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南米		西(南半球)
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-i		



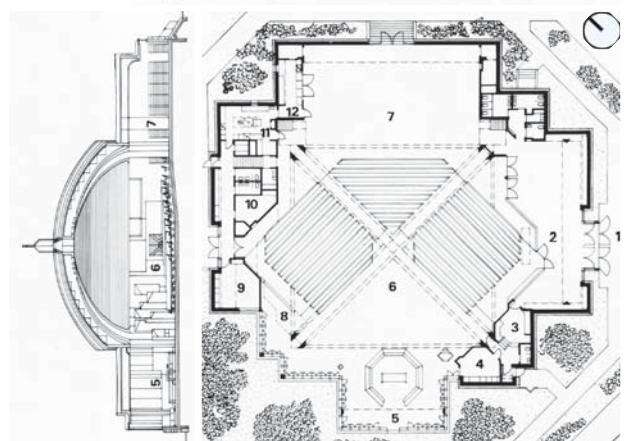
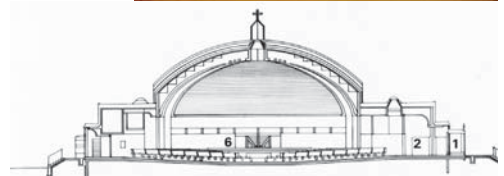
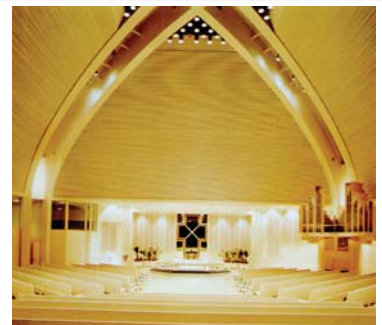
No.	Name	
46	William R. Cannon Chapel	
	Architect Paul Rudolph	
Site	Year	Denomination
US	1982	Catholic
Source	Type	
AU198305	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平行	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
G-i		



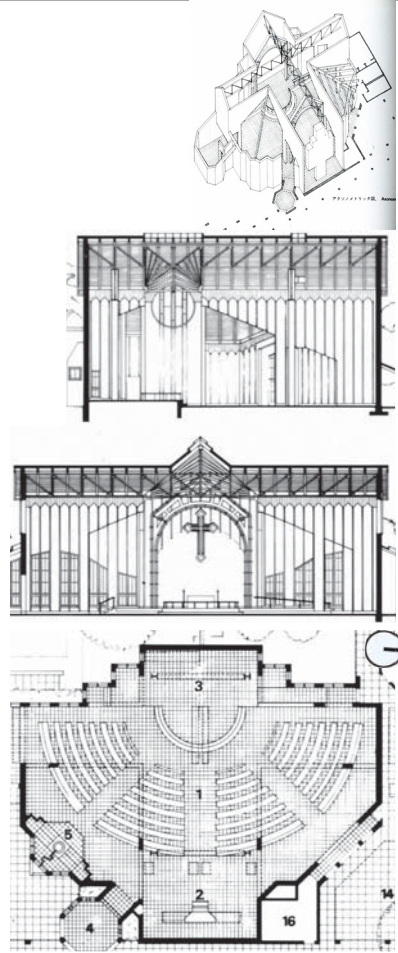
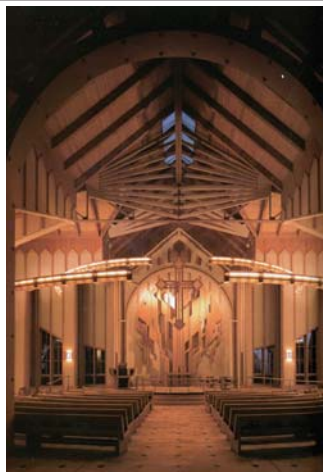
No.	Name	
47	Rautavaara Church	
	Architect Sakari Aartelo and Esa Piironen	
Site	Year	Denomination
FI	1982	Unspecified
Source	Type	
AU198310	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-a		



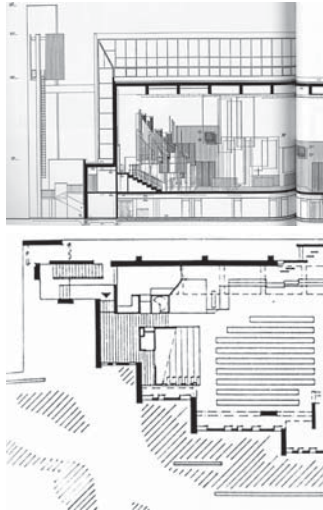
No.	Name	
48	Liekka Church	
	Architect Raii and Reima Pietila	
Site	Year	Denomination
FI	1982	Luther
Source	Type	
AU198501	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
L-a		



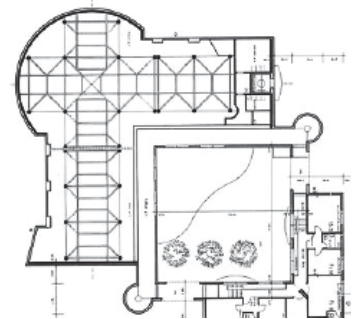
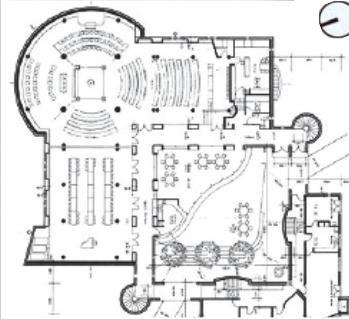
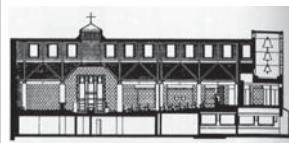
No.	Name	
49	St. Matthew's Parish Church	
	Architect	
Moore Ruble Yudell Architects and Planners		
Site	Year	Denomination
FI	1983	Episcopal Church
Source	Type	
AU198401	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-i		



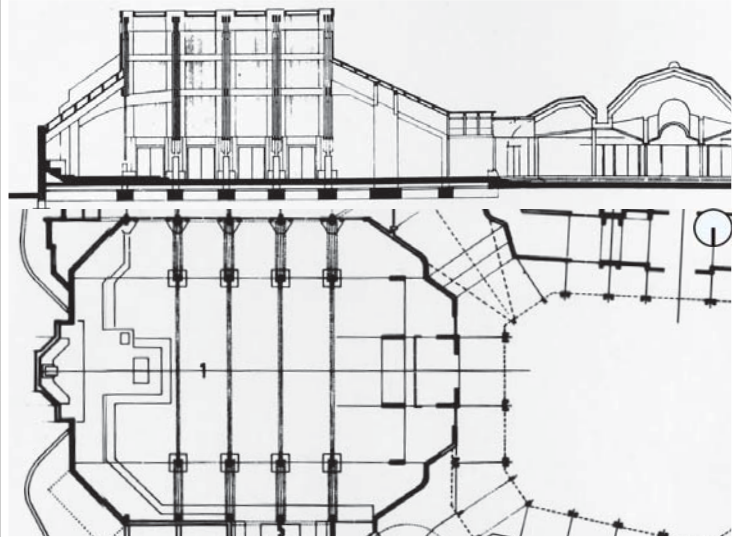
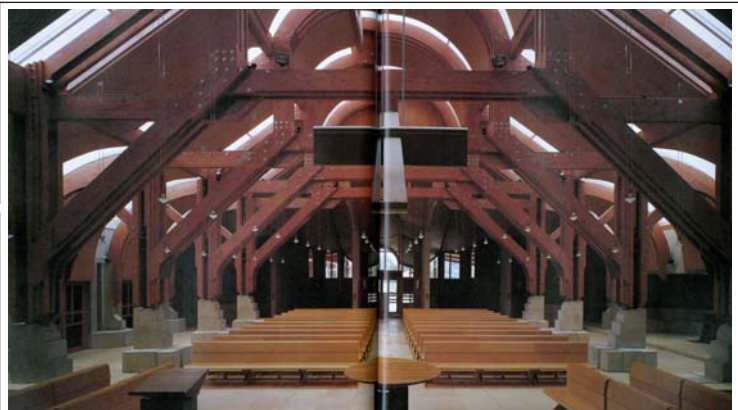
No.	Name	
50	Myyrmaki Church and Parish Center	
	Architect	
Juha Leiviska		
Site	Year	Denomination
FI	1984	Luther
Source	Type	
AU199107	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



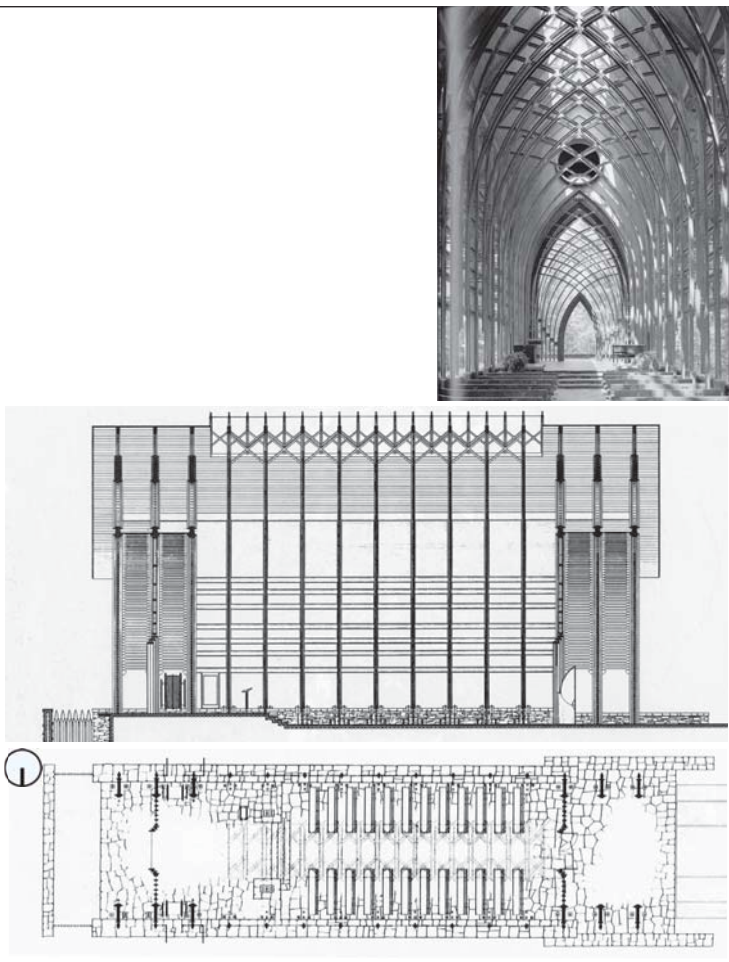
No.	Name	
51	Affoltern Church	
	Architect Willi Egli	
Site	Year	Denomination
CH	1984	Unspecified
Source	Type	
AU198605	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-a		



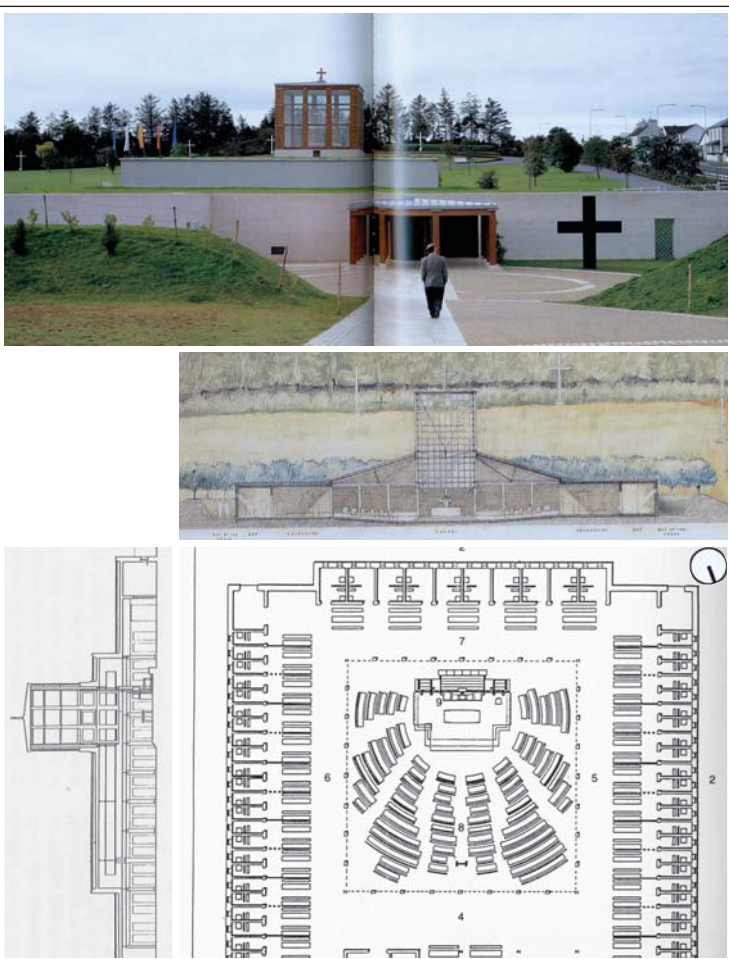
No.	Name	
52	Church Complex at Ragnitz	
	Architect Michael Szyszkowitz	
Site	Year	Denomination
AT	1987	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU199007	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
L-a		



No.	Name	
53	Mildred B.Cooper Memorial Chapel	
	Architect	
E. Fay Jones		
Site	Year	Denomination
US	1988	Non
Source	Type	
AU199102	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-a		



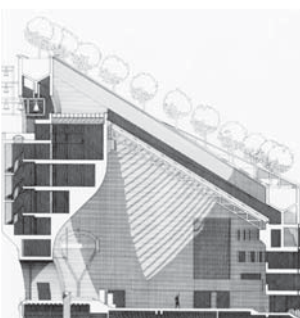
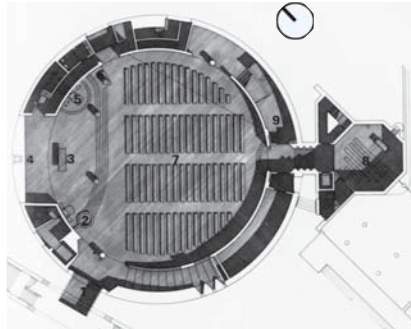
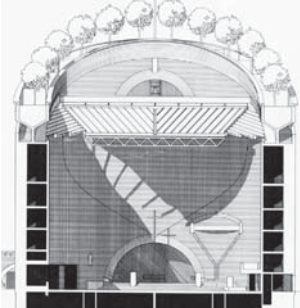
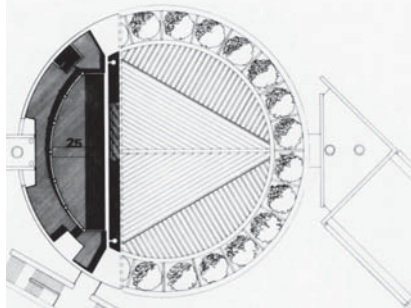
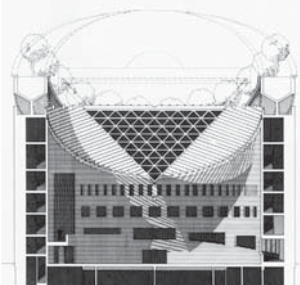
No.	Name	
54	Chapel of Reconciliation	
	Architect	
Shane de Blacam and John Meagher		
Site	Year	Denomination
IE	1990	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU199907	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		南
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-i		



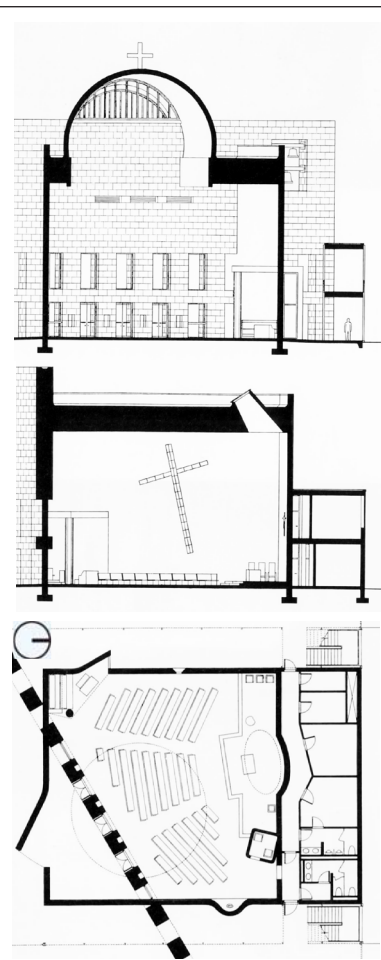
No.	Name	
55	Mannisto Church and Parish Center	
	Architect Juha Leiviska	
Site	Year	Denomination
FI	1990	Luther
Source	Type	
AU199504	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形一前	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
C-p		



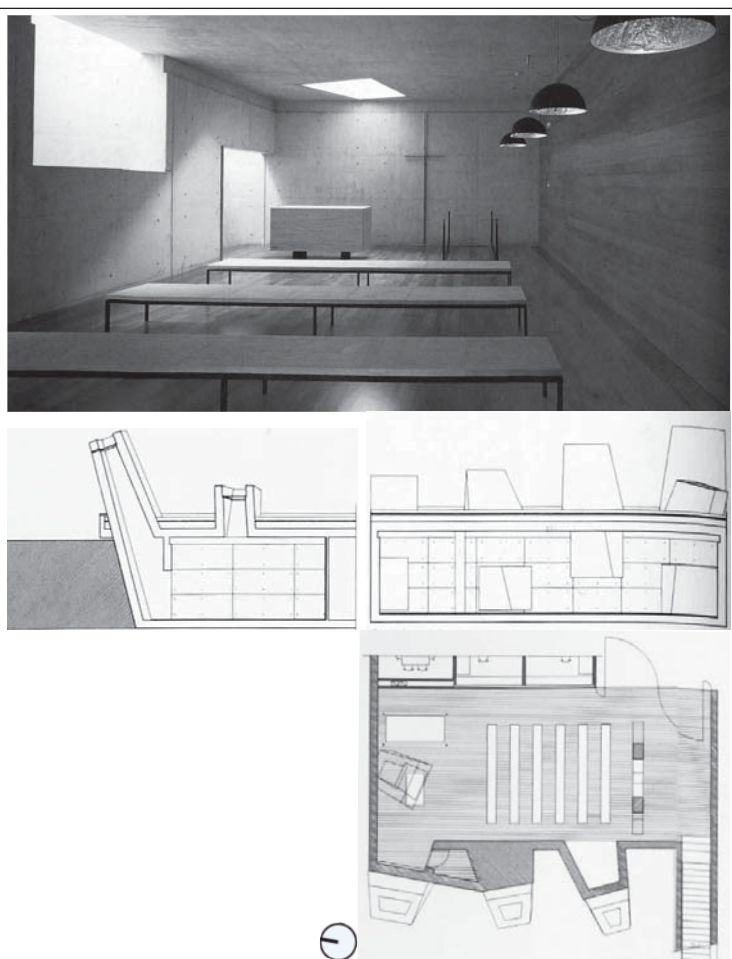
No.	Name	
56	Cathedral in Evry	
	Architect Mario Botta	
Site	Year	Denomination
FR	1995	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU199602, GC12	Cathedral	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上下突出	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
K-p		



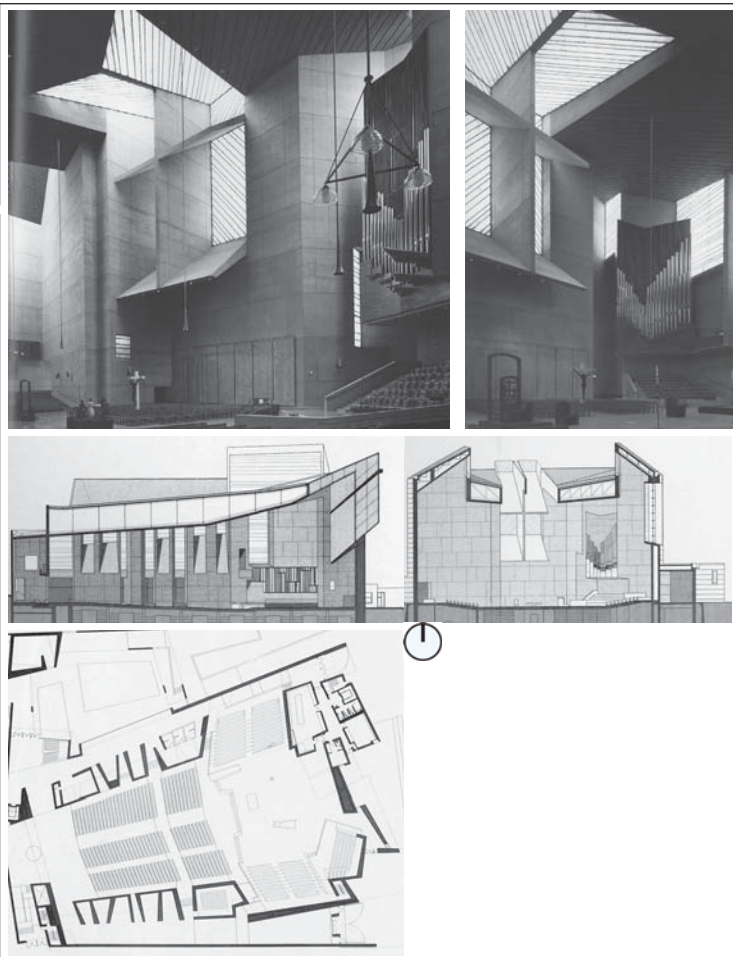
No.	Name	
57	The Chapel for St.Thomas University	
	Architect Philip Johnson	
Site	Year	Denomination
US	1997	Catholic
Source	Type	
AU199204	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-p		



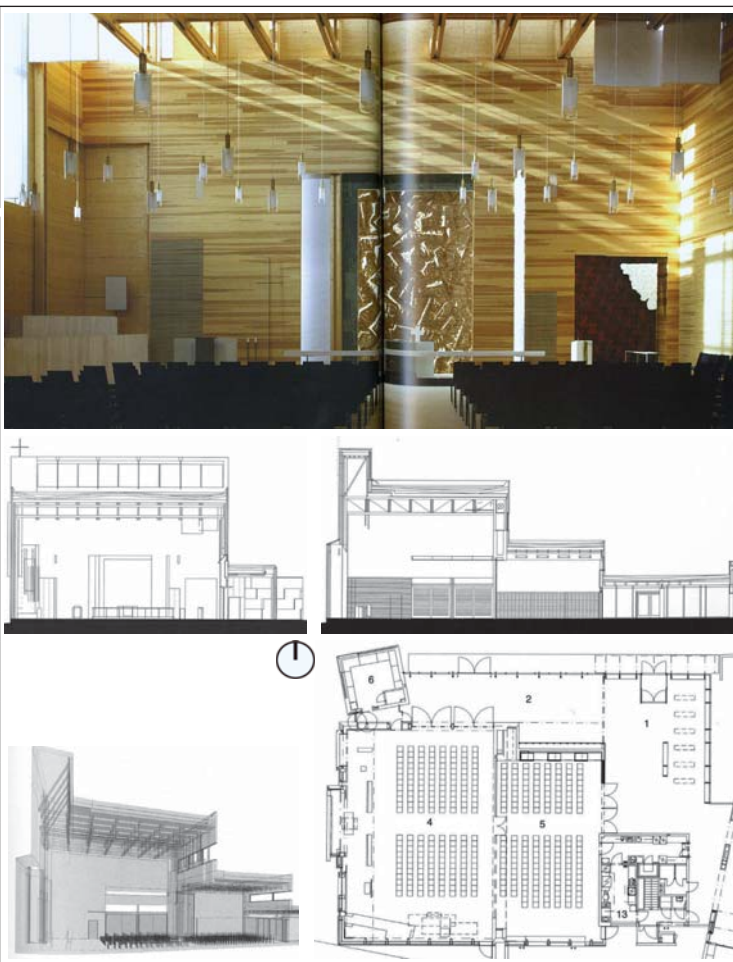
No.	Name	
58	Leon Municipal Funerary Services	
	Architect BAAS / Jordi Badia and Josep Val	
Site	Year	Denomination
ES	2000	Non
Source	Type	
AU200307	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



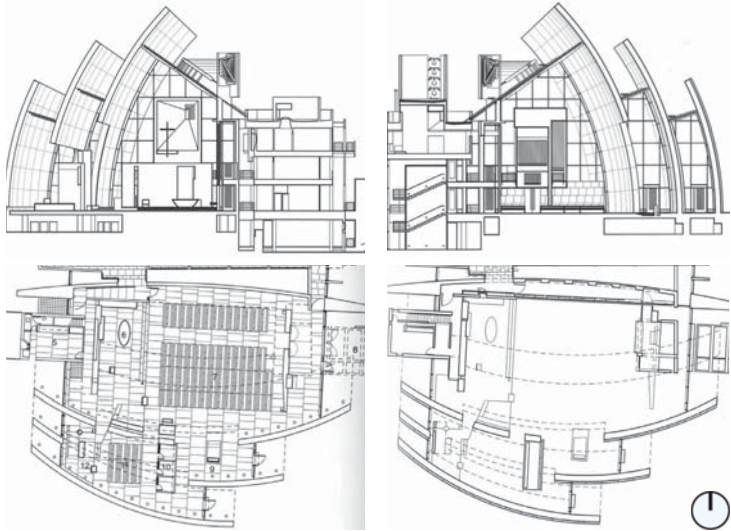
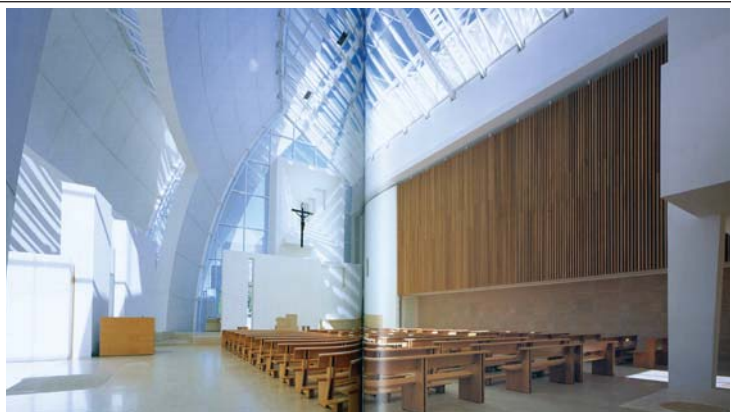
No.	Name	
59	Our Lady of the Angels Cathedral	
	Architect Rafael Moneo	
Site	Year	Denomination
US	2002	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU199810, GC12	Cathedral	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形一前	谷形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-p		



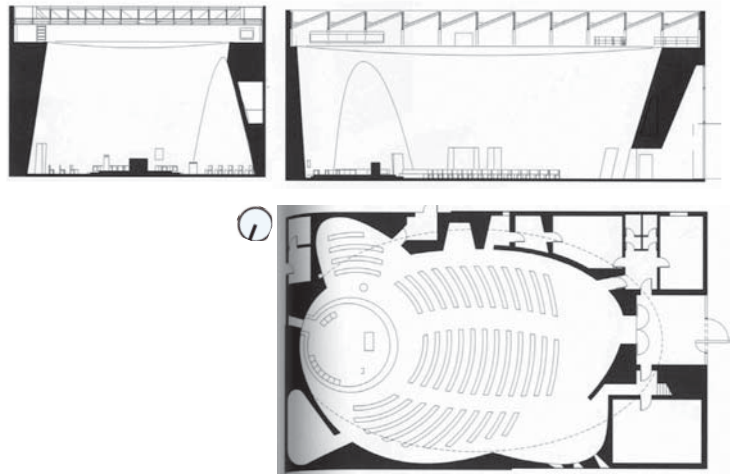
No.	Name	
60	Laajasalo Church	
	Architect Kari Jarvinen and Nieminen	
Site	Year	Denomination
FI	2003	Luther
Source	Type	
AU200608	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



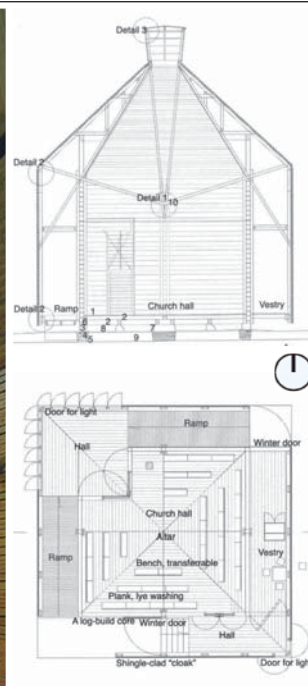
No.	Name	
61	Jubilee Church	
	Architect Richard Meier	
Site	Year	Denomination
IT	2003	Catholic
Source	Type	
AU200501	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	片流れ形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-a		



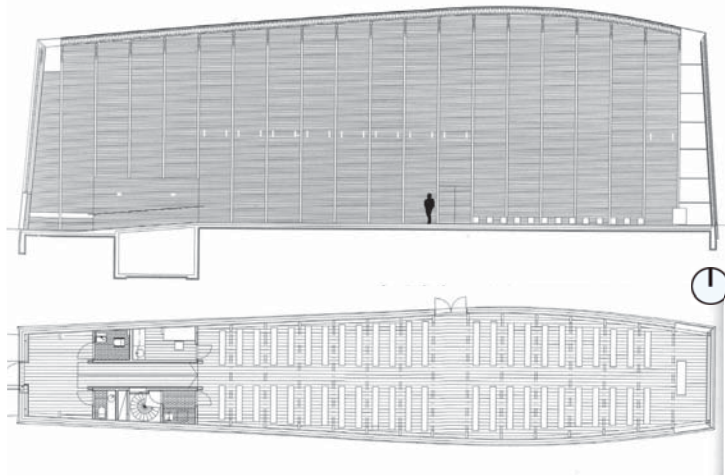
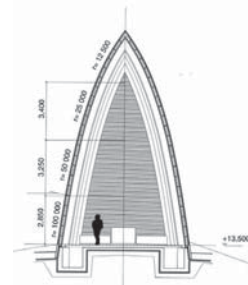
No.	Name	
62	Parish Centre St. Francis	
	Architect Konigs Architekten	
Site	Year	Denomination
DE	2004	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU201112	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		非対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-a		



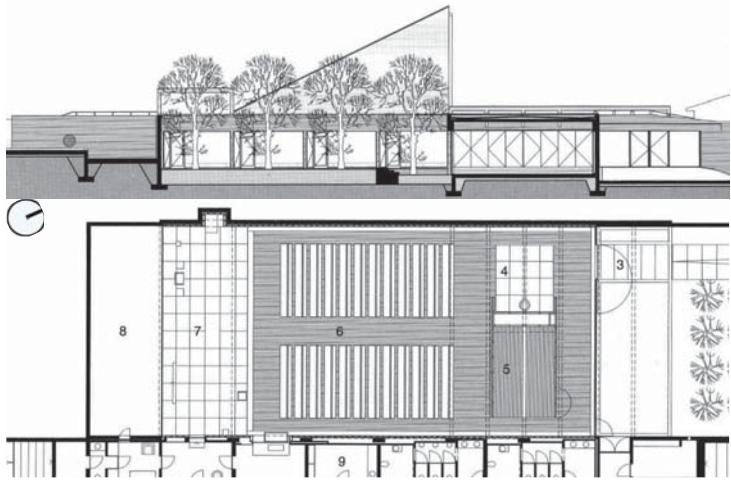
No.	Name	
63	Kärsämäki Church	
	Architect Kari Jarvinen and Nieminen	
Site	Year	Denomination
FI	2004	Luther
Source	Type	
AU200608	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-i		



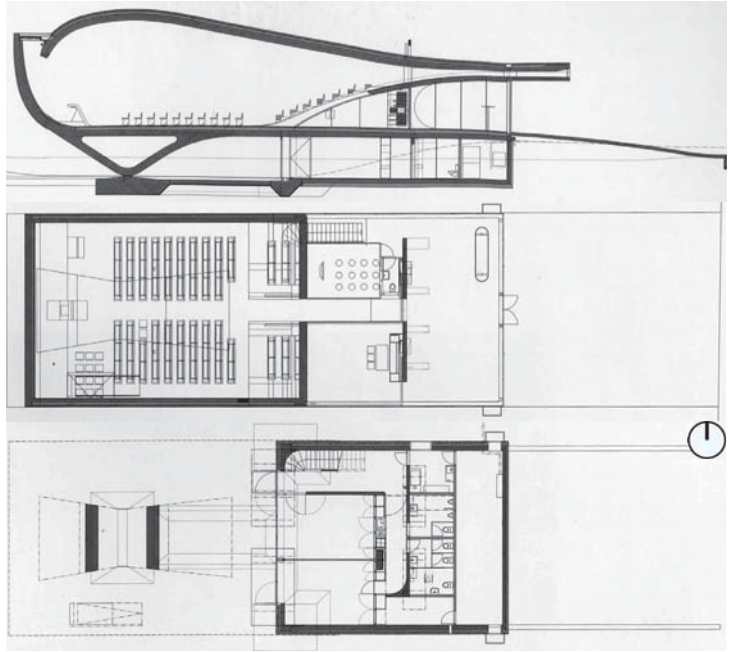
No.	Name	
64	St. Henry's Ecumenical Art Chapel	
	Architect Matti Sanaksenaho	
Site	Year	Denomination
FI	2005	7 denomination
Source	Type	
AU200608	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
D-p		



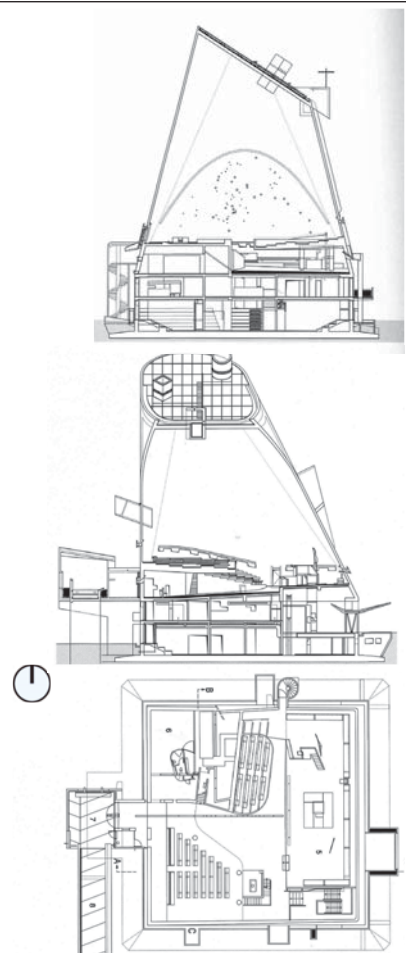
No.	Name	
65	Chapel of Quebrantoes	
	Architect Jose Fernando Concalves	
Site	Year	Denomination
PT	2005	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU200704	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		南
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
K-a		



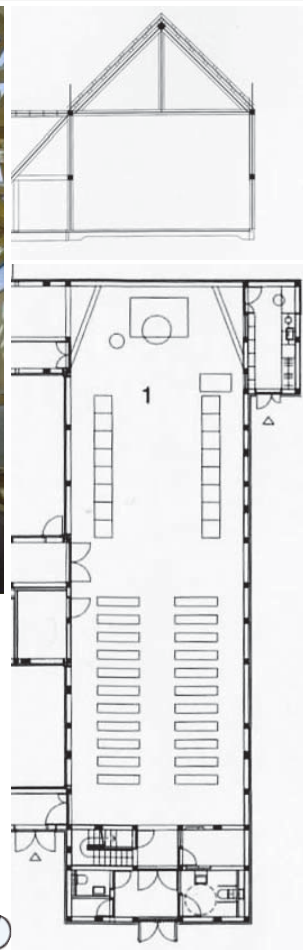
No.	Name	
66	New Apostolic Church in Zuchwil	
	Architect smarch	
Site	Year	Denomination
CH	2005	New Apostolic
Source	Type	
AU200602	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
C-p		



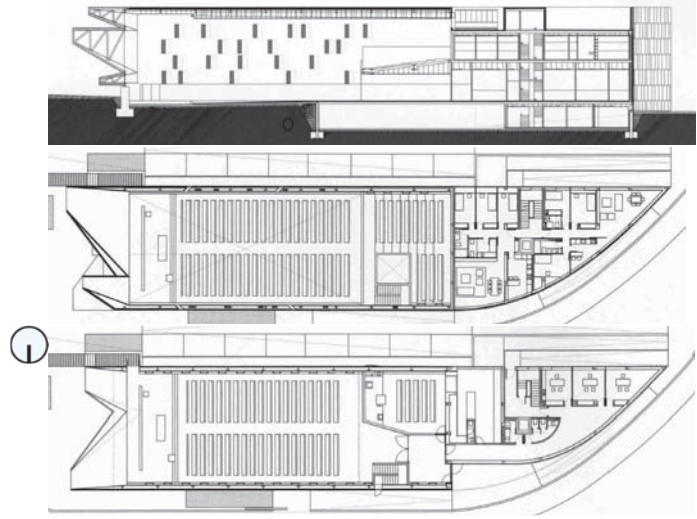
No.	Name	
67	Firminy Church	
	Architect Le Corbusier, Josep Oubrerie	
Site	Year	Denomination
FR	1978 / 2006	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU200602	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	片流れ形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中欧のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
J-i		



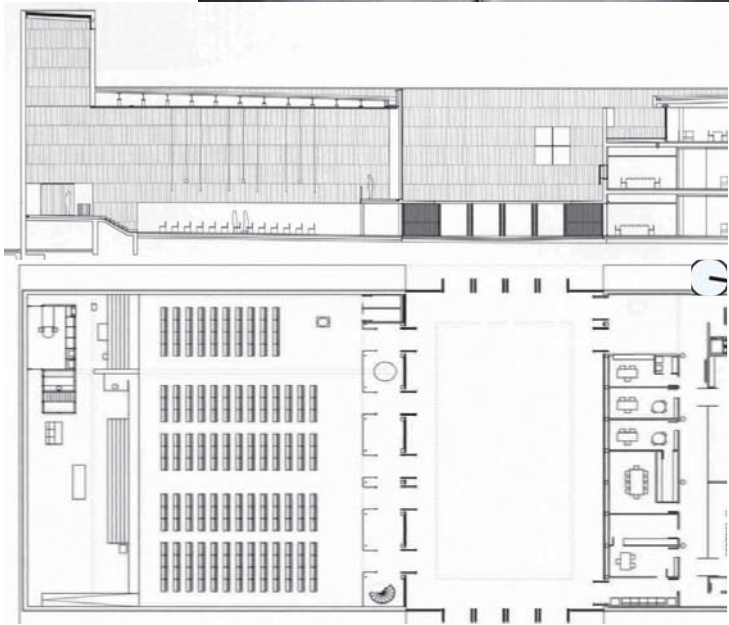
No.	Name	
68	New Monastery for Cistercian Nuns	
	Architect Jensen & Skodvin	
Site	Year	Denomination
NO	2006	Catholic (Cistercian)
Source	Type	
AU200712	Monastery	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-a		



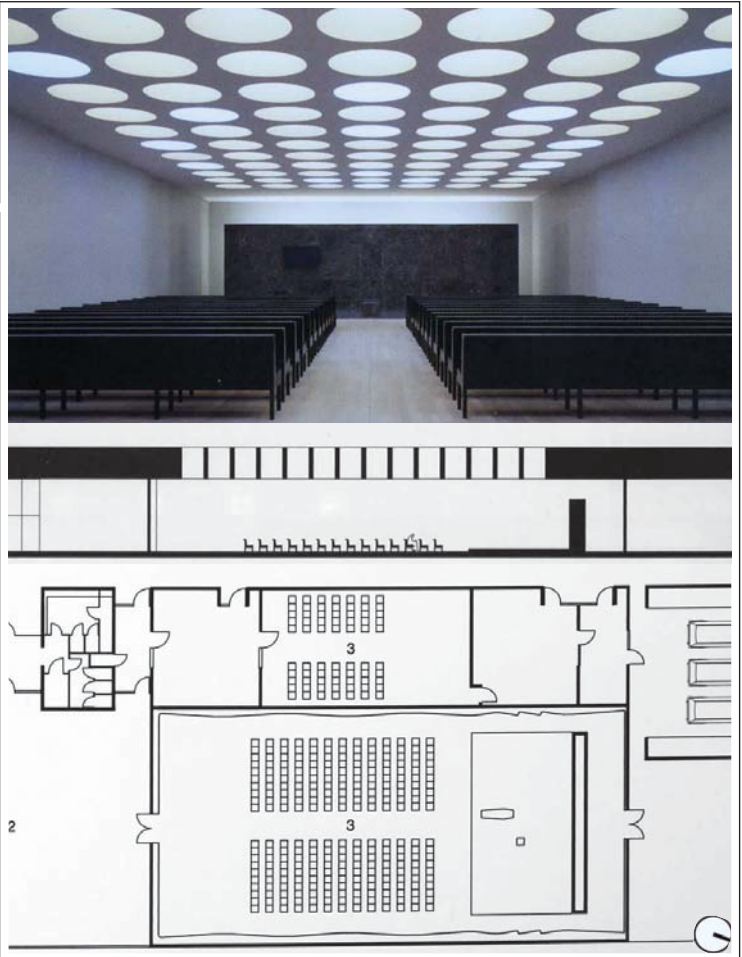
No.	Name	
69	Parish Center in Rivas-Vaciamadrid	
	Architect Vicens+Ramos	
Site	Year	Denomination
ES	2008	Catholic
Source	Type	
AU201112	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



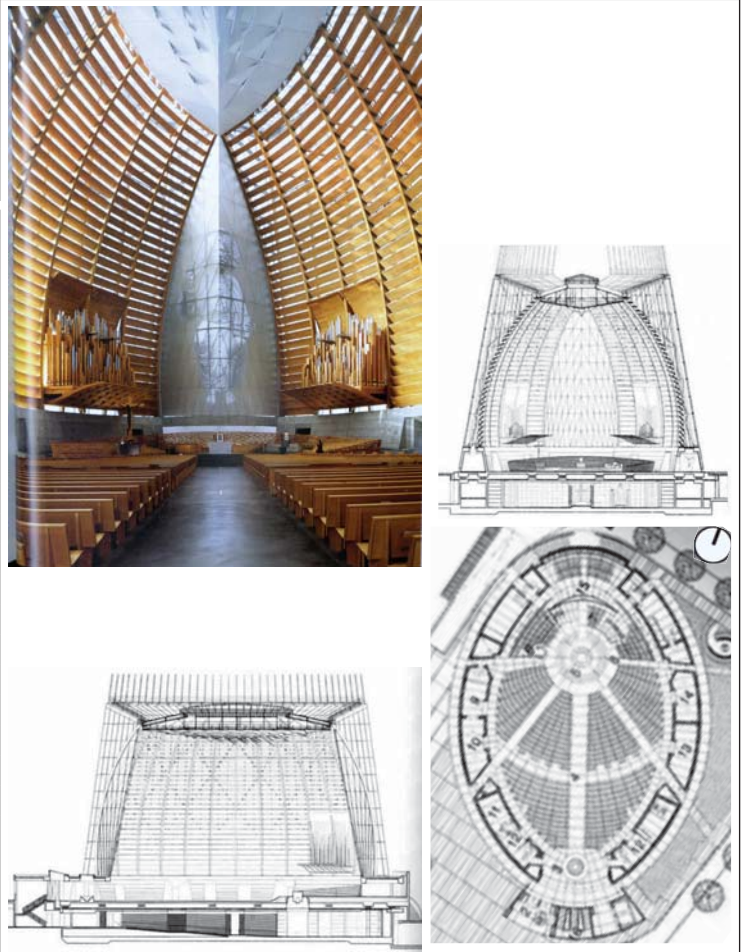
No.	Name	
70	San Jorge Church	
	Architect Tabuenca & Leache Arquitectos	
Site	Year	Denomination
ES	2008	Catholic
Source	Type	
AU201112	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		南
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣のみ		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
A-p		



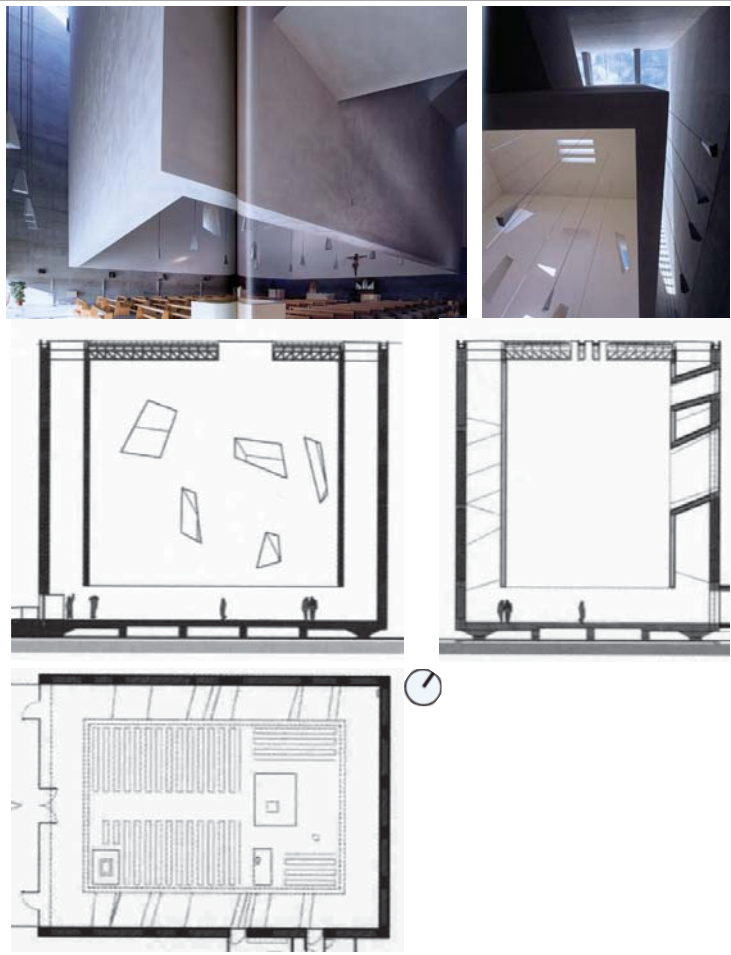
No.	Name	
71	Crematorium Heimolen	
	Architect Claus en Kaan Architecten	
Site	Year	Denomination
BE	2008	Non
Source	Type	
AU201004	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中欧のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-i		



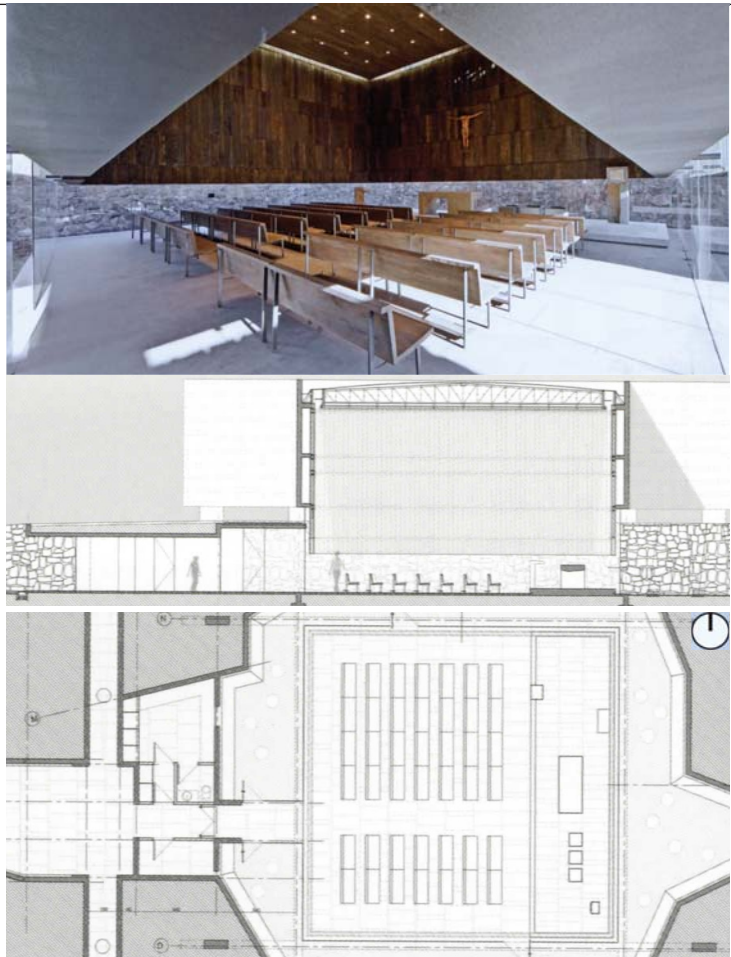
No.	Name	
72	Cathedral of Christ the Light	
	Architect SOM	
Site	Year	Denomination
US	2008	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU201502	Cathedral	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
谷形	谷形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北米		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部あり
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-a		



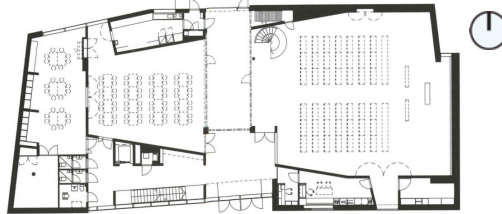
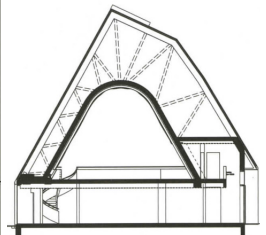
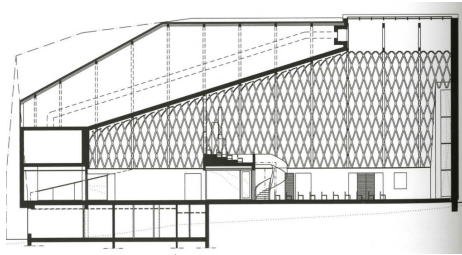
No.	Name	
73	Foligno Parish Complex	
	Architect	
Massimiliano Fuksas		
Site	Year	Denomination
IT	2009	Catholic (Roman)
Source	Type	
AU201112	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
身廊のみ	中央のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
I-i		



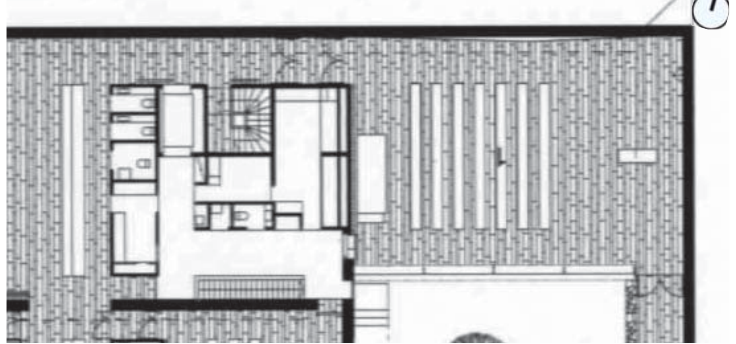
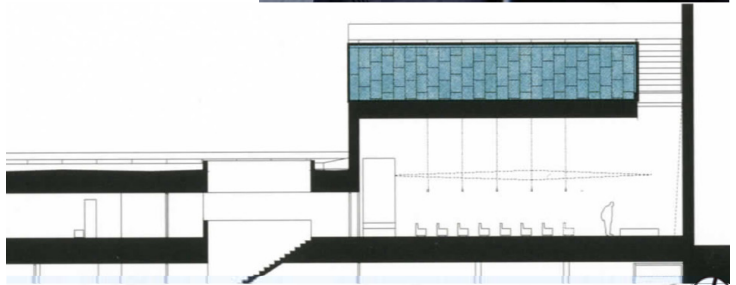
No.	Name	
74	Retreat Chapel	
	Architect	
Undurraga Deves Architectos		
Site	Year	Denomination
CL	2009	Catholic
Source	Type	
AU201112	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
南米		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-p		



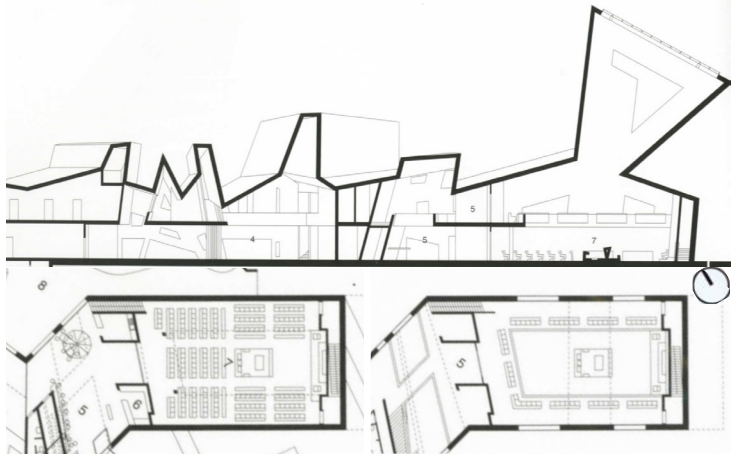
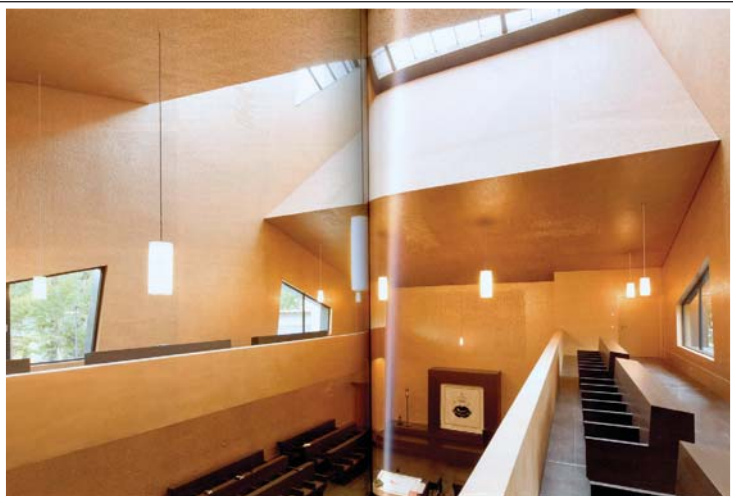
No.	Name	
75	Kuokkala Church	
	Architect Anssi Lassila/Lassila Hirvilammi Architects	
Site	Year	Denomination
FI	2010	Luther
Source	Type	
AU201107	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
片流れ形一前	山形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-p		



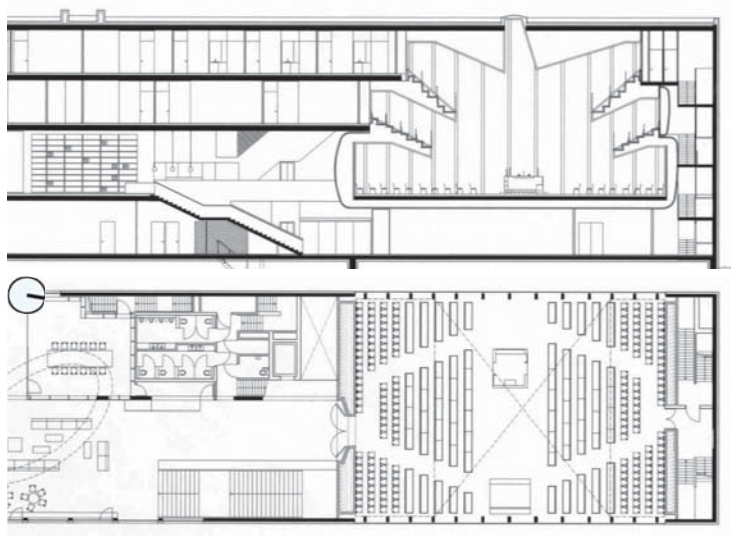
No.	Name	
76	Chapel of St. Lawrence	
	Architect Avanto Architects	
Site	Year	Denomination
FI	2010	Luther
Source	Type	
AU201112	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	片流れ形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
複数	上突出/突出なし	頂部あり/頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+周縁	周縁のみ	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-p		



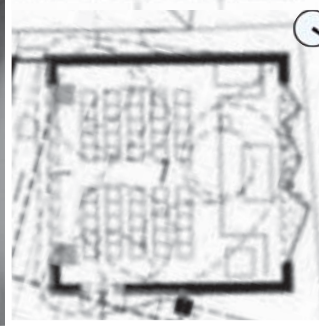
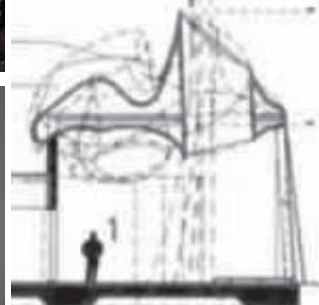
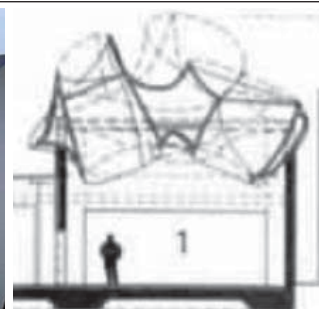
No.	Name	
77	Jewish Community Center of Mainz	
	Architect	
	Manuel Herz Architects	
Site	Year	Denomination
DE	2010	Judaism
Source	Type	
AU201112	Synagogue	
4.2.1 対称性とプロポーシオンからみた礼拝空間の平面形		
プロポーシオン		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		包含
4.2.3 会衆席の配列		
交差		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
山形	平形	祭壇方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		東
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
G-a		



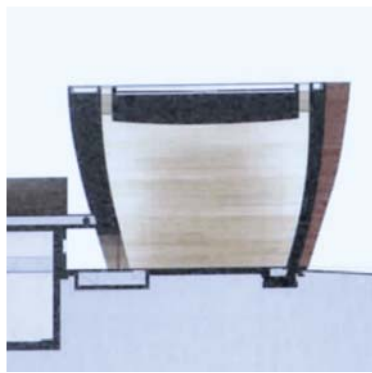
No.	Name	
78	Synagogue LJG	
	Architect	
	SeARCH	
Site	Year	Denomination
NL	2010	Judaism
Source	Type	
AU201112	Synagogue	
4.2.1 対称性とプロポーシオンからみた礼拝空間の平面形		
プロポーシオン		対称性
横長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
内陣		包含
4.2.3 会衆席の配列		
対面		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	谷形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部以外
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣のみ	中欧+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
B-a		



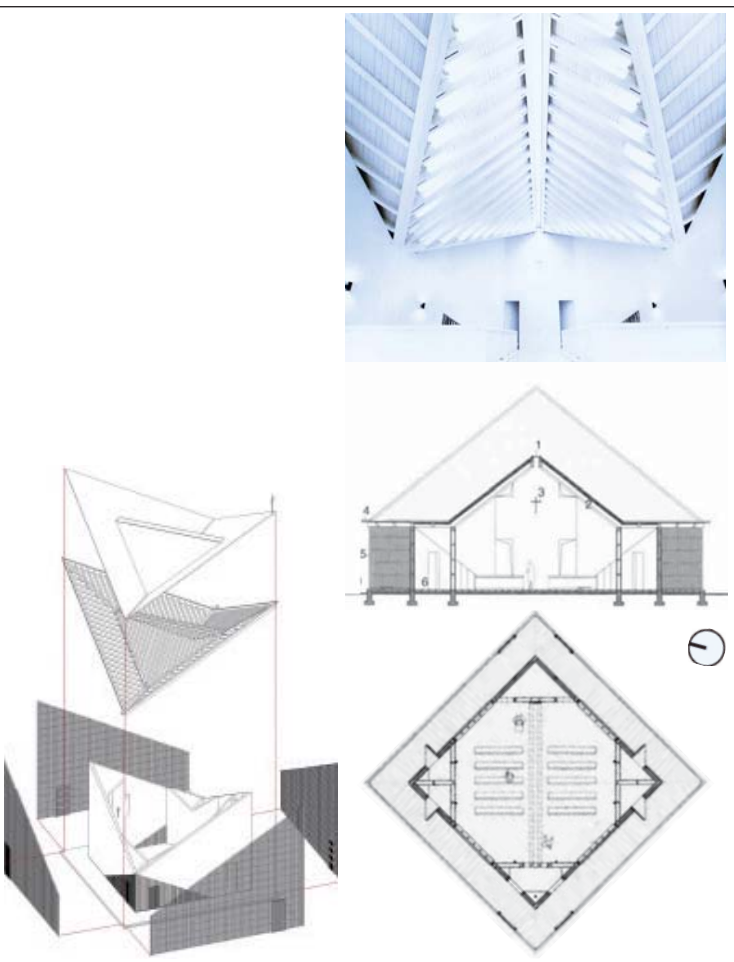
No.	Name	
79	Martin Luther Church Hainburg	
	Architect Coop Himmelblau	
Site	Year	Denomination
AT	2010	Luther
Source	Type	
GC12	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
均等		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	平形	傾斜なし
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
中欧		北
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上下突出	頂部なし
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		中欧のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
E-i		



No.	Name	
80	Kamppi Chapel	
	Architect K2S Architects	
Site	Year	Denomination
FI	2012	Luther
Source	Type	
AU201208	Church	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
プロポーション		対称性
縦長		対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
中心に位置する領域		内陣と身廊の位置関係
身廊		並置
4.2.3 会衆席の配列		
平行		
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
谷形	谷形	両方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域		祭壇の方位
北欧		西
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	上突出	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域		周縁に対するトップライトの位置
内陣+身廊		周縁のみ
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
H-p		



No.	Name	
81	Nanjing Wanjing Garden Chapel	
	Architect	
	Zhang Lei	
Site	Year	Denomination
CN	2014	Non
Source	Type	
AU201603	Chapel	
4.2.1 対称性とプロポーションからみた礼拝空間の平面形		
	プロポーション	対称性
	均等	対称
4.2.2 内陣と身廊の配置		
	中心に位置する領域	内陣と身廊の位置関係
	身廊	包含
4.2.3 会衆席の配列		
	平行	
4.2.4 天井傾斜からみた礼拝空間の断面形		
祭壇方向の断面形	直交方向の断面形	断面パターン
平形	山形	直交方向傾斜
4.3.1 所在地の地域と祭壇の方位		
所在地の地域	祭壇の方位	
アジア	東	
4.3.2 トップライトの断面配置		
種類数	断面形	断面位置
単数	突出なし	頂部のみ
4.3.3 トップライトの平面配置		
トップライトが配置される領域	周縁に対するトップライトの位置	
内陣+身廊	中央+周縁	
4.4.1 トップライトの配置からみた礼拝空間の形態的特徴		
F-a		



謝辞

本論文は、東京工業大学大学院環境・社会理工学院建築学系安田幸一研究室において取り組んできた研究を博士学位論文としてまとめたものです。研究を進めるにあたり、多くの方々にご指導、ご協力いただきました。

まず、東京工業大学大学院教授の安田幸一先生に深く感謝の意を表したいと思います。博士課程学生として研究室に加えていただいて以降、プロポーザルや実務など、数多くの設計活動に参画させていただく中で思考した、内部空間の質に関わる光や、空間の質を決定づける天井という建築部位に対する関心が本研究に通底するテーマとなりました。また、2011年3月11日に発生した東日本大震災直後にも関わらず、当初の私の研究テーマであった大学キャンパスのためのアメリカ東海岸への視察にご同行いただいたことが、トップライトに関する研究を始める直接的な契機になりました。そのような数多くの貴重な機会を与えてくださったことに深く御礼申し上げます。

また、安田幸一研究室に助教として在籍されて以来、ご自身の研究室をもたれた以降も、多くのご指導とご助言をいただいた東京工業大学大学院准教授の村田涼先生にも深く御礼申し上げます。

そして、本研究は安田研究室の多くの卒業生、学生諸氏の多大なる努力と協力の賜物でもあります。本研究の内容に直接的に携わった鈴木春奈氏、芳本晃大朗氏、そして関連するテーマの元で共に議論した高橋なつみ氏、飯塚麻人氏、伊藤拓也氏をはじめとする研究室のみなさまに深く感謝の意を表します。

さらに、博士学位論文としてまとめる上で必要不可欠であった研究に対する姿勢をご指導いただいた学部の指導教員である東京工業大学名誉教授の青木義次先生、及び、修士課程の指導教員である同大学院名誉教授の大野隆造先生に感謝の意を表したいと思います。

また、本論文の審査をしていただいた東京工業大学大学院の奥山信一教授、塚本由晴教授、山崎鯛介教授、村田涼准教授、塩崎太伸准教授には貴重なご助言を頂きました。深く御礼申し上げます。

最後に、いつも暖かく支えてくれている家族に深く感謝の意を表したいと思います。

2020年1月 内藤 誠人